	函	号
建武中興の本義　平泉澄　三版　至文堂　昭九 三一二頁	六六九	三五イ
同　六版	六六九	三五ロ
建武二年記　二三丁　和　写　三浦周行旧蔵本	八四八	一七四
建武之忠臣畑将軍　畑時能公顕彰会大聖寺支部編 石川県大聖寺町　同支部　昭一一　四三頁	七〇七	三一八
原綿性能論　大島亮治訳編　大阪　日本紡織研究所 昭一三　一七四頁	七四一	三〇
原野（満人作家小説集十）　大内隆雄訳編　三和書房 昭一四　四五〇頁	七八七	三五
原野（古　丁）	七九九	四三
小巷（古　丁）	七八〇	二六〇
洪流の陰影（小　松）	七八〇	四三
人造絹糸（小　松）	七〇九	一三
黄昏の後（夷　馳）	三〇一	一九
アリョーシャ（田　兵）	七四九	九三
隣り三人（遠　犀）	八四八	七五
彼の苦へ（何醴微）	六八五	一三
嫁（何醴微）	七〇一	一九
雷同的人物三種（今　明）	八二七	一五九
老劉の正月（盤　古）		
哈爾浜（遼　丁）		
権利金老舗料　造作買取請求学説実例総攬　水木信夫 神戸　統一判例研究会　昭一二　三九六頁		
権利質の設定と実行手続　上田啓次　文雅堂　昭一四 二四三頁		
権利闘争論　イエーリンク　松島烈雄訳註　郁文堂 昭一二　一七四頁		

	函	号
乾隆欽定四庫全書総目　目、撃、而、道、存、矣 江戸　和泉屋庄治郎等　文化五　六冊　和	八二四	五五
文化二年刊官版ニ同ン		
原料経済　佐藤弘　改造社 （戦時・準戦時経済講座第二巻）	七四三	三三
原料国策の対象ステープル・ファイバー（人造繊維）の話 大阪毎日新聞経済部編　大阪　大阪毎日新聞社 昭一一　一二二頁	七二〇	四
原料争奪の世界戦　ウーゴ・ナンニ著　下位春吉訳 改造社　昭一五　五四〇頁	七八八	九七
原料問題　渡辺鎮蔵　市川　渡辺経済研究所　昭一五 一五四頁	七九九	四三
建礼門院右京大夫集　佐佐木信綱校註　冨山房 （冨山房百科文庫第七八）	七八〇	二六〇
元禄快挙録　上、中、下篇　福本日南　岩波書店　三冊 （岩波文庫二一六四―二一七〇）	七八〇	四三
元録義挙雑纂　岩崎元一　成光堂　昭一二　四二六頁	七〇九	一三
元禄公事記録　嘉永五　一〇丁　和　写	三〇一	一九
元禄御法式　石井良助編　弘文堂 （近世法制史料叢書第一の内）	七四九	九三
元禄十四年正月廿四日禁裏御会始和歌　四一丁　和　写	八四八	七五
〔他五篇　元禄十四年正月十二日仙洞御会始和歌 元禄十五年正月廿四日内裏御会始和歌 元禄十五年正月十二日仙洞御会始和歌 元禄十六年正月十七日仙洞御会始和歌 元禄十六年正月廿四日公宴御会始和歌		
言論叢　西村茂樹　一五冊　和　手稿本	八二七	一五九
恋をしてみて　ジイド著　菱山修三訳　改造社 （改造文庫第二部第二八六篇）	七一〇	一七二
小石川区会史　上、下巻　小石川区役所編　同所 昭一四　二冊	七八四	四八
小石川区史　東京市小石川区役所編　同所　昭一〇 九九三頁	七〇一	三七
恋路ゆかしき大将　金子武雄編　筑波書店　昭一一 二〇五頁	七〇六	九六
御位署書　二六丁　和　写	八四七	五五
古泉千樫とその歌　橋本徳寿　三省堂　昭一四 三八四頁	七九七	三〇
小泉三申全集　小泉策太郎（三申）　岩波書店　昭一四 二冊	七七七	九
第一巻　織田信長　明智光秀 第三巻　随筆西園寺公		
小泉八雲新考　丸山学　北星堂　昭一一　二二八頁	七二四	四七
小泉八雲全集　第一書房発行　昭一一至一三　一一冊	七三三	二〇三
第一巻　異文学遺聞　支那怪談〔他二篇〕（大谷正信　落合貞三郎訳）		
第二巻　仏領西印度の二年間（大谷正信訳）		
第三巻　知られぬ日本の面影（落合貞三郎等訳）		
第四巻　知られぬ日本の面影　下巻（落合貞三郎等訳）		
第五巻　東の国から（田部隆次、戸沢正保訳）		
心（同　訳）		
第六巻　仏の畠の落穂（田部隆次等訳）		
異国情趣と回顧（落合貞三郎訳）		
日本お伽噺（稲垣巌訳）		
第七巻　霊の日本（大谷正信、田部隆次訳）		
影（岡田哲蔵等訳）		
日本雑録（田部隆次　大谷正信訳）	七一〇	一七二
第八巻　骨董（大谷正信　田部隆次訳）	四三五	一〇七イ
怪談（戸川明三等訳）		
天の河縁起そのほか（大谷正信　田部隆次訳）		
第一〇巻　文学論（落合貞三郎等訳）	七八七	一〇五
第一一巻　きまぐれ（落合貞三郎訳）		
クリーオール小品（大谷正信訳）	F13-Ma64-5ヴ	
神戸クロニル社説（同　訳）		
随筆八種（田部隆次訳）		
別冊　小泉八雲（田部隆次）		
恋する女　下　ロレンス著　伊藤整、原百代訳 三笠書房　（世界長篇小説全集第一〇の内）	七七七	三〇
小出楢重画集　同人画　春鳥会　昭一一　図版二九枚	七八七	三二八
普及版		
恋の禁煙　ペラム・グレンビル・ウッドハウス著 黒豹介訳　東成社　昭一五　三〇〇頁	七八七	一〇五
恋の手紙〔他一二篇〕　宇野千代　中央公論社　昭一四 二五八頁	五九五	四四四
鯉の髭　真下五一　京都　崩文社　昭一五　三九六頁　F13-Ma64-5ヴ		
恋人（小説集一）〔他一二篇〕　藤沢桓夫　竹村書房 昭一一　三一二頁	七九八	八五
恋人海を渡る　ウッドハウス著　岡成志訳　東成社 昭一五　二九七頁	三五三	八三五
興亜維新純粋日本教育の基礎　寺田弥吉　明治図書株 式会社　昭一四　三八四頁	七六五	二七
興亜一路　井上雅二　刀江書院　昭一四　三一〇頁	七六五	二七イ
同　補七版		
興亜議会論策全書　日満工業新聞社編　大阪　同社 昭一四　一九四頁	七七七	一〇四
第一一問一答軍用資源秘密保護法解説		

159.7-Ku61ヤ

	函	号
興亜教育の理想と実際　中野八十八　三友社　昭一四　二一二頁	二五二	八五三
興亜教育論　関口泰　三省堂　昭一五　三五六頁	二五二	八六一
興亜経済行脚　田村浩　巌松堂　昭一四　三〇九頁	七八	一六
興亜経済を描く　東京日日新聞社経済部編　一元社　昭一四　二六二頁	七六七	五八
興亜経済地理　佐藤弘　日本放送出版協会（ラヂオ新書第一五）	七九七	二〇〇
興亜経済の原理　加田哲一　ダイヤモンド社　昭一五　四一四頁	七八	七一
興亜経済の前途　石渡荘太郎　今日の問題社　昭一四　二二九頁	七六七	一三八
興亜現勢詳図　長友清編　大日本出版社　昭一四　一軸一冊	軸	三三
興亜建設の基礎知識　楢崎観一　大阪屋号書店　昭一五　三三一頁	七六七	二一〇
興亜国民東洋史　有高巌　同文書院　昭一五　四八六頁	七九〇	一六
興亜財界新人譜　投資経済社編　同社出版部　昭一四　三六〇頁	七六七	五六
興亜産業大鑑　興亜産業調査会編　訂　同会　昭一五　七四〇頁	七九六	八二
興亜産業の現地報告　興亜産業の現地報告刊行会編　同会　昭一四　二八四頁	七七五	一三四
興亜青年道　栗原美能留　日本青年館　昭一五　一八二頁	七一三	三九二
興亜地理教育の実践と体系　後藤博美　啓文社　昭一五　二六八頁	二五二	八五三
高圧工学　望月重雄　工業図書株式会社（日本工学全書）	二五二	八六一
高圧電気工学　望月重雄　工業図書株式会社（日本工学全書）	七八	一六
高圧電気工学原論　鳥山四男　電気之友社　昭一三　一五四頁	七六七	五八
興亜日本教育の新秩序　和歌山県女子師範学校附属小学校皇国教育研究部編　三友社　昭一四　三四〇頁	七九七	二〇〇
興亜日本、魂の教育道場　皇民錬成研究会編　帝国教育新聞社　昭一四　一八二頁	七八	七一
興亜日本の教育　広島高等師範学校附属小学校教育研究会編　宝文館　昭一四　三一六頁	七六七	一三八
興亜日本の国民教育義勇軍運動と拓植訓練　岩本憲治　昭一五　一七八頁	軸	三三
興亜農村青年の行き方　増田亮一　泰文館　昭一五　一九二頁	七六七	二一〇
興亜農民読本　山崎延吉　大阪府高石町　富民協会　昭一四　二九六頁	七九〇	一六
興亜の精神と仏教　加藤熊一郎（咄堂）　京都　顕道書院　昭一五　八六頁	七六七	五六
興亜の先覚大谷光瑞師　田中末広　愛国新聞社出版部　昭一四　二一四頁	七九六	八二
興亜の先駆　伊礼肇　郁文社　昭一四　三二六頁	七七五	一三四
興亜の礎石　全日本司法保護事業連盟編　全日本司法保護事業連盟（司法保護叢書第一九輯）	七一三	三九二
興亜の大陸教育　大日本学術協会編　モナス　昭一四　二一八頁	二五三	八四七
興亜貿易の研究　新田直蔵　大阪　大同書院　昭一五　五五七頁	七七五	一四七
考案記録　第二四回（昭和一〇年度上半期）至第二六回（昭和一一年度）　陸軍造兵廠編　同廠　昭一〇至一三　三冊	五六三	七五
興安南省地方情形調査書　興安南省民政庁文教科編　満洲帝国興安南省王爺廟　同科　康徳六　九六頁	382.22-Ko11ヤ	
広安門　桜井徳太郎　刀江書院　昭一四　一〇六頁	七六五	七五
弘安礼節　文政四写　二三丁　和	八四八	七八
皇威輝く武漢三鎮之展望　中支之展望姉妹篇　坂口得一郎編　上海　大亜公司　昭一四　図版四三枚	七六五	七三
高一国語教材研究　丸山林平　成美堂　昭一三　四一六頁	二六三、二	五四二
高一算術教材研究　矢野建治　成美堂　昭一三　三八二頁	二六三、四	三〇七
高一算術書解説（改正）　二階源市　明治図書株式会社　昭一二　四七七頁	二六三、四	二八〇
高一修身教材研究　倉沢剛　成美堂　昭一三　六二〇頁	二六三、五	一五七
高一新算術指導精案　池内房吉　東洋図書株式合資会社　昭一三　四三一頁	二六三、四	三一一
高一新算術指導精義　池松良雄　モナス　昭一二　七六二頁	二六三、四	二八五
高一新算術の指導　武井勇喜　明治図書株式会社　昭一二　四四二頁	二六三、四	二八四
高一理科教材研究　下泉重吉　成美堂　昭一三　三五五頁	二六三、七	二三三
豪雨に伴ふ神奈川県足柄上郡耕地被害並原因調査概要　秋葉満寿次　帝国耕地協会等　昭一三　八一頁	七六三	一九〇
行雲　野村益三　南洋水産協会　昭一二　二三三頁	二五九	七三一
耕雲雑筆　和合和夫　春陽堂（瑞穂叢書第二）	七七七	二八
行雲流水　上原芳太郎　有光社　昭一五　三五九頁	049-U36ヤ	
行雲流水　竹下澄人　山本茂登編　協和書院　昭一二　三六八頁	七二九	一五八
抗英世界戦争　武藤貞一　清水書店　昭一二　二八〇頁	七四二	一五六
光悦　横川毅一郎　アトリエ社（東洋美術文庫第一期第八巻）	七五一	一六九
光悦遺芳　恩賜京都博物館編　京都　便利堂　昭一〇　七一丁　和	四二七	三〇
甲越古状揃　倉吶陳人編　横山有裕書　江戸　須原屋茂兵衛等　安政二　五二丁　和	七六三	一八〇
光悦色紙帖（伯林東亜美術館所蔵）　解説共　美術研究所編　同所（美術研究資料第八輯）	四二三	一三六
光悦筆三十六歌仙　上、下巻、解説　福田翠光画　京都　芸艸堂　昭一一　三冊　和	三〇一	一二九
講演及び談話篇　（上、中、下）　外務省調査部訳編　第一公論社（孫文全集第六巻、第三巻、第五巻の内）	七六七	一六九
公宴御会和歌　二八丁　和　写　享保八年三月十八日石見国柿本社御法楽　播磨国柿本社御法楽　享保九年正月廿四日公宴和歌御会始	八四八	八
公園緑地叢書　公園緑地協会編　同会　昭一四　三四頁　第二輯　大阪に於ける「緑地運動週間」概況	七七九	六五

	函	号
皇王道新東亜建設論叢　田崎仁義　大阪　田崎仁義 昭一四　四冊　謄写版	一	三九
口蓋扁桃腺摘出法　大日本耳鼻咽喉科会第四四回総会宿題報告附録　笹木実　福岡　九州帝国大学医学部耳鼻咽喉科学教室　昭一五　一九頁	九八	三六九
航海力学　後編　荒木勤　巌松堂　昭一二	六六	三六
航海練習所要覧　昭和九年一〇月至昭和一三年一〇月	七七	三三
航海練習所編　同所　昭一一至一四　四冊	二九	七九
甲賀・大下・木々傑作選集　春秋社発行　昭一三至一四 三冊	七〇	三
第一　甲賀三郎 第七巻　霧夫人〔他九篇〕		
第二　大下宇陀児 第五巻　毒環 第七巻　凧〔他七篇〕		
豪華議事堂大観　石川正編　知進社　昭一二　四二頁 図版三六枚	七三	三五
合科教育研究叢書　成美堂発行　昭一三	六六	四四
第四　合科学習の実践（奈良女子高等師範学校附属小学校編）		
合科教育原論　入沢宗寿　明治図書株式会社　昭一四 二八三頁	八二	八
合科教育と算術教育　武井勇喜　建文館 （師範大学講座数学教育第五　数学教育特選題目の内）	二六	二七九
光学　第一（電磁光学）、第二（量子光学）　杉浦義勝 工業図書株式会社　二冊　（日本工学全書）	七八	九
光学（ニュートン）　アイザック・ニュートン著 阿部良夫　堀伸夫訳　岩波書店（岩波文庫一二六四 ―一二六七）	七九	四四
高岳（自歌自釈）　川田順　河出書房　昭一四 二〇一頁	七三	二九

	函	号
工学会大会記録　第三回　日本工学会編　同会　昭一一	五七	七四
工学会大会講演集　第三回（土木関係）　土木学会編 同会　昭一一	一四、五	五八
工学概論　南種康博　同文館　昭一四　二二四頁	七三	五八
光学硝子の精密加工　北川茂春、東条四郎　河出書房 昭一五　三二六頁	七五	一二
光学機械器具　山田幸五郎　誠文堂新光社 （最新精密機械工学大系第一〇）	七五	一〇六
工学共通用語集　日本工学会編　同会　昭一四　八三頁	七〇	二六六
工学研究撮要　第四号（昭和一三年）　学術研究会議工学研究委員会編　同会議　昭一三	七五	三六一
工学工業年報　昭和一四年至同一六年　日本工学会編 工学と工業発行所　昭一四至一五　二冊	一四、八	二六九
工学叢書　工人社発行　昭一三	七六	三四
水理設計　上巻（千種虎正）		
皇学叢書（新註）　物集高見編　広文庫刊行会　昭三 第八巻　万葉集 神楽歌 催馬楽 南京遺響（鳥将雅遥）	五五	四五
光学通論　大竹玄吾編　浜松　大竹玄吾　昭一三 二〇七頁	四六	四四七
工学博士長谷川謹介伝　長谷川博士伝編纂会編　同会 昭一二　三五一頁	七三	一〇九
工学博士広井勇伝　故広井工学博士記念事業会編　改 工事画報社　昭一五　二六六頁	六一〇	二一イ

	函	号
工学博士的場中追懐録　的場幸雄編　小田清　昭一三 一二六頁　和	三〇五	七三
工学物理　竹内時男　有象堂出版部　昭一四　三五九頁	七七六	一三九
工学フランス語　加藤嘗二　工業図書株式会社　昭一四 六〇九頁	七七一	三一
光学用グラス新興ガラス　田端耕造　共立社 （新興化学工業大系第二六）	七三三	三〇二
黄河志　黄河志編纂会編　上海　商務印書館 民国二五―二六　三冊	七八五	八九
第一篇　気象（胡焕庸編）		
第二篇　地質誌略（候徳封編）		
第三篇　水文工程（張含英編）		
光華抄　大谷智子　実業之日本社　昭一五　二七七頁	七七	五八
江花叢書　井上江花　高岡　江花会　昭一一至一二　二冊	一四、八	五四
第一四巻　越中史論賛		
第一五巻　越中史片影		
広雅疏義　銭大昭　静嘉堂文庫（静嘉堂叢書第二）	二三	六二八
黄河の水（支那小史一）　鳥山喜一　補　刀江書院 昭一一　三三二頁	五七八	三三イ
同　補二九版　昭一三	七三三	二五四イ
甲賀山伏とその一族　大伴茂　平凡社　昭一二 四六〇頁	七〇四	一六九
皇漢医学　第二巻　湯本求真編　再版　南江堂　昭一二	六〇	八六一イ
皇漢医学処方千載集　栗原愛塔（広三）編 皇漢薬堂出版部　昭一一　二一七頁	六〇	一四一〇

	函	号
皇漢医術百話　木村克己　温和社　昭一一　四〇六頁	六〇	一四〇八
鋼管王白石元治郎　井東憲　共盟閣　昭一三　三〇四頁	七六〇	三〇九
公企業論　神戸正一　専売協会　昭一三　一一六頁	七五九	七五
公儀御差合書　二四丁　和　写	八四七	二八
〔他二篇〕料理用捨之巻 当流献方食物禁戒条々		
坑気調整学(Mine Air Conditioning)坑内空気と鉱夫の能率　吉川岩喜、中野実　教修社　昭一二　二二五頁	七二八	一一〇
皇紀二千六百年画史　東洋文化協会編　同会　昭一四　一二八頁	七五五	三八
皇紀二千六百年記念青森県綜観　青森　東奥日報社発行　昭一五　九八頁　図版二二〇枚	四三〇	一三九
皇紀二千六百年記念印刷美術大観　島屋政一編　大阪大阪出版社　昭一五　二九〇頁	七六六	一〇三
皇紀二千六百年記念興亜産業大鑑　産業調査会編　同会　昭一五　七四〇頁	七九六	一〇三
皇紀二千六百年記念講話資料　明治図書編輯部編　明治図書株式会社　昭一五　三〇四頁	七九八	三一
皇紀二千六百年記念桑折町郷土誌　福島県伊達郡桑折醸芳尋常高等小学校編　福島県桑折町　同校　昭一五　四二八頁	七九〇	五三
皇紀二千六百年記念国産自動車全史　オートモビル社編　同社　昭一五　六五頁	七五五	六五
皇紀二千六百年記念自治産業発達誌　国際通信社編　国際通信社　昭一四　九〇八頁	七九	一二三
皇紀二千六百年記念富士展覧会図録　竹内四朗編　京都　芸艸堂　昭一五　図版一八枚　和	四二九	六三
皇紀二千六百年教育勅語渙発五十周年記念教育勅語関係文献目録　後藤政一編　大阪　教育勅語奉践会　昭一五　五二頁　和	七九九	二四七
皇紀二千六百年荘内楠公会記念誌　荘内楠公会編　鶴岡同会　昭一五　八四頁	七九六	一四七
皇紀二千六百年早春学校放送脚本集　波岡竜司　大阪文友堂　昭一五　二三六頁	七九八	三六
皇紀二千六百年奉祝運動会資料　久本弥吉編　啓文社　昭一五　三四八頁	二七六	八三
皇紀二千六百年奉祝歌謡集　日本作歌者協会編　同会　昭一五　一五二頁	七九八	五一
皇紀二千六百年奉祝記念油界百年史　中央経済新報社編　同社　昭一五　七七〇頁	七八九	一八三
皇紀二千六百年本院創立五十週年記念歴史と伝説の坂本叡山学院学友会記念図書出版会編　滋賀県滋賀郡坂本村　同会　昭一五　四五一頁	七九〇	八七
広義の特権全廃　禍根は内にあり　秋守常太郎　昭九　大阪　同人　一一二頁	七二五	二八
高級カメラの選び方　北野邦雄　アルス（アルス写真文庫第五）	七八〇	一七八
高級化粧品の作り方　山添長四郎　三圭社　昭一一　三三二頁	七三〇	四七
高級日文模範教科書　巻三　北京近代科学図書館編　北京　同館　昭一三	七五一	三〇三
高級葡萄露地栽培の実際　大石俊雄　泰文館　昭一三　二二二頁	七四七	八
孝経(今文)　小沢隆書　二四丁　和　複製	三〇三	一
孝経　武内義雄、坂本良太郎訳註　岩波書店（岩波文庫二三五二―二三五三の内）	七九七	二四四
孝経　藤井金吾解註　小寺謙吉　昭一一　六四頁	三〇三	二六三
鋼橋　下巻　三浦七郎　常磐書房　昭一一	六一四	二九イ
紅頬褪する時　久米正雄　新小説社　昭一一　四七五頁	六九九	九一
孝経絵巻　宇喜多一蕙原図　一軸　写	別七	五七
交響曲第六番(ベートオヴェン)田園　ベートオヴェン作曲　梁塵社　昭一五　一四八頁	八三	三三
孝経及東西洋の孝道　遠藤隆吉　巣園学舎　昭一一　一五五頁	七一六	六五
好況及び不況の理論　循還運動の理論的分析　ハーバラー著　宇治田富造訳　清和書店　昭一三　四六九頁	七五九	一三三
工業会計　黒沢清　千倉書房（経営学大系第二一）	七三五	二七
工業会計及原価計算　太田哲三　千倉書房（工業経営全書第一四巻）	七二七	六三
工業会計概論　土岐政蔵　同文館　昭一一　三二二頁	七三一	一二四
同　訂	七三一	一二四イ
工業会計実務捷成　杉田瀬平　杉田会計事務所出版部　昭一三　一六〇頁	七四八	四一
工業会計大要　岡本正道　明倫館　昭一一　一四五頁	六二七	一三七
工業会計の常識(新訂)　村瀬玄　千倉書房　昭一四　二四〇頁	六〇六	三九イ
工業会社事業成績調　昭和一三年下期、昭和一四年下期　日本勧業銀行調査課編　同課　昭一五　二冊	一四八	三七一
工業会社ニ関スル諸統計　昭和一四年八月、昭和一五年三月、昭和一五年一〇月　日本勧業銀行調査課編　同課　昭一四至一五　三冊	七九一	三三五
工業化学雑誌　総索引　第一編(明治三一年)至第四〇編(昭和一二年)　工業化学会編　同会　昭一三　一三六頁	雑四九	八三
工業化学測定法　松井元太郎、神原周　共立社　昭一三　二一四頁	七四八	八一
工業化学読本　西沢勇志智　太陽閣　昭一二　二九〇頁	七三六	二
工業化学モノグラフ　理化学書院発行　昭一四至一五		
第一　薄荷及合成薄荷（小野嘉七）	七三六	六三
第二　水（小栗捨蔵）	八九	三五
第三　接着剤（蜂屋貞秀）		579.91-H11-2ヴ
孝経刊誤合纂　内田周平編　谷門精舎発行　昭一一　和　一二七	三一	三六
孝経刊誤（朱文公）	七二七	
孝経刊誤師説（著者不詳）	七三一	六三
孝経刊誤講義（稲葉黙斉著　篠原惟秀編）	七三一	一二四
孝経刊誤口義（著者不詳）	七三一	一二四イ
孝経外伝（山崎闇斎編）		
工業基礎物理学　一瀬正己　培風館　昭一五　三九四頁	四六	四八一
工業教育と数学教育　梶尾二郎　建文館（師範大学講座数学教育第五　数学教育特選題目の内）	二六三、四	三七九
交響曲海道東征　北原白秋作詩　信時潔作曲　共益商社書店　昭一五　八三頁	七七九	一四〇

交響曲第九番(ベートオヴェンI)　ベートオヴェン作曲　梁塵社　昭一五　一九六頁　函 七三　号 一三四

交響曲第三番(ベートーヴェンI)　変ホ長調(英雄)　ベートーヴェン作曲　春秋社編　同社　昭一一　一六三頁　七一〇　七

交響曲第三番(ベートーヴェンI)　英雄　ベートーヴェン作曲　梁塵社　昭一五　一七四頁　七三　一三九

交響曲第六番(チャイコフスキイI)　悲愴　チャイコフスキイ作曲　梁塵社　昭一五　二〇八頁　六三　三四

交響曲四十番(モーツアルトI)　ト短調　モーツアルト作曲　梁塵社　昭一五　六六頁　六三　三一

工業組合運動の第一線より　佐野卓男　明倫館　昭一一　五七四頁　七三　三四

工業組合解説　小池金之助　昭和図書株式会社　昭一三　四九七頁　七五〇　二九

同　新制版　昭一五　七五〇　二九イ

工業組合関係法規　工業組合中央会編　同会　昭一一　三六六頁　一四、七　七四五

同　増補改訂　昭一二　一四、七　七四五ロ

工業組合経営論　川端巌　森山書店　昭一二　三五九頁　七三八　九四

同　増訂　昭一五　七三八　九四イ

工業組合叢書　工業組合中央会編　同会　昭一五　一一二頁　七九九　三四三

第一輯　中小工業と有限会社

工業組合登記提要　佐野卓男　工業組合中央会　昭一五　三六四頁　509.16-Sa66ヲ

工業組合に於ける転業事例　第二至三輯　工業組合中央会編　同会　昭一四　二冊　七五一　二七八

工業組合年報　昭和一二至同一四年版　工業組合中央会編　同会　昭一三至一五　三冊　一四、八　一〇五

工業組合の常識　川端巌　千倉書房　昭一五　三〇三頁　509.16-Ka91ヲ

工業組合法　清水兼男　大阪　大同書院　昭一四　三四八頁　七七　一三

工業組合法改正の解説　川端巌　森山書店　昭一二　一二頁「工業組合経営論」ノ附録　七三三　二六三

工業組合名簿　工業組合中央会編　同会　昭一二至一三　六冊　一四八　一六一

昭和一二年一月一日現在

昭和一二年三月三一日現在

昭和一二年六月三〇日現在

昭和一三年一月一日現在

昭和一三年四月一日現在

昭和一三年九月一日現在

工業組合論　磯部喜一　甲文堂　昭一一　七五〇頁　七三一　七五

工業経営講座　非凡閣発行　昭一一至一三　一二冊　七一八　九九

第一巻　工業の企業形態　(池田寿太郎)

工業経営総論　(松岡久雄)

工業経済組織　(神谷啓三)

第二巻　工業の位置選定　(田中一斉)

第三巻　工業の管理組織　(神馬新七郎)

工業の経理組織　(同著)

第四巻　工業人事管理総論　(佐藤富治)

産業心理　(淡路円治郎)

第五巻　工業材料の購買　(三輪寛)

工業材料の管理　(同著)

第六巻　科学的管理法・賃銀制度　(小倉康臣)

第七巻　原価計算　(長谷川安兵衛)

工業簿記　(芳野国雄)

第八巻　工業財務　(岩垂一至)

工業予算の立て方　(同著)

第九巻　工業経営分析　(亀井辰雄)

工業統計　(小田橋貞寿)

第一〇巻　工業の販売管理　(鈴木保良)

工業設備の組織　(進藤甲兵)

第一一巻　機械工業大意、化学工業大意　(谷田美樹、松本晃二郎)

第一二巻　工業関係法規解説　(野間繁)

工業経営資料　神戸　兵庫県工業会発行　昭一二　一四、五　三九四

第九号　軍務公用者待遇に関する調査　(兵庫県工業会編)

工業経営全書　千倉書房発行　昭一二至一五　一〇冊　七二七　六三

第四巻　化学工業経営　(内田壮)

第七巻　工業立地論　(川西正鑑)

第八巻　工場設備　(大槻喬)

第九巻　労務管理　(桐原葆見)

第一一巻　生産管理　(村本福松)

第一二巻　増補購売管理及倉庫管理　(上野陽一)

第一三巻　工場事務管理論　(金子利八郎)

第一四巻　工業会計及原価計算　(太田哲三)

第一五巻　工業経営比較　(黒沢清)

第一六巻　工場経営統計　(郡菊之助)

附　産業経営に関する統計資料　(小川保治編)

同　第八、一四、一六巻　新訂版　三冊　七二七　六三イ

工業経営総論　大河内正敏　千倉書房　昭一一　三三二頁　七一八　八三

工業経営の科学化　大河内正敏　再版　同人　昭一一　九六頁　六八三　四三イ

工業経営比較　黒沢清　千倉書房　(工業経営全書第一五巻)　七二七　六三

工業経済学　第一分冊至第二分冊　山田文雄　巌松堂　昭一三至一四　二冊　七五二　五三

同　訂再版　七五二　五三イ

工業経済地理(増補I)　工業立地論を中心として　川西正鑑　叢文閣　昭一三　四七八頁　六九八　一二六

工業経済論　北沢新次郎　東京泰文社　昭一三　四八八頁　七四八　一三八

孝経啓蒙略解　西晋一郎　目黒書店　昭一四　一九二頁　七六一　三〇

附　かながき孝経

工業原価計算及び会計　伊藤正一　巌松堂　昭一二　二一七頁　七三三　四六

工業研究輯覧　第三号　昭和一一年　資源局編

工業調査協会　一四、五　三〇一

鉱業工学　坪谷幸六等　修教社書院　昭一一　四五〇頁　六九七　一〇七

工業再編成論　川端巌　森山書店　昭一四　二九八頁　七八九　一六

工業材料　石井義雄　太陽堂　昭一三　七五三　三〇

第一巻　鉄及び鋼

工業材料の知識　石井義雄　信友堂　昭一三　一四〇頁　七五〇　一七五

工業仕入案内　昭和一三至同一五年版　日刊工業新聞社編　同社　昭一三至一五　三冊　一四、八　三三五

	函	号
工業実務講話　東京商工会議所編　森山書店　昭一一　四〇九頁	六九六	一七七
工業者の新体制　斎藤栄三郎　伊藤書店　昭一五　三七六頁	七七五	一九三
工業酒造の確立　鹿又親　日本醸友会　昭一二　九〇六頁	七〇六	三七七
工業所有権法　蔦優美　日本評論社（解釈法令叢書第七）	六六八	三〇一
工業所有権保護同盟条約説義　吉原隆次　有斐閣　昭一三　一六五頁	七五六	一三五
孝経心解（評註）附　孝道詩歌金言集　吉原良三（章軒）　康文社　昭一四　一一八頁	六六一	一三四
工業新路の発見　小峰柳多　科学主義工業社　昭一五　一三六頁	509-Ko64ヤ	
工業随筆　宮城音五郎　河出書房　昭一五　三三四頁	七七五	一〇九
工業数学高等数学　奥野保　修教社書院　昭一五　三二三頁	七七二	一五五
工業数学叢書　修教社発行　昭一二至一四　七冊	七三二	一四九
第二　幾何（織田　隆）		
第三　平面三角法（藤井鹿三郎）		
第六　積分（中山　透）		
第八　微分方程式（帆足竹治）		
第九　電気工学円線図（小串孝治）		
第一〇　双曲線函数（広田友義）		
第一一　二次元問題（宮本慶己）		
公教聖歌集　光明社編　三版　札幌　同社　昭一一　二七五頁	六四七	一九九

四〇二

	函	号
工業政策要論　森耕二郎　巌松堂　昭一一　四三八頁	七二	一〇〇
孝経善本集影　大阪府立図書館編　京都小林写真製版所出版部　昭一二　図版一〇〇枚　和　複製	四二七	四六
孝経善本展覧会目録　大阪府立図書館編　大阪　同館　昭一二　六六頁	七三三	八一
鉱業叢書　大阪　鉱業社発行　昭一二至一五　二冊	七四四	九一
第一編　断層の研究（浅野末太郎）		
第三篇　東京鉱山監督局管内金属鉱山（小山一郎）		
興教大師全集　上、下　覚鑁著　中野達慧編　富田敬教校訂　世相軒　昭一〇　二冊	六九八	三八
工業地安東　安東商工公会編　同会　康徳六　四二頁	七八一	四二四
工業地としての青森市　青森工業港期成同盟会編　青森　同会　昭一〇　六八頁	六八四	三一
工業地としての高松　高松工業振興協会編　高松　同会　昭一一　五一頁	七〇七	三〇六
同　昭一三	七五三	一四五
工業地として観たる富山県　昭和一一年版　富山県商工水産課編　富山　同課	一四八	一五〇
工業調査書　昭和八年　神奈川県編　横浜　同県	一四八	一四〇
工業調査書　名古屋市産業部編　名古屋　名古屋市役所　昭一一　九九九頁	六七四	八三
交響展　第三至四回　大内四朗、土屋高成編　京都　内田美術書肆発行　昭一一　二冊	三〇一	一〇六
工業動員叢書　日本工業協会編　日本評論社　昭一四　三冊	七七一	三六
第一巻　戦争と工業		
戦争と工業（伍堂卓雄）		

	函	号
工業動員（植村甲午郎）		
戦時生産力の拡充（山下興家）		
戦時に於ける軍需品の調達問題（森島種雄）		
第二巻　物資動員		
物資需給（竹内可吉）		
鉄鋼（阿部　豊）		
代用品（徳永晋作）		
事変下の規格統一問題（猪熊信二）		
中小機械工業問題（村岡嘉六）		
機械の互換使用問題（早坂　力）		
第三巻　戦争と労働		
職工養成問題（紀伊寿次）		
戦争と労働（古沢一夫）		
交替制度（武田晴爾）		
女工の使役（馬場桑夫）		
機械工養成問題（竹崎瑞夫）		
工業動員論　大同書院（戦争経済叢書第三編）	七三四	一一四
工業と工業政策　河津暹　有斐閣（経済政策体系第三巻）	七〇一	一一三
工業と人材教育　附欧米の状況　青木保　昭一一　一二頁	七〇七	六七
工業取引案内　昭和一三年度至同一四年度　日本工業新聞社編　大阪　同社　昭一三至一四　二冊	一四、八	三四三
工業日本精神　藤原銀次郎著　陳博藩漢訳　上海　上海日報社　昭一二　一二九頁	七三三	五
工業日本の先駆者たち　山本巌　西村書店　昭一五　一八〇頁	七八三	三九一
工業熱力学　大賀鼎二　アルス（アルス機械工学大講座第四巻の内）	六五八	三三五
工業熱力学（シューレー）第一至二巻　シューレ著　川下研介訳　コロナ社　昭一一至一四　二冊	七四〇	六四
工業年鑑　昭和一二年版、昭和一六年版　日本工業新聞社編　大阪　同社　昭一二至一六　二冊	一四、八	一五五
鉱業の出願手続及経営百般　附最新鉱業法令集成　寒川俊太郎　厚生閣　昭一一至一五　六〇八頁	七二四	二一
同　四訂増補	七一四	二一
孝経碑　内田周平発行　昭一一　二五丁　複製　和	三〇一	一三八
工業品規格統一調査会概況　第七、八版　商工省統制局編　同局　昭一一至一二　二冊	六三五	四五
工業物理化学　第一、二巻　三宅三郎　工業図書株式会社　二冊　（日本工学全集）	七五六	七四
工業分析化学実験　上、下巻　平野四蔵　共立社　二冊　（応用化学叢書第一）	四七	七三九
工業分布論　アルフレート・ヴェーバー著　江沢譲爾訳　改造社　（改造文庫第一部第一六五篇）	七三〇	三九〇
鉱業法逐条註解　附諸手続様式　朝比奈治郎　福岡　三光社印刷所　昭一一　四二二頁	七一三	一〇
工業方面に於ける電子管の応用　第一、二巻　カイス・ヘンニー著　大河内友二、村上俊男訳　コロナ社　昭一二　二冊　（新撰電気工学海外名著集第一二）	七一三	六九
鉱業法要義　平田慶吉　有斐閣　昭一二至一四　四四七頁	七一六	六九
同　補再版	七一六	六九
工業簿記提要（改訂）　吉田良三　同文館　昭一三　三五〇頁	五六三	三四八

	函	号
工業簿記と原価計算　吉田良三　一四版　同文館　昭一二　三八〇頁	五九一	一六イ
工業簿記の研究　山辺六郎　三省堂　昭一一　二三四頁	679.7-Y18ヴ	
工業薬品年鑑　昭和一三至同一六年版　東京薬品日報社調査部編　同社　昭一二至一五　四冊	一四、八	二〇一
工業薬品要綱　薬石日報社編輯局編　大阪　同社　昭一二至一五　三三四頁	七三二	七七
同　再版	七三三	七七
工業用鋼鉄（オーバーホッフェルン）上巻、下巻　オーバーホッフェル著　三橋鉄太郎訳　コロナ社　昭一四　二冊	七三三	一〇
工業用ゴム　柿元義秀　共立社　昭一四	七三一	四九
（最新工業材料叢書第一四）		
工業用材料（ジャッヂー）第一至三巻　ジャッヂ著　浅川勇吉等訳　コロナ社　昭一二至一四　三冊	七四〇	八
工業用パッキングの話　小林朔郎　大阪　岡福商店　昭一二　九六頁	七三九	五五
工業立地及び立地変動　川西正鑑　経済研究会　昭一二　七四頁	七一五	三八
工業立地の研究　川西正鑑　日本評論社　昭一四　六五六頁	502.9-Ka96ヴ	
工業立地変動論　川西正鑑　中興館　昭一一　二九六頁	七三一	二六
工業立地論　川西正鑑　千倉書房　（工業経営全書第七巻）	七三七	六三
紅玉（ヘッベル短篇集）　ヘッベル著　石中象治訳　改造社　（改造文庫第二部第三三一篇）	七三〇	一六五
合金学　後藤正治　冨山房　昭一五　一〇九四頁	五五三	一一七
第四巻　金属組織及総論並ニ熔解・鋳造・加工・其他		
航空医学　バウエル著　山口憲三訳　富倉書店　昭一一　一八八頁	七〇六	三九
航空英会話　日本航空輸送株式会社編　同社　昭一三　三〇〇頁	七五四	一七三
航空機　小川太一郎　アルス　（アルス機械工学大講座第一二巻の内）	六五八	三三五
航空機　国民工業学院編　同学院　昭一二　二一四頁	六八九	一三三
航空機及航空発動機設計資料　工業調査協会編　工業図書株式会社　昭一三　一三六頁	七五八	九八
航空機工学　東学社発行　昭一五　四冊	七三九	五八イ
第二　飛行機構造（中川守之、品川信次郎）		
第三　飛行機設計　上巻（三木鉄夫）		
第六　航空船工学（関根　仁）		
第七　飛行機電気工学（竹内願三郎編）		
航空機工学大講座　東学社発行　昭一二至一三　四冊	七三九	五八
第一巻　航空機治革史（駒林栄太郎）		
航空路・航空港・航空法規（松浦四郎）		
第四巻　最新図解飛行機構造（中川守之、品川信次郎）		
第七巻　最新図解飛行機工作法（駒林栄太郎）		
第一二巻　プロペラ（佐貫亦男）		
航空機・航空発動機　小川太一郎等　アルス　昭一四　二九七頁	七七九	一三四
航空機材料　石田四郎　アルス　（アルス工学全書第一〇）	七三〇	三三

航空機材料　金属篇　茨木正雄　大阪　大石堂出版部　昭一四　一一五頁	七三三	一三〇
航空技術叢書　育生社発行　昭一五　三冊	七三二	一三六
第一　航空発動機取扱解説（宮本晃男編）		
第二　ダグラス式DC―3型旅客飛行機取扱解説（宮本晃男編）		
第三　ロッキード式一四型高速輸送機取扱解説（宮本晃男）		
航空気象参考資料　羽田航空気象観測所　昭一五　謄写印刷	538.5-H29ヴ	
B輯二号　東京―京城間定期航空路気象調査（東条真義、俣野正春）		
航空記、翼　北村小松　岡倉書房　昭一四　三四〇頁	七八二	一四
航空機電気装備　遊上尚麿　工業図書株式会社　昭一五　三三一頁	七七二	一五〇
航空機用国際通信書　信号篇抜萃　逓信省航空局編　帝国飛行協会　昭一一　七八頁	六四七	二六〇
航空計器　佐々木達治郎、武田晋一郎　誠文堂新光社　（最新精密機械工学大系第二の内）	七九五	一〇六
航空計器　橋本宇一　アルス　（アルス新興機械工学講座第一三巻の内）	七四九	一〇
航空経済論　木村茂樹　日本評論社　昭一四　二〇八頁	七七五	四三
航空原動機　富塚清　訂補　工業図書株式会社　昭一一　二六〇頁	七〇二	八〇
航空工学最近の進歩　工業図書株式会社編　同社　昭一三　二三八頁	七四六	一三一
航空工学便覧　日本航空学会編　同会　昭一五　八五六頁	七九七	四二
航空工業ハンドブック　和久田信忠編　春陽堂　昭一五　七八二頁	七七一	一〇五
航空港建設の基本問題　東京市企画局都市計画課編　東京市役所　昭一四　四五頁	七八一	二四七
航空五年　附航空要覧　片岡直道　逓信学館　昭一二　一九一頁	七三九	七〇
航空写真測量　昭和一三年版　満洲航空株式会社編　川流堂　昭一四　二九五頁	七七九	四四
航空写真測量概説　日本空中作業会社編　船橋　同社　昭一二　三四頁	七一九	四〇
航空写真に依る森林調査　中山博一　興林会　（興林会叢書第一六輯）	五七九	三五一
航空殉職録　陸軍編、海軍編、民間編　航空殉職録刊行会編　同刊行会　昭一一　三冊	六三八	一六四
航空照明　若井三子雄　満洲航空株式会社　康徳三　二八頁	七〇七	六三
航空資料　星空会編　同会　昭一二　二七三頁	六四七	二六〇
航空政策論　楢崎敏雄　千倉書房　昭一五　二六六頁	七三五	三八
航空随想　飯沼正明　羽田書店　昭一二　二〇三頁	七九五	一一
航空船工学　関根仁　東学社　昭一四　三一五頁	七三七	二七
航空統計年報　昭和九年度（第五回）至昭和一三年度（第九回）　逓信省航空局編　同局　昭一一至一五　五冊	一四、四	八九七
航空二十年　相羽有　日本交通協会　（交通研究資料第三八輯）	五八六	二九五
航空日本大展観　朝日新聞社編　大阪　同社　昭一五　八頁　図版六四頁	七五五	一〇四
航空年鑑　昭和一一年至一四年　帝国飛行協会編　同会　昭一一至一五　四冊	五九三	三一

函　号

航空燃料　遠藤永次郎　丸善株式会社　昭一四　三九八頁　七三　一六〇
航空の技術と精神　藤田雄蔵中佐遺稿　藤田雄蔵著
　木村秀政編　朝日新聞社　昭一五　二八六頁　七一　六六
航空発動機　大友博　訂再版　丸善　昭一三　二一五頁　六八九　七イ
航空発動機　中、下巻　小川清二　工業雑誌社　昭一一
　二冊　五六七　一五一
航空発動機　国民工業学院編　同学院　昭一二
　一二〇頁　六九四　九三
航空発動機　富塚清、柴田浩　アルス
　(アルス機械工学大講座第一二巻の内)　六五八　三三五
航空発動機　渡部一郎　アルス
　(アルス新興機械工学講座第一〇巻の内)　七四九　10
航空発動機図集　工業調査協会編　工業図書株式会社
　昭一四　二四四頁　七七九　九六
航空発動機並計器　内藤邦策　誠文堂新光社
　(実用精密機械講座第一)　七二七　九九
航空発動機の故障とその取扱　坂本定治　山海堂出版部
　昭一三　六二頁　七五三　二九五
航空発動機の整備と運転法　畠山義三郎、加藤健次
　工業図書株式会社　昭一五　二〇六頁　七七三　一六三
航空発動機の設計　神蔵信雄　工業図書株式会社
　昭一一　四二四頁　七〇一　八七
航空発動機理論　第一、二　森山義一　アルス　二冊
　(アルス工学全書第二、六)　七三〇　三
航空部隊　筑紫二郎　時代社　昭一四　二六六頁　七八六　一五六
　附録　空中戦闘の解説

函　号

航空物理学　佐々木達治郎　共立社　昭一四　二五二頁　四六　三四六イ
航空無線　平岡寛二　工業図書株式会社　昭一五
　一六四頁　七九五　一四五
航空郵便の利用について　逓信博物館編　同館　昭一二
　四五頁　六五三　三七六
航空用語　航空評議会編　訂補　帝国飛行協会　昭一一
　四八四頁　三三三　六三六イ
航空要覧　昭和一〇年版至同一三年版
　逓信省航空局編　帝国飛行協会　昭一〇至一四　四冊　五一八　三二
航空力学　後編　荒木勤　巌松堂　昭一二　六六三　三六
航空流体力学(プラントル・ティーチェンス)　下巻
　プラントル、ティーチェンス著　新羅一郎等訳　コロナ
　社　昭一五　二五四頁「流体力学」上巻ノツヾキ　七四八　四三
校具教具の新研究　戸倉広雅　厚生閣　昭一一
　三七七頁　二六九、九　一三
郷倉奨励建設計劃概要　内務省社会局編　同局　昭一一
　三〇〇頁　七一六　九一
皇軍慰問産業調査満洲北支視察記　大阪実業組合聯合会
　編　大阪　同会　昭一一　四五八頁　七二七　五
皇軍慰問大陸に使ひして　橋本梅代
　大日本国防婦人会関東本部編纂部　昭一五　三七六頁　七九二　八四
皇軍慰問北支から中支へ　石井漠　日本教育資料刊行会
　昭一四　一五二頁　七八三　五
皇軍百万　木村毅　興亜文化協会　昭一五　三三三頁　F13-Ki394-10ヶ
工芸作物学(増訂改版)　松田秀雄　養賢堂　昭一五
　五一〇頁　五三七　一四七イ

工芸農産物要覧　昭和一四年度　農林省農務局編
　帝国農会　昭一五　一四、三イ　七四一
工芸百科大図鑑　国府田範造　同刊行会　昭一一至一三
　三冊　普及版　750.8-Ko91ヶ
　第一　建築、石造物、家具・調度、照明具、食器
　第二　服装、兵装・兵器、標幟類、宗教具、乗物
　第三　古鏡、紙製品、通貨、模様、紋章・徽章、楽器、雛人形、土器・石器・面、鬘、髷、袋物、玩具、雑
攻撃防禦ニ於ケル狙撃聯隊内ノ連絡　テイシチエンコ著
　陸軍教育総監部訳編　世界創造社　昭一五　一九三頁　七八三　三九二
高血圧症と其療法　佐々廉平　金原商店
　(臨床医学講座第一二〇輯)　六〇　一三六四
高血圧の成因と其の療法　加藤豊治郎　金原商店
　(臨床医学講座第四三輯)　六〇　一三六四
江月松風藁　巻之上、下　葛谷禅礎　宮城県松島町
　瑞巌寺　昭一三　二冊　和　三〇四　一九一
高原(句集)　大森桐明　東炎山房　(東炎叢書第六篇)　六五九　10
高原(歌集)　小林富美子　協和書院　昭一一　二二二頁　七一七　八八
高原　紀行と案内　深田久弥編　青木書店　昭一三
　四七一頁　七五六　四四
高原郷土史　柴田忠太郎(袖水)　高山　住伊書店
　昭一三　二七〇頁　和　三〇四　七〇
広厳大通禅師譜語集　沢舟(大通)著　栗木智堂編
　山梨県東八代郡御代咲村　広厳院　昭一二　一〇六頁
　一名妙亀譜語集　七三三　二四一
高原の日記　吉田絃二郎　新潮社
　(新潮文庫第一九八編)　六三〇　八

興言論　ことあげの本質　伊藤武雄　金鶏学院
　昭一一　三三頁　七〇七　一二四
口腔衛生講演法(増補改訂)　岡本清纓　九版
　日本口腔衛生社　昭一二　三五〇頁「理論と実際口
　腔衛生と講演法」ノ改題　五八　一六一イ
口腔衛生二十五年　小林商店編　同店　昭一三
　五五〇頁　五八　三五八
口腔細菌学提要　長親幸　金原商店　昭一三　一三五頁　五八　三五六
皇后陛下の御坤徳　社会教育協会　(婦人講座第七三篇)　五一　四五
考古学研究　浜田耕作　座右宝刊行会　昭一四
　六七五頁　七六六　七九
考古学参考品陳列目録　昭和一三年七月現在
　鎌田共済会博物館編　香川県坂出町　同会　昭一三　七三三　二三三
広告界図案集　広告界編輯部編　誠文堂新光社　昭一一
　図版七六枚　六五八　一五七
興国漢詩講義　仁木松雄　浩文社　昭一二　五二九頁　七〇三　一四八
皇国紀元二千六百年史　明治天皇聖徳奉讃会編　同会
　昭一二　六五八　一九八
皇国紀元論　亘理章三郎　国民教育会　昭一五
　二二四頁　210.02-W47ヶ
皇国教育精神読本　星兵三郎　吉川弘文館　昭一一
　六二三頁　三五九　六九七
皇国苦戦記　春陽堂発行　昭一二
　第一　国境第一戦の前後　(山中峯太郎)　七三八　一九七
広告経済総論　佐々木吉郎　中央書房　昭一二
　三八一頁　七三三　一八

	函	号
広告研究　昭和一一年版至同一五年版　日本電報通信社編　同社　昭一一至一五　五冊	六六	七
皇国憲法学（第一分冊）　天野徳也　巌松堂　昭一二	七六	一五〇
皇国史　上巻　長沼賢海　三省堂　昭一二	七六	六一
皇国史概説　上巻　高野忠男　松華堂　昭一三	七九	四五
皇国史教育の実践体系　長谷川喜三郎　第一出版協会　昭一四　二一二頁	二六二、六	三四七
皇国士道論　詔勅より観たる「武」及び「臣道」の本質　森清人　第一出版社　昭一四　一八八頁	七六一	八九
広告審議会事務報告書　昭和一二年度　同会編　大阪同会　昭一三	一四、八	三八
広告心理学　ウォーター・デイル・スコット著　松宮三郎訳　千倉書房　昭一四　四三七頁	七七六	一三
皇国精神講話　筧古彦　一〇版　筧博士著作物刊行会　昭一三　四九八頁	五九三	一九イ
広告宣伝方法　野元伊太郎　森山書店（商業経営指導講座第七巻の内）	七五三	二九四
広告相談　野元伊太郎　雄風館　昭一二　三一四頁	七三四	一〇六
皇国大日本史　渡辺幾治郎　朝日新聞社　昭一五　五四六頁	七九〇	一〇七
皇国体の真髄　松永材　日本主義研究所　昭一五　二四八頁	七九四	三三
皇国体の大義　渡辺八郎　訂再版　春陽堂　昭一二　二一九頁	六三七	五六イ
皇国大禹音韻図　五十子藤四郎　五十子順造　昭一二	七三三	八三

	函	号
皇国二千六百年史　藤谷みさを　大阪、東京大阪毎日新聞社、東京日日新聞社　昭一五　二一〇頁	九三	二四
皇国二千六百年史講話　帝都日日新聞社編　同社　昭一五　二三七頁	七九二	一六〇
皇国日本史　万朝報社調査部皇国日本史編纂局編　同局　昭一一	六九二	八七
皇国日本の信仰　佐藤定吉　イエスの僕会　昭一二　二〇二頁	二六二、六	三四七
広告年鑑　昭和一一年至昭和一四年　万年社　大阪同社　昭一〇至一三　四冊	七〇九	一三五
皇国年中行事精義　佐藤誠也　八光社　昭一五　二六二頁	三五八	一六四
皇国農民精神　相原言三郎　香川県仲多度郡榎井村上阪書店　昭一四　二八八頁	七九一	八三
広告の常識　栗屋義純　千倉書房　昭一四　二九七頁	七七五	三〇
皇国の姿　和田信二郎　目黒書店　昭一三　三四四頁	七三九	一一
皇国乃大詔　附聖語謹解　後藤邦治編　二松堂　昭一一　四一六頁	七〇六	六
広告の作り方　編輯研究会編　厚生閣　昭一四　二一八頁	七七五	九
広告の作り方と出し方　市山盛雄　峯文社　昭一四　三九二頁「新時代の広告文学」ノ増補改題	七四三	一〇四
皇国文学　聖文閣発行　昭一五　二一九頁	910.8-Ko24ウ	九三イ
第一輯　伝統の研究		
広告法論　高田源清　京都　立命館出版部　昭一一　四二二頁	七一六	一八

	函	号
皇国民読本　石山正夫　訂再版　平凡社　昭一五　五三〇頁	七六一	一六一
広告論叢　第二三、二七、二八、三〇輯　万年社編　大阪　同社　昭一一至一五　四冊	五三四	二四七
勾股弦再乗加点窺　古典数学書院　昭一二　二六丁　和　謄写版	三〇四	六〇
攷古質疑　葉大慶　再版　堀野屋仁兵衛　享和三　二冊　和	三〇七	六四
上冊　自巻一至巻三		
下冊　自巻四至巻六		
口語辞典　福永恭助、岩倉具実　神奈川県鎌倉町口語辞典出版会　昭一四　九四五頁	七六六	二一四
考古小録　紅野芳雄著　西宮史談会編　西宮　同会　昭一五　一一八頁	七九〇	九七
勾股整数　首巻　和田寧　古典数学書院　昭一三　和　謄写版	三〇四	一六三
口語俗語日本現代語法　松浦珪三　文求堂　昭一三　五五〇頁	七四五	五七
口語法教授研究　岩井良雄　目黒書店　昭一三　一七一頁	二六三、二	五四五
勾股容極数術解　和田寧　古典数学書院　昭一三　一五丁　和　謄写版	三〇四	一五六
咬菜軒五種　服部富三郎(拱)　名古屋　服部富三郎先生謝恩記念刊行会　昭一一　四冊　和	三〇三	八三
第一　孝経説		
第三　老子説		
第四　咬菜軒文鈔　附随筆書牘		
第五　東洋倫理学		
鋼材年報　第一〇号　昭和一三年版　日本製鉄株式会社販売部編　同社　昭一四	五七九	一三
公裁筆記　仁、義、礼、智、信　和　五冊　写　三浦周行旧蔵本	八四七	一〇三
公債利殖の仕方　白金光助　言海書房　昭一一　一七六頁「公債の買方売方」ニ同ジ	七〇九	三〇
工作機械　ゲー・シュレーディンガー著　森佐一郎等訳　コロナ社　昭一五　図版二五枚	532-Sc4ウ	
第四巻　図表編		
工作機械　関口八重吉、長谷川一郎　アルス　昭一四　二四八頁	七八五	三三
工作機械　関口八重吉、長谷川一郎　アルス（アルス機械工学大講座第七巻）	六五八	三三五
工作機械　第一、二、三　沼正治　共立社　三冊（実修機械工学講座第一）	七三三	一五七
工作機械最近の進歩　工業図書株式会社編　同社　昭一三　二二六頁	七五九	九イ
工作機械事業の現状とその対策　今井四郎　ダイヤモンド社　昭一四　一〇九頁	七七一	六一
工作機械と工具　相口孝生　有象堂出版部　昭一五　四三一頁	七九五	六三
工作機資料叢書　東京技術社出版部編　同社　昭一四　七〇頁	七八一	一三
第一輯　油圧式円筒研磨盤		
工作考案と製図の仕方　中川英一郎　修教社　昭一二　四三七頁	七四三	七一

	函号
工作実習機械熟練工になるまで　吉和田元資　日本工業社　昭一五　三二五頁	七三三
耕筰随筆集　山田耕筰　南光社　昭一二　四三三頁	七一四
紅沙集　山田知子　冬柏発行所　昭一四　二二七頁	八二三
黄山谷　石橋犀水　アトリエ社（書道文庫第一五巻の内）	七五一
江山抄　水原秋桜子　第一書房　昭一五　二三六頁	七八七
鉱山常識講座　大阪　鉱業社発行　昭一一　第一　金属鉱床編（久原幹雄）	七二四
高山深谷　第一、二輯　日本山岳会編　同会　昭一二　二冊	六四八
鉱山測量学　古賀辰巳　叢文閣　昭一三　三九四頁	七四五
鉱山調査と評価法　菅原公平　丸善　昭一一　四九〇頁	六五〇
鉱山読本　科学画報編輯部編　誠文堂新光社　昭一五　二二四頁	七七一
鉱山の開発と経営　山田復之助　訂三版　内田老鶴圃　昭一一　三二一頁	六二七
鉱山の知識　市川信　日本鉱業学会　昭一三　一七四頁	七五〇
鉱山の話　松村元　ダイヤモンド社（ダイヤモンド文庫第一三）	七八〇
鉱山発見読本　寒川俊太郎、豊沢豊雄　厚生閣　昭一五　一六三頁	七七一
鉱山模範従業員表彰事績書　昭一一至一三年度表彰　鉱山協会編　同会　昭一二至一四　三冊	一四、五
孔子　田崎仁義　三省堂（社会科学の建設者人と学説叢書第一四）	六七七
孔子（伝記小説上）　柳田泉　千倉書房　昭一四　三五一頁	七三三
同　続	七二四
孔子　和辻哲郎　岩波書店（大教育家文庫第一）	八二三
孔子鑑賞　大月隆仗　雲海社　昭一一　三〇三頁	七三一
交式斜乗捷法　菅野元健　古典数学書院　昭一三　一八丁　和　謄写版	三〇四
孔子教解説　北村佳逸　言海書房　昭一一　二七一頁「儒教哲学解説」ノ改題	六二六
孔子教大義　孔子の教と支那思想　服部宇之吉　富山房　昭一四　四一五頁	七六三
高次元形体とその鏡面異性体　福沢三八　同人　昭一一　一一三頁「可撓放射座標」ト合綴	六七三
工事事務取扱方　鳥居秀夫　工業雑誌社　昭一二　三五七頁	六八九
香字抄　解説共　京都　貴重図書影本刊行会発行　昭一一　一軸　複製　題箋ニハ「薬字抄」トアリ	ナ091-201
工事数学　熱伝導及拡散　伊藤徳之助　工業図書株式会社（日本工学全書）	七三九
孔子聖説考　上、下　平田篤胤著　平田鎮胤等校　二冊　和　写	八四八
江次第桃花御談議　一条兼良　二六丁　和　写　三浦周行旧蔵本	八四八
膠質化学概要　大幸勇吉　訂　丸善　昭一一　九一頁	四七
膠質学　下巻　鮫島実三郎　裳華房　昭一二	六五〇
好日紀行　矢の倉書店編　同書店　昭一三　三四二頁	七五〇
皇室記事の書方　東京日日新聞社編　同社　昭一一　六二頁	六八三
皇室敬語便覧　藤樫準二　東京日日新聞社　昭一五　一七三頁	七九七
皇室皇族聖鑑　明治、大正、昭和篇　東洋文化協会編　同会　昭一二　三冊	六三八
皇室事典　井原頼明　冨山房　昭一三　四一六頁	七五四
皇室聖鑑　皇典研究所編　同所　昭一一　一一四八頁　和	六三八
皇室大観　藤樫準二編　東京日日新聞社等　昭一二　五〇六頁	六九六
皇室と紀州　和歌山県編　和歌山　同県　昭一四　四二頁	七九六
吉野時代と勤皇の諸民（西田直二郎）　後醍醐天皇の経綻（魚澄惣五郎）　建武中興と紀州の寺院（伊藤只人）	三
皇室と寺院　佐野恵作　明治書院　昭一四　四二七頁	七六三
皇室と日本精神　辻善之助　大日本図書株式会社　昭一一　三三〇頁	七〇四
皇室と仏教　鷲尾順敬　大東出版社　昭一二　五四七頁	七三九
皇室略牒　昭和一〇年至一四年　宮内省図書寮編　同寮　昭一一至一五　五冊	九四
孔子伝　岡村利平　春陽堂　昭一二　三四六頁	七三四
孔子伝　附仲弟子列伝・語集　司馬遷著　藤原正訳註　岩波書店（岩波文庫一五六六）	三六九
工事と配線図　池田栄一　オーム社（電気工事読本第三巻）	六九八
工事年鑑　昭和一一至一二年、昭和一四至一五年　清水組編　清水組　昭一一至一五　四冊	七一九
孔子の生涯　附録老子の話　諸橋轍次　章華社　昭一一　一八八頁	六六五
孔子の人格と教訓　塩谷温　開隆堂　昭一三　一二四頁	七三八
侯爵久邇邦久伝　渡辺金造、武島嘉三郎編　飯田七三郎　昭一二　二六七頁	七三五
黄雀風　芥川竜之介　新潮社（新潮文庫第一九五編）	六三〇
公社債券喪失と善後処置　柴田泰雄　文雅堂　昭一四　二〇〇頁	七八八
公社債年鑑　昭和一一年版至一五年版　野村証券株式会社調査部編　大阪　同部　昭一一至一五　五冊	一四、四
公社債年鑑　昭和一一年版至一四年版　山一証券株式会社調査部編　同社　昭一一至一四　四冊	一四、四
郷社御厨神社誌　中山太郎編　栃木県足利郡梁田村　郷社御厨神社社務所　昭一一　四五頁	七三五
香樹院師金言録　山本竜音編　兵庫県竜野町　仏教親友会　昭一一　三〇三頁	七〇九
香樹院徳竜師　富士川游　厚徳書院（新選妙好人伝第八編）	一四二
鴻秋石川清話　児玉政介　金沢　石川県青年教育研究会　昭一三　四三三頁	七六〇
公衆衛生と家畜疾病との関係　山本脩太郎　中央獣医会　昭一三　二〇五頁	六一

	函号	号
公衆衛生読本　東京市保健局発行　昭一一	六二	四六六
第一冊　結核の巻　（同局衛生課編）		
甲州塩販売史考　山梨塩業株式会社編　甲府　同社		
昭一三　七二頁	七五三	四八
杭州城図会　小田嶽夫　版画荘　（版画荘文庫第二八）	七一五	二八九
甲州叢話　村松志孝（蘆洲）　顕光閣　昭一一　三三二頁	七一三	三三
濠洲の対日高関税と通商擁護法発動迄の経緯概略		
日濠協会編　同協会　昭一一　一二四頁	七〇七	一七三
高周波医学の理論と実際　綿貫英助　再版		
ラヂオ科学社　昭一三　二一七頁	六〇	一五四〇
高周波現象　第一巻　フント著　井上均訳　コロナ社		
（新撰電気工学海外名著集第一二）	七三三	六九
高周波絶縁物　ワルター・ステーゲル編　船曳春吉訳		
有象堂　昭一五　一九五頁	七九五	四九
甲州法度之次第解　附弓矢之秘事六ケ条並御備書付之事		
萩原頼平編　甲府　甲斐志料刊行会　昭一一　三〇頁	一四一	二六三
和		
高周波の生物学的研究　杉田平十郎　新科学社　昭一四		
二二二頁	七六九	七
講習用レントゲン学的解剖生理　斎藤大雅　南江堂		
昭一二　九五頁	四九	一三三
甲種小学書方手本解説　尋四、五（上）　山田義郎		
明治図書株式会社　昭一二　二冊	二六三、三	三四〇
甲種手本書方指導の理論と実際　尋一の巻　鈴木小江		
三成社　昭一一　三二一頁	二六三、三	四一五
甲駿における勤王の士野沢昌樹　秋山茂晃編　静岡		
谷島屋書店　昭一一　一四八頁　和	一一三	一七五

	函号	号
工場安全教本　警視庁工場課編　東京工場協会　昭一五	函	509.8-Ke27ヶ
四五九頁		
工場員向小住宅実例図集　同潤会編　同会　昭一四		
一一五頁	七八五	七六
附録　独身者共同宿舎設計図		
工場へ〔他一〇編〕　加賀耿二　東亜公論社　昭一五		
三二七頁	七九八	一一〇
工場会計実務講座　大阪府工業懇話会編　大阪　同会		
昭一二　一八六頁	七三三	二九
工場改善　日本の科学的工場管理　附録共　安藤弥一		
ダイヤモンド社　昭一五　二冊		509.5-A47ヶ
鉱床学　上巻　木下亀城　工業図書株式会社		
（日本工学全書）		561.1-Ki46ヶ
工場関係法規　東京能率研究所編　同文館　昭一五	七八九	一三
三四六頁		
工場関係法規（加除自在）　第一綴　大阪府工業懇話会編		
大阪　同会　昭一四	七七五	九二
工場関係法規全集　大阪府産業安全協会編　大阪		
同協会　昭一一　七二九頁	一四、七	七七五
工場関係法規の常識　佐々木健太郎　松華堂　昭一四		
五二八頁	七七五	一一〇
工場監督年報　第一九回（昭和九年）		
至二一回（昭和一二年）　附労働者募集年報	一四、八	五五
社会局労働部編　同部　昭一一至一三　三冊	七五三	二七
工場管理　御園生桂三郎　叢文閣　昭一三　五五〇頁		
工場管理資料　大阪　日本工業協会発行		
昭一〇至一三　三冊	六五三	八〇
第八号　兵庫県工業会原価計算研究委員会議事録（日本工業協会編）		
第九号　女工ノ素質（同会編）		

	函号	号
第一一号　中小鉄工業助成指導策（粟谷英彦）		
工場管理法精髄　中村清彦　千倉書房　昭一二		
一六四頁	七二四	一五
工場機械設備　古田正　有象堂出版部　昭一四		
三〇三頁	七七二	一三
工廠業務改善会議々事録		
華北交通株式会社工作部工廠課編　北京　同社		
昭一四　三冊	七五五	七八
第一回　旋盤、工具関係		
第二回　製罐関係		
第三回　再用品・倉庫関係		
工場経営　寺田武夫　叢文閣　昭一五　二五三頁		509.5-Te43ヶ
工場経営統計　郡菊之助　千倉書房		
（工業経営全書第一六巻の内）	七二七	六三
工場経営能率叢書　日本能率聯合会編　同会　昭一三	七五八	一三
中小工業ノ工場経営ト管理　前編（波多野貞夫）		
工場経営の実務　神馬新七郎　ダイヤモンド社　昭一三		
七三五頁	七五九	四三
工場経営論（新訂一）　国松豊　千倉書房　昭一三		
四三一頁	七五三	九七
工場減価銷却論　ゴールドン著　伊藤好道訳　思潮社		
昭一四　一一六頁	七八九	四六
工場研究会講演集　第三、四、七巻		
損害保険事業研究所編　同所　昭一一至一三　三冊	六八九	一
工場建築　平岡正夫　工業図書株式会社　昭一一		
三二九頁　（日本工学全書ノ内）	七〇二	四

	函号	号
工場鉱山音楽調査　協調会産業福利部編　同部		
昭一五　一三〇頁	七九九	三六八
工場鉱山環境整備叢書　協調会産業福利部発行		
昭一三	一四、五	七二四
第一輯　緑化と環境整備の要領（坂本金吾）		
工場鉱山産業報国会設立運営指針　鵜野久吾　大阪		
国民安全協会　昭一三　九一二頁	七〇二	一二八
工場鉱山労働法規　昭和一二年一月一日現行、		
昭和一三年五月三十一日現行　厚生省労働局編　協調		
産業福利部　昭一二至一三　二冊	一四、七	四五八
工場懇談会に就て　土井英明　大阪　大阪市人事課		
昭一三　二八頁	七三三	三七八
同　続	七三三	三七八
工場災害防止の研究と実例　斎藤鉄郎　太陽閣　昭一二		
三九二頁	七三三	一三七
工場事業場技能者養成令の施行に就て　職業協会発行		
昭一四　四五頁	七八一	九八
工場事務管理論　金子利八郎　千倉書房		
（工業経営全書第一三巻）	七三七	六三
工場写真術　青写真　鈴木陽　太陽堂　昭一三　三一六頁	七五六	七〇
工場従業員健康診断施行状況書　昭和一二年		
島根県警察本部編　松江　同部　昭一二　一九頁	六一	四九六
工場職制実例集　宇野信三　日本能率技師協会		
（商工経営実例全集第一製造之部第一輯）	七〇七	八三
工場生活と少年の教育　大塚好　錦正社　昭一四		
三一六頁	二七五、六	六四
江上清風　山元春挙画　山元清秀編　京都　芸艸堂		
昭一四　図版三一枚　和	三〇六	一一七

	函	号
工場設置案内　福田清作、三木清一　松山房　昭一四　九二五頁	七七六	10四
工場設備　大槻喬　千倉書房　(工業経営全書第八巻)	七二七	六三
工場設備の実務　麻生五郎　ダイヤモンド社　(ダイヤモンド実務新書第三)	509.5-A88ヶ	
工場組識の実際　小野寛徳　ダイヤモンド社　(ダイヤモンド実務新書第二一)	509.5-O672ヶ	
工場統計表　昭和九年至同一三年　商工大臣官房調査課編　内閣印刷局　昭一一至一五　五冊	一四、八	四九イ
工場動力節約法　通地暉一　ダイヤモンド社　昭一五　四六四頁	七九五	六九
工場と工作機械　相沢次郎　ラヂオ科学社　昭一四　三〇五頁	七七三	四八
工場内ノ検査ニ就テ　(第一七回全国研究会資料)　日本工業協会編　同会　昭一五　四五九頁	509.6-N774ヶ	
工場内福利施設に関する研究　特に其の構造及これが経営経済的影響に就て　大塚一朗　弘文堂　昭一三　九九二頁	七五三	九九
工場の窓から　森理一　大阪　日満工業新聞社　昭一四　一七九頁	七六三	一四五
香粧品化学　伊与田光男　工業図書株式会社　昭一一　二二六頁	七〇六	六
工場法健康保険法類集　能仁社編　四版　古屋　同社　昭一〇　五六三頁	一四、七	七三五
工場防空講習録　警視庁警務部警防課編　東京工場協会　昭一四　三〇八頁	七七三	八八
工場防空の概要　小倉尚　大阪　工場防護団本部　昭一二　五八頁	七七三	五
工場防空の栞　東京工場協会編　同会　昭一二　一〇五頁	七二五	三五〇
考証法顕伝　足立喜六　三省堂　昭一一　二九二頁	六九七	九〇
工場防護施設の実際　鵜野久吾　大阪　国民安全協会　昭一一　六六四頁	七三六	七
工場名簿　昭和九年末現在至昭和一二年末現在　台湾総督府殖産局編　台北　同局　昭一一至一四　四冊	六〇八	三五八
工場有害瓦斯予防の実際　氏岡正行　科学書院　昭一五　七一頁	七九九	一七五
工場用特殊タービン　大賀悳一　アルス　(アルス工学全書第一)	七三〇	三三
工場労務者の住宅難問題と一団地の住宅経営　東京市総務局都市計画課編　同課　昭一四　七〇頁	七九九	一八一
好色一代男(校訂)　井原西鶴著　鶴見誠校　雄山閣　(雄山閣文庫第一部第一三)	七三〇	二八三
好書故事　自巻第七九至巻第八一　近藤守重　和　(徳川時代舶載洋書目録第一輯)	一〇四	三七七
孔子論　東洋的ヒューマニズム　林語堂著　川口浩訳　育生社　昭一四　四二九頁	七六一	三三
黄塵　上田広　改造社　昭一三　二六五頁	七四四	一八六
黄塵紀行　村松益造　甲府　南塘文庫　昭一三　二一四頁	七四四	五三
高真空工学　須賀太郎　共立社　(電子工学叢書)	四六	四六六
鉱塵抄　坂本正道(星堂)　坂本良　昭一五　五六〇頁	七九八	二一七
更新文庫　新生堂発行　昭一二至一三　二冊	七一五	四二七
第一巻　ウエスレーの言葉　(田中亀之助)		
第二巻　ジョン・ウエスレーの信仰　(徳　憲義)		
行人裡　石田波郷　三省堂　(俳苑叢刊第一三)	七九七	二七
光瑞縦横談　大谷光瑞　実業之日本社　昭一一　二八六頁	七一四	一六
上野国分寺文字瓦譜　住谷修編　(昭一四)　一帖　拓本	一八〇	一九四
浩祐の彫刻と絵　藤井浩祐　昭和書房　昭一二　図版二六枚	七一九	四四
構図の纏め方　水平譲　アルス　(アルス写真文庫第四二)	七八〇	一七八
こうすればキット癒る呼吸器病の療養法　山宮新　京都人文書院　昭一四　三〇三頁		五三
附　再発と発病の予防法		四七
更生運動下の農村　茨城・兵庫及山形県下一農村に於ける農村経済更生運動調査報告　東京帝国大学農学部農業経済学教室編　同教室　昭一三　二四二頁	七四六	六六
合成液体燃料　常岡俊三　共立社　(新興化学工業大系第一)	七三三	三〇二
更生記(小説集一)　(他五篇)　高見順　昭森社　昭一五　三一四頁		F13-Ta43-28ヶ
厚生行政要覧　昭和一三年　厚生省編　同省　昭一三	一四、五	七八一
校正郷里雑記　八木美穂　静岡県小笠郡三浜村　八木美穂顕彰会　昭一一　一五〇頁	七一四	七九
合成香料　小野嘉七、木村清三　共立社　(新興化学工業大系第二)	七三三	三〇三
合成ゴム　下光太郎　丸善株式会社　昭一五　五八四頁		578.26-Sh51ヶ
合成ゴム　南洋栽培協会編　同会　昭一二　二四三頁	七四三	三一
合成ゴム　森山藤吉郎　東栄社　昭一四　一一二頁	七七三	八〇
合成ゴム文献集　帝国発明協会編　同会　昭一二　五六頁	七三三	八五
合成護謨論集　日本ゴム協会関西支部編　大阪　同部　昭一四　九六頁	七九五	二六
合成樹脂代用品の研究　森山藤吉郎　東栄社　昭一三　一八八頁	七〇三	一一六
合成樹脂プラスチック　西沢勇志智　内田老鶴圃　昭一五　六九三頁	七八九	四〇
広西省農村調査　中華民国行政院農村復興委員会編　再版　上海　商務印書館　民国二四　三八五頁	七九〇	六
広西省綜覧　神田正雄　海外社　昭一四　一〇五二頁		611.92-C62-2ヶ
興正寺略伝　小河雅夫　高松　昭一四　一二八頁	七八一	一四四
厚生新編　ノエル・ショメール著　デ・シャルモット訳補　馬場貞由等重訳　静岡　厚生新編刊行会　昭一二　八八六頁	七三一	八九
合成清酒製造法　山田正一、松井久夫　大阪　今野商店出版部　昭一五　一一五頁	七八九	一三九
構成々分を主としたる幼稚園遊戯の保育要諦　大阪市幼稚園共同研究会第六区編　大阪　同区　昭一四　一六四頁	二七六	七九八

	函	号
合成洗濯剤及浸透剤　麦島興　共立社（新興化学工業大系第六）	七三三	二〇三
皇清奏議　続編共　庫籍整理処編　旅順　同処　康徳三　一六冊　和	六七	四八一
更生叢書　札幌　北海道農会発行　昭一一	七一五	三一
第九　天地に参じ農道を歩む者（佐藤慶吉）		
構成地理学と国防政策　中村良之助　三省堂　昭一二　一九一頁	六八五	一三六
更生途上の町村を語る　厚生省社会局編　同局　昭一三	六八三	四一四
第四輯　更生運動の展望		
校正の研究　大阪毎日新聞社校正部編　大阪　同社　昭四　六四一頁	五八六	七二ロ
更生村浦里を語る　山浦国久　長野　信濃毎日新聞社出版部　昭一三　二三六頁	七五一	一九七
更生躍進の途上にある全村学校　福岡県社会教育課編　福岡　同課　昭一二　一〇二頁	七一五	三五二
合成有機工業薬品　下山吉郎　共立社（新興化学工業大系第九）	七三三	二〇三
合成燐光体　箱守新一郎　共立社（新興化学工業大系第一六）	七〇三	二〇三
航跡　旗艦年刊句集一九三五年版　日野草城（克修）編　旗艦発行所（旗艦叢書第二編）	六七七	三五
鉱石及び冶金産出物の工業分析法　工藤繁　修教社　昭一五　二三八頁	七九五	九一
鉱石鑑定法　科学画報編輯部編　誠文堂新光社　昭一五　四二六頁	七六九	六一

四一六

	函	号
耕雪句集　藤田耕雪著　藤田春梢編　京都　田中常太郎　昭一二　二一七頁	七三七	四七
香雪斎蔵品展観図録　平賀精一編　大阪　同人　昭一二　図版一五二枚　和	三〇一	一六三
香雪叢書　下田歌子　実践女学校出版部　昭一一　913.36-Sh51ヶ	七一五	三一
第七　源氏物語講義　第一巻　桐壺・帚木・空蟬		
江浙風物誌　沢村幸夫　東亜研究会　昭一四　一六二頁	七六五	七
皇戦　皇戦総力戦世界維新理念　高嶋辰彦　戦争文化研究所　昭一三　二四六頁	七六八	七四
紅選会逸品図録　第一　塚本商店呉服部編　京都　芸艸堂　昭一一　和	三〇〇	一〇三
鋼船構造規程　対米船舶提供記念財団編　同財団　昭一五　一五三頁　552.5-N77ヶ	七九九	一四
交戦国の資本力と資源力　渡辺銕蔵　渡辺経済研究所　昭一五　一六頁	七九九	一四
交戦国の物価政策　渡辺銕蔵　渡辺経済研究所　昭一五　二五頁	七九九	一五七
興禅護国論　竹田頴川　京都　文化時報社　昭一三　二一九頁	七五〇	三五
抗戦支那と到強　原勝　改造社　昭一二　二九九頁	七四四	四三
鋼船設計参考曲線図　逓信省管船局編　対米船舶提供記念財団　昭一四　図版一〇七枚	七一九	一〇九
抗戦の首都重慶　呉済生著　村田孜郎訳　大東出版社　昭一五　二八六頁	七六五	三一五

考選法規輯要　民国二四年一〇月　中華民国考試院考選委員会編　南京　同会　民国二四　一二四頁 | 七八一 | 三六〇

光線療法　大里俊吾　訂三版　金原商店　昭一一　三六四頁 | 六〇 | 一〇四一イ

構造強弱学　下巻　大藤高彦、近藤泰夫　改版　丸善　昭一二 | 五六二 | 一六イ

高層建築物火災防禦対策研究　警視庁消防部編　昭一一　一二八頁 | 六八四 | 三三五

同 | 七〇七 | 四九

構造図解和家具の製作と飾り方　小泉吉兵衛　東学社　昭一一　三一九頁 | 七一三 | 一〇六

高僧物語　鷲尾順敬　大衆仏教全集刊行会（大衆仏教全集第七） | 五九七 | 四六七

構造有機化学　後藤格次　岩波書店　昭一三　六一五頁 | 四七 | 三七〇

構想力の論理　第一　三木清　岩波書店　昭一四　二四五頁 | 七六二 | 五〇

酵素液仕込酒造法概説　東京税務監督局鑑定部編　日本醸友会　昭一一　一三六頁 | 七〇九 | 三一

楮及楮紙考　王子製紙株式会社編　王子製紙株式会社　昭一五　一三〇頁 | 七八九 | 一六五

酵素化学　総論、各論　田所哲太郎編　丸善株式会社　昭一四至一五　二冊 | 三四九 | 四三〇ニ

酵素化学工業全集　厚生閣発行　昭一四至一五　一一冊　第一巻　酵素化学総論（田所哲太郎、中村幸彦） | 七七六 | 一〇五

第三巻　酵素資源の研究（伊藤光治）

第六巻　醱酵工業第一（黒野勘六）

第七巻　同　第二（山田正一、松井久夫）

第八巻　同　第三（朝井勇宣）

第九巻　同　第四（松山茂助）

第一〇巻　同　第五（松本憲次、深井冬史）

第一二巻　台湾醱酵工業（中沢亮治、武田義人）

第一四巻　植産加工篇　第二（神　太郎）

第一五巻　植産加工篇　第三（平野茂等）

第一七巻　水産加工篇（奥田譲等）

高速ヂーゼル機関　大井上博　山海堂出版部　昭一五　五九〇頁 | 七九六 | 一五三

高速鉄道沿線土質調査試験成績並に其の方法及び応用例について　西井義一　大阪　大阪市電気局　昭一三　七九頁 | 七一三 | 一〇六

高速度発動機　酒井重蔵　有象堂出版部　昭一三　四四四頁 | 七一九 | 七五

高速療養　河村五郎　実業之日本社　昭一五　三六四頁 | 七四三 | 一三〇

恒続林思想　アルフレート・メーラー著　平田慶吉訳　岩波書店　昭一二　一八七頁 | 五三 | 四九三

江蘇省農村調査　中華民国行政院農村復興委員会編　再版　上海　商務印書館　民国二四　二四五頁　611.92-C62-3ヶ | 七三八 | 一三

皇祖発祥聖蹟　岩元禧　鹿児島　鹿児島史談会　昭一五　一〇九頁　291.97-I94ヶ | 七三八 | 七五

酵素利用工業概論　田所哲太郎編　丸善　昭一二　二一九頁 | 七三八 | 七五

甲組類函　春田永年　村田了阿手写　四一丁　和　写 | 八四八 | 一六六

	函	号
香村遺稿　乾、坤　奴田原俊吉(香村)著　奴田原滋子編　高知　奴田原滋子　昭一四　二冊　和	三〇九	四八
郷村建設論文集　第一集　梁瀬溟　訂三版　民国山東省鄒平　山東郷村建設研究院出版股　民国二五　二一二頁	六五八	一七三
公孫樹(句集)　望月雷衣　さつき砧支社　昭一五　一四一頁	七八三	三三五
皇代記　古典保存会発行　昭一五　二〇丁　和	三〇七	六五五
鴨脚光朝蔵ノ複製		
皇太后陛下大阪府行啓奉迎記録　大阪府編　大阪　同府　昭一三　二四四頁	七四九	五六一
皇太后陛下関西地方行啓愛知県記録　愛知県編　名古屋　同県　昭一三　三三八頁	七五三	五三
皇太后陛下行啓記　三重県編　津　同県　昭一三　四一五頁	七〇二	一三三
皇太子殿下御降誕記念施設調　愛育会編　同会　昭一一　二五〇頁	六八四	四〇一
皇太子殿下佐渡行啓記念誌　真野尋常高等小学校編　新潟県佐渡郡真野村　同校　昭一一　三〇一頁	六八九	二九
剛体ノ力学　玉城嘉十郎　内田老鶴圃　昭一一　二五一頁	四六	四二九
小うた集　春日とよ編　古今堂　昭一五　一六三丁　和	三一〇	二
小唄集　上、下　蓼胡蝶編　館なか　昭一三　二冊　和	六七	五四三
小唄名曲大全　第一編　吉田草紙庵　法木書店　昭一二　和	三〇四	七八
江談抄(尊経閣叢刊)　解説共　大江匡房　育徳財団　昭一三　一軸　複製		

	函	号
巷談宵宮雨〔他六篇〕　宇野信夫　共同書籍株式会社　昭一一　三一〇頁　和	六七	四九一
耕地拡張改良事業要覧　第一次至一四次　農林省農務局編　同局　昭一一至一四　四冊	一四、二ロ	二〇八
耕地拡張改良ニ関スル参考資料　昭和一二年一一月刊行、昭和一四年三月刊行　農林省農務局編　同局　昭一一至一四　二冊	三三七	四三三
高知気象五年報　昭和六年至同一〇年　高知測候所編　高知　同所　昭一二　謄写版	一四、六ニ	七四イ
〔高知刑務所〕刑務一覧表　昭和一四年　高知刑務所編　高知　同所　昭一五	一四、六ロ	三五イ
高知県移出入統計　昭和一〇、一一、一三年　高知県総務部統計課編　高知　同課　昭一一至一五　三冊	一四、二ロ	三四
高知県気候誌　第一篇　雨　高知測候所編　高知　同所　昭一二	七三三	一〇二
高知県気象年報及月報　昭和八、一一年　高知測候所編　高知　昭一〇至一三　二冊	一四、六ニ	三四三
〔高知県〕米統計　昭和一〇年至一四年　高知県総務部統計課編　高知　同課　昭一一至一五　五冊	一四、二ロ	三五七
〔高知県蚕業試験場〕事業成績　昭和一〇年度(第一八号)至昭和一四年度(第二二号)　同場編　高知県野市町　同場　昭一一至一五　五冊	一四、二イ	一七〇
高知県蚕業試験場報告　第七至八号　同場編　高知県野市町　同場　昭一二　二冊	一四、二イ	六三三
高知県人士録　南人社編　高知　同社　昭一一　七一二頁	七一〇	六九

ウ091-65

高知県青年学校法令集　帝国地方行政学会編　同会　昭一四　二七二、五　一四

高知県〔地図〕　和楽路屋製　大阪　和楽路屋　昭一二　一枚　四九・四〇×七三・〇五　七一五　一七六

高知県統計書　高知県編　高知　同県　昭一一至一五　一二冊　一四、四　四六

昭和九年
第二編　産業
第三編　学事
第四編　警察

昭和一〇年
第一編　土地・人口・財政・其他
第二編　産業
第三編　学事

昭和一一年
第一編　土地・人口・財政・其他
第二編　産業
第三編　学事
第四編　警察

昭和一二年
第二編　産業
第三編　学事
第四編　警察

昭和一三年
第二編　産業
第四編　警察

高知県の林業　昭和一五年四月　高知県経済部編　高知　同部　昭一五　一二三頁　七八三　三三

高知県木炭検査成績　第一至四輯　高知県木炭検査所編　高知　同所　昭一一至一四　四冊　一四、二イ　八三八

〔高知県〕蚕蚕統計　昭和一〇年、一一年、一四年　高知県総務部統計課編　高知　同課　昭一一至一五　三冊　一四、二ロ　三五八

高知高等学校一覧　第一四年度至第一七年度　高知高等学校編　高知　同校　昭一一至一四　四冊　二八三　四六

耕地事業関係法規並手引　長野県耕地協会編　長野　同会　昭一二　七四六頁　一四、七　八〇一

耕地事業施行便覧　岐阜県耕地協会編　訂補再版　岐阜　同協会　昭一一　六九八頁　六四七　三五四

高知市勢要覧　昭和一二年版至一四年版　高知市役所編　高知　同所　昭一二至一四　三冊　一四、四　一〇二九

高知市中央卸売市場概要　昭和一二年分　同市場編　高知　同市場　昭一三　九五頁　一四、八　三三五

高知市中央卸売市場年報　昭和一四年　高知市中央卸売市場編　高知　同場　昭一五　謄写版　一四、八　三七三

高知市町名整理新旧地番対照調書　弘内朝治編　高知　高知活版印刷所　昭一一　七三三　四七

耕地水地事業功勲録　上、下巻　恒田嘉文編　好文堂書院　昭一四　二冊　七七二　三三

耕地整理組合の監査　島野一郎　同人　昭一四　五二四頁　七七六　一六

耕地白糖製造法　ハーロッフ等著　鈴木英一訳　台南州新営庄　塩水港製糖株式会社　昭一二　二〇九頁　七三五　九八

膠着剤　中島顕三　丸善　昭一三　五二五頁　七五九　一三

校長必携、校務の形態と其合理化　友納友次郎　明治図書株式会社　昭一一　五八八頁　二六二　一二六

皇朝文学〔第一輯〕　皇朝文学会編　白帝社　昭一五　三三〇頁　七六二　一三四

</content>

	函	号
皇朝編年綱目備要(宋本I) 陳均編 静嘉堂文庫 昭一一 一二冊 和 (静嘉堂叢書第一)	二二三	六三八
交通外傷の救急処理 前田友助 金原商店 (臨床医学講座第四九輯)	六〇	一三六四
交通機関と交通政策 河津暹 有斐閣 (経済政策体系第七巻)	七〇一	一一三
交通経済概説 吉川貫二 京都 沢田書店 昭一五 三八五頁	680-Y89ウ	
交通経済学研究 島田孝一 東京泰文社 昭一三 五三九頁	七四六	八四
交通経済各論要綱 麻生平八郎 明治大学出版部 昭一四 四〇一頁	七七六	九六
交通経済論 松山斌 千倉書房 昭一五 三二七頁	680-Ma91ウ	
交通研究資料 日本交通協会発行 昭一一至一四 一七冊	五八六	二九五
第三六輯 国際観光事業について (田 誠)		
第三七輯 現代交通機関の発達・道路交通について (中川正左)		
第三八輯 航空二十年 (相羽 有)		
第三九輯 交通事業の諸問題 (日本交通協会編)		
第四〇輯 東京市の交通機関に就いて (早川徳次)		
我が国海運の現状と時事問題 (渡辺水太郎)		
第四一輯 戦争と交通機関 (新井堯爾)		
交通盲目 (道家斉一郎)		
第四二輯 東北の交通 (日本交通協会編)		
第四三輯 自動車工業漫談 (橋爪準一郎)		
第四四輯 世界海運の大勢と我が海運国策 (黒川新次郎)		
第四五輯 日本は何処へ行く〔他三篇〕(山下興家)		
第四六輯 東西の陸と空 (日本交通協会編)		
第四七輯 オリムピックと交通 (日本交通協会編)		
第四八輯 東京市電の更正策 (石山賢吉)		
第五〇輯 道路と自動車 (日本交通協会編)		
第五二輯 時局と交通問題 (日本交通協会編)		
第五三輯 陸海空の交通 (日本交通協会編)		
第五四輯 華北交通の創業		
華北交通の創業 (宇佐美寛爾)		
華北交通の現状 (後藤悌次)		
交通事業の諸問題 日本交通協会編 日本交通協会 (交通研究資料第三九輯)	五八六	二九五
交通事故刑事判例集 第一輯 鉄道大臣官房法規課編 鉄道同志会 昭一四 九一四頁	七七六	一一五
交通事故統計書 昭和一三年中 静岡県警察部保安課編 静岡 同課 昭一四 一九頁	一四、六イ	六九
交通事故判例類集 片野真猛編 巌松堂 昭一一 五五六頁	一四、七	七八三
交通地理学概論 松尾俊郎 地人書館 (修正地理学講座第一〇巻 交通地理学経済地理学の内)	七四九	一一九
交通統計要覧 昭和一三年度用 日本交通協会編 同会 昭一三	一四、八	二一七
交通統制に関する当選論文集 帝国鉄道協会編 同会 昭一三 四〇九頁	七四五	一三三
交通統制は市電が中心 茂木耕三 光文堂 昭一四 七六頁	七八三	二三五
交通文化叢書 国際交通文化協会発行 昭一三至一五 四冊	七五一	六
第一輯 欧洲各国の交通博物館に就て (三井高陽)		
第三輯 徳川時代の交通文化 (国際交通文化協会編)		
第四輯 戦時の交通と通信 (増井幸雄等)		
第五輯 通信交通文化講演集 (奥村喜和男等)		

	函	号
交通文化物語 三井高陽 国際交通文化協会 昭一三 一二四頁	七四二	七七
交通文化論 郡菊之助 日本評論社 昭一四 二八一頁	七七五	二
附録 著者の外地旅行・外人の日本印象記		
交通法規〔昭和一三年〕鉄道同志会編 同会	一四、七	六一四ロ
交通盲目 道家斉一郎 日本交通協会 (交通研究資料第四一輯の内)	五八六	二九五
交通論 島田孝一 千倉書房 (経営学大系第一七)	七三五	二七
交通論概要 上、下巻 松葉栄重 三笠書房 昭一三 二冊	六九八	一二七
公定価格品目一覧表 中央物価統制協力会議編 同会議 昭一五	七九九	三二一
第一 昭和一五年八月一〇日現在		
公定価格便覧 家庭用品篇 第一輯 大軒順三、田中弥十郎編 東洋経済新報社 昭一五 二二六頁	七八三	三九六
皇帝の絵姿 ウイルヘルム・ハウフ著 藤田五郎訳 弘文堂 昭一五 (世界文庫第二七)	七九七	二一三
皇帝陛下御訪日ニ関スル記録 国務院総務庁編 新京 同庁 康徳二 七八頁	六八四	二六〇
鋼鉄王クルップ ウイルヘルム・ベルドロー著 村上啓夫訳 生活社 昭一四 三三四頁	七六五	三三
鋼鉄はいかに鍛へられたか エヌ・ア・オストロフスキイ著 杉本良吉訳 ナウカ社 昭一一 三五七頁	七一〇	一四一
高電圧現象 本多侃士 オーム社 昭一三 二五二頁	七四五	八五
高電圧現象 続編 本多侃士 オーム社 (新興基礎電気工学講座第四巻)	七〇六	八六
光電管 浅尾荘一郎 アルス (アルス電気工学大講座第八巻の内)	六五八	二二四
光電管及光電池 鈴木久三 工業図書株式会社 昭一四 (日本工学全書)	七四九	三九
光電装置の応用及基礎 山内二郎等 共立社 (電子工学叢書)	四六	四六三
耕土 山田多賀市 大観堂 昭一五 三七三頁	七九八	一三五
坑道 橋本英吉 春陽堂 昭一四 (生活文学選集第五巻)	七六三	六七
皇道・王道・覇道・民道 田崎仁義 甲文堂 昭一一 五一頁	七〇七	二六〇
高等化学深論 森元七 内田老鶴圃 昭一一至一四 四冊	430-M045aウ	
第一巻 基礎篇 (理論化学)		
第二巻 非金属篇		
第三巻 A金属篇		
B金属篇(続)附総索引		
高等化学提要 青木芳彦 丸善 昭一一 三一六頁	四七	七二一
高等化学問題と解義 津田栄、北岡馨 訂再版 岩波書店 昭一一 四〇八頁	四七	六四三イ
高等家事物理学(改訂I) 造賀常一 培風館 昭一五 三九七頁	四六	四〇六イ
高等学校関係法令の沿革 昭和一五年三月 文部省教育調査部編 同省 昭一五 三八九頁	二五六、一	一五二
高等学校高等科入学者選抜ニ関スル調 昭和一〇年至同一四年 文部省専門学務局編 同局 昭一〇至一四 五冊	二八三	二三イ
弘道館記述義 藤田東湖 大阪府思想問題研究会 (思想叢書第二一)	六七二	六二

ヨウト

函 号

高等教育立体図学　上巻　神門六太郎　東洋図書株式会社　昭一一　一〇一頁　七四〇

高等教科化学総論　菊池末太郎等　養賢堂　昭一二　四〇〇頁　四七　三五三

高等教科代数学　二三三頁　末綱恕一、荒又秀夫　冨山房　昭一四　七五〇

高等教科微分学　上、下巻　末綱恕一、荒又秀夫　冨山房　昭一五　二冊　七五〇　三五〇

高等教科無機化学　菊池末太郎等　養賢堂　昭一二　一六九頁　四七　三六〇

高等教科有機化学　菊池末太郎等　養賢堂　昭一二　二二〇頁　四七　三六四

高等錐済数学　総論　近藤駕　中興館　昭一五　四八三頁　381.19-Ko73ヴ

皇道顕現国防教育の建設　寺田弥吉　明治図書株式会社　昭一四　三七八頁　三五三　八四四

高等国文法概説　高橋高雄　中文館　昭一二　三一四頁　六〇　一五三

高等国文法新講　東洋図書株式会資会社　昭一三　二冊　815-Ki14ヴ

皇道産業組合論　鶴岡操　明文堂　昭一一　二六六頁　六六　六六

高等蚕業講習会講習録　仙台　同会　昭一一　二宮城県蚕業組合聯合会編　七三一　一〇三

高等算術通論　山崎栄作　内田老鶴圃　昭一五　四二五頁　七〇　八

業道自然　正親会実　法蔵館　（仏教生活叢書第六）　六六　三

高等教育物理学通論　上、下巻　若槻光雄　文明社　昭一二　二冊　四六　四六

高等教育商工心理学　高瑞順治　東洋図書株式会資会社　昭一三　二二四頁　六四　三三

高等教育数学概要　園正造　鮫善房　昭一四　一九〇頁　七〇　四

皇道教育の実践　小林節蔵　弘学社　昭一一　三七〇頁　四六

弘道館記述義　藤田東湖著　塚本勝義訳註　岩波書店　（岩波文庫二二二―二二三）　七〇　三四

弘道館記述義詳解　藤田東湖著　冨山房　昭一一　三二〇頁　四イ

弘道館記述義　藤田東湖先生著　文明行会　昭一一　三二〇頁　四イ

喉頭癌の療法　田中文男　金原商店　昭一四　（臨床医学講座第一四四輯）　六〇　三四

高等機械設計　共立社発行　昭一二　一三冊　三三　六

第五編　鎔接（富士全三巻）
第六編　軸及軸継手（第六篇）
第七編　軸受（第六及七篇）　永澤鑑三）
第八編　原動伝動装置（山田正敏）
第九編A　巻掛伝動装置（澁原邁三）
第一〇編　水力伝動装置（宮城音五郎）
第一一編A　歯車（藤野幾之）
第一一編B　歯車（藤野幾之）
第一二編　リンク装置（野口尚一）
第一三編　カム及び斜板（野口尚一）
第一四編　往復機械の主要部分（公文幸吉等）
第一五編　回転機械の主要部分（石川政吉等）
第一八編　調整装置（野口尚一）

ヨウト

皇道実践我が校の訓練　明治図書株式会社　昭一四　三四八頁　滋賀県八日市小学校編　三三　二五

皇道述義　長谷川昭道　日本国粋全書刊行会　昭一三　（日本国粋全書第一巻の内）　三七　三三

高等小学教育総論　田中寛一監輯　成美堂　昭一三　三三　二五

高等小学教育の革新研究　山崎博　三成社　昭一一　五七一頁　三三　二五

高等小学教材世界地誌　小林房太郎　新知社　昭一一　六三二八頁　六六　六六

高等小学国史　上巻　第三学年用　文部省編　同省　昭一四　一七四頁　三三　九

高等小学国史教授の実際（改訂）　上、下巻　昭一三　二冊　三六　一〇〇イ

初等教育研究聯盟編　三友社

高等小学国史挿絵の文献史料に拠る解説　山県丈夫　三友社　昭一三　三四六頁　三六　三三

高等小学裁縫指導密案精説　高尾こいし　創文社　昭一一　四四〇頁　三六　四三〇

高等小学算術書　第三学年　教師用　文部省編　同省　昭一四　八九頁　三六　三三

高等小学算術書修正の要点と指導の実際　高一用、高二用　高木佐加枝　成美堂　昭一三　二冊　三六　三三

高等小学修正地理書解説　高一　高橋勝　訂　明治図書株式会社　昭一三　三六　三三

高等小学商業教科書　第一学年　教師用　文部省編　大日本図書株式会社　昭一三　二三三頁　三九　三三

高等小学商業新指導書　上巻　塩清　東洋図書株式会資会社　昭一二　三九　三六

行動心理学概意　青木庄左衛門　邦光堂　昭一五　一八二頁　140.1-A53ヴ

孝道序論　佐藤通次　白水社　昭一二　四五八頁　三三　九

	函	号
高等数学　早稲田高等工学校編　早稲田大学出版部 昭一一　四二九頁	四六	二六
高等数学概要　竹内順三郎　アルス （アルス機械工学大講座第一六巻）	七三	三五
同　（アルス電気工学大講座第二〇巻）	六五九	三三四
高等数学総括（改訂一）　野村武衛　培風館　昭一二 二二二頁	六五〇	一五〇ロ
高等数学叢書　岩波書店発行　昭一一至一五　二冊	五八一	一九〇
第六　級数論（岡田良知）		
第七　微分幾何学（窪田忠彦）		
高等数学叢書　広文堂発行　昭一一　二冊	六九八	六三
第一　現代高等数学概論（松村宗治）		
第二　微分方程式概論（松村宗治）		
高等数学要義　西谷茂喬　文明社　昭一二　一八八頁	七三六	八〇
高等図学　中根孝治　岩波書店　昭四至五　二冊	七七一	八一
第一　正射投影之巻　訂		
第二　単投象面之巻		
皇道政治宣言　村瀬武比古　三笠書房　昭一三 二一五頁	七四七	九一
行動政治哲学　杉森孝次郎　中央公論社　昭一二 四四五頁	七三九	一五一
皇道精神観　渡辺文治郎　日本青年教育研究会　昭一一 二七四頁	七一七	八七
皇道精神と水戸学　大野慎　ヤシマ書房　昭一一 三五五頁	六九九	一一
甲東先生逸話　鹿児島県教育会編　鹿児島　同会 昭一三　五一四頁	七六〇	一三八

	函	号
黄銅素地ニッケルめっき規格案　電気化学協会編 同会　昭一四　三頁	七五五	四七
高等代数学通論　山崎栄作編　訂九版　内田老鶴圃 昭一五　六七九頁	412-Y48a ヲ	
高等独文研究　辻善定、尾崎賢三郎　南江堂　昭一一 一九七頁	七一〇	一三九
業道と解脱　岩本月洲　京都　同朋舎　昭一四 二四二頁	七六一	六四
皇道と徳育　荻原拡　明治図書株式会社　昭一三 五二四頁	七四七	一八三
皇道と仏道　寺本婉雅　京都　黙働社等　昭一一 三九二頁	七〇三	五九
同　補再版　昭一五	七〇三	五九イ
皇道日本と東亜問題の将来　岡村左右松　同人　昭一四 四〇六頁	七八八	六九
皇道日本の世界化　徳富猪一郎（蘇峰）　民友社 昭一三　二六四頁	七四七	九三
合同年鑑　昭和一五至一六年　合同新聞社編　岡山 同社　昭一四至一五　三冊　山陽年鑑ノ改題	一四、四	一〇七五
附録　吉備二千六百年史、近県観光案内		
孝道の科学的研究　広池千九郎　訂三版　千葉県小金町 道徳科学研究所　昭一三　一八四頁	五七九	四五イ
高等微分積分学　上、下巻　高須鶴三郎、加藤平左衛門 裳華房　昭一二　二冊	七一六	六〇
高等微分積分学　田中正夫　共立社　昭八　三三四頁	六四一	一三五イ
高等肥料学　吉村清尚　成美堂　昭一一　四〇五頁	七〇六	七八

	函	号
高等物理学　上、下巻　竹内潔編　岩波書店 昭一四至一五　二冊	四六	三六八イ
高等物理学　古谷健太郎　三省堂　昭一五　四八九頁	四六	四八〇
高等物理学演習　造賀常一　培風館　昭一二　二〇六頁	四六	四四四
高等物理学実験指針　物理学測定研究会編　三省堂 昭一四　五六三頁	四六	四六九
高等物理学要論（改訂一）　造賀常一編　宝文館 昭一二　五三八頁	四六	三八一イ
同　再訂七版　昭一五	四六	三六一ロ
高等平面立体図学　市浦健、船越義房　増訂七版 内田老鶴圃　昭一二　三六一頁	六〇八	二九六ニ
坑道掘採油法　石油技術協会訳編　同会　昭一四 二〇九頁	七七六	一五〇
鋼道路橋設計示方書案解説　日本道路技術協会編 修教社　昭一五　一八二頁	七九五	四〇
康徳五年度予算の話　満洲国通信社編　新京　同社 康徳五　六七頁	七三一	一三六
鉱毒事件の真相と田中正造翁　永島与八　栃木県佐野町 永島与八　昭一三　七〇六頁	七五四	一七七
康徳二年施設概要　建国第四年には何を為したか 満洲国国務院総務庁情報処編　日満実業協会　昭一一 七七頁	六八四	二九九
坑内瓦斯炭塵爆発予防論　厚見利作　厚生荘　昭一五 五五八頁	七九五	四四
甲南閑話（補修一）　平尾善保　補七版 日本電話建物株式会社出版部　昭一二　二〇六頁	七三七	一〇
同　訂九版　昭一四	七三七	一〇イ
同　普及版　昭一五	七三七	一〇ロ
江南戦線（歌集一）　石毛源　ポトナム社 （ポトナム叢書第三一編）	五一五	六七
江南ところどころ　徳川義親　モダン日本社　昭一四 二四三頁	七六三	一一三
江南二旬の旅　日本新聞聯盟編　同聯盟　昭一四 一〇六頁	七七九	八五
江南の古詩を尋ねて　細貝香塘　秋豊園出版部　昭一三 三一〇頁	七六〇	三〇〇
江南百題　西晴雲著並画　冨山房　昭一三　二一一頁	七三四	二一八
江南文化開発史　その地理的基礎研究　岡崎文夫、 池田静夫　弘文堂　昭一五　三四五頁	七九〇	一三
高二国史教材研究　渡辺貞雄　成美堂　昭一三 四五四頁	二六三、六	三三六
高二算術教授書（改正）　岩下吉衛　明治図書株式会社 昭一三　三八〇頁	二六三、四	三〇三
高二修身教材研究　倉沢剛　成美堂　昭一三 六五四頁	二六三、五	一五八
高二新算術の指導　武井勇喜　明治図書株式会社 昭一三　四一八頁	二六三、四	三〇六
抗日支那諸政派の実情　曾野一路　月旦社　昭一三 七九頁	七五一	一七八
抗日支那の解剖　日本評論社編　三版　同社　昭一二 三四四頁	七三九	六六
抗日兵の手記　李如雲　日比谷出版社　昭一五 一六八頁	F13-R32-2 ヲ	

	函	号
高二地理教材研究　佐藤保太郎、井上春雄　成美堂　昭一三　六〇七頁	二六三、六	三七
抗日論　如何にして抗日戦は準備されたか　植村鷹千代訳編　橘書店　昭一二　三二九頁	七二八	一三
高日本叢書　松本　高日本社発行　昭一二	七〇四	一四六
第一編　内山真弓歌集　附吾嬬紀行　(内山直弓著)	二六三、七	三三四
高二理科教材研究　下泉重吉　成美堂　昭一三		
興農(奉天農業大学研究資料一)　奉天　同大学　康徳五至七　二二冊	一四、二イ	八九三
「満洲国立高等農業学校研究資料興農」ノ改題		
第五号　満洲国に於ける大豆作・高粱作・粟作の経営成果　(永友繁雄)	六三八	二三イ
第六号　北満開拓農業に対する北海道農業の新使命　(松野　伝)		
第七号　王府種牧場並に札拉木特綿羊改良場に於ける家畜の衛生状態特に綿羊の伝染性流産の検診成績と其の防遏策に就いて　(高畑倉彦)	六六五	二三五
第八号　北海道に於ける新植民地更生の一事蹟　根釧原野農業開発五箇年計画の実蹟　(松野　伝)	六三一	六三
第九号　犬の頸部に発生した興味ある扁平上皮腫に就て　(高畑倉彦、中村良一)	七三八	八〇
第一〇号　農業科を主とせる国民高等学校に於ける農場の経営　(松野　伝)	七一四	二一〇
第一一号　現代獣医学より見たる外科的領域に於ける漢獣医術の批判　(中村良一)	三〇三	九三
第一二号　満洲建国後之林業発展概況　(鄧　宗文)	六五二	三三四
第一三号　東陵北陵両林の施業計画に就て　(福羽甚二)	六七二	六三
第一四号　満洲に於ける甜菜栽培の意義　主として農業経営上より見たる　(松野　伝)	七一三	三三
第一五号　満洲既耕地の生産力と肥料　(拓植利久)	八六六	二六
第一六号　満洲開拓農業経営の合理化問題　満鉄自警村に於ける開拓農業経営に就て　(永友繁雄)	七九四	一六七
耕農要術　巻ノ一、二　西村茂樹訳　二冊　和　手稿本	八二七	一三
国府台古戦史　沼田徳重　千葉　房総郷土研究会　昭一一　八四頁	七〇七	二八
業の問題　富士川游　山喜房　昭一二　五九頁　和	一五四	九四
購買管理及倉庫管理　上野陽一　千倉書房　昭一二　三〇四頁	六八五	二三五
購買管理及倉庫管理(増補一)　上野陽一　千倉書房　(工業経営全書第一二巻)	七二七	六三
紅白(歌集一)　棚橋古刀雄　短歌会　(短歌叢書第二篇)	七〇〇	一五四
工費明細庭園図説　斎藤勝雄　訂再版　成美堂　昭一一　三一〇頁	六三八	二三イ
光風会作品集　第二三至二四回　同刊行会編　同刊行会　昭一一至一二　二冊	六五二	三三四
興風集　大阪府思想問題研究会編　大阪府思想問題研究会　昭一二　(思想叢書第一八)	六七二	六三
幸福　阿部知二　河出書房　(書きおろし長篇小説叢書第四巻)	七三八	八〇
幸福への道　藤沢茂登一　文友堂　昭一一　二〇八頁	七一四	二一〇
興福寺断碑　清雅堂発行　昭一五　一五丁　和　複製	三〇三	九三
興福寺の絵馬目録　新藤黙魯庵(正雄)　新藤地学文庫(黙魯庵漫録第三)		
幸福なる者　キリスト山上の垂訓講話　西田天香　京都同光社　昭一一　一七八頁	七一三	七三
幸福の鏡　芹沢光治良　東亜公論社　昭一四　五八四頁	七八六	二六
幸福の思索　教材社編輯部編　教材社　昭一五	七九四	一六七
(思索叢書第一)		

380.4-Sh62ヶ

	函	号
甲府市上水道　甲府市編　甲府　同市　昭一三　四〇頁	七五三	八
甲府市上水道拡張抄誌　甲府市役所編　甲府　同所　昭一一　一四頁	七〇五	四四
〔甲府市職業紹介所〕職業紹介要覧　昭和一〇至同一一年号　同所編　甲府　同所　二冊	一四、五	五三
甲府市水道拡張誌　甲府市役所編　甲府　同所　昭一三　六五三頁	七四五	三
甲府市統計書　第三一回(昭和一〇年)　甲府市役所編　甲府　同市　昭一三	一四、四	三六一
〔甲府市立甲府図書館〕図書分類目録　昭和一一年三月現在　同館編　甲府　同館　昭一一	六八三	二八八
公武大隊略記　一三丁　和　写	八四八	九二
鉱物及岩石用顕微鏡の観察法　帷子二郎　中興館　昭一二　一二〇頁	七三六	六九
鉱物及地質調査報告　台湾総督府殖産局編　台北　同局　昭一一至一三　二冊	一四、五	四七三
鉱物鑑識の実際と鉱山探検　谷山四方一　厚生閣　昭一四　三〇七頁	七六九	三
鉱物資源便覧　片山信夫　大地書院　昭一三　三三九頁	七三七	一四八
鉱物と鑑定　鉱石の見分け方　矢口武雄　研鉱社　昭一四　三三六頁	七七一	三三
鉱夫扶助統計　昭和一〇至一一年　社会局労働部編　同局　昭一一至一二　二冊　謄写版	一四、四	七五五イ
考文庫　竹酔書房発行　昭一一	七一七	三三
第一輯　稀籍考　(河原万吉)	三六八	三六四イ
広文庫　物集高見著　物集高量校　広文庫刊行会　昭一一至一三　一九冊　縮刷版		
第一冊　(あ)		
第三冊　(い・う・え)		
第四冊　(お・か)		
第五冊　(か・き)		
第六冊　(き・く)		
第七冊　(く・け・こ)		
第八冊　(こ・さ)		
第九冊　(さ・し)		
第一〇冊　(し・す・せ)		
第一一冊　(せ・そ・た)		
第一二冊　(た・ち)		
第一三冊　(ち・つ・て・と)		
第一四冊　(と・な・に)		
第一五冊　(に・ぬ・ね・の・は)		
第一六冊　(ほ・ひ)		
第一七冊　(ひ・ふ・へ)		
第一八冊　(ほ・ま・み・む)		
第一九冊　(む・め・も・や・ゆ・よ)		

	函	号
第二〇冊（よ・ら・り・る・れ・ろ・わ・ゐ・ゑ・を）		
高分子の科学　桜田一郎　工業化学会　昭一五　一一九頁	四七	七五三
興奮伝道学説小論　大谷卓造　養賢堂（実験生物学集成第一四）	六七	四三
広聞録　巻之一至一〇　承応元年至寛保二年　一〇冊　和　写	一七	一八三
皇兵　山中峰太郎編　同盟出版社　昭一五　二九五頁	八三四	915.9-Y34ヤ
航米記（安政七年）　六冊　和　写	八三四	四九
康平傷寒論　大塚敬節校註　日本漢方医学会出版部　昭一二　一二九丁　和	六七	五〇八
神戸瓦斯四十年史　神戸瓦斯株式会社編　神戸　同社　昭一五　二九八頁		575.4-Ko13ヤ
神戸生糸検査所事業成績報告　昭和一〇年上半期、下半期　同所編　神戸　同所　昭一一至一二　二冊	一四、ニイ	七四六
〔神戸生糸検査所〕調査時報　第九至一九号　同所編　神戸　同所　昭一一至一三　二冊	一四、ニロ	三三一
神戸生糸検査所調査報告　昭和九年下巻至昭和一一年下巻　同所編　同所　昭一〇至一二　五冊	一四、ニイ	七三三
神戸区水害復興誌　神戸区復興委員会編　神戸　同会　昭一四　四一二頁	七四	一三三
神戸経済会講演集　神戸　同会発行　昭一一	三六六	四三
第一〇号　現下の財政経済情勢について（馬場鍈一）		
神戸港外国貿易概覧　昭和一〇年、昭和一一年　神戸税関編　神戸　同税関　昭一一至一三　二冊	一四、四	三〇七
神戸港概要　昭和一一年版　神戸税関編　神戸　同税関　昭一一	七一五	七四
神戸港産業培養地帯の研究　神戸商工会議所編　神戸　同所　昭一四　九三頁	七七九	一八
神戸港振興基調　神戸商工会議所編　神戸　同所　昭一三　二八七頁	七五三	三五五
神戸港大観　昭和一〇至一四年版　神戸市土木部港湾課編　神戸　神戸市役所　昭一一至一五　四冊	五一八	七五
神戸高等工業学校一覧　第一五、一六、一八年　同校編　神戸　同校　昭一二至一四　三冊	三九三	七五
神戸高等商業学校貿易研究室叢書　三省堂発行　昭一一　第一冊　オーリンの貿易理論（谷口重吉）	七〇一	三三
神戸高等商船学校一覧　昭和一二至一三年　同校編　神戸　同校	三九七	六七
神戸市医師会沿革史　同会編　神戸　同会　昭一二　八五八頁	六〇	一四七〇
神戸市衛生施設要覧　第三回　神戸市役所衛生課編　神戸　同課　昭一一	一四、六八	二八〇
神戸市衛生統計書　第四回　神戸市保健部衛生課編　神戸　同課　昭一三	一四、六八	二六九
神戸市神戸区市街地図　神戸近郊実測部製　神戸　日東館書林　昭一二　一枚　六五×四七	七一五	三一一
神戸市産業要覧　昭和一二至一三年　神戸市役所産業課編　神戸　同課　昭一二至一三　二冊「神戸市商工要覧」ノ改題	五八一	四〇
神戸市産業統計要覧　昭和一四年刊行　神戸市経済部産業研究所編　神戸　同所　昭一四	一四、二ロ	四二四
神戸市史　神戸市役所編　神戸　同所　昭一二至一三　三冊	三九八	六〇
第二輯　第一冊　本編総説・各説		
同　第二冊　別録		
同　第三冊　附図、資料、年表、書目、索引、編纂顛末		
同　再版　昭一二　九冊	三九八	六〇イ
本編総説、同各説		
別録一至二		
資料一至三		
年表、書目、索引、編纂顛末		
附図		
〔神戸市社会課〕調査報告　神戸　同課発行　昭一二至一四　七冊	一四、五	六一〇
甲第四三号　各工場及び店舗に於ける福利施設雇傭条件調査（神戸市社会課編）		
甲第四五号　職業婦人に関する調査		
甲第四六号　銃後援護事業参考資料		
甲第四七号　市内会社工場商店に於ける出動軍人並遺家族援護状況		
甲第四九号　勤労所得者の住宅調査		
甲第五〇号　登録者実状調査		
甲第五一号　軍事援護事業参考資料		
神戸市社会事業要覧　昭和一一年版至一四年版　神戸市社会課編　神戸　同課　昭一一至一五　四冊	一四、五	五八六
神戸市商工名鑑　昭和一二年三月　神戸市役所産業課編　神戸　同課　昭一二	六五八	三一一
神戸市商工要覧　昭和一一年版　神戸市役所商工課編　神戸　同課　昭一一	五八一	四〇
神戸市上水道事業概要　昭和一二、一四年版　神戸市水道部編　神戸　同部　昭一二至一五　二冊	一四、五	六五三
神戸市水害誌　神戸市役所編　神戸　同所　昭一四　二冊	七七〇	二八
附　神戸市水害誌附図		
神戸市水害復興勤労奉仕記念　神戸市教育部社会教育課編　神戸　神戸市役所　昭一三　図版三八枚　和	四三九	五一
神戸市勢要覧　第一七至一九回　神戸市役所編　同所　昭一一至一五　三冊	一四、四	四一六
神戸市中央卸売市場概観　神戸市中央卸売市場普及会編　神戸　同会　昭一三　一二頁	七八一	四
神戸市中央卸売市場年報　第一報　昭和七年度至同一〇年度　同場編　神戸　同場	一四、八	一三
神戸市電気局事業概要　同局編　神戸　同局　昭和一一　五八頁	六八四	二六八
神戸市統計書　神戸市役所編　神戸　同所　昭和一二至一三　二冊	一四、四	二四九
第二三回　第一編　気象、土地建物及人口		
第五編　貿易		
第六編　商工、農林及水産		
第八編　交通		
第九編　議員、吏員及財政		
第二四回　第五編　貿易		
第八編　交通		
神戸市に於ける乳幼児体力検査に就て　昭和一四年度　神戸市医師会編　神戸　同会　昭一四　一八頁	二六六	七九九
神戸市兵庫区全図　神戸近郊実測部製　神戸　日東館書林　昭一二　一枚　六七×四六・五	七一五	三一三

	函	号
神戸市葺合区市街地図　神戸近郊実測部製　神戸日東館書林　昭一二　一枚　六五×四六・五	一四、五	七一五
神戸市方面委員聯合会報告書　昭和一二年版　同会編　神戸　同会　昭一二	一四、五	三一〇
神戸市湊東区全図　神戸近郊実測部製　神戸日東館書林　昭一二　一枚　六五×四七	一四、五	六三七
神戸商業大学一覧　昭和一一至一二年　神戸商業大学編　神戸　同大学　昭一一　二冊	一四、五	三一三
神戸商業大学教授文献目録　吉岡隆彦編　神戸吉岡書店　昭一五　一二五頁	一四、五	一二
〔神戸商業大学〕商業研究所講演集　神戸　同所発行　昭一二至一四　二冊	一四、五	七九九
第七七冊　仲裁約款に就て　(斎藤常三郎)		七一五
第七八冊　信託会社の銀行的性質　(新庄　博)		四一
第七九冊　百貨店統制の目標　(平井泰太郎)		
第八〇冊　為替平衡資金論　(田中金司)		
第八一冊　貿易統計価額に於ける誤差　(柴田銀次郎)		
第八二冊　比律賓の独立と其の経済問題　(金田近二)		
第八三冊　最近に於ける国際貿易政策の傾向　(滝谷善一)		
第八四冊　戦争景気と事変相場　(福田敬太郎)		
第八五冊　北支経済開発の諸問題　(金田近二)		
第八六冊　統制と三つのこうせい　更生と厚生と公正　(平井泰太郎)		
第八七冊　満洲経済開発の新段階　(滝谷善一)		
第八八冊　需給調整から計画配給へ　(福田敬太郎)		
第八九冊　最近に於ける輸出不振の原因　(柴田銀次郎)		
第九〇冊　生産力拡充と金融問題　(田中金司)		
神戸商業大学商業研究所叢書　大阪　大阪宝文館発行　昭一二	一四、五	一九四
第五冊　山西省の工業発展　北支経済の研究　(生島広治郎)	一四、八	三〇〇
〔神戸商工会議所〕調査資料　神戸　同所発行　昭一二　第六四号　支那事変と本邦貿易の推移　(神戸商工会議所編)	一四、八	一七五
神戸商工名録　昭和一二年　神戸商工会議所編　神戸　同所　昭一二	一四、八	一七五
神戸市立図書館一覧　同館編　神戸　同館　昭一一	016.2-Ko13-2ヴ	
神戸市立図書館増加和漢図書目録　第一至三冊（昭和一〇年四月至同一三年三月）同館編　神戸　同館　昭一一至一五　三冊	七三三	四〇
神戸市例規類集　昭和一二年一二月一日現在　神戸市役所文書課編　神戸　同所　一一二八頁	一四、七	八三一
神戸方言集　鹿谷典史編　神戸　神戸郷土研究会　昭一四　七五頁	七八七	九
弘法大師集　空海著　長井真琴校訂　春陽堂（大日本文庫仏教篇ノ内）	六一九	三一八
弘法大師真蹟風信状　空海書　博文堂　昭一二　一帖　複製	三〇六	一〇
弘法大師誕生地の研究　乾千太郎　香川県善通寺町　大本山善通寺御遠忌事務局　昭一一　三七五頁	七〇〇	五〇
弘法大師伝の新研究　加藤精神　同人　昭一一　二〇三頁	七〇七	三三九
弘法大師論語　松波範斉　教材社　昭一二　一一〇頁　和	六七	五〇三
合法的納税と減免の実際　船田勇　森山書店　昭一一　三五四頁	六九六	一一五
後方の土〔他四篇〕　立野信之　改造社　昭一四　三二四頁	七六三	一一〇
公法判例評釈　昭和一〇年度至一四年度　美濃部達吉　有斐閣　昭一一至一五　五冊	一四、七	七一八
後方部隊　徳永凡　大阪　輝文館　昭一四　二八九頁	七八七	五〇
酵母学　橋谷義孝　岩波書店　昭一一　五二三頁	六二八	一五三
同　訂補	六二八	一五三イ
河骨（句集）　飯田洲羽人　長野県諏訪郡豊田村　信濃三昧社　昭和一〇　一八四頁	六九九	五一
酵母の科学及利用　大町芳文　成美堂　昭一二　四五四頁	七三三	五七
酵母の培養から焙焼迄　第一巻　吉川尚正　再版　製菓実験社　昭一一	六八三	三一四
皇甫府君碑　歌陽詢書　書外社　昭一二　一帖　複製	三〇五	三四
功名　豊岡佐一郎　大阪　豊岡佐一郎追悼会　昭一二　三〇四頁	七三四	一九
光明祈願　西田天香　京都　回光社　昭一二　二七六頁	七三九	三〇六
光明主義　谷口雅春　光明思想普及会　昭一一　四一五頁	六九九	三六
光明の健康法　谷口雅春　光明思想普及会　昭一一　四三三頁	六〇	一四〇一
同　昭一三	七八〇	五三
公民科概説　及川儀右衛門　修文館　昭一一　八四五頁	二七五、五	八九
公民科資料詳解　上、下巻「国勢グラフ」編輯部編　訂再版　国勢社　昭一一　二冊	二七五、五	八六イ
公民科の本義　広浜嘉雄　同文書院　昭一四　二九七頁	二七五、五	九五
公民館精義　田村徳治　至文堂　昭一五　五一三頁	二七五、五	一〇三
公民教育実施概況　昭和一〇至一一年度　文部省社会教育局編　同局　昭一一至一二　二冊	二七五、五	八三
公民教育叢書　文部省社会教育局発行　昭一二　四冊	二七五、五	九三
第一輯　青年と公民教育　(前田多門)	六二八	一五三
第二輯　青年を対象とする公民教育　(広浜嘉雄)	六二八	一五三イ
第三輯　女子と公民教育　(大島正徳)	六九九	五一
第四輯　女子を対象とする公民教育　(大沢　章)		
公民教育の本質　長倉矯介　明治図書株式会社　昭一三　四一三頁	七三三	五七
皇民訓育の実践　岩瀬六郎　三友社　昭一三　三八七頁	六八三	三一四
公民講話　上巻　関田生吉　大地社　昭一五　三六二頁	三〇五	三四
皇民信仰読本　佐藤定吉　実業之日本社　昭一三　二九八頁	七三四	一九
興民叢書　大阪　興民協会発行　昭和一一	七三九	三〇六
第二輯　職業と人生　(田中良雄)	六九九	三六
皇民道徳原論　馬場文翁　賢文館　昭一四　四〇一頁	七六三	七〇
公民年鑑　昭和一一年上巻至昭和一四年下巻「国勢グラフ」編輯部編　国勢社　昭一二至一四　七冊	六〇	一四〇一
公民の書　前田多門　選挙粛正中央聯盟　昭一一　一〇一頁	七八〇	五三
皇民の書　武藤貞一　東海出版社　昭一四　一八七頁	二七五、五	八九
公民必須法令類集　冨山房編輯部編　冨山房　昭和一三　三七四頁	二七五、五	八六イ
皇民錬成学級協同体の経営　森山清　明治図書株式会社　昭一五　二七〇頁	二七五、五	九五
皇民錬成行の国民学校本道　安部清見　明治図書株式会社　昭一五　三一九頁	二七五、五	一〇三

皇民錬成教法刷新、修正国史の真精神　中野八十八　明治図書株式会社　昭一五　五七四頁　二六三、六　三六六

皇民錬成興亜初等理科指導精義　理化篇　高橋秀吉　長門屋書房　昭一五　三〇三頁　二六三、七　三五五

皇民錬成国語の学習訓練　秋田喜三郎　明治図書株式会社　昭一五　二一二頁　二六三、二　五九〇

皇民錬成国民学校行事の研究　相島亀三郎編　明治図書株式会社　昭一五　三九八頁　二七三　一四〇

皇民錬成師道行　国民訓育聯盟篇　第一出版協会　昭一五　一八八頁　二五三　八五八

興亜皇民錬成の識見（荒木貞夫）
教育者と世界観（安岡正篤）
興亜教育の根本態度とその次に位するもの（楢崎浅太郎）
皇民錬成とその実践（岩瀬六郎）
道義世界の確立（草場　弘）
実践実行に就いて（小西重直）
皇民錬成の体験（座談会記録）

皇民錬成体錬教育の新建設　有川重雄　晃文社　昭一四　二八九頁　二七六　七九七

皇民錬成綴方教育の形態　平井太平　第一出版協会　昭一五　二四四頁　二六二、二　五九三

皇民錬成能率教育の実際　粟野柳太郎　明治図書株式会社　昭一五　四四五頁　二六三　四七六

皇民錬成の哲理　草場弘　第一出版協会　昭一五　四五一頁　二五三　八五三

皇民錬成村の訓育　久保田清　第一出版協会　昭一五　一四〇頁　二九一、三　四九

公務員賄賂罪の研究　美濃部達吉　岩波書店　昭一四　一八三頁　七六八　七二

合名合資会社実務誌　設立、合併、清算、登記、税　野村男三　東栄堂　昭一一　四〇〇頁　七一七　一〇六

孝明天皇御事績紀　徳重浅吉　京都　東光社　昭一一　二五八頁　七〇八　五六

孝明天皇和歌御会記及御年譜　丹潔編　博文書房　昭一二　二六九頁　七四三　三八

同　丹潔編　共盟閣　昭和一四　七四三　三八ィ

光棉混用に関する諸問題　光棉研究会編　大阪府高石町　同会　昭一三　二冊　七四九　三八

附録　光棉及加工繊維見本集

紅毛獣舌集　渡辺一夫　青木書店　昭一四　三四九頁　七八三　一〇〇

講孟劄記　吉田松陰著　三教書院編輯部編　同書院　昭一二　二六〇頁　和　六七　五一〇

講孟劄記　上、下　吉田松陰（矩方）　松陰会　昭一一　二冊　和　三〇三　二四五

紅毛人交游帖　小池秋草（堅治）　章華社　昭一一　三五五頁　七一〇　七九

孔孟聖蹟図鑑　馬場春吉編　孔孟聖蹟図鑑刊行会　昭一五　一三〇頁　和　四三八　八〇

講孟余話　一名講孟劄記　吉田松陰著　広瀬豊校訂　岩波書店　（岩波文庫一三八七―一三八八）　三五九　一四

蝙蝠館　丸山薫　版画荘　（版画荘文庫第一）　七一五　二八九

高野〔他九篇〕　小山いと子　中央公論社　昭一五　三六五頁　F13-Ko97a ゥ

高野切　第二種　尾上柴舟（八郎）編　雄山閣　昭一二　一帖　三〇四　六五

口訳国文叢書　佐佐木弘綱著　佐佐木信綱補　京都　人文書院　昭一五　二冊　七九八　六一

第三　口訳いさよひ日記

第四　口訳伊勢物語

高野山古経聚粋　水原堯栄編　京都　便利堂　昭一一　図版九八頁　和　複製　四一七　三四

高野山細見絵図（再刻増補！）　浅井公英画　花月堂　昭一一　一枚　一九七　二八七

高野山大学五十年史　同大学編　和歌山県高野町　同大学　昭一一　三五四頁　二八三　五九

高野山第二世伝燈国師伝　森田竜僊　和歌山県伊都郡高野山　金剛峰寺　昭一五　一四二頁　188.52-Mo66 ゥ

高野山の植物　小川由一　和歌山県高野町　高野山大学出版部　昭一五　二二九頁　七八三　二七七

高野山文書　高野山史編纂所編　京都　高野山文書刊行会　昭一二至一四　六冊　七一一　五六

家わけ第二　金剛峯寺文書第二

第五　金剛三昧院文書

第七　旧行人方一派文書

第九至一一　旧高野領内文書第一―三

荒野の狼　ヘルマンヘッセ著　秋山六郎兵衛、手塚富雄訳　三笠書房　（世界長篇小説全集第一〇の内）　七一〇　一七三

曠野涯なく　大江賢次　パブリ社　昭一三　六〇二頁　七三七　一六八

高野聖　泉鏡花　岩波書店　（岩波文庫一二五二の内）　五六九　一四

拘幽操合纂続編　内田周平編　谷門精舎　昭一三　六六丁　和　三〇二　一九九

公有林と山村生活　農村更生協会　（山村研究第六輯）　六五三　三六三

工用金属材料学　西川孝次郎　東洋図書株式合資会社　昭一一　四〇一頁　七〇六　三

甲陽軍鑑軍法之巻旅亭暁困抄　天、地、人　有沢永貞　太宰友輔手写　三冊　和　題簽ニハ「軍法之巻通解」トアリ　八四八　一八七

甲陽軍鑑末書記聞　自一至九　太宰友輔手写　二冊　和　八四八　一八三

甲陽軍鑑末書結要本記聞　上、下　太宰友輔手写　二冊　和　八四八　一八五

甲陽軍鑑末書結要本通解　自一之巻至九之巻　有沢永貞　文政六至七　太宰友輔手写　五冊　和　八四八　一八四

第一冊　自一之巻至二之巻
第二冊　自三之巻至四之巻
第三冊　自五之巻至六之巻
第四冊　自七之巻至八之巻
第五冊　九之巻

甲陽軍鑑末書通解　自一至九　有沢永貞　文政六　太宰友輔手写　四冊　和　八四八　一八六

第一冊　自一至三
第二冊　自四至五
第三冊　自六至七
第四冊　自八至九

		函号
甲陽軍鑑略譜記聞　元亨、利貞　太宰友輔手写　二冊　和		八四八 一八八
紅葉の懺悔　林芙美子　版画荘（版画荘文庫第二七）		七一五 三八九
公用文の書方と処理手続　日衛島靖文　新興の事業社　昭一二　七〇四頁		七一五 一五〇
紅葉・露伴名作物語　久松潜一訳　至文堂（物語日本文学第二期第一二巻）		六六八 二八
高麗史節要補刊　巻之五、六、一八、箋・凡例・題名・目次・解説、附録　京城　朝鮮総督府　五冊　和（朝鮮史料叢刊第一八）		一九三 一四一
高麗続蔵雕造攷　図版上、下共　大屋徳城　京都便利堂　昭一二　三冊　和　複製		四二七 三八
高麗茶碗次第録　東京美術青年会発行　昭一二　三〇丁　和　複製		一四四 一〇五
後楽園誌　岡山県編　訂四版　岡山　同県　昭一三　五〇頁		七五二 七三
後楽園誌　岡山県瀬戸内海国立公園協会編　岡山　同会　昭一五　五〇冊		三〇九 一四一
行楽と史蹟の武蔵野　寺島裕　新生堂　昭一二　三一〇頁		七二四 三七
紅蘭（歌集）　宮越麗子　古今書院　昭一二　一八七頁		七二七 三五
香蘭選集（歌集）第一輯　香蘭詩社編　香蘭詩社（香蘭叢書第九編）		七一七 一二四
香蘭叢書　香蘭詩社発行　昭一一至一二　三冊		七一七 一二四
第一編　歌集椰風集（村野次郎）		
第九編　歌集香蘭選集　第一輯（香蘭詩社編）		
第一〇編　歌集朝霧（岡田和子）		
小売業統制論　芳谷有道　千倉書房　昭一四　四七三頁		七六八 一〇
小売業免許制ニ関スル各方面ノ提案　日本商工会議所編同所　昭一四　一〇頁		七八一 一八六
小売市場資料　大阪　大阪市産業部小売市場課発行　昭一二　二冊		一四、八 一六三
第一輯　大阪市設小売市場概要（大阪市産業部小売市場課編）		
第二輯　市場商店経営法（上野陽一）		
小売商業振興委員会資料　日本商工会議所発行　昭一一　二冊		七〇七 二一六
第一七　各都市に於ける商店街調査　近畿・中国及四国地方（日本商工会議所編）		
第一八　各都市に於ける商店街調査　九州及朝鮮地方（同所編）		
小売商と販売計画　佐々木吉郎　巌松堂　昭一三　一八二頁		七四四 三〇
小売商の経営改革　移り行く商業社会　平井泰太郎　創元社　昭一三　五〇二頁		七四四 二六
小売商問題研究叢書　同文館発行　昭一二至一四　一〇冊		六八四 三六四
第一　小売商困窮の意味と困窮原因の所在（村本福松）		
第二　小売商許可制の研究（内池廉吉、深見義一）		
第三　商店法に関する研究（谷口吉彦、井上貞蔵）		
第四　百貨店法に関する研究（中西寅雄編）		
第五　小売営業の課税問題（神戸正雄）		
第六　産業組合政策と課税問題（本位田祥男）		
第七　小売業統制論（内池廉吉）附録　同業組合の史的発展（安藤春夫）		
第八　小売商廉売問題（増地庸治郎、国弘員人）		
第九　公私小売市場の研究（服部文四郎）		
合理的全体主義　秋沢修二　白揚社　昭一五　三八一頁「科学的精神と全体主義」ノ改題		七九四 九七イ
合理的農家経営の実際　谷本亀次郎　泰文館　昭一三　三三一頁		七五〇 九七
小売店経営座談会（日本能率聯合会主催）　日本能率聯合会編　同会　昭一二　二九頁		七三三 八〇
小売店経営叢書　小売店経営研究会発行　昭一二		七二五 三六三
第一　繁昌商略の考へ方と実例（水田利夫）		
小売店繁栄商略秘訣　大塚政晨　大同出版社　昭一二　四二四頁		七二九 四四
小売物価及生計費指数　昭和一四年版至一五年版　全国産業団体聯合会事務局編　同局　昭一四至一五　二冊		一四、八 三六八
高粱　三角幾代　竹柏会（鶯叢書第一）		七九七 一八八
交流回路学　安宅彦三郎　叢文閣　昭一四　二七一頁		七七三 一三三
交流機　下巻　大隅菊次郎等編　共立社　昭一四　一五八頁		七九五 一九
交流機　第一、三巻　ブライアン、ジョンスン共著　松本正則訳　コロナ社　二冊（新撰電気工学海外名著集第二）		七三三 六九
交流機及変圧器　磯野達一郎　共立社（実用電気工学講座第一五）		六九四 四四
交流理論　山本勇　アルス（アルス電気工学大講座第四巻の内）		六五八 三四
交流理論・光電管・X線　山本勇等　アルス　昭一五　二六五頁		541.11-Y31-2ヶ
交流理論と過渡現象　森光三　尚賢堂　昭一一　一九五頁		六二七 三八
同　昭和一三		六二七 三八イ
蒿里余音　石本憲治君追悼録　同追悼録刊行会編　大連　同会　昭一二　四六〇頁		七三六 一〇三
香料化学　奥西平三郎等　修教社　昭一五　四四六頁		576.6-O56ヶ
香料の配合　附化粧品製造提要　西沢勇志智　内田老鶴圃　昭一二　三四六頁		七三五 六五
功利論（ミル）　J・S・ミル著　柳田泉訳　春秋社（春秋文庫第三部第四一）		六二九 四二
光琳　尾形光琳画　高見沢木版社編　同社　昭一五　図版一〇五枚		七五五 七七
附録　光琳百図		
光琳　佐藤良　アトリエ社（東洋美術文庫第一期第一二巻）		七五一 一六九
興林会叢書　同会発行　昭一二至一三　四冊		五七九 三五一
第一五輯　河川の水位に及ぼす森林の影響（ハンス・ブルガー著　武藤博忠抄訳）		
第一六輯　航空写真に依る森林調査（中山博一）		
第一七号　純粋培養苗種接種法に依る椎茸・ナメコ・榎茸の人口栽培法（北島君三）		
第一八輯　北・中部ドイツ・ブナ林の研究（ガンセン著　伊藤馨訳）		
興林会創立十五周年記念植物生態写真の研究　宮崎榊　興林会　昭一一　二二七頁		七三三 四九
光琳風むしくらべ　上、中、下巻　竹下金鳥画　京都　内田美術書肆　昭一一　三冊　和		四二七 三五
行路　栗林一石路　三省堂　昭一五（俳苑叢刊）		七九七 三八
紅楼の騎士　デュウマ著　木村毅、大倉燁子訳　大隣社　昭一四　三七九頁		七八七 七

紅楼夢　第一至二　曹雪芹著　松枝茂夫訳　岩波書店（岩波文庫三三三―一二三三七）　七九　二七号

行路詩集　昭二三　矢高行路　長野県下伊那郡伊賀良村　自楊社　六頁　七六　二三号

公論統治原理　大石義雄　日本評論社　昭一二　一四八頁　七七　二六号

講話訓話資料、啓文社編　昭一五　教育美談逸話集成　講話掲示教育編輯部編　四〇〇頁　三五　三一号

港湾関係団体要覧　昭和一四年六月　内務省土木局港湾課編　同課　昭一四　六五　五号

港湾関係法規集　内務省土木局編　港湾協会　昭一二　七〇六頁　四七　二〇号

港湾研究資料　内務省土木局港湾課編　同局　昭和一四至一五　四冊　四五　八三号

港湾講演集　第四至六輯　港湾協会編　同協会　昭和一二至一五　三冊　五六　一四号

港湾工学　鈴木雅次　アルス（アルス土木工学大講座第一四）　六七　三四号

港湾荷役ノ改善　佐々木懋　大阪　佐々木懋　昭一五　七一頁　五六　五号

港湾の管理とその運用　各国に於て流行してゐる管理制度批判　ブリッソン・カン　北京ニ華北交通株式会社資料課訳編　昭一四　一八四頁　五九　三六号

港湾法規　内務省土木局港湾課　昭一四　一四五頁　五九　三六号

港湾法規集　内務省土木局港湾課　昭一四　一四五頁　五九　三六号

港湾法規集　第一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五輯　港湾修築要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第五十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第五十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第五十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第五十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第六十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第六十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第六十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第六十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第六十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第七十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第七十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第七十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第七十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第八十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第八十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第八十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第八十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第九十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第九十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第九十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第九十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第九十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第九十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第九十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第九十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第九十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第九十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百二十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百二十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百二十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百二十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百二十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百二十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百二十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百二十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百二十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百二十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百三十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百三十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百三十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百三十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百四十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百四十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百四十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百四十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百五十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百五十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百五十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百五十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百五十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百五十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百五十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百五十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百五十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百五十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百六十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百六十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百六十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百六十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百七十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百七十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百七十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百七十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百八十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百八十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百八十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百八十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百八十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百八十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百八十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百八十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百八十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百八十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百九十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百九十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第百九十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第百九十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百二十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百三十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百四十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百五十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百六十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百七十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百八十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第二百九十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百二十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百三十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百四十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百五十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百六十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百七十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百八十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第三百九十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百十四輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十五輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十六輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百十七輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十八輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百十九輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十一輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十二輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十三輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十四輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十五輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十六輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十七輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十八輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百二十九輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十一輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十二輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十三輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十四輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十五輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十六輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十七輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十八輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百三十九輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百四十輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百四十一輯　港湾関係勅令閣令要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百四十二輯　港湾関係使用料要覧　五九　三六号

港湾法規集　第四百四十三輯　港湾関係地方令規集　五九　三六号

港湾法規集　第四百四十四輯　港湾関係

第五 鰲魚雑鳥篇
第六 動物篇

古学醇粋集 平田篤胤著 河内盛征等編
二冊 和 写 巻一、二 一四〇 今六

吾学叢書 池上幸二郎発行 昭一二至一三 二冊 和 三〇二 二〇

第二編 石井周庵先生伝 (田中叢蔵)
第三編 理気先後説 (岡田鶴峯(儒勝))著 池上幸二郎校)

古学派 二冊派 (上、下巻 宇野哲人校 有朋堂 昭一二至一三 六元 三三
(大日本文庫儒教篇ノ内)

語学畑の副産物 豊田実 冨山房 一二五頁 七〇 四三

古河史蹟字貫帖 昭和一〇年版
茨城県古河史蹟保存会編 茨城県古河町 同会
昭一二〇 四元 一六

古瓦集英 岩井孝次編 奈良 岩井珍品屋 昭一一
図版六三枚 七九 三六

古瓦拓影集 第一至五輯 古瓦同好会編 明石 同会
昭一二 五冊 四三 一四

小型高圧油入変圧器臨時規格 昭和五年四月制定
電気協会編 同会 昭一五 六頁 七九 三六

小型ディーゼル機関取扱解説 手島重朝 補訂 熊本
熊本営林局研修会 昭一三 一四四頁 一五

小型自動耕耘機に関する調査 大日本農会編 同会
昭一四 四五頁 七二 三六

小型自動車年鑑 一九三六年版 モーターファン社
編輯部編 同社 昭一一 五六頁 一四、三五 三六

小型船舶電機と電燈設備に就て 日本船舶電機株式会社
編 同社 昭一二 五六頁 六四 四六

古稀記念幽芳歌集 菊池幽芳 大阪 創元社 昭一四
二二七頁 七三 二五

小菊の新しい作り方 石飛太吉 三省堂 昭一五
一六二頁 七三 三〇七

古器集 三冊 和 写 今六 一〇三

古稀小記 相馬半治 同人 昭一四 一三一頁 七四 一四

小切手実体論 畝川元夫 嶽松堂 昭一三 一二七頁 七五 九

小切手法 大橋光雄 訂再版 有斐閣 昭一二
二四八頁 六六 三七イ

同 訂三版 昭一三 六六 三七ロ

小切手法講話 岡野哲二 文雅堂 昭一一 一八九頁 七〇 六

顧客心理と接客態度 上野陽一 京都商工会議所
(商店経営に関する資料第四) 七〇七 三六

胡弓の調(等曲) 巻一 前田白秋作曲 前田白秋
(刊行年不明) 五〇頁 謄写版 768.12-Ma26-2ウ

故旧忘れ得べき 高見順 新潮社
(昭和名作選集第一九) 七三 一〇六

故旧忘れ得べき 高見順 人民社 昭一一 三三四頁 六四 三四五

古鏡 (他一〇篇) 北山冬彦 河出書房 昭一五
二六七頁 F13-Ki632ウ

五経索引 第二巻(ヤーン) 森本角蔵編 目黒書店
昭一三 R123-Mo55ウ

胡恭粛公の恒言碑を討ねて学者の使命を思ふ 七理重恵
文化書房 昭一三 一一頁 七五 三五

小型単相油入変圧器臨時規格 昭和一四年一〇月制定
電気協会編 同会 昭一四 九頁 七五 七七

小型電気モートル製作設計及取扱法 入船勝治
淡海堂 昭一三 六三九頁 四二 五イ

小型発電機製作設計及取扱法 入船勝治 淡海堂
昭一三 六三〇頁 五八 一九イ

古活字版之研究 附図共 川瀬一馬 安田文庫 昭一二
二冊 022.3-Ka97ウ

同 七〇 四イ

古活字版之研究追加 古活字本展覧会目録
川瀬一馬編 同人 昭一二 五二頁 七三 三四

古活字版和玉篇 正宗敦夫校 (日本古典全集第五期) 七三 一一〇

五月二十七日! ベルチック艦隊戦闘記録係編
戦誌文献刊行会訳 明星房 昭一一 一四七頁 六三 三五

こがね丸(小波お伽噺) 巌谷小波 冨山房
(冨山房百科文庫第五六) 七〇 四八

ヨガネムン類概説 桑山覚 札幌
北海道畜産試験場 北農会 昭一三 七三頁 六五 三六

古賀政男芸術大観 宮本旅人 シンフォニー楽譜出版社
昭一三 三〇五頁 七六 一一七

孤雁 真船豊 創元社 昭一五 四〇四頁 七六 八四

後漢より宋斉に至る訳経総録 常盤大定 東方文化学院
東京研究所 昭一三 一〇五五頁 六八 四〇

古稀記念回顧随筆 吉井良見 西宮 同人 昭一一
四八一頁 七〇 一四

故郷の由来 芭蕉翁故郷塚保存会編 三重県上野町
同会 昭一一 四二頁 六三 三四

古経断簡 伝魚養書 泰東書道院出版部 昭一五 一帖
和 複製 三〇七 六

故郷の母 (他七篇) 丸山義二 日本公論社 昭一五
二七四頁 F13-Ma599-16ウ

古今訓点抄 度会延明 古典保存会 昭一一
図版四二枚 和 複製 四三〇 五五

古今和歌集(校訂一) 石川佐久太郎校訂 雄山閣
(雄山閣文庫第一部第六) 七三〇 一四

古今和歌集 解説共 貴重図書影本刊行会編 京都
便利堂 昭一三 三枚二冊 和 複製 む095-4

伊達家本古今和歌集解説 (山岸徳平)

古今和歌集 三教書院編輯部編 同書院 昭一一
二二六頁 和 六七 四六

古今和歌集(口訳対照一) 安田喜代門、池田正俊 中興館
昭和四 五三〇〇頁 五六 10三イ

古今和歌集切紙伝受 冷泉為景 七丁 和 写 今七 三

古今和歌集典 松本仁 京都 立命館出版部 昭一四
二八六頁 七七 五九

古今和歌集序 古典保存会発行 昭一四 三二丁 和
伝寂蓮手写ノ複製 三九 三

古今和歌集序註 三二丁 和 写 今七 五

古今和歌集伝授 一二丁 和 写 今七 二

古今和歌集評釈 下巻 窪田空穂 東京堂 昭一二 911.135-Ku14イウ

獄 島木健作 島谷書店 昭一二 二九二頁 六五 一六イ

	函	号
国意頭現各科新教授要論　兵庫県師範学校附属小学校編　教育研究会　昭一四　五六七頁	二六三	四六八
黒偉人ブーカー・ワシントン自伝　佐々木秀一訳編　小山書店　昭一四　二三四頁	七六五	四四
国威宣揚元寇展図録　大阪市役所編　大阪　同所　昭一三　図版四〇枚　和	四三〇	一一八
極意の書　本荘可宗　千倉書房　昭一四　三五二頁	七七三	四〇
国運躍進期に処する理科教育　吉田弘　目黒書店　昭一三　一六三頁	二六三、七	三三一
国営開墾安積疏水　東北六県耕地協会聯合会編　同会　昭一一　五五頁	七〇七	一一五
国営と民営　小島精一　千倉書房　昭一一　二一二頁	七一四	一一九
国営の失敗と新しき道　計画経済の魅惑　エミール・バルデー著　斎藤武五郎訳　経済知識社　昭一一　一四九頁	六八一	一五三
国画院同人作品集　同院編　柏林社　昭一二　図版一九枚　和	三〇六	三
国画会画集　第一五回　朝日新聞社編　大阪　同社　昭一五　図版一五枚	四三八	八二
国学院雑誌総目録　第一巻至第四一巻　神崎四郎編　同人　昭一一　一七六頁	雑五五	二五
国学院大学一覧　昭和一一年至一三年　同大学編　同大学　三冊	二八三	三三
国学院大学紀要　第一巻　同大学編　同大学　昭和七	一四、五	五五三
国学院大学図書館和漢図書分類目録　同館編　同館　昭和一三至一四　二冊	七四八	一四一

第一門　神道
第二門　哲学

	函	号
国学者友安三冬の蔵書票と縁山、浄業室の蔵書票　小塚省治　兵庫県魚崎町　日本蔵書票協会　昭一二　四頁	七三一	四
国学全史　上、下巻　再版　野村八良　有恒堂　昭一五　二冊	121.2-N95ウ	
国学と教育　山田孝雄　岩波書店（岩波講座国語教育第一巻　日本学の体系と国民教育の内）	二六三、二	五五〇
国学と玉だすき　久松潜一　教学局　昭一三（日本精神叢書第四七）	六八四	二九一
国学の本義　山田孝雄　国学研究会出版部　昭一四　二一六頁	七六三	六三
国学発達史　清原貞雄　大鐙閣　昭一一　四二二頁	五五八	七四イ
国学論　山本正秀　渡辺秀　三笠書房　昭一四（日本歴史全書第一九）	七八〇	二六
刻下の外交問題に就て　本野盛一　帝国教育会第七回世界教育会議日本事務局（日本文化講座第一五輯の内）	七一五	二六三
国号国旗国歌の由来と精神　思想問題研究所編　東山書房　昭一三　九六頁	七一五	三九九
国語運動と国語教育　新村出　岩波書店（岩波講座国語教育第五巻　国語教育の諸問題の内）	二六三、二	五五〇
国語音韻論（増補一）　金田一京助　七版　刀江書院　昭一二　四二〇頁	811.1-Ki42aウ	
国語音声学綱要　神保格　明治図書株式会社　昭一五　三三一頁	811.1-J52ウ	
国語音声学入門　神保格　刀江書院　昭一一　一二六頁	七〇三	七五
国語解釈学　勝部謙造　岩波書店（岩波講座国語教育第二巻　国語教育の学的機構の内）	二六三、二	五五〇

	函	号
国語学史　小島好治　刀江書院　昭一四　八〇六頁	810.12-Ko39ウ	
国語学史概説　重松信弘　東京武蔵野書院　昭一四　三七三頁	810.12-Sh28ウ	
国語学新講　東条操　刀江書院　昭一二　四五一頁	810-To27-3ウ	
国語学新論　磯西忠吉　東京学友社　昭一三　三八二頁	七四六	五一
国語学叢書　大岡山書店発行　昭一一	六六八	10

第二編　あゆひ抄　訂再版（富士谷成章著　松尾捨治郎校註）

	函	号
国語学大系　福井久蔵編　厚生閣　昭一三　九冊	七四六	一一三

第一巻　語法総記　第一
- 語意考（賀茂真淵）
- かさし抄（富士谷成章）
- 插頭抄増補（保田光則）
- 言語四種論（鈴木朖）
- 辞玉襷（富樫広蔭）
- 詞玉橘（富樫広蔭）
- 語学新書（鶴峰戊申）

第二巻　語法総記　第二
- 語学究理九品九格総括図式（鶴峰戊申）
- 言霊のしるべ（黒沢翁満）
- 雅言成蘊（鹿持雅澄）
- 日本文典初歩　文典の部（英文）（馬場辰猪）

第四巻　音韻　第一
- 五韻次第
- 反音作法（明覚）
- 倭片仮字反切義解（藤原長親）
- 倭語連声集（盛典）
- 東音譜（新井君美）
- 漢字三音考（本居宣長）
- 地名字音転用例（本居宣長）
- 衝口発　抄（藤井貞幹）
- 鉗狂人　抄（本居宣長）
- 鉗狂人上田秋成評同弁（阿刈葭後篇）　抄（本居宣長）
- 上田氏論難之弁（阿刈葭前篇）（本居宣長）
- 男信（東条義門）
- 撥韻仮字攷存疑（岡本保孝）
- 男信質疑（関政方）

第七巻　文字　第一
- 以呂波字考録（全長）
- 以呂波問弁（諦忍）
- 伊呂波考（伴直方）
- 和翰名苑（藤孔栄）
- 仮名類纂　一名　仮名字彙（関根為宝）
- 仮名考（帆足万里）
- 仮字本末（伴信友）

第八巻　文字　第二
- 国字考（伴直方）
- 仮字考（岡田真澄）
- 同文通考（新井白石）
- 倭楷正訛（太宰春台）
- 転注説（狩谷棭斎）

第九巻　仮名遣　第一
- 下官集　一名　下官抄（藤原定家）
- 仮名文字遣　一名　定家仮名遣（行阿）
- 定家卿仮名遣（藤原定家）
- 人丸秘鈔
- 仙源抄跋（長慶天皇）
- 仮名遣近道（一条兼良）
- 一歩　一名　一歩仮名遣
- 蜆縮涼鼓集

和字正濫鈔（契沖）
第一四巻　手爾波　第一
鳥丸本異本悦目抄
専順法眼詞秘之事（専順）
手爾葉大概抄
手爾葉大概抄之抄
姉小路家手似葉伝
春樹顕秘抄
春樹顕秘抄（有賀長伯）
氏邇乎波義慣鈔（雀部信頬）
第一九巻　方言　第一　かたこと
志不可起
尾張方言（山本格安）
仙台言葉以呂波寄（猪苗代兼郁）
第二〇巻　方言　第二
御国通辞（服部武喬）
常陸方言（新編常陸国誌方言之部）（中山信名編
色川三中校　栗田寛補）
ところ言葉加賀なまり（竹中邦香）
新撰大阪詞大全、秋長夜話（香川藁臣）
他所問答（布施御牆）
筑紫方言、菊池俗言考（永田穂積）
混効験集
国語学読本　菊沢季生　思潮社　昭一四　二七〇頁　七八七　一三五
国語学と国語教育　橋本進吉　岩波書店
（岩波講座国語教育第二巻　国語教育の学的機構の内）　二六三、三　五五〇
国語学力測定法　武政太郎　岩波書店（岩波講座国語
教育第五巻　国語教育の諸問題の内）　二六三、二　五五〇
国語学論考　湯沢幸吉郎　八雲書林　昭一五　三二一頁　七六四　八八

国語観　新日本語の建設　岡本千万太郎　白水社
昭一四　二九八頁　七八二　一九七
国語教育革新本義　新井無二郎　国語教育研究会
昭一四　三三八頁　二六三、二　五七三
国語教育学会叢書　国語教育学会編　岩波書店　昭一五
四四四頁　二六三、二　四五〇
第二輯　標準語と国語教育
国語教育基礎学十九講　教育・国語教育編輯部編
厚生閣　昭一三　二七七頁　二六三、二　五五三
国語教育基礎理論　大場俊助　啓文社　昭一一
一九一頁　二六三、二　五三〇
国語教育講話　垣内松三　同志同行社　昭一一
四四一頁　二六三、二　四八二
国語教育診断　武藤要　厚生閣　昭一四　六六八頁　二六三、二　三四二
国語教育の新領域　西尾実　岩波書店　昭一四
一六七頁　二六三、二　五八二
国語教育の綜合研究　第一書房編　第一書房　昭一三
三七八頁　二六三、二　五二六
国語教育文庫　晃文社発行　昭一五　六冊　二六三、二　五九一
第一　読本教材の文学的考察（徳田浄）
第二　国語教室の性格と指導（増田勲）
第三　言語教育概論（輿水実）
第四　国語音声論（大西雅雄）
第五　国語の論理（大場俊助）
第六　国語のはたらく教室（西原慶一）
国語教育問題史　海後宗臣　岩波書店（岩波講座国語
教育第一巻　国語教育思潮の内）　二六三、二　五五〇

国語教育理論　国語教育と言語哲学との聯関　輿水実
文学社　昭一一　二六三、二　四九九
国語教材説話文学の新研究　丸山林平　藤井書店
昭一一　四九九頁　七三六　八二
国語教室以前　西原慶一　啓文社　昭一三　三七五頁　二六三、二　五四六
国語教室の問題　西尾実　古今書院　昭一五　一七四頁　二六三、三　四七一
国語教授の根本問題　長田新　岩波書店（岩波講座国
語教育第二巻　国語教育の学的機構の内）　二六三、二　五五〇
国語形成学序説　金原省吾　晃文社　昭一一　四八九頁　七三六　一八
国語国字諸問題　安藤正次　岩波書店（岩波講座国語
教育第五巻　国語教育の諸問題の内）　二六三、二　五五〇
国語・国字問題　頻阿佐夫　三笠書房（三笠全書）　810.9-R12ヶ
国語国文学研究　論考と資料　名古屋国語国文学会編
名古屋　同会　昭一五　一〇三頁　910.4-N27ヶ
第二輯　三国伝記の成立に関する考察　殊に沙石集、大平記との交渉に
ついて（安藤直太朗）
柿園考　草創より大石の再興まで（市橋鐸）
阪本「語意考」の復原（松田好夫）
尾張大根　下
国語国文学講座　雄山閣発行　昭和一一至一二　九冊　910.8-K047ヶ
第一　古事記（次田潤）
万葉集講義（武田祐吉）
古今新古今講義（尾上八郎）
第二　源氏物語講義（池田亀鑑）
枕草子（鳥野幸次）
第三　有職故実（石村貞吉）

平家物語（高木武）
太平記（亀田純一郎）
謡曲（佐成謙太郎）
第四　徒然草（佐野保太郎）
増鏡講義（石川佐久太郎）
大鏡講義（石川佐久太郎）
蜻蛉日記（松井簡治）
第五　上世日本文学史（折口信夫）
中世日本文学史（山岸徳平）
近世日本文学史（藤村作）
現代日本文学史（岩城準太郎）
第六　小説史（山崎麓）
戯曲史（守随憲治）
第七　俳諧史（志田義秀）
連句講義（能勢朝次）
第八　日本文学概論（斎藤清衛）
日本文学研究法（久松潜一）
国文法（湯沢幸吉郎）
第九　国語史概説（吉沢義則）
国語学研究法（橋本進吉）
国語学史（吉沢義則）
新教授法と我が国語教育（保科孝一）
国語国文学年鑑　第一輯　久松潜一編　靖文社　昭一四　R810.5-H76ヶ
国語国文の教育　西尾実　一三版　古今書院　昭一三
三一七頁　二六三、二　二八六イ
国語史　安藤正次　岩波書店（岩波講座国語教育第一
巻　国語教育の学的機構の内）　二六三、二　五五〇
国語史　刀江書院発行　昭一一至一三　五冊　七三三　一七九
第一巻　国語史　序説（安藤正次）

	函	号
第二巻　系統篇（金田一京助）		
第六巻　国語史　近世篇（湯浅幸吉郎）		
第九巻　国語史　文字篇（山田孝雄）		
第一二巻　国語史　新語篇（柳田国男）		
国語史の方言的研究　二輯　奥里将建　大阪 大阪宝文館　昭一一　六二〇頁	六四三	一三九
国語初歩　巻四至巻六　文部省編　聾教育振興会 昭一一至一二　三冊	二九五	六四
国語審議会発表漢字字体整理案　国語協会編　同会 昭一三　五二頁	七五三	二四〇
国語生活綴方教育の実際　太田誠之助　育英書院 昭一一　二九四頁	二六三、二	五〇三
国語政策　保科孝一　刀江書院　昭一一　二〇八頁	七一七	五
国語尊重の根本義（論集一）　山田孝雄　白水社　昭一三 二七四頁	七五三	一三八
国語注解　日本語基礎読本　郭衍賓編　上海　日語学会 民国二五	七一六	四二
国語読本　漢字指導とその体系　皆川長男　厚生閣 昭一四　五〇三頁	二六三、二	五七六
国語読本新教授法　巻一二　新屋敷幸繁　日本文学社 昭一三	二六三、二	五五四
国語と国民性　日本精神の闡明　菊沢季生　修文館 昭一五　三一八頁	二六三、二	五五〇
国語と四声　河合絹吉（雲濤）　育英書院　昭一三 一〇七頁	七五三	一〇九

810.9-K129-2ヤ

	函	号
国語と日本精神　保科孝一　実業之日本社　昭一一 三六四頁	六九二	一七三
国語と日本精神　松尾捨治郎　白水社　昭一四 二五〇頁	七六四	三一
国語と民間伝承　金田一京助　岩波書店（岩波講座国語教育第五巻　国語教育の諸問題の内）	二六三、二	五五〇
国語の愛護　五十嵐力　白水社　昭一三　一七〇頁	七五九	一七一
国語の教育　徳田浄　晃文社　昭一四　三一一頁	二六三、二	五七〇
国語の将来　柳田国男　創元社　昭一四　四〇六頁	七八六	八〇
国語の世界的進出　海外外地日本語読本の紹介　石黒修 厚生閣　昭一五　一二八頁	七八三	一七〇
国語の知識　乾輝雄　冨山房　昭一二　一八五頁	七〇四	一七〇
国語の特質　清水治郎　大阪　京極書店　昭一四 七一二頁	七六四	一〇四

810-Sh49ヤ

国語の中に於ける漢語の研究　山田孝雄　宝文館 昭一五　五七三頁	七六四	一〇四
国語表現　金原省吾　啓文社　（実践国語教育研究叢書第九）	二六三、二	四六三
国語表現学　城戸幡太郎　岩波書店（岩波講座国語教育第二巻　国語教育の学的機構の内）	二六三、二	五五〇
国語法査説　徳田浄　文学社　昭一一　二七二頁	七一八	六四
国語法大綱　松尾捨治郎　文学社　昭一四　二七二頁	七六四	四〇
国語法論攷　松尾捨治郎　文学社　昭一一　九六四頁	七一三	八一
国語問題と英語科問題　藤村作　白水社　昭一五 二四三頁	七六四	一三八
国語問題のしるべ　国語協会発行　昭一四　七二頁	七八三	三三
第二　外来語について（加茂正一）		
国語練習読本　巻二至巻三　文部省編　聾教育振興会 昭一三至一四　二冊	二七二、一	五
国際医学講演会講演録　国際医学協会発行　昭和一〇	六〇	一三七
第八回　静脈内注射（石橋長英）		
国際映画協会事業報告　昭和一一年度　国際映画協会編 同会　昭一二	一四、五	六八九
国際「オリムピック」馬術競技参加報告 第一〇至一一回　日本国際馬術協会編　同会 昭一一至一二　二冊	六〇四	六三
国際会計会議　陶山誠太郎　大阪　大同書院　昭一二 二五五頁	七三一	一四一
国際海上衝突予防規則の研究　戸井田悦宏　神戸 海文堂　昭一一　一〇四八頁	六九七	六五
国際貨幣制度の研究　ラテン貨幣同盟を中心として 斉藤利三郎　日本評論社　昭一四　二三四頁	七九一	一三六
国際関係を支配する列国の資源と軍備　渡辺銕蔵 渡辺経済研究所　昭一三　三四頁	七五三	三五七
国際関係研究　第一輯　昭和一五年　国際関係研究会編 同会　昭一五　一七二頁	七九九	一六六
国際関係論　世界政局の新展開　円地与四松 丸善株式会社　昭一四　八七八頁	七六四	一〇七
国際観光事業概説　栗原孟男　国際観光局　昭一四 一七五頁	七八一	二八九
国際観光事業について　田誠　日本交通協会 （交通研究資料第三六輯）	五八六	二九五
国際間諜暗躍秘録　北村小松編　東海出版社　昭一三 二七一頁	七五四	三四
国際間諜秘話　スパイ戦の秘密　山本実訳編　野崎書房 昭一二　二三二頁	七三七	一一八
国際金融　春日井薫　文雅堂　昭一三　二六五頁	七五三	四〇
国際金融各論　春日井薫　五版　文雅堂　昭一一 二〇一頁	七三一	一〇四
国際金融市場論　第三分冊　マデン、ナドラー共著 東京銀行集会所訳編　同所　昭一一	六八九	三九
国際金融と為替統制　竹島富三郎　文雅堂　昭一四 二八九頁	七八四	七三
国際金融の主要問題　大島堅造　一元社　昭一四 三六七頁	七六八	一五
国際金融論　服部文四郎　明善社　昭一四　四四二頁	七六八	五三
同　改訂増補　昭和一五	七六八	五三イ
国際グラフ　日支事変特報　国際展望社編　同社 昭一三　図版四一枚	四三〇	一〇九
国際経済　大塩亀雄　明治大学出版部　昭一三 二五四頁	七四三	一五一
国際経済研究　第一輯　国際経済学会編　言海書房 昭一一	七〇一	八九
国際経済史　今西正雄　京都　立命館出版部　昭一四 二八一頁	七六八	八三
国際経済の競合地帯に関する研究　中村良之助 大同書院　昭一一　二六九頁	七〇六	一〇九
国際建築住宅図集　国際建築協会編　同会　昭一一 二〇八頁	六六八	三三一

極彩絹本浮世絵　国粋美術院発行　同院　昭一四　八枚　函　号
複製
第一　流れ　（鈴木春信画）　へ二
第二　江の島　（鳥居清長画）　一二四
第三　たわむれ　（歌川豊広画）
第四　雪　（磯田湖竜斎画）
第五　あはびとり　（喜多川歌麿画）
第六　釣魚　（喜多川歌麿画）
第七　千鳥　（歌川豊国画）
第八　微風　（一謙画）

国際資本移動論　ラグナー・ヌルクセ著　増井光蔵、傍島光三訳　日本評論社　昭一三　二二五頁　七五九　三八

国際社会の将来と新国際主義　田村徳治　有斐閣　昭一一　一六七頁　七〇一　三四

国際獣疫事務局国際委員会々議要録　第九至一二回　農林省畜産局編　同局　昭和一一至一四　四冊　三七三　五七七

国際情勢年報　青年書房編　同書房　昭一五　二五八頁　七八四　一五五
第一輯　アメリカ特輯号

国際情勢の推移と英米の極東政策　河村東洋　改造社　昭一五　二〇頁　七九九　一二四

国際スパイ実話　木村毅編　大日本雄弁会講談社　昭一三　三九〇頁　七二七　一四九

国際スパイ戦　伊東鋭太郎　日本公論社　昭一三　三一〇頁　普及版　七二七　二一六

国際スパイ物語　ドレイフュス事件　黒田礼二　大日本法令出版株式会社　昭一五　三八八頁　七六七　二五九

国際制裁論　第一分冊　〔英国〕帝室国際問題研究所編　経済問題研究所訳　同所　昭一三　七五三　二六七

国際政治から見た日支の抗争　田中直吉　京都　立命館出版部　昭一二　二五八頁　七二四　一五七

同　一〇版　昭一三　七二四　一五七イ

国際造園装備　西田富三郎　有光社　昭一二　三三四頁　七四〇　二八

国際短期資本移動論（キンドウルバーガー）　チャールズ・キンドルバーガー著　松井栄一訳　日本評論社　昭一四　四一四頁　七八四　三三

国際通運株式会社史　同社編　同社　昭一三　三九九頁　七五八　一四四

国際通信書解説（改訂）　高橋功　日本海員掖済会　昭一四　一三六頁　六四八　三イ

国際電信事業論　花岡薫　交通経済社　昭一一　三七九頁　七〇〇　九八

国際電話株式会社事業誌　同社編　同社　昭一三　一四九頁　七四六　三九

国債統計年報　昭和一〇、一一、一三年度　大蔵省理財局編　内閣印刷局　昭一一至一四　三冊　一四、四　三一

国際読本　外務省情報部編　改造社　昭和一三　八冊　七三三　三四八

第一巻　支那読本
第二巻　伊太利読本
第三巻　中南米読本
第四巻　ソヴィエト読本
第七巻　英吉利読本
第八巻　亜米利加読本
第九巻　満洲読本
第一〇巻　南太平洋読本

同　二冊　七三三　三四八ロ

第五巻　独逸読本
第六巻　仏蘭西・西班牙読本

国際日本の自覚　東亜に先進する者の義務　杉森孝次郎　理想社出版部　昭一三　一七四頁　七四三　三一

国際日本の地位　白鳥敏夫　三笠書房　昭一三　二四四頁　七四四　一七七

国際パンフレット通信　タイムス出版社　昭和一二至一三　八冊　雑五六

第九九一号　米国に於ける電力問題
第九九二号　仏国ポテ対ソ調査報告「ソ聯航空は果して欧洲の最強か」（アンドレ・ラヴィル著　タイムス社訳編）
第九九三号　英国における新聞事業
第九九四号　米比通商会議と両国の作戦
第九九五号　国民防空訓練に狂奔する仏国　仏国に於けるガス・マスク普及化と統制
第九九六、九九七号　問題の書「アジアは答ふ」大要（ラルフ・タウンセンド著　タイムス社訳編）
第九九八号　我が租借問題が起りつゝある蘭領ニューギニアの実相（仲原善徳）
第九九九号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇〇〇号　英国五大銀行頭取の一九三七年の財政観
第一〇〇一号　ナチス独逸の国家宣伝組織
第一〇〇二号　米国「アナリスト」誌の観た日本の為替管理と予算
第一〇〇三号　独逸の「労働奉仕」制度とは如何なるものか
第一〇〇四号　日本の南進に脅ゆる英国と和蘭
第一〇〇五号　米国太平洋事情所載「極東におけるソ聯邦潜水艦隊」（アルバート・パリイ、アレキサンダー・キラルフイ著　タイムス社訳篇）
第一〇〇六、一〇〇七号　現代国際人名辞典
第一〇〇八号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇〇九号　中国銀行総会年次報告最近支那経済界の動向（宋子文）
第一〇一〇号　米国新聞記者の観た太平洋海軍根拠地（ウイリアム・ヘンリイ・チェムバレン著　タイムス社訳編）
第一〇一一号　極東に於ける阿片問題（フレデリック・メーリル著　タイムス社訳編）
第一〇一二号　ソ聯邦政界の裏に潜む暗闘「スターリンの復讐」（パウル・シェッファ著　タイムス社訳編）
第一〇一三、一〇一四号　ブラジル経済使節の日本訪問印象記（ガリバルヂー・ダンタス著　妹尾正尾訳）
第一〇一五号　英国株式投資界の裏と表
第一〇一六号　独・ソ聯間に予想される将来戦（ピエール・ドミニック著　タイムス社訳編）
第一〇一七号　世界政治外交日誌、世界経済日誌

第一〇一八、一〇一九号　西安半月記　余は如何にして西安を脱出したか（蒋介石）
第一〇二〇号　植民地再分割問題「原料か戦争資源か」（アルフレッド・プラムマー著　タイムス社訳編）
第一〇二一号　英内閣の改造をめぐりて　偉大なる政治家ボールドウイン（秋月明）
第一〇二二号　移動販売店とは何か
第一〇二三号　濠羅の将来はどうなるか
第一〇二四号　支那に於ける無電網
第一〇二五号　外人の観た「日本の小規模工業」（バーナアド・エリンジャー著　タイムス社訳編）　明日の比律賓はどうなるか（毛利八十太郎）
第一〇二六号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇二七、一〇二八号　赤軍の再検討期至る代表的戦術論の解剖　ソ聯赤軍は如何に戦はんとしてゐるか
第一〇二九号　スペイン戦線から曝露された二報告
第一〇三〇号　国際紛争を予想される北太平洋漁業（エドワード・ウキーパー・アレン著　タイムス社訳編）
第一〇三一号　恐るべき支那の自己過信　支那は日本と戦ふべからずナサニエル・ペッファ著　タイムス社訳編）
第一〇三二号　米国食料品製造会社の試みたる共同宣伝新案　家庭組合プラン　その実験報告（レスター・コルビー著　タイムス社訳編）
第一〇三三号　独逸専門家の調査報告「要塞及び軍港としてのシンガポール」（アルヴイド・バルク著　タイムス社訳編）
第一〇三四号　英国エコノミック・ヂャーナル誌所載　日本財閥の解剖　日本経済統制の集中化（ジー・ジー・アレン著　タイムス社訳編）
第一〇三五号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇三六号　曝露された支那国政のカラクリ「中国財政の病態はどうなっているか」（孫懐仁著　タイムス社訳編）
第一〇三七号　北支事変と米国の動き方　米国中立維持法の内容過去より現在へ（長谷川了）
第一〇三八号　ロンドンタイムス紙七月五・六・七日連載　ソ聯の実体を発く　原名　スターリンとレーニン

第一〇三九号　油断の出来ぬ英ソ提携論　次の大戦は果して避け得るか（ブラッケット著　タイムス社訳編）
第一〇四〇号　独逸復興の第二次四ヶ年計画独逸に於ける経済統制の実状
第一〇四一号　仏国言論界の実状　現代フランス新聞界の内情は如何なつてゐるか
第一〇四二号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇四三号　一米人記者の打開け話「世界の特種を猟る」（ジェームス・エー・ミルス著　タイムス社訳編）
第一〇四四号　時局解説　支那事変と関係条約（入江啓四郎）
第一〇四五号　英国の防空読本「如何にせば空襲は防げるか」（ヘーデン・ゲスト著　タイムス社訳編）　時局解説　米国中立法が発動すればどうなるか」
第一〇四六号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇四七号　支那事変と外国新聞論調
第一〇四八号　国外に散在する独逸人の祖国支持　ナチス独逸の国外組織とは何か
第一〇四九号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇五〇号　貿易黄禍強調論　東洋と西洋の貿易戦争（ジョン・オーチャード著　タイムス社訳編）
第一〇五一号　ソ・支条約締結に至る迄　ソ聯邦の支那赤化工作
第一〇五二号　ナチス国家を動かすもの　独逸官吏の新服務規定
第一〇五三号　英国軍人の日支紛争観「極東の印象」（エインジャー著　タイムス社訳編）
第一〇五四号　ニュールンベルク大会に於ける演説「世界新聞界の黒幕は何か」（オットー・デイットリッヒ著　タイムス社訳編）　欧洲大戦に於ける経験を基礎とした戦時に於ける工業動員
第一〇五五号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇五六号　原料資源獲得への戦「科学は欠乏を征服する」（アントン・チシュカ著　タイムス社訳編）
第一〇五七号　独逸に於ける「非常時消費統制」
第一〇五八号　支那事変と外国新聞論調
第一〇五九号　米国時事評論家に聴く　果して米国は対日干渉に乗り出すか
第一〇六〇号　在支外国権益の将来を外人は如何観るか
第一〇六一号　わが防共精神と態度（アドルフ・ヒットラー著　タイムス社訳編）　新伊太利帝国の建設（コラド・ツオリ著　タイムス社訳編）
第一〇六三号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇六四号　英国軍事専門家のスペイン戦争研究「スペイン戦争から得た軍事的教訓」（テンパーレイ著　タイムス社訳編）
第一〇六五号　独逸国防経済専門家の解剖　英国のアジアに確保する国防経済力（フリードリッヒ・ウイルヘルム・フエルナウ著　タイムス社訳編）
第一〇六六号　支那事変と外国新聞論調
第一〇六七号　ソ聯邦の欧米赤化工作
第一〇六八号　南アジアに始つてゐる日英戦争（エルネスト・オー・ハウザー著　タイムス社訳編）
第一〇六九号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
号　外　一九三七年度世界政治外交日誌、世界経済日誌総索引
第一〇七〇、一〇七一号　漫画から観た一九三七年の世界
第一〇七二号　米国一流記者の手記「世界にニュースを拾ふ」
第一〇七三号　世界の港湾と運河の現状
第一〇七四号　全米に放送された警告「米国を戒しむ」（ラルフ・タウンセンド著　タイムス社訳編）
第一九七五号　支那事変と外国新聞論調
第一〇七六号　国策機関としてのラヂオ（セザール・サアチンガー著　タイムス社訳編）
第一〇七七号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一〇七八号　対日・独・伊戦術論　英国海軍は如何に戦ふべきか（ヘクター・バイウオーター著　タイムス社訳編）
第一〇七九号　支那事変ルポルタージュ　独逸新聞記者の観戦報告書
第一〇八〇号　米国の戦時産業総動員計画
第一〇八一号　英国経済界の現在と将来の予想（デー・クラハム・ハットン著　タイムス社訳編）
第一〇八二号　欧洲の空軍と諸都市の防空施設（ハンソン・ボールドウイン著　タイムス社訳編）
第一〇八三号　今日のメキシコ事情（倉橋藤治郎）
第一〇八四号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一一一三号　抗日支那は如何に経済潰滅を免れんとしているか
第一一一四号　米国海軍将校の武力外交論「海軍力と平和」
第一一一五号　今日のトルコ事情
第一一一六号　英国の策源地　香港の防備状況
第一一一七号　職工より米国金融界の王者へ
第一一一八号　蒙疆現地報告
第一一一九号　世界経済日誌、世界政治外交日誌
第一一二〇号　仏国新聞記者の印象記「支那事変観たまゝ」
第一一二一号　北支政治工作の中核「新民会とは何か」—その組織・活動・主義—
第一一二二号　比島大統領の日本訪問は何を意味するか
第一一二三号　ビルマの現在及将来
第一一二四号　四ケ年計画下のドイツ物価統制
第一一二五号　パレスタイン紛争問題の真相と解決方法
第一一二六号　世界経済日誌、世界政治外交日誌
第一一二七号　中・南米貿易事情　講演と座談会
第一一二八号　独逸の国民登録労働手帳制度
第一一二九号　伊太利の完全開墾事業
第一一三〇号　仏国識者の対ソ警戒論「仏蘭西を毒するボルシェヴィズム」
第一一三一号　支那新聞記者の広西現地報告「広西省縦横視察記」
第一一三二号　新興独逸の社会政策戦線
第一一三三号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一一三四号　広告代理業者の見た支那人心理
第一一三五号　米国から観た「第二の日露戦争」
第一一三六号　「米国経済界統制の五ケ年間」（大要）
第一一三七号　支那紙を通じて観た「陥落前の武漢三鎮」
第一一三八号　最近欧米に於ける空軍戦術
第一一三九号　伊太利に於ける社会救護事業の現況
第一一四〇号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一一四一号　最近の国際海運界
第一一四二号　海運根拠地「ハワイ」を繞る人種問題
第一一四三号　メキシコに於ける英・米石油資本排撃運動の経過

第一四四号　独逸は経済的にズデーテン地方から何を得るか　七六七　三八
第一四五号　ルーズヴェルト大統領委員会報告書「英国の労資関係」—現状と解剖—　七四七　八八
第一四六号　ジャパン・タイムス社主催「躍進日本の水産大観」座談会
第一四七号　世界政治外交日誌、世界経済日誌
第一四八号　世界を跨に掛ける米国のセールス・マン
第一四九号　法幣の話
第一五〇号　日本の戦時経済
第一五一号　米国飛行機工業界の中軸カーチス・ライト会社の解剖
第一五二号　戦慄する仏領印度支那
第一五三号　世界政治外交日誌、世界経済日誌

国際秘密戦と防諜　丸山義雄　実業之日本社　昭一五　二〇六頁　七六七　三八

国際秘密力研究叢書　政経書房発行　昭一三至一五　七冊　七四七　八八

第一冊　国際秘密力の話（長谷川泰造）
第三冊　世界大戦並に欧洲政局を繞る猶太秘密力の裏工作（ハッチスン著　後藤富男訳）
第四冊　支那事変と猶太人（赤池濃）
第五冊　マソン結社の組織と秘密（トウールマンタン著　国際政経学会調査部訳編）
第六冊　国際ロータリー倶楽部とマソン結社（ボアステル著　国際政経学会調査部訳編）
第七冊　スターリン背後ノ猶太人（コンモス著　福迫勇雄訳）
第八冊　世界の秘密（愛宕北山訳編）

国際秘密力の研究　第一冊至第四冊　国際政経学会編　同会　昭一一至一三　四冊　七三一　四八

国際秘密力の話　長谷川泰造　政経書房　昭一三（国際秘密力研究叢書第二冊）　七四七　八八

国際文化事業パンフレット　外務省文化事業部編　同部　昭一三至一四　八冊　七五一　六四

第一輯　風車とチュウリップの国　オランダの話（箕輪三郎）
第二輯　ボルト酒とコルクの国　ポルトガルの話（福岡章）
第三輯　雪と紅葉の国　カナダの話（勝野康助）
第四輯　小麦とタンゴの国　アルゼンチンの話（白井健）
第五輯　ビルゼン・ビールとソロル運動の国　チェッコスロヴァキアの話（吉田賢吉）
第六輯　羊とカンガルーの国　濠洲の話（東光武三）
第七輯　中米の温泉国と古代マヤ文明の国　サルヴァドルとグアテマラの話（大谷弥七）
第二〇輯　ダンヌンツイヨと和歌　日伊文化交渉の一插話（原田謙次）

国際文化振興会事業報告書（財団法人）　昭和一〇年度　同会編　同会　昭一二　一四、五　六〇四

国際文化ポスター集　早稲田大学広告研究会編　同会　昭一五　一〇三頁　七九六　三九

国際貿易論（ハーバラー）　ハーバラー著　松井清、岡倉伯士訳　有斐閣　昭和一二　二冊　七三六　一四四

上巻　貿易理論
下巻　貿易政策

国際法及び国際問題　恒藤恭　京都　弘文堂　大正一一　四五九頁　七三七　一五七

国際法概論　松原一雄　四版　巌松堂　昭一一　五九三頁　六四九　二一三ロ

国際法学　講義要綱　第一　安井郁　弘文堂　昭一四　三四〇頁　七六八　八三

国際法学界の七巨星　寺田四郎　立命館出版部　昭一一　三八四頁　六九四　七五

国際法学講義要綱　第一部（一）　安井郁　同人　昭一一　一四二頁　七一六　三一

同　第一部　昭一三　二七五頁　七一六　三一イ

国際法学叢書　岩波書店発行　昭一二　七三三　一〇七

第一　現実国際法諸問題（立作太郎）

国際法学大綱　下巻　田岡良一　巌松堂　昭一四　四八一頁　六四九　一六五

国債法規　大蔵省理財局編　内閣印刷局　昭一三　一〇四八頁　和　一四、七　二九三ロ

国債法規提要　大蔵省理財局編　内閣印刷局　昭一四　三二八頁　七六七　一四五

国際法研究資料としての条約　松原一雄　巌松堂　昭一五　四四頁　七九九　三五四

国際法講義　上　前原光雄　立興社　昭一一　六九四　六五

国際法講義要領　鈴木万美　文雅堂　昭一一　二八六頁　七〇六　一一三

国際法提要　遠藤源六　改訂三一版　清水書店　昭一一　六五八頁　三五三　八四ハ

国際法に於ける国家責任論　違反行為と法効果　水垣進　有斐閣　昭一三　三三三頁　七四二　一二八

国際法の国内的効力に関する論争について　一又正雄　巌松堂　昭一二　五八頁　六七一　四三

国際法の再転換　第一　ヴアルッ著　安井郁訳　安井郁　昭一五　一〇一頁　七八三　三五二

国際法要義　鈴木万美　文雅堂　昭一二　四七五頁　六九四　九六

国際法要論　上巻　前原光雄　巌松堂　昭一五　四七八頁　七九一　一二四

国際問題研究　第一至二輯　国際問題研究会編　京都　立命館出版部　昭和一一至一二　二冊　七〇九　三六

国際聯盟の将来と日本との関係　横山正幸　日本外交協会　昭一一　七〇七　一二六

国際ロータリー倶楽部とマソン結社　ボアステル著　国際政経学会調査部訳編　政経書房（国際秘密力研究叢書第六冊）　七四七　八八

国際労働機関と日本　鮎沢巌　国際労働局東京支局　昭一三　四八頁　六四九　一六五

国際労働局局長年報　一九三六年至一九三八年　同局東京支局編　同局　昭一一至一三　三冊　一四、五　三七三

国際労働資料　全国産業団体聯合会事務局発行　昭一一至一二　三冊　一四、五　四一七

第六輯　第二十回国際労働総会に関する報告（全国産業団体聯合会事務局編）
第七輯　華府国際繊維工業会議に関する仮報告（膳桂之助）
第八輯　第三回国際労働総会に関する報告（膳桂之助）

国際労働年鑑　第四至六輯（昭和一一至一三年度）　国際労働局東京支局編　同局　昭和一一至一三　三冊　六五一　三五

国際労働（海上）総会報告書（第二十一、第二十二回）　古川虎三郎編　神戸　日本船主協会　昭一二　二五九頁　七三三　二九

国策　事変新法令の解説　内田源兵衛等　大治社　昭一三　四一六頁　七五七　二〇〇

国策運用の書　高橋是清著　山崎源太郎編　斗南書院　昭一一　三四七頁　七一〇　一三一

国策会社概要　渡辺銕蔵　渡辺経済研究所　昭一四　七八頁　七八一　四〇八

国策から見た戦争　斎藤栄三郎　モナス　昭一三　二八七頁　七四七　四五

国策義務教育延長案の理論と実際　義務教育延長調査会編　同会　昭一二　四八一頁　三五三　八〇〇

	函	号
〔国策研究会〕研究資料　同会編　同会　昭一二至一五　三冊	一四、五	六五六
第二号　貴族院制度改革に関する研究資料		
第三号　北支対策に関する研究資料		
第四号　「教育制度改革案」について　〔他一篇〕（保々隆奘）		
第五号　行政機構改革意見書　道長官設置論		
第六号　文政革新に関する研究資料		
第七号　文政改革問題に就て		
第八号　内地在住半島人問題と協和事業　（武田行雄）		
第九号　為替管理・貿易統制改善に関する参考意見		
第一二号　各地中小産業の窮状調査に関する報告　第一輯		
第一三号　賃金統制令、会社経理統制令解説		
〔国策研究会〕事業事務及会計報告　昭和一四年度	一四、五	八三五
国策研究会事務局編　同会　昭一五		
〔国策研究会第四研究委員会〕報告書　国策研究会発行　昭一二至一三　二冊	一四、五	六五七
第三号　労働力維持養成問題の中間報告		
第七号　官吏制度改正に関する中間報告		
第八号　選挙法改正に関する第二次中間報告		
第九号　貴族院制度改革に関する研究報告		
第一〇号　公債消化問題に関する研究報告		
第一一号　国民保健制度に関する研究報告		
第一二号　官庁制度に関する研究報告		
第一三号　青年学校義務制実施問題対策		
第一五A　戦時貿易対策要綱		
第一六号　戦時物価対策大綱		
第一七号　文政革新に関する研究中間報告		
第一九号　戦時労務対策委員会の審議経過に関する中間報告		
第二一号　配当制限対策要綱		
国策線上に沿ふ利殖と貯蓄の秘訣　高森昇一郎　東栄堂　昭一三　四二四頁	六〇九	四一七イ
国策大衆講座　人文社発行　昭一一	六九六	八五五
第一巻　革新政綱概観（麻生久）		
重要産業国営論（片山哲）		
国策と個人　増田義一　実業之日本社　昭一四　三一八頁	七六一	一六八
国策としての砂糖及酒精の専売　山田広三郎　政経研究同志会　昭一一　二〇三頁	七一三	四
国策に躍る石油　日本景気研究所編　大阪　同所　昭一一　三〇頁	六八四	三五五
国策の線に沿ふ企業の実務知識　浅野良　春潮社　昭一三　二五三頁	七四七	一三〇
国策の線に沿ふ新興各種代用品の製作法　佐藤巳之吉編　中央工学会　昭一三　二八八頁	七二八	一四一
国策満洲移民　菱沼右一、木村誠　中央情報社　昭一三　三七四頁	七五四	三〇三
国産愛用運動パンフレット　日本商工会議所発行　昭一二	六三一	一六一
第五　国産愛用と代用品の奨励（日本商工会議所編）		
国産漆奨励会十年史　同会編　同会　昭一一　八六頁	七〇七	一四
国産海底電線の重大なる意義と其の効果の重要性　上海芝罘間海底電線の記録的実績　ワット社編　同社　昭一五　一四二頁	六八六	一七三ロ
国産機械図集（改訂）　機械学会編　同会　昭一二　三二〇頁	五五三	一三一イ
国産振興四日市大博覧会協賛会誌　同会編　四日市同会　昭一二　三八三頁	七一七	七五
国産振興四日市大博覧会誌　四日市市役所編　四日市同所　昭一三　四一三頁	七二九	三九
国産セルロイド生地禁輸論　日本輸出セルロイド玩具工業組合聯合会編　貿易産業新聞社　昭一三　一二三頁	七一五	四〇七
国産要覧　昭和一一年　日本商工会議所編　同所	一四、四	九九〇
国史異論奇説新学説考　藤井尚治　日本書荘　昭一二　三三二頁	七三四	一四九
国史を貫く日本精神　井上清純　古今書院　昭一四　七一四頁	七六三	五六
国史概観（本質明叙）　藤崎俊茂　有精堂　昭一一　四〇〇頁	七〇一	一一
国史回顧叢書　文明協会発行　昭一一	七一一	一〇五
第一冊　宸翰御日記の一二に就て（辻善之助）　我等の祖先の思想（井上通泰）　御陵墓に就いて（本多辰太郎）　東洋史上より観たる国史（白鳥庫吉）　大義名分と歴史　第一、二（内田周平）　和宮様の御信仰に就て（樹下快淳）　日露戦役に於ける帝国及列国外交の回顧（信夫淳平）　日本古代の船（西村真次）		
国字改良論　中原東吉　慶応書房　昭一三　二二四頁	七一八	一六四
国史学界　昭和一〇至一四年　筑波研究部編　同部　昭一一至一五　五冊	R210.031-K653ヶ	
国史学習の心理　丸山良二　晃文社（実践国史教育体系第四巻）	二六三、六	三〇八
国史学の方法　小中村清矩　東学社　昭一一　二三三頁	二六三、六	三〇三
国士亀井陸良記念集　国士亀井陸良記念集編纂会編　同会　昭一四　四六二頁	七六六	四五
国産振興四日市大博覧会誌　四日市市役所編　四日市同所　昭一三　四一三頁	七二九	三九
国産セルロイド生地禁輸論　日本輸出セルロイド玩具工業組合聯合会編　貿易産業新聞社　昭一三　一二三頁	七一五	四〇七
国産要覧　昭和一一年　日本商工会議所編　同所	一四、四	九九〇
国史異論奇説新学説考　藤井尚治　日本書荘　昭一二　三三二頁	七三四	一四九
国史を貫く日本精神　井上清純　古今書院　昭一四　七一四頁	七六三	五六
国史概観（本質明叙）　藤崎俊茂　有精堂　昭一一　四〇〇頁	七〇一	一一
国史回顧叢書　文明協会発行　昭一一	七一一	一〇五
第一冊　宸翰御日記の一二に就て（辻善之助）　我等の祖先の思想（井上通泰）　御陵墓に就いて（本多辰太郎）　東洋史上より観たる国史（白鳥庫吉）　大義名分と歴史　第一、二（内田周平）　和宮様の御信仰に就て（樹下快淳）　日露戦役に於ける帝国及列国外交の回顧（信夫淳平）　日本古代の船（西村真次）		
国字改良論　中原東吉　慶応書房　昭一三　二二四頁	七一八	一六四
国史学界　昭和一〇至一四年　筑波研究部編　同部　昭一一至一五　五冊	R210.031-K653ヶ	
国史学習の心理　丸山良二　晃文社（実践国史教育体系第四巻）	二六三、六	三〇八
国史学の方法　小中村清矩　東学社　昭一一　二三三頁	二六三、六	三〇三
国士亀井陸良記念集　国士亀井陸良記念集編纂会編　同会　昭一四　四六二頁	七六六	四五
国士館商業学校十年小史　関野直次編　同校　昭一一　一〇七頁	二九三	一五三
酷似切手の比較図解　郵便切手同異考（A—N）　平手利人「切手趣味」編輯部　二冊（「切手趣味」叢書第六、一〇編）	六四七	二五七
国史教育実践諸問題　第一至二　宮腰他一雄　晃文堂　二冊（実践国史教育体系第九至一〇巻）	二六三、六	三〇八
国史教育全体観　大松庄太郎　晃文社　昭一二　二九八頁	二六三、六	三〇八
国史教育と解釈　石山脩平　晃文社（実践国史教育体系第三巻）	二六三、六	三〇八
国史教育日本精神愛国舞踊集　榊原帰逸　育生社　昭一三　一四四頁	七〇三	一〇六
国史教育の礎　大久保馨　賢文館　昭一一　四八〇頁	二六三、六	二八〇
国史教育の学年的発展　大松庄太郎　晃文社（実践国史教育体系第五巻）	二六三、六	三〇八
国史教育の原理と実践　鈴木兵喜　東宛書房　昭一一　三四六頁	二六三、六	二八五
国史教育の本質　栗田元次　晃文社（実践国史教育体系第一巻）	二六三、六	三〇八
国史教育の目的論　中文館編　同館　昭一一　二二一頁	二六三、六	二七〇
国史教科書挿画の精神と指導　小島貞三　晃文社（実践国史教育体系第八巻）	二六三、六	三〇八
国史教材の類型と其指導　桜井勝三　晃文社（実践国史教育体系第七巻）	二六三、六	三〇八
国史教授に於ける至難教材の究明　村瀬仁市　文泉堂　昭一一　二六二頁	二六三、六	二八三

国史年表　黒板勝美編　岩波書店　函　号
昭和一一　三三八頁　一三三　ィ

国司造功氏論叢　桑田透一編　桑田透一　昭一四
一一二頁　一七六　四九

国史講話　峰岸米造　日本製紙株式会社　昭一一
三七三頁　一七二　九

国史参考叢書　雄山閣史学部編　雄山閣　昭和一三
第二　年中行事解説　一五〇　三六
第三　伝記研究参考書　R281.031-Y99ウ

国史七論　古田良一　高陽書院　昭一五　一七七頁　210.04-F94ウ

国史辞典　冨山房国史辞典編纂部編　冨山房　昭和一五
一二冊　R210.033-Ko533ウ
第一　あ―え
第二　お―か

国史学資大集成　先史・原史ノ　吉野朔　永江博編　同人
昭一二　図版五〇枚　一二冊　七三一　三六

国史上の社会問題　三浦周行　創元社　昭一四
（日本文化名著選第七）　一五七　九九

国史上の対外戦争　松本彦次郎　国民精神文化研究所
昭一二　（時局国民精神読本第一〇輯）　七二五　四五

国史上より観たる豊臣征地方　大口喜六　豊
校訂増補豊臣史談　刊行会　昭一二　八四二頁　一五九　三〇

国史資料集　第一巻（附書目解題）、第二巻（書目解題共）
三冊　（国民精神文化文献第一二）　一六八　一三三

国史図と花卉画扇面屏風図録　結城素明画　京都
蒸山社　昭一五　図版一四枚　和　三〇三　三六

国史説苑　和田英松　明治書院　昭一四　五五六頁　一五六　六

国史大系（新訂増補）　黒板勝美編　国史大系刊行会発行
昭一一至一五　一五冊　210.08-Ko548-Kウ
第七巻　古事記
先代旧事本紀
神道五部書
第一〇巻　紫花物語
第一二巻　上　水鏡
第一二巻　下　今鏡　増鏡
第一三巻　律・令義解
第一五巻　類聚三代格
第一六巻　交替式
弘仁格抄
延喜交替式
貞観交替式
延喜交替式
弘仁式
式部
主税
延喜式
第一九巻　上　朝野群載
第二〇巻　本朝文粋（抄）
第二二巻　続本朝通鑑　第四篇
第二三巻　続日本紀　第五篇
第一三巻　公卿補任　第一篇
第一四巻　公卿補任　第二篇
第一五巻　公卿補任　第三篇
別巻　公卿補任索引

国史革木匙　正宗敦夫校（日本古典全集第五期）　一冊　七九　一三五
骨董著　下　附国史小品抽様灸、落能丹歌

国史大観　第一至三巻　三冊　六九　一一〇
昭和一一至一四　岩井武太郎編　研究社

国史大系　第一至一五巻　一二冊　黒板勝美編　国史大系刊行会発行
昭一一至一五

国史年表　第七巻（索引）　目賀田万年　平凡社　昭一一　六二　一九
同　第一至六巻　昭和一〇　六冊　六二　一九　ィ

国史通論　中村直勝　京都　星野書店　昭一二
三〇三頁　一五五　九

国史・東洋史・西洋史叢解題　遠藤元男等編　平凡社
昭一一　八五五頁　R203.1-E59aウ

国史と国民精神　岡本隆男　京都　顕真学苑出版部
昭一三　九九頁　七五　四五

国史と日本精神　植木直一郎　青年教育普及会　昭一一
二〇五頁　一〇〇　七

国史の意義　藤崎俊茂　章華社　昭一一　一四四頁　七四　三三

国史の研究（更訂）　各説下巻　黒板勝美　岩波書店
昭一一　六三　三八

国史の研究法　雄山閣編輯部編　同閣　昭一三　七三　一〇七
第一輯　総論篇

国史美談　現代史巻二　北垣恭次郎　実業之日本社
昭一三談　210.6-Ki63ウ

国史漫筆　市村其三郎　大阪　文友堂　昭一五
三九〇頁　七三　三七

国字問題研究叢書　日本のローマ字社発行　昭一一　六三　一四
第一篇　表部論のローマ字化をめぐって（下瀬謙太郎）
第二篇　民国政府の国字国語運動のあらまし（下瀬謙太郎）

国土夜話　歌古川文鳥　日本公論社　昭一一　三五五頁　七三　一

国書逸文　和田英松編　森克己校　森克己　昭一五
四六一頁　一六四　一〇八

国政一新論叢　第一〇至一五、一八、二〇至二二輯
国政一新会編　言海書房　昭和一〇至一二　九冊　六六　三六〇

国勢調査概要　昭和一〇年　福井県編　福井　同県　一四四　一五
国勢調査結果概要　昭和一〇年　大阪府総務部編
大阪　同部　昭一一　一四四　六三
国勢調査結果概要　昭和一〇年　静岡県総務部統計課編
静岡　同県　昭一一　一四四　五六〇
国勢調査結果概要　昭和一〇年　千葉県総務部統計課編
千葉　同県　昭一一　一四四　五七
国勢調査結果表　昭和一〇年　佐世保市役所編　佐世保
同市　昭一一　一四四　五二
国勢調査結果報告　昭和一〇年　樺太庁編　樺太豊原町
同庁　昭一二　一四四　五三
国勢調査速報　昭和一〇年　世帯及人口　内閣統計局編、
東京統計協会　昭和一〇　一四四　四九
国勢調査速報　昭和一〇年　世帯及人口　樺太庁編
樺太豊原町　同庁　昭一〇　一四四　四九ロ
国勢調査中間報　昭和一〇年　世帯及人口　樺太庁編
樺太豊原町　同庁　昭一〇　一四四　五五
国勢調査の結果　昭和一〇年　神奈川県総務部統計調査
課編　横浜　同課　昭一三　一四四　一〇九
国勢調査報告　昭和一〇年　埼玉県総務部統計課編
浦和　同課　昭一二　一四四　六七
国勢調査報告　内閣統計局編　東京統計協会
昭一二至一四　四八冊　一四四　五六
昭和五年第一巻　職業及産業
昭和一〇年第一巻　職業及産業
第二巻　府県編　北海道・青森県・岩手県・秋田県・山形県・福島県・茨城県・栃木県・群馬県・千葉県・東京府・神奈川県・新潟県・富山県・石川県・福井県・

	函	号
福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県 第三巻 市町村別人口		
国税徴収法実例判例総覧 丹羽彦次郎編 補訂 大蔵財務協会 昭一三 九〇一頁	一四、七	五九三イ
国勢の伸展と学校増設 熊平源蔵 春陽堂 昭一三 三二一頁	三五六、一	一四四
国勢パンフレット 新京 満洲帝国務院総務庁情報処発行 康徳四 三冊	六八三	二六五
第一輯 日満一徳一心に就て（満洲帝国国務院総務庁情報処編）		
第二輯 新学制の大要（同編）		
第三輯 政治行政機構改革に就て（同編）		
国勢より観たる富山県の地位 富山県総務部統計調査課編 富山 同課 昭一一	一四、四	五八九
国政論集 戸沢鉄彦 中央公論社 昭一五 二〇八頁	七八八	一九七
国性爺合戦（校訂） 近松門左衛門著 奥山徹郎訳 雄山閣（雄山閣文庫第一部第四六の内）	七九七	三六九
国体を中心とせる思想問題 亘理章三郎 青年教育普及会（国民精神作興叢書第二輯）	七一五	一七〇
国体及国史のはなし 赤堀又次郎 冨山房 昭一一 五〇七頁	七一〇	一七
国体科学研究 第一刊 里見岸雄 錦正社 昭一四 三〇四頁	七六二	一〇七
国体学 福岡 樋田豊太郎発行 昭一一	六六〇	四七

第二巻 国体構成論 上（樋田豊太郎）

国体観念と融和の精神 小山三郎 中央融和事業協会 昭一二（融和問題叢書第一一編）	六八六	六六
国体観念の史的研究 伊東多三郎 同文館 昭一一 三〇八頁	七〇〇	九五
国体教育史論 福島政雄 目黒書店 昭一三 三〇八頁	七五六	七六
国体講演録 第三篇 文部省普通学務局編 宝文館 昭三	五七〇	二一三イ
国体講話 今泉定助 日本講演通信社 昭一三 二四〇頁	七六〇	一〇七
国体国是及現時の思想問題 建部遯吾 訂 弘道館 昭一三 三六三頁	四五	五四五イ
国体神祇辞典 小倉鏗爾 錦正社 昭一五 一六五六頁	R170.3-026ヲ	
国体精神と教育 今泉定助 三友社 昭一三 三五二頁	三五三	八三
国体と教育 渡辺八郎 春陽堂 昭一二 一七七頁	三五三	八〇四
国体と基督教 大谷美隆 基督教出版社 昭一四 一九四頁	七九四	六
国体と基督教及西洋思想の調整 坂本正義 桜民会 昭一三 三二六頁	七五七	一七八
国体と国旗 須基浩 理想社出版部 昭一五 一三七頁	七八三	三五九
国体と時局 紀平正美 国民精神文化研究所 昭一二（時局国民精神読本第二輯）	七一五	四六五
国体と帝国憲法 紀平正美 日本文化協会 昭一一 六八頁	六八四	三一七
国体と哲学 紀平正美 理想社出版部 昭一五 二一二頁	七九四	四五

国体と仏教 仏教哲理の再認識 稲津紀三 大東出版社 昭一五 二九三頁「国体の信仰と仏教」ノ改題	七六一	一七五
国体の仰信と仏教 仏教哲理の再認識 稲津紀三 大東出版社（新時代の仏教叢書第二巻）	七六〇	一〇五
国体の根基 星野輝興 大日本青年団本部 昭一五 一三〇頁「農村問題と食料政策」（遠藤三郎）ヲ合綴	七九九	一九三
国体の秘義と宗教の統一 三田国舟 同人 昭一一 一二九頁	七〇七	三一八
国体の本義 文部省編 同省 昭一二 一五六頁	六八九	一二九
国体の本義 山田孝雄 訂 宝文館 昭一一 一七一頁 普及版	六四九	六五イ
国体の本義解説叢書 教学局発行 昭一二至一五 九冊	七三三	三五七
第一 明治以後詔勅謹解（吉田熊次）		
第二 日本の儒教（飯島忠夫）		
第三 我が国体と神道（河野省三）		
第四 我が国体に於ける和（紀平正美）		
第五 我が風土・国民性と文学（久松潜一）		
第六 日本の美術（藤懸静也）		
第七 肇国の精神（山田孝雄）		
第八 帝国憲法と臣民の翼賛（大串兎代夫）		
第九 御歴代の聖徳に就て（辻善之助）		
国体の本義解説大成 孫田秀春、原房孝 大明堂 昭一五 六五四頁	155.2-Ma29ヲ	
国体の本義十講 三浦圭三 三友社 昭一四 四八〇頁	七六三	三七
国体の本義精解 三浦藤作編 東洋図書株式合資会社 昭一二 三八七頁	七三五	三三
国体の本義と元首の国法上の地位 北野豊治郎 大阪北野研究所 昭一三 一三五頁	七六七	二〇一
国体の本義について 鈴木登 熊本 熊本市教育会 昭一三 五七頁	七五二	九七
国体の本義に基く実践的国史教育 長谷川瑞 弘学社 昭一三 三一二頁	二六三、六	三三九
国体の本義に立脚せる教科経営 山口県女子師範学校附属小学校編 山口県室積町 同校 昭一四 四七三頁	二六三	四六九
国体本位の宗教教育 中根環堂 時潮社 昭一三 二五九頁	二六五	六一
国体本義諸篇 戸沢正令 厚生閣 昭一二（秘籍大名文庫第五）	六七	五三
国体本義に基く修身教育 小林巌 三友社 昭一三 二五八頁	二六三、五	一六一
国体明徴上の一考察 現神観念 松岡静雄 時事新報社 昭一一 九七頁	六八三	三一五
国体明徴資料当代憲法学界展望 板橋菊松 帝国憲法学会 昭一一 九五頁 謄写版	六五八	一六五
国体明徴帝国憲法論 島津嘉孝 訂 日本法曹会出版部 昭一〇 五八二頁	六九五	三
国体明徴と日本教育の使命 池岡直孝 啓文社 昭一一 三〇三頁	二五三	七九〇
国体明徴と日本憲法の解釈 金崎賢 大亜細亜建設社 昭一一 三一四頁	七〇四	一三
国体論史 清原貞雄 東洋図書株式合資会社 昭一四 二五二頁	七六三	一一
附 洋学者の国体的自覚（沖野舜二）		
古九谷の再検討 奥田誠一 彩壺会 昭一一 二二頁	七〇七	一四
小口貸付事務 藤城敬二 文雅堂 昭一四 二〇五頁	七六八	四六

獄中からの手紙　トルラア著　内山敏訳　芝書店　昭一一　三三二頁　一七六　函　号
獄中記　林房雄　訂再版　創元社　昭一五　二六四頁　915.6-H48ヶ
獄中記　シルヴィオ・ペリコ著　石川湧訳　春秋社　昭一一　三八七頁　一七七　函
獄中記　オスカー・ワイルド著　田部重治訳　新潮社（新潮文庫第四一九編）　一七七　六
国定教科書索引　小学校教材研究会編　目黒書店　昭一五　二二八頁　三七一　一〇
国定教科書準拠教材画集　教材画報社編　同社　昭一三　図版二〇〇枚　一七〇　二六
国定教科書と帝国憲法　北浦圭太郎　文書堂　昭一一　三二頁　二三一　五
国定教科書に現れたる国民説話の研究　蔦谷重常　教材社　昭一一　五四〇頁　一七二　一六
国定準拠尋六水彩画指導の実際　上中二郎　明治図書株式会社　昭一三　三六八頁　二三一　四三
克堂佐佐先生遺稿　同刊行会編　改造社　昭一一　六二〇頁　一七二　六
国東余影　古庄豊　森彩雲堂　昭一四　一二五頁　一六五　一〇
国土計画論　奥井復太郎　慶応出版社　昭一五　（現代経済新書第四部　技術経済論第二）　一七六　三三
国土計画論　吉田秀夫　河出書房　昭一五　二八六頁　602.9-Y86ヶ
国都建設紀念式典誌　満洲帝国臨時国都建設局編　新京　同局　康徳五　三五五頁　519.8-Ma47ヶ
国内石油資源開発に関する応急対策建議　燃料国策研究会編　同会　昭一三　二七頁　一七三　三
国内石油資源開発に関する建白書　燃料国策研究会編　同会　昭一三　一四頁　一七三　二九　函　号
告白（聖アウグスティヌス）　アウグスティヌス著　上、中巻（岩波文庫二二三―二二四）　服部英次郎訳　岩波書店　一冊（六）　一七七　四
黒白叢書　文人囲碁会編　砂子屋書房　昭一四至一五　八冊　一六六　100
第一　心理風景（豊島与志雄）
第三　長篇小説新潮（横山潤）
第四　正午之作家（村松梢風）
第五　煙霞浪漫（山崎剣平）
第六　法の娘（倉田百三）
第七　人生・世相・時局（宗像誠也）
第八　真昼の思想（石川達三）
第九　若山牧水（大鐙閣）（松平）
国富論　一（岩波文庫一四九―一四九八）　アダム・スミス著　大内兵衛訳　岩波書店　331.32-Sm5ヶ
国文学研究　歌道篇、神祇文学篇　武田祐吉　大岡山書店　昭一二　二冊　910.4-Ta59ヶ
国文学史新講　下巻　次田潤　明治書院　昭一一　六三一　六〇
国文学史総論　守随憲治　前野書店　昭一二　二六八頁　910.2-Sh99ヶ
国文学女性史　川島秀一　刀江書院　昭一四　六二六頁　910.2-Ka97ヶ
国文学と日本精神　藤村博士功績記念会編　至文堂　昭一一　六三五頁　一七三　八
国文学と仏教　福井久蔵　三省堂（青年仏教叢書第二六編）　一六六　三五

国文学に現れたる上代の日本思想　武田祐吉　青年教育普及会　昭一一　二七頁　一六一　二
国文学に於ける世界観　雄山閣編輯局編　雄山閣　昭一五　二七九頁　一七四　三四
国文学の指導研究法　雄山閣編輯局編　同閣　昭一三至一四　二冊　一七五　三三
第一輯　総論篇
第二輯　民族文学篇
国文学の世界　藤田徳太郎　京都　人文書院　昭一　三二六頁　一七一　二七
国文学の知識叢書　やまと学会編　雄山閣　昭一三　三冊　一七〇　三
第一　国文学読本
第二　国文学とその時代
第三　名歌と名句の知識
国文学の文芸学的研究　高木市之助　岩波書店（岩波講座国語教育第二巻）　国語教育の学的基礎の内）　一七三　三　一七〇
国文学の歴史と鑑賞　藤田徳太郎　京都　人文書院　昭一五　二五九頁　910.2-F67ヶ
同　一七一　三
国文学名家肖像集　永井如雪編　博美社　昭一四　図版七二枚　和　一三〇　七
国分寺の研究　上、下巻　角田文衛編　京都　考古学研究会　昭一三　二冊　一七六　四
国文六国史　武田祐吉、今泉忠義編　大岡山書店発行　昭和一二　二冊　一六一　三七
第一　日本書紀　下（武田祐吉訳）
第二　日本書紀　下（武田祐吉訳）
第五　続日本紀　下（今泉忠義訳）

国幣小社神部表　同社々務所編　静岡　同所　昭一二　一四四頁　一七六　四
国宝石津寺本堂修理工事報告　滋賀県国宝石津寺建造物修理出張所編　滋賀県栗太郡老上村同所　昭一四　二四頁　図版三二枚　一七五　四
国宝園城寺大門及新羅善神堂修理工事報告書　滋賀県国宝建造物修理出張所編　大津　同所　昭一三　一七頁　図版四〇枚　一七五　四〇
国防及び経済より見たる欧米の人口と我国の戦時の出生減退　渡辺鎌蔵　渡辺経済研究所　昭一四　四二頁　一七一　三三
国防学概論　佐藤六平　有光社　昭一一　三七六頁　一七〇　二九
国防経済学　小穴毅　有朋堂　昭一二　二九頁　一七一　二六
国防経済論　金原賢之助編　日本評論社　昭一三　四〇〇頁　一七〇　一三
国防経済論　グイド・クィッシャー著　伊藤好道訳　万里閣　昭一五　三七〇頁　一七八　四〇
国宝建造物　第一、二期、第三期解説　同刊行会　昭八　全一〇三冊　E721-Sa38ヶ
国宝建造物西明寺本堂及浴室修理工事報告　滋賀県犬上郡東甲良村大字上枝字西明寺境内　同所　昭一四　二四頁　一七五　三
国宝建造物寒大寺大講屋・法華堂北門修理工事報告書（国宝建造物寒大寺大講屋・法華堂北門修理工事報告書）　（黒田昇義）編　奈良　同所　昭一三　五九頁　一七五　三
国宝建造物略誌目録　古建築及庭園研究会編　補訂版　同会　昭一四　三六三頁　一七五　四
国宝元版一切経開蔵記録　上村真輪（昭一四）　別刷

	函	号
国宝興隆寺本堂修理工事報告書　国宝興隆寺本堂修理事務所編　愛媛県周桑郡徳田村　同所　昭一三　一六頁　図版二八枚	七一九	一〇五
国防国家と文化　近藤春雄　教材社（教材社思想叢書第三）		304-Ko73-2
国防資源論　伍堂卓雄編　日本評論社　昭一三　五一四頁	七四二	三〇八
国宝史蹟福山城誌　浜本鶴賓編　福山　福山市役所　昭一一　九四頁	六八三	三一三
国宝七大寺日記　解説付　大江親通　荻野仲三郎　昭一一　和　複製（鶴叢刊第五）	三〇三	七三
国宝歯長寺縁起概説　附国宝歯長寺縁起（寂証）　中井香信　愛媛県宇和町　歯長寺保存会　昭一一　三二頁	七〇七	一九九
国宝書院図聚　大熊喜邦監修　北尾春道　洪洋社　昭一三至一五　一三冊	七一九	七四
第一　霊雲院書院 光浄院客殿 観智院客殿		
第二　勧学院客殿・円満院宸殿・大通寺書院		
第三　本願寺書院		
第四　観音寺書院・妙法院大書院・勧修寺書院		
第五　妙喜庵書院・西教寺客殿・曼殊院書院		
第六　大覚寺正寝殿・南禅寺方丈		
第七　吉水神社書院・今西家書院・中ノ坊書院・西来寺奥殿		
第八　大仙院方丈・正伝寺方丈・金地院方丈		
第九　本願寺飛雲閣・本願寺黒書院		
第一〇　鹿苑寺金閣・慈照寺東求堂・銀閣		
第一一　願泉寺書院・孤篷庵書院・来迎寺客殿		
第一二　浄土院客殿・知恩院方丈		
第一三　護国寺月光殿観心寺書院・三宝院書院・真珠庵書院・妙成寺書院・名古屋城御殿		
国防上より見たる日満支の関係　陸軍省新聞班編　同班　昭一一　五〇頁	六八三	一九三
国宝神明宮社殿修理工事報告書　国宝神明宮社殿修理事務所編　長野県北安曇郡社村　同所　昭一四　二五頁　図版二六枚	七五五	五一
国宝瑞竜寺総門仏殿及法堂修理工事報告　国宝瑞竜寺総門仏殿法堂修理事務所編　高岡　同所　昭一三　五八丁　図版八八枚	七五五	五三
国宝成巽閣　育徳材団発行　昭一四　一四頁　図版七一枚　和	三〇八	三九
国宝千手千眼陀羅尼経　解説（禿氏祐祥著）共　守屋孝蔵編　京都　同人　昭和一二　一軸一冊　複製		ま091-212
国宝綜覧　第一　滋賀県上篇　天沼俊一監修　中野楚渓　京都　国宝綜覧刊行会　昭一二	七三三	六五
国防大学シリーズ　内外資料協会編　高山書院発行　昭一二至一三　二冊	七一八	八七
第一　羊　毛（岸武八監修）		
第二　液体燃料（川村英雄監修）		
国宝大聖寺不動堂修理工事報告書　国宝大聖寺不動堂修理事務所編　千葉県大原町　同所　昭一三　二五頁　図版三三枚	七五五	五三
国宝刀剣図譜　本間順治編　岩波書店　昭一一至一三　五冊	四二八	六五
国防と軍備機械化の偉力　オートモビル社編　同社　昭一三　図版二六枚	四二九	四三
国防の立場から　池崎忠孝　昭森社　昭一一　二五八頁	七三一	一〇六
国宝姫路城　上、中、下　姫路市役所編　姫路　同所　昭一三　和　三冊	三〇六	三四
国宝米芾草書　米芾書　大阪　博文堂　昭一二　二四丁　和　複製	三〇〇	一二五
国宝（宝物類）目録　文部省宗教局保存課編　内閣印刷局　昭一五　四九四頁	七七四	五五
国宝松山城（筒井門及同東続櫓同西続櫓隠門及同続櫓戸無門乾門及同東続櫓）修理工事報告書　国宝松山城修理事務所編　松山　同所　昭一三　一八頁	七五五	五四
国宝妙成寺書院及鎮守堂修理工事報告　妙成寺書院及鎮守堂修理事務所編　石川県羽咋郡上甘田村　同所　昭一四　二四頁　図版六九枚	七五五	五五
国宝吉村邸之栞　松本茂平　大阪府南河内郡高鷲村　国宝吉村邸保存後援会　昭一四　三〇頁	七五五	一五九
国宝略説　昭和一一年度　文部省宗教局編　同局	七八三	一〇三
国防論　宇山熊太郎　大日本図書株式会社　昭一一　三二〇頁	一四、五	四五九
小久保城南　一文字欽也　婦人往来社　昭一三　四九五頁	七〇三	四六
国民運動の再出発　安達巌　霞ヶ関書房　昭一五　二九〇頁	七五四	九一
国民過去帳　明治之巻　大植四郎編　大阪府泉南郡八木村　尚古房　昭一〇　一二六四頁	七八七	二四七
国民瓦斯防護読本　柴田真三朗　大阪　国民防空出版協会　昭一五	六九七	七三
国民科地理の本質と実践　山本熊太郎　柁谷書院　昭一五　二三一頁	七一一	一二四
国民学校　その意義と解説　朝日新聞社編　大阪　同社　昭一五　二八六頁	三六二、六	三五九
国民学校案による綜合教育の実践　新教育協会編　明治図書株式会社　昭一四　三五三頁	二六三	四六七
国民学校学校給食の原理と実践　熊本県女子師範学校附属小学校編　明治図書株式会社　昭一五　一九五頁	二七六	八一五
国民学校行事科外施設の実践　初等科第一、二学年用　滋賀県島小学校編　明治図書株式会社　昭一五　三九三頁	二七二	一五三
国民学校教育実践研究　滋賀県女子師範学校附属小学校教学研究会編　大津　同会　昭一四　二四四頁	二七二	一三〇
第一輯　興亜教育国民学校国民科の実践		
国民学校教育叢書　教育科学社発行　昭一五　三冊	二七二	一五九
第一　国民学校国民科精義（小林佐源治）		
第二　国民学校理数科精義（堂東伝）		
第四　国民学校芸能科精義（三宮正雄）		
国民学校教育体系　晃文社発行　昭一五　四冊	二七二	一六二
第三巻　国民学校国民科読み方教育（佐藤徳市）		
第七巻　国民学校理数科算数教育（中野恭一）		
第九巻　国民学校体錬科体操武道教育（中尾勇）		
第一〇巻　国民学校芸能科音楽教育（有賀正助）		
国民学校教育の実践　鹿児島県女子師範学校附属小学校編　鹿児島　同校　昭一五　二〇五頁	二七二	一六五
国民学校教育の新体制　三重県女子師範学校附属小学校編　津　同校　昭一五　一三七頁	二七二	一六四
国民学校教育の理念と実践形態　樫村勝　文教書院　昭一五　三一七頁	二七二	一五五

	函	号
国民学校教科組織の新形態　太田久四郎　啓文社 昭一五　二五七頁	二六三	四八三
国民学校教則案の精神　堀七蔵　明治図書株式会社 昭一五　二〇五頁	二七二	一四六
国民学校教則の研究　小林佐源治　明治図書株式会社 昭一五　三五三頁	二七二	一五〇
国民学校芸能科音楽精義　井上武士　教育科学社 昭一五　三三五頁	二六三、三	四六六
国民学校芸能科の教育　大竹拙三　明治図書株式会社 昭一五　二九六頁	二六三、三	四七六
国民学校研究叢書　小原国芳編　玉川学園出版部発行 昭一五　九冊	二七二	一三六
第一巻　国民学校案 第二巻　皇国の道と教育 第三巻　大国民論、全人教育論 第四巻　基礎的錬成、労作教育論 第五巻　自学自習論、個性尊重論 第六巻　綜合教育研究 第七巻　生活教育論、郷土教育論 第九巻　理数科研究 第一〇巻　芸能科研究		
国民学校皇民錬成の訓育　岩瀬六郎　明治図書株式会社 昭一五　三〇九頁	二七二	一八三
国民学校皇民錬成の研究　東京府青山師範学校附属小学校　明治図書株式会社　昭一五　三三二頁	二七二	一三三
国民学校皇民錬成読方指導形態　石山脩平、根津貞六 弘学社　昭一五　三三二頁	二六三、二	五九九
国民学校実践形態　加藤三郎　弘学社　昭一五 二三七頁	二七二	一四八
国民学校実践指針と理数科の経営　加々美良英 清水書店　昭一五　四八九頁	二七二	一六二
国民学校精説　大阪府天王寺師範学校、同附属小学校編 大阪　東洋図書株式合資会社　昭一五　二六五頁	二七二	一五六
国民学校制に準拠する職業指導法の実際 大日本職業指導協会編　青年教育普及会　昭一五 四八四頁	二九〇	八二
国民学校叢書　明治図書株式会社発行　同社　昭一五 三冊	二七二	一五八
第二巻　理数科教育の使命（高木佐加枝、岸一敏） 第三巻　体錬科教育の使命（斎藤薫雄） 第四巻　芸能科教育の使命（三宮正雄等）		
国民学校体錬科精義　斉藤薫雄　教育科学社　昭一五 二九二頁	二七六	八三
国民学校体錬科の教育　中尾勇　明治図書株式会社 昭一五　三〇三頁	二七六	八四
国民学校地理教育の革新　柴田来　明治図書株式会社 昭一五　三一二頁	二六三、六	三六〇
国民学校とお母さんの心構へ　折居千一　昭林堂 昭一五　二〇八頁	二七二	一六〇
国民学校の基礎的研究　東京高等師範学校附属小学校初等教育研究会編　大日本図書株式会社　昭一五 六四五頁	二七二	一八三
国民学校の研究　岩下吉衛　明治図書株式会社 昭一五　三五六頁	二七二	一六三
国民学校の研究　広島高等師範学校附属小学校学校教育研究会編　宝文館　昭一五　三冊	二七二	一三七
第一輯　国民学校案の研究		

	函	号
第二輯　皇道帰一の教育 第三輯　皇国臣民の基礎的錬成		
国民学校の実践体制　小林節蔵　モナス　昭一五 五九二頁	二七二	一四三
国民学校の実践的経営　滋賀県島小学校編 明治図書株式会社　昭一五　五二三頁	二七二	一三三
国民学校の指導精神　小林巌　明治図書株式会社 昭一五　二三六頁	二七二	一三四
国民学校の真髄と実践　坂本豊　明治図書株式会社 昭一五　三一七頁	二七二	一三三
国民学校の真精神と使命　寺田弥吉　明治書院　昭一五 三八〇頁	二七二	一五四
国民学校の道徳教育　山本幹夫　明治図書株式会社 昭一五　二一一頁	二七二	一三九
国民学校の本質　由良哲次　明治図書株式会社　昭一五 三〇七頁	二七二	一四九
国民学校の理解と実践　島根県師範学校附属小学校編 明治図書株式会社　昭一五　三八四頁	二七二	一四七
国民学校理数科理科の実践的建設　初等一年用　栗山重 誠文堂新光社　昭一五　四二七頁	二六三、七	二五一
国民科綴方の新経営　今田甚左衛門　啓文社　昭一五 三四九頁	二六三、二	五九六
国民科読方教育　山内才治　賢文館　昭一五 二一三頁	二六三、二	六〇〇
国民科読方主任のために　秋田喜三郎　晃文社　昭一五 二一五頁	二六三、二	六〇二
国民教育聖将遺訓　高橋史光　日本公論社　昭一二 三〇五頁	七六	三〇
国民教育と労作教育　小林澄兄　明治図書株式会社 昭一五　二七六頁	二五九	八〇六
国民教育の新研究　東京府青山師範学校編　弘学社 昭一五　二〇一頁	二五三	八五四
国民教育の反省と訓育　玉木俊雄　明治図書株式会社 昭一一　三〇一頁	二七五	一〇六
国民教養読本　西浦嘉石　帝国書籍協会　昭一四 九六四頁	七六一	一五三
附録　国民教養読本関係法規集		
国民訓　西村茂樹　日本弘道会　昭一四　八八頁	七四	七六イ
国民経済　帝国経済聯盟発行　昭一一　二冊	七二七	四四
上巻　庶務必携（松尾小三朗編） 下巻　満洲資料（同編）		
国民経済学概論　第一至二分冊　松浦要　有斐閣 昭一三至一四　二冊	七四九	五一
国民経済学研究　白杉庄一郎　京都　弘文堂　昭一四 三四四頁	七九一	九
国民経済学原論（補訂）　上、下巻　津村秀松　六版 宝文館　昭一二　二冊	九〇	二四三ヘ
国民経済学講義　クヌート・イックセル著　堀経夫、 三谷友吉訳　高陽書院　昭一三至一四　二冊	七三三	七
理論の部　第一巻　一般理論 第二巻　貨幣・信用		
国民経済学綱要　笠森伝繁　巌松堂　昭一三　三四四頁	七五〇	三八
国民経済学体系　フリードリッヒ・リスト著 谷口吉彦、正木一夫訳　改造社　昭一三　五〇四頁	七四三	一五

	函	号
国民経済学体系　上　フリードリッヒ・リスト著　谷口吉彦、正木一夫訳　改造社（改造文庫第一部第一九四篇）	七九七	三五一
同　下（改造文庫第一部第一九五篇）	七九七	四六六
国民経済学と社会学　ゾムバルト著　宇治伊之助訳　大阪　大同書院　昭一二　三七頁	七一五	二一三
国民経済学の本質　ワルター・オイケン著　大泉行雄訳　同文館　昭一五　一六三頁	七八三	三一七
国民経済原論　太田義夫　京都　立命館出版部　昭一五　四三七頁		331-081ヶ
国民経済原論　中川重　敬文堂　昭一五　五二九頁	七八四	一三四
国民経済構造論　岩重信寛　日本評論社　昭一五　二九四頁		331-1974ヶ
国民経済・国民経済学及び方法　グスターフ・フオン・シュモラー著　戸田武雄訳　有斐閣　昭一三（経済学名著飜訳叢書第三）	七四一	三六
国民経済と膨脹財政　阿部勇　時潮社　昭一二　二一二頁	七四三	七〇
国民経済に於ける正義　グスターフ・フオン・シュモラー著　戸田武雄訳　有斐閣（経済学名著飜訳叢書第六社会政策の理想の内）	七四一	三六
国民警防必携　宗前清等　五版　警察消防時論社　昭一四　一八一頁	七七三	九三
国民結婚読本　中村明人、板井武雄　日本青年教育出版部　昭一五　二〇二頁	七九九	一四六
国民健康保険組合設立と運営の実際　長瀬恒蔵　健康保険医報社　昭一三　三三一頁	七四五	一〇八
国民健康保険組合と医療利用組合　協同組合研究会編　昭和図書株式会社　昭一三　一九八頁	七九七	三五一
国民健康保険と産業組合　賀川豊彦、山崎勉治　成美堂　昭一一　二四〇頁	七〇三	五三
国民健康保険の解説と開業医の将来　中楯幸吉　金原商店　昭一三　七一頁	六八三	四一三
国民健康保険法　清水玄　羽田書店　昭一三　二八五頁	七五九	五四
国民健康保険法案に就て　社会立法協会編　同会　昭一二　三八頁	六五二	三六九
国民健康保険法案の経緯　神戸市医師協会編　神戸同会　昭一二　一一八頁	七三三	七九
国民健康保険法詳解　川村秀文等　巌松堂　昭一四　三六七頁	七八四	三三
国民講座、諸官省の話　東京講演会編　同会出版部　昭一二　二八九頁	七三五	九
国民更生運動概況　厚生省社会局福利課編　同局　昭一三　三五三頁	七八四	一〇三
国民更生運動篇　福岡　福岡県社会教育課発行　昭一二　第三　部落更生事例（福岡県社会教育課編）	七一五	二六三
国民更生と報徳　佐々井信太郎　平凡社　昭一一　三二〇頁	七〇九	九一
同　訂一〇版　昭一三	七〇九	九一イ
国民娯楽脚本集　素人に出来る芝居の本　第一至二輯　国民精神総動員中央聯盟編　同聯盟　昭一五　二冊	七九九	三七六
国民算育の新組織、算術科主任の為に　山本孫一　賢文館　昭一一　四九六頁	二六三、四	二五六
国民自覚叢書　日本文化中央聯盟編　同聯盟　昭一四至一五		
第一編　日本文化の本質を語る（久松潜一）	五三一	三一〇
第二編　戦時の財政と経済（土方成美）	五三一	三五六
第三編　農業問題の今日と明日（東畑精一）	五三一	二七九
附録　農村経済の発展と其の担当者		
第四編　日本文化の方法（芳賀檀）	五三一	三一七
第五編　戦争的世代と産業（高木友三郎）	五三一	三一八
第六編　日本文化と日本精神（山田孝雄）	五三一	三二九
第七編　日本に於ける統制経済（本位田祥男）	五三一	三三〇
第八編　日本人の生活と文化（長谷川如是閑）	五三一	三二八
国民思想と国体本義　大杉謹一　中和書院　昭一二　二六六頁	七一四	四五
国民思想パンフレット　国民思想研究所発行　昭一三至一四　三冊	七一五	四六九
第一巻第一冊　ソ聯邦の新動向（稲田寛）		
第四冊　独逸労働奉仕制度の基礎問題（川口一磨）		
第六冊　日本家族制度の研究（大間知篤三）		
国民辞典今日の言葉　関田生吉編　厚生閣　昭一三　二八〇頁	七六〇	八三
国民社会党下における独逸の労働及び経済　米国産業協議会編　大原社会問題研究所訳編　栗田書店　昭一三　一七三頁	七五九	八五
国民主義経済学の基礎理論　古川武　叢文閣　昭一二　三二三頁	七二一	一一九
国民食糧の現状　国民体力問題考査委員会食糧委員会編　日本学術振興会　昭一三至一四　三冊	七四八	六六
社会経済並に保健に関するもの		
農産物に関するもの		
水産食糧に関するもの		
国民処方　上、下巻　小沢修造　金原商店　二冊（臨林医学講座　第一二六、一二七輯）	六〇	一三六四
国民水泳教範　平野豊　四海書房　昭一四　一八〇頁	七七三	三六
国民性格学　児童篇　柿崎純　刀江書院　昭一五　四八〇頁		141.9-Ka26ヶ
国民生活と国語教育　藤村作　岩波書店（岩波講座国語教育第五巻　国語教育の諸問題の内）	二六三、二	五五〇
国民生活と国民体位　岡崎文規　千倉書房　昭一三　二九五頁	七四六	一一〇
国民生活の分析　永野順造　時潮社　昭一四　三一三頁	七七七	八五
国民政治読本　馬場恒吾　中央公論社　昭一一　四四三頁	六九九	四〇
国民性十論　芳賀矢一著　久松潜一校　冨山房（冨山房百科文庫第一九）	七二〇	三三
国民精神研究会叢書　建武中興六〇〇年記念国民精神研究会発行　昭一〇	六八四	三三九
第一輯　建武中興の精神（他一篇）（平泉澄）		
国民精神作興詔書述義　亘理章三郎　中文館　昭一一　三一八頁「国民精神作興詔書衍義」ノ改題	五一〇	六三イ
国民精神作興叢書　文部省社会教育局編　青年教育普及会発行　昭一一至一三　七冊	七一五	一七〇
第一輯　日本精神の由来（紀平正美）		
第二輯　国体を中心とせる思想問題（亘理章三郎）		
第三輯　人間の生活への理解（吉田静致）		
第四輯　教育と教育的精神（篠原助市）		
第五輯　法律の愛と愛の法律（石井豊七郎）		

	函	号
第七輯　日本躍進の前提（高田保馬）		
第八輯　日本精神と音楽（田辺尚雄）		
国民精神新論　日本観念形態の研究　山崎謙　東宛書房　昭一一　二七八頁	七一	九三
国民精神総動員下学校訓練の実際　浅岡忠蔵　育英書院　昭一三　一五五頁	二七五	一二〇
国民精神総動員下時局教育と健児教育の実際　武川筆三郎　光文堂　昭一四　四六四頁	二七九、五	一六一
国民精神総動員教程　景山兎造　日本青年教育会出版部　昭一二　二〇二頁	七二九	四〇
国民精神総動員原義　三浦藤作編　東洋図書株式合資会社　昭一三　二三八頁	七四二	三
国民精神総動員国防大博覧会開設誌　日本博覧会協会編　同協会　昭一四　三一八頁	七七六	三〇
国民精神総動員実施概要　第三輯　愛知県編　名古屋　同県　昭一四　三四三頁	七六二	五五
国民精神総動員実施概況　第五輯　神奈川県編　横浜　同県　昭一五　一三八頁	七九九	三四〇
国民精神総動員指導者必携　国民精神総動員中央聯盟編　同聯盟　昭一三　六〇頁	七五二	三二七
国民精神総動員資料　岩手県編　盛岡　同県　昭一三　二〇七頁	七三三	三六三
国民精神総動員資料　中央教化団体聯合会編　同会　昭一三	七五一	一一九
第三輯　仏教と国民精神総動員		
国民精神総動員資料　内閣等編　内閣発行　昭一二至一三　一一冊	七三三	三五〇
第一輯　国民精神総動員について		
第二輯　何故の支那事変		
第三輯　非常時財政経済に対する国民の協力に就て		
第四輯　日本精神の発揚八紘一宇の精神		
第五輯　国産振興と国産愛用		
第六輯　無駄なく使へ棄てる廃品		
第七輯　銃後の護・農村の栄		
第八輯　国民生活の安定と生活資源の確保		
第九輯　国民精神総動員と小学校教育		
第一〇輯　保険生活の実践へ		
第一一輯　非常時国民生活様式の確立		
国民精神総動員資料昭和維新更生史　日本合同通信社編　同社　昭一三　一二〇七頁	七一八	一二四
国民精神総動員新展開要項　国民精神総動員中央聯盟編　同聯盟　昭一四　五六頁	七九九	五四
国民精神総動員中央聯盟事業概要　昭和一二年度　同聯盟編　同聯盟　昭一四	一四、五	七九三
国民精神総動員中央聯盟声明書　同聯盟編　同聯盟　昭一二　二五頁	七三三	三三三
国民精神総動員と国史教育新論　中野八十八　明治図書株式会社　昭一三　四三八頁	二六三、六	三三九
国民精神総動員と小学校教育　小西重直監修　上沼久之亟編　明治図書株式会社　昭和一二　三六七頁	二五九	七三一
国民精神総動員と小学校教育の実践　栗下喜久治郎編　明治図書株式会社　昭一三　四〇七頁	二七二	一三五
国民精神総動員と戦時及戦後の教育　中野八十八　明治図書株式会社　昭一三　三八六頁	二五三	八一九
国民精神総動員と戦時戦後の学校経営　佐藤隆徳　啓文社　昭一三　二九四頁	二五九	七一七

	函	号
国民精神総動員非常時貿易展覧会報告書　昭和一三年三月二三日至二九日　大阪府立産業会館編　大阪　同館　昭一三　一二八頁	七五二	七七
国民精神総動員兵庫県実施状況　第一至二輯　兵庫県編　神戸　同県　昭一三至一四　二冊	七三三	三七四
国民精神総動員本部要覧　昭和一五年五月　国民精神総動員本部編　同本部　昭一五　三七頁	七九九	一三一
同　訂補	七九九	一三一ィ
国民精神読本　人類生活の指導原理　熊崎健翁　鶯峯社　昭一二　二八二頁	七三五	四五
国民精神の大本　岩垂憲徳　目黒書店　昭一四　二八一頁	七六一	五〇
国民精神文化研究　日本文化協会発行　昭一一至一五　二七冊	一四、五	三七五
第三年第一冊(第一七冊)　蓮華王座（紀平正美）		
第二冊(第一八冊)　我が国体観念の発達（河野省三）		
第三冊(第一九冊)　計劃経済の試行　ロシアに於ける統制経済の研究其二（山本勝市）		
第四冊(第二〇冊)　国家観（川合貞一）		
第五冊(第二一冊)　法治主義の問題（大串兎代夫）		
第六冊(第二二冊)　地理弁護法のデザイン（小島威彦）		
第四年第一冊(第二三冊)　社会主義的制度観の批判　其の一（山本勝市）		
第二冊(第二四冊)　礼の意義と構造（西晋一郎、小糸夏次郎）		
第三冊(第二五冊)　自証過程としての歴史　日本歴史の本質（紀平正美）		
第四冊(第二六冊)　歴史観（川合貞一）		
第五冊(第二七冊)　近世の国体論（河野省三）		
第五年第一冊(第二八冊)　教育勅語を拝読して（小野正康）		
第二冊(第二九冊)　私有財産制度の研究（河村只雄）		
第三冊(第三〇冊)　復古思想と寛政異学の禁（渡辺年応）		
第四冊(第三一冊)　御誓文謹解（井上孚麿）		
第五冊(第三二冊)　皇道より見たる書経（加藤虎之亮）		
第六冊(第三三冊)　ファッシスト・イタリアの教育改革（吉田熊次、渡辺誠）		
第七冊(第三四冊)　明治文化の精神的底流（川合貞一）		
第八冊(第三五冊)　中世に於ける文学道の建立（久松潜一）		
第九冊(第三六冊)　唯心史観（作田荘一）		
第六年第一冊(第三七冊)　教育勅語を拝読して　第二編（小野正康）		
第二冊(第三八冊)　明治維新と皇道（河野省三）		
第三冊(第三九冊)　学者の本分（紀平正美、山本饒）		
第四冊(第四〇冊)　日本政治学の基礎理念（藤沢親雄）		
第五冊(第四一冊)　我が国体と世界法（大串兎代夫）		
第六冊(第四二冊)　真正なる国家（西晋一郎）		
第七冊(第四三冊)　近世に於ける神道的教化（河野省三）		
国民精神文化研究基本文献要目　国民精神文化研究所編　同所　昭一四　五六頁	七九九	一
国民精神文化研究所要覧　昭和一一年三月、昭和一四年三月　同所編　二冊	二八九	一七
国民精神文化講演集　国民精神文化研究所発行　昭一一至一三　三冊	一四、五	四九〇
第三冊　所謂統制経済を評す（山本勝市）		
欧米諸国の国民性所見（久松潜一）		
二百年前と百年前（河野省三）		
第四冊　近代独逸に於ける政治教育の発展（シュプランガー著　小塚新一郎訳）		
第六冊　転換期にある日本教育（伏見猛弥）		
ソ聯に於ける教育思想に就て（吉田熊次）		

	函	号
日本学の根本問題（小野正康）		
科学の性質（西晋一郎）		
日本精神と世界の動向（藤沢親雄）		
善法不滅の世界（紀平正美）		
国民精神文化文献　国民精神文化研究所発行　昭一一至一五		
第一　松宮観山集　第二、三巻　二冊（西順蔵、太田兵三郎校）	六六五	一イ
第五　書記集解　首巻、巻上、中、下　附録　河村氏家学拾説　五冊（河村秀根）	七二一	五八
第七　富士谷御杖集　五冊	七二六	四六
第一巻　古事記燈・天地開闢推量考弁・国学正義		
第二巻　神典七神三段奥呂（他一五篇）		
第三巻　歌道非唯抄（他九篇）		
第四巻　万葉集燈　第一至七		
第五巻　詞葉新雅（他五篇）		
第八　山鹿素行集	七二六	一二六
第一巻　原源発機（他六篇）		
第二巻　武教全書・武教要録		
第三巻　修教要録		
第四、五巻　武経七書諺義　上、下		
第九　三奏本金葉和歌集（源俊頼奉勅撰）伝後京極摂政良経ノ複製	三〇五	一一
同　解説（松田武夫）		
第一一　国史資料集　第一巻（附書目解題）、第二巻（書目解題共）三冊	七〇八	一三二
第一二　日本教育史資料書　第一至五輯　五冊	二五五、一	一四七
第一三　立入宗継文書、川端道喜文書	七三一	二七
第一四　グラント将軍との御対話筆記	七二八	六七
第一五　日本書記通証　第一、二巻　二冊（谷川士清著、加藤竹男編）	七三九	九三
第一六　国民道徳大全（穂積八束）	三〇四	八四
第一七　藤原惺窩集　巻上、下　二冊（太田兵三郎校）	七五三	九一
第一八　神典翼　第一至四巻　四冊（矢野玄道著　矢野直道、木野戸勝隆校）	七五三	八六
第一九　古事記伝略　上、下巻　二冊（吉岡徳明）	七五六	一四
第二〇　日本書記神代抄（吉田兼倶）	七五六	二七
第二一　歴代御製集	七五三	一〇七
第二二　教育勅語渙発関係資料集　第一至三巻　三冊	七五三	一〇八
国民精神文化類輯　国民精神文化研究所編　同所発行　昭和一〇至一四　一三冊	六六六	七七
第一〇輯　我が国民経済の進路（作田荘一）		
第一一輯　日本学の拠つて立つ所（小野正康）		
第一二輯　思想問題と母の愛行（山本勝市）		
第一三輯　中世日本の国民思想（松本彦次郎）		
第一四輯　小学教育の構成（海後宗臣）		
第一五輯　国体明徴の方法原理（吉田熊次）		
第一六輯　孔子とをしへ（加藤虎之亮）		
第一七輯　帝国憲法制定の精神（井上孚麿）		
第一八輯　修理固成の論理　古事記の哲学（紀平正美）		
第一九輯　全体思想の再検討（大串兎代夫）		
第二〇輯　国民経済と世界経済（作田荘一）		
第二一輯　教学と学芸（西晋一郎）		
第二二輯　親子中心の家族と社会秩序（河村只雄）		
国民政府救済水災委員会工振報告　民国二二年一二月　国民政府救済水災委員会編〔南京〕同会　民国二二　五八一頁	七八五	一〇三
国民政府救済水災委員会察勘各区工程備覧　同委員会編　上海　中国科学図書儀器公司　民国二一	六七四	六八
国民政府建国大綱　外務省調査部訳編　第一公論社（孫文全集第六巻の内）	七六七	一六九
国民政府の戦時金融対策　東京銀行集会所調査課（高橋七五三調）編　同所　昭一四　一四二頁	七八一	二八三
国民総動員と農村対策　小林正彦　三友社　昭一三　二〇五頁　背等ニハ「国民精神総動員と農村対策」トアリ	七四四	八九

	函	号
国民組織の政治力　杉原正巳　モダン日本社　昭一五　三九九頁	七八八	一八八
国民体育　平田内蔵吉編　春陽堂　昭一二　四〇〇頁	七三四	五三
国民体育運動としての腕角力　山本哲　第一書院　昭一三　一〇七頁	七五〇	二一
国民体位向上への新提言　池村平太郎　隆文堂　昭一二　三七二頁	六〇	一四七二
国民体位の向上　朝日新聞社編　東京朝日新聞発行所　昭一三　二七四頁	二七六	七四五
国民大衆から見た支那事変と国内革新　緋田工　再版　松華堂　昭一三　二〇九頁	七八八	六五
国民体力管理制度準備調査成績　昭和一三年度　厚生省体力局編　同局　昭一五	一四、六八	二九一
国民体力の現状を述べ国民の奮起を望む　小泉親彦　国民精神総動員中央聯盟　昭一三　二二頁	七五二	二五七
国民体力法解義　財津吉文　良書普及会　昭一五　二〇六頁	二七六	八一七
国民徴用令解説　職業研究会編　大阪　銀行信託協会　昭一四　一六二頁	七六七	一三六
附　国民登録制・関係条文・諸手続		
国民徴用令に就て　大阪商工会議所編　大阪　同所　昭一四　五四頁	七八一	二七四
国民貯蓄規約例　国民貯蓄奨励局編　同局　昭一三　一六頁	七五三	六三
国民貯蓄奨励講演集　国民貯蓄奨励局編　同局　昭一三　二四八頁	七五三	三五四
国民貯蓄奨励に就て　国民貯蓄奨励局編　再版　同局　昭一三　二六頁	七五一	三五
国民党政綱　外務省調査部訳編　第一公論社（孫文全集第六巻の内）	七六七	一六九
国民道徳大意　穂積八束（国民精神文化文献第一六）	三〇四	八四
国民道徳と仏教の理解　金子大栄　大阪府思想問題研究会（思想叢書第一五編）	六七二	六二
国民道徳本義　河野省三　四版　天地書房　昭一四　三七九頁	六一九	二六イ
国民道徳要義　亘理章三郎　目黒書店　昭一一　一七三頁	七〇八	四二
国民道徳要論　池岡直孝　敬文堂　昭一三　二五三頁	六九八	一一三
国民党の青年運動と三民主義青年団　通信調査会編　同会　昭一五　五二頁	七九九	九九
国民投票制度の研究　大石義雄　日本評論社　昭一四　三九七頁	七八四	六二
国民登録指定職業詳解　全国産業団体聯合会事務局編　同局　昭一四　四八頁	七八一	二六
国民と教養　木村素衛　弘文堂（教養文庫第二一）	七八〇	二三九
国民年鑑　昭和一二至一四年、昭和一六年　国民新聞社編　同社　昭一一至一五　四冊	三五〇	二二七
国民の基礎知識　内外問題調査会編　普及社　昭一二　四九一頁	七二〇	一七二
国民之教養　北原種忠　訂九四版　皇道会出版部　昭一三　七九八頁	三四二	一二一ロ
国民の書　永田秀次郎　二〇版　京都　人文書院　昭一四　二五七頁	七六三	七〇

国民の求むるもの　三宅直一郎　モナス　昭一三　四二八頁　函　七八　七九
国民必読、奢侈品等製造販売制限規則解説　法令調査研究会編　大阪　船場書店　昭一五　一一五頁　七九九　二七八
附録　奢侈品等製造販売制限規則並ニ関係条文
国民百科大辞典　冨山房百科辞典編纂部編　冨山房　昭一一至一三　八冊　R031-Ko48イヤ
第八巻（そうか―ちょうおん）
第九巻（ちょうか―とるん）
第一〇巻（どれい―はんわ）
第一一巻（ひ―ぼん）
第一二巻（ほんあみ―ん）
別巻（地図・地名索引）
国民服の考案　斉藤佳三　秋豊園出版部　昭一四　一八一頁　七七三　西
国民文学叢書　砂子屋書房発行　昭一四至一五
第一九篇　枯山水（植松寿樹）　七七　三
第二〇篇　稗畑（植松寿樹）　七六　三
第二八篇　萌黄（白井善司）
国民防空読本　内務省計画局編　大日本防空協会　昭一四　二一九頁　七七一　一九
国民防毒読本　野口啓助　訂補三版　大日本国防化学研究所　昭一三　一四九頁　七五一　一三四
国民保健ニ関スル統計　昭和一一年三月、昭和一四年一月　内務省衛生局編　同局　昭一一至一四　二冊　一四、六八　二六三
国民保健ニ関スル統計資料　本文、統計図表　日本学術振興会編　同会　昭一二　二冊　六一　四八三
国民錬成各科教授の形態　鈴木源輔　五版　第一出版協会　昭一五　一四四頁　二六三　四七四
穀物講義　近藤万太郎　養賢堂　昭一四　二〇七頁　七七六　六〇
穀物調製加工に関する試験成績　農林省農務局編　同局　昭一二　五六頁　謄写版　七一三　一〇九
穀物の調整及加工を目的とする共同作業場の経営と小型電動機の各戸使用　神谷兼三郎　仙台　仙台逓信局電気課　昭一三　四四頁　七五一　一九
国文字改良試案　渡辺平重　千葉県松戸町　渡辺平重　昭一四　五頁　七八〇　三四七
国訳一切経　印度撰述部　大東出版社発行　昭一五　一五六冊　七〇二　一
第一　阿含部　第一至一〇
第二　本縁部　第一　巻一冊は阿含部第一〇と合冊
第三　般若部　第一至六
第四　法華部
第五　華厳部　第一至四
第六　宝積部　第一至七
第七　涅槃部　第一至二
第八　大集部　第一至六
第九　経集部　第一至一六
第一〇　密教部　第一至五
第一一　律　部　第一至二六
第一二　釈経論部　第一至八
第一三　毘曇部　第一至三〇
第一四　中観部　第一至三
第一五　瑜伽部　第一至二二
第一六　論集部　第一至七
印度撰述部総索引
同　和漢選述部　五四冊　七〇三　一
第一　経疏部　第一　妙法蓮華経玄義　巻一至二〇（中里貞隆訳）
第二　妙法蓮華経文句　巻一至二〇（智者大師説　辻森要修訳）
第三　法華義疏　巻一至九半（横超慧日訳）
第四　妙法蓮華経玄賛　巻一至七（布施浩岳訳）
第五　法華義疏　巻九中至一二（横超慧日訳）
第六―七　華厳経探玄記　巻一至七（坂本幸男訳）
第九（上）　華厳経探玄記　巻一二中至一五（坂本幸男訳）
第一〇　勝鬘宝窟　巻一至六（桜部文鏡訳）
大涅槃経玄義　巻一至二（二宮守人訳）
観無量寿仏経疏　巻一至四（石井教道訳）
第一三　大毘盧遮那成仏経一疏　巻一至一〇（神林隆浄訳）
第一六　般若心経秘鍵（勝又俊教訳）
金剛頂大教王経　巻一至七（清水谷恭順訳）
第一七　蘇悉地羯羅経略疏　巻一至七（清水谷恭順訳）
第二　律疏部　第一　四分律刪繁補闕行事鈔　巻一至三（西本竜山訳）
第二　同（下）（西本竜山訳）
菩薩戒経義疏　巻一至二（藤本智董訳）
梵網経菩薩戒本疏　巻一至六（大野法道訳）
第三　論疏部　第一―二　倶舎論記　巻一至一〇（西義雄訳）
第六　百論疏　巻一至九（椎尾弁匡訳）
第八　瑜伽論記　巻一至五下（加藤精神訳）
第二一―一三　成唯識論述記　巻一至五（佐伯完胤訳）
第二六　成唯識論了義燈　巻一至五（西尾京雄、富貴原章信共訳）
第二八　因明論疏明燈抄　巻一至六（渡辺照宏訳）
第四　諸宗部　第一　三論玄義　巻一（椎尾弁匡訳）
大乗玄論　巻一至五（宇井伯寿訳）
肇論（中田源次郎訳）
浄心誡観法　巻一至二（上田天瑞訳）
第二　大乗法苑義林章　巻一至七（高井観海訳）
第四　摩訶止観　巻一至一〇（田村徳海訳）
第五　釈浄土群疑論　巻一至七（前田聴瑞訳）
安楽集　巻一至二（千賀直順訳）
往生拾因往生講式（前田聴瑞訳）
第六　信心銘　他四篇（神保如天、宮田菱道訳）
第七　楽邦文類　巻一至五（林五邦訳）
集諸経礼懺儀　巻一至二（高瀬承厳訳）
第八　黄檗山断際禅師伝心法要（宇井伯寿訳）
仏果圓悟禅師碧巌録　巻一至一〇（朝比奈宗源訳）
鎮州臨済慧照禅師語録（朝比奈宗源訳）
第九　万善同帰集　巻一至三（高瀬承厳訳）
六祖大師法宝壇経（稗林皓堂訳）
勅使百丈清規（宮田菱道訳）
禅関策進（増永霊鳳訳）

函号

第一四　大乗法相研神章（結城令聞訳）
　　観心覚夢鈔（同訳）
　　略述法相義（同訳）
第一五　秘密曼荼羅十住心論（空海著　中野義照訳）
　　秘蔵宝鑰（同著　那須政隆訳）
　　即身成仏義（同著　同訳）
　　声字実相義（同著　同訳）
　　吽字義（同著　同訳）
第一六　宗義決択集（快雅編　小田慈舟訳）
第一八　真言宗教時義（田島隆淳訳）
　　天台真言二宗同異章
　　一乗要決
第一九　宗要格原案立（貞海著　毘玄弘訳）
第二三　選択本願念仏集（源空著　石井教道訳）
　　浄土真実教行証文類（住田智見訳）
　　器朴論（寺沼琢明）
第二三　興福叢国論（栄西著　吉田紹欽訳）
　　普勧坐禅儀（道元著　鏡林慈室訳）
　　坐禅用心記（金山穆韶著　鏡林慈室訳）
　　永平初祖学道用心集（道元著　坪井俊映訳）
　　永平清規（道元著　鏡林慈室訳）
　　円通大応国師語録（南浦紹明著　古田紹欽訳）
　　普照国師語録（聖一国師著　古田紹欽訳）
　　禁断倶吠（玄奘・奥竜著　風久雲龍　神依如訳）
　　天訳）
第五　史伝部　第一　出三蔵記集（僧祐撰　友松圓諦訳）
　　第二　仏祖統紀　巻第一至二九（志磐著　佐藤密雄訳）
　　第三　仏祖統紀　巻三〇至四六（佐藤密雄訳）
　　第四　釈氏稽古略（覚岸編　小野玄妙訳）
　　第六　釈迦譜（道宣撰　小野玄妙訳）

函号

第　七　高僧伝（常盤大定訳）
第一八　続高僧伝　巻一至二五（常盤大定訳）
第二二　大唐大慈恩寺三蔵法師伝（慈恩寺遍訳）
第二六　高僧法顕伝（小野玄妙訳）
　　大唐西域記（同訳）
　　南海寄帰内法伝（同訳）
第一七　无量寿経論釈　自巻第一至巻第一九（師蔵著　山本佛骨訳）
第一八　洛陽伽藍記（楊衒之著　高橋太華訳）
　　廬山記（陳舜俞著　岩田諦哲訳）
　　弘賛法華伝（惠詳著　稗芳元通訳）
第一九　本朝高僧伝　自巻第一至巻第二〇（師蔵著　西義雄・藤本智寛訳）
第二〇　本朝高僧伝　巻第二一至巻第三八（師蔵著　西義雄・古田紹欽訳）
第二三　日本国現報善悪霊異記（景戒著　高橋貞次訳）
　　大日本国法華験記（鎮源著　藤本智寛訳）
　　日本往生極楽記（慶滋保胤著　前田惠學訳）
　　続本朝往生伝（大江匡房著　前田惠學訳）
　　浄土法門源流章（凝然著　前田惠學訳）
第二四　入唐求法巡礼行記（円仁著　塀内鼎訳）
　　寒山和尚入明記（寂惲著　久保田量遠訳）
第六　護教部　第一　弘明集（僧祐編　太田悌蔵訳）
　　広弘明集　巻第一至四（道宣編　太田悌蔵訳）
　　目録部　第一　大蔵経綱目指要録　巻第一至第六上（凝然著　遍忠俊淳訳）

同　印度撰述部　五冊

第七　浬槃部　第二　浬槃経（常盤大定訳）
第八　大集部　第五　地蔵十輪経　他三篇（宋法護訳）
総索引　附目録（運沢俊淳編）

国訳漢文大成　国民文庫刊行会発行　大一三

国訳漢文大成　縮版　国民文庫刊行会発行　昭一四
七冊

第一巻　経子史部　第一輯
　国訳大学（小牧昌業訳註）
　国訳中庸（小牧昌業訳註）
　国訳論語（服部宇之吉訳註　公田連太郎校補）
　国訳孟子（服部宇之吉訳註　公田連太郎校補）
　国訳孝経（山口察常訳註）
　国訳易経（宇野哲人訳註）
　国訳書経（服部宇之吉・山口察常訳註）
　書経集義（公田連太郎）
　国訳詩経（私家版訳註）
　国訳礼記（宇野哲人・公田連太郎訳註）
　国訳春秋左氏伝　上、下巻（見島龍吉訳註）
　国訳国語（林泰輔訳註）
　国訳老子（小柳司気太訳註　公田連太郎校補）
　国訳列子（小柳司気太訳註　公田連太郎校補）
　国訳荘子（小柳司気太訳註　公田連太郎校補）
　荘子集義　内篇（小林勢斎）
　荘子集義　外篇、雑篇（西田長左衛門）
　国訳管子（公田連太郎訳註）
　国訳晏子春秋（藤田豊八訳註）
　国訳貞観政要新書（山口察常訳註）
　国訳公孫竜子（小柳司気太訳註）

第二巻　経子史部　第二輯
　国訳荀子（笹川臨風・服部宇之吉訳註）

　国訳潜夫論（小柳司気太訳註）
　国訳申鑒（宇野哲人訳註）
　国訳中論（小柳司気太訳註）
　国訳抱朴子（小柳司気太訳註）
　国訳呂氏春秋（藤田豊八・剣峯訳註）
　国訳七書　孫子、呉子、司馬法、尉繚子、六韜、三略、李衛公問対（見島龍吉郎訳註）
　国訳鬼谷子（見島龍吉郎訳註）
　国訳慶貫新語（見島龍吉郎訳註）
　国訳淮南子（後藤朝太郎訳註）
　国訳戦国策（宇野哲人訳註）
　国訳史記本紀（公田連太郎訳註）
　国訳史記表（公田連太郎訳註）
　国訳史記書（公田連太郎訳註）
　国訳史記世家（公田連太郎訳註）
　国訳史記列伝（服内鼎訳註）

第三巻　文学部　第一輯
　国訳文選（飯塚錬編　岡田正之、佐久節訳註）
　国訳楚辞（銅冏編　小島清源訳註）
　国訳楚辞後語（小島清源訳註）
　国訳唐詩選（小島清源訳註）
　国訳三体詩（周弼編　小島清源訳註）
　国訳唐宋八家文（宏儒堂編　笹川臨風訳註）
　国訳西廂記（富原氏平訳註）
　国訳琵琶記（高明著　塩谷温訳註）
　国訳遊仙窟（張鷟著　塩谷温訳註）
　国訳剪燈新話（瞿佑著　富原氏平訳註）
　国訳剪燈余話（李昌祺著　富原氏平訳註）

第四巻　文学部　第二輯
　国訳飛燕外伝（塩谷温訳註）
　国訳趙飛燕別伝（塩谷温訳註）
　国訳楊太真外伝（塩谷温訳註）
　国訳蘇子瞻（富原氏平訳註）
　国訳晋唐小説（塩谷温訳註）
　国訳剪燈新話（塩谷温訳註）

国訳剪燈余話（塩谷温訳註）
国訳宣和遺事（塩谷温訳註）
国訳水滸伝（幸田露伴訳註）
国訳紅楼夢（幸田露伴、平岡竜城訳註）
第五巻　続経子史部　第一輯　国訳資治通鑑　自第一至第八（加藤繁、公田連太郎訳註）
第六巻　続経子史部　第二輯　国訳資治通鑑　自第九至第一六（司馬光編　加藤繁、公田連太郎訳註）
第八巻　続文学部　第一輯
陶淵明集（陶潜著　小見清潭注解）
王右丞集（王維著　小見清潭訳註）
李太白集（李白著　久保天随訳解）
杜少陵詩集（杜甫著　鈴木虎雄訳解）

国訳書論集成　東学社発行　昭一二至一三　五冊　七二八　一一三
巻一　漢魏六朝（角田貫次訳編）
巻五　元　第二
学古編（吾丘衍著　角田健三訳）
衍極（鄭杓著　同訳）
巻一〇　清　第二ノ甲
大瓢所論碑帖纂列総目備覧（楊慰農編）
大瓢偶筆（楊賓（大瓢）著　楊慰農編　真田但馬訳）
巻一一　清　第三
続三十五挙（桂馥著　三好寛訳）
再続三十五挙（姚晏著　同訳）
三続三十五挙（馬光楣著　同訳）
法帖題跋（姚鼐著　同訳）
述筆法（段玉裁著　同訳）
書学捷要（朱履貞著　同訳）
巻一三　清　第四　芳堅館題跋（郭尚先著　真田但馬（取軒）訳）

国訳大蔵経　三、四版　国民文庫刊行会発行　昭一〇　一〇冊　六三六　一六
経部第三巻　国訳摩訶般若波羅蜜経（椎尾弁匡訳）
国訳大般若波羅蜜多経　第一〇　般若理趣分（同訳）
国訳金剛般若波羅蜜経（山上曹源訳）
国訳仁王般若波羅蜜経（同訳）
国訳摩訶般若波羅蜜多心経（同訳）
国訳勝鬘師子吼一乗大方便方広経（境野黄洋訳）
国訳梵網経（同訳）
第七巻　国訳大方広仏華厳経　巻四〇至六〇（原文付）（衛藤即応訳）
第九巻　国訳大般涅槃経　巻一九至三六（原文付）（島地大等訳）
第一四巻　国訳仏本行集経　巻二八至六〇（常盤大定訳）
論部第二巻　国訳大智度論　巻第二二至四三（山上曹源訳）
第四巻　国訳大智度論　巻七二至一〇〇（山上曹源訳）
第九巻　国訳瑜伽師地論　巻八〇至一〇〇（佐伯定胤訳）
附録瑜伽論条目
国訳瑜伽師地論後叙
第一三巻　国訳阿毗達磨倶舎論　巻第二七至三〇（荻原雲来、木村泰賢訳）
国訳入阿毗達磨論（山上曹源訳）
国訳十地経論（衛藤即応訳）
国訳異部宗輪論（木村泰賢訳）
附録　戒律研究　上、下巻　再版（境野黄洋（哲））

同　国民文庫刊行会編　経部第一至一四巻、論部第一至一四巻、附録　同会　昭一〇、一一　三〇冊　六三六　一六イ

国有財産制度論　多田喜一　大蔵財務協会　昭一三　六〇一頁　七四九　七五

国有財産法規輯覧　政治教育協会編　大日本法令出版株式会社　昭一三　三冊　一四、七　八三七
第一綴　通則・公共用財産・公用財産
第二綴　営林財産・雑種財産
第三綴　外地国有財産法規・其他関係法規

国有鉄道共済組合事業成績　昭和一〇年度（第二五巻）　鉄道大臣官房保健課編　同課　昭一二　五三四　四七〇

国有林　上、下巻　農林省山林局編　大日本山林会　昭一二　二冊　七二七　七三

国有林公有林野官行造林、事業従事林業労働者調　昭和一〇年度、昭和一一年度　青森営林局編　青森　同局　昭一二至一三　二冊　一四、四　五四三

国有林事業参考資料　農林省山林局編　同局　昭一五　九三頁　七九六　一三九
第一輯　森林労働能率関係事項の調査研究（安武弘）

国有林野一班　第一六次、第二〇次　附公有林野官行造林　農林省山林局編　同局　昭一一至一五　二冊　一四、四　四九三

国有林野関係法規　昭和一一年版　農林省山林局編　大日本山林会　一四、七　七五一

国有林野初期植伐編入量総括表　昭和一〇年四月一日至昭和一四年四月一日現在　農林省山林局編　同局　昭一一至一五　二冊　四二二　一一三

国有林野ノ市町村別分布及地元施設　農林省山林局編　同局　昭一二　一九四頁　一四、二ロ　三八五

国有林野馬産限定地の管理経営　農林省山林局（太田勇治郎、仰木重蔵著）編　同局　昭一四　一七八頁　七七六　一六八

国用生糸取引方法改善に関する蚕糸研究会経過報告　日本中央蚕糸会編　同会　昭一三　一六二頁　七五三　七一

極楽鳥（歌集1）　前田林外　若桜会　昭一一　二八八頁　七三四　二七

〔小倉競馬倶楽部〕沿革史（財団法人1）　同倶楽部編　同倶楽部　昭一二　八九頁　七三三　五四

小倉市勢要覧　昭和一三年版　小倉市役所編　小倉　同所　昭一四　一四、四　一〇九

国立公園雲仙大観　橋本喜造　神戸　橋本喜造　昭一四　二八九頁　七六六　二

同　再版　昭一四　七六六　ニイ

国立清華大学図書館一覧　同館編　北平　同館　民国二二　R017.7-Se17ヶ

国立北平師範大学図書館図書目録　第八至一一次　同館編　北平　同館　民国二四至二六　四冊　R029.7-P35ヶ

国立北平図書館館務報告　民国二三年七月至二四年六月　同館編　北平　同館　昭一二　016.1-C62ヶ

国立北平図書館中文輿図目録　続編　王庸、茅及文編　北平　国立北平図書館　民国二六　四二六頁　R290.38-O11イヶ

国立北京大学図書館概況　同館編　北平　同館　昭一二　二五頁　017.7-P36-2ヶ

国立北京大学図書館善本書目　同館編　北平　同館　昭一二　六四丁　和　三〇四　四六

国立北京大学図書館方志目　同館編　北平　同館　民国二二　四六丁　和　三〇四　四七

黒竜江　附烏蘇里江　満洲事情案内所編　新京　同所　昭一一　八〇頁　七〇七　六〇

穀類搗精機の研究　佐竹利市　糧友会　昭一五　二〇六頁　七八九　一九二

国令　後編共（自承応至天明）　黒沢長顕、松原基編　六冊　和　写　松江藩ノ国令ナリ　八四八　一六五
第一冊　上　士
第二冊　中　農
第三冊　下　工商

	函号
第四冊 後編 上 士 第五冊 後編 中 農 第六冊 後編 下 工商	
国礼 小室真之介 水戸 皇道宣揚会 昭一二 四一四頁	七四四 四
五君咏 池野大雅書並画 京都 便利堂 昭八 一軸 複製	ヤ091-215
こけ衣(尊経閣叢刊一) 解説共 育徳財団発行 昭一四 五冊 和 複製	三〇九 三
こけしと作者 橘文策 同人 昭一四 二一八頁	七七三 三四
こけしの微笑 深沢要 昭森社 昭一三 一二〇頁	七五七 一六一
苔の花(哀悼歌集) 岩野喜久代 同人 昭一二 六一頁 和	六七 五三
辜顕栄翁伝 辜顕栄翁伝記編纂会編 台北 同会 昭一四 五九八頁	七九〇 一一四
語源解説俗語と隠語 渡部善彦 桑文社 昭一三 一七四頁	七三〇 一四三
語原ギリシァ語法 医学術語の語原の理解と製作に必要 なギリシァ語法の知識 緒方富雄 訂再版 南山堂 昭一五 一八五頁	五九六 一四〇イ
五権憲法 外務省調査部訳編 第一公論社 (孫文全集第六巻の内)	七六七 一六九
古建築入門講話(改訂一) 川勝政太郎 第五版 京都 スズカケ出版部 昭一四 一六五頁	六五七 一九一イ
五軒長屋 大江賢次 作品社 (作品文庫)	七五一 三五三
古硯美の鑑賞 井上源太 坂上書院 昭一〇 一〇六頁 図版六六枚	六九八 二九

	函号
股匂弦鈔 星野実宣 古典数学書院 昭一一 五五丁 和 謄写版	一五二 一三三
五高五十年史 第五高等学校開校五十年記念会編 熊本 同校 昭一四 五八五頁	二八三 七四
五更叢書 右文書院発行 昭一一	六五一 七
第一三篇 若き百姓の歌(佐藤一生著 土舎知和岐編)	
滬杭日記 中谷孝雄 砂子屋書房 昭一四 二七〇頁	七六三 一六八
護国勤王和気清麿公 野崎圭介 書物展望社 昭一五 一七六頁	七九二 二一六
護国と正法 岡部宗城 興教書院 (布教選書第二)	七六一 八二
古語拾遺 斎藤広成 昭一三 一軸 複製	ヤ091-61
古語拾遺新講 飯田季治 明文社 昭一五 二九二頁	七九〇 一〇四
古語拾遺と神国日本精神 植木直一郎 教学局 昭一三 (日本精神叢書第四三)	六八四 二九一
古語叢 西村茂樹編 三冊 和 手稿本	八二七 一六九
ここならば薔薇咲かむ(他六篇) イエンス・ペータア・ ヤコブセン著 沢西健訳 白水社 昭一四 二二七頁	七八二 九四
こゝにソ聯の現実がある アンドレフ編 荒木左武郎訳 生活社 昭一三 二三四頁	七五七 九四
心 ボオル・ブルジェ著 木村太郎訳 春陽堂 昭一五 三三四頁	F53-B67-13ヶ
志も登のまにまに 平田篤胤 二三丁 和 写	八四八 一五三
こゝろつくし 税所敦子 神奈川県鎌倉町 陸奥広吉 昭一一 七四頁 和	六七 四七二
心の置どころ 江原小弥太 補 千倉書房 昭一二 三六八頁 普及版	六八一 一三イ

心のかげ(随筆一) 山元麻子 明治書院 昭一四 四一八頁	七八六 五一
心の間歇 マルセル・プルースト著 井上究一郎訳 弘文堂 昭一五 (世界文庫第九)	七九七 三四
「心の国」日本と「物の国」英国 新庄楓亭(祐治郎) 京都 内外出版印刷株式会社 昭一三 三五二頁	七五四 九三
心の勝利 徳田秋声 砂子屋書房 昭一五 四七七頁	F13-To356-29ヶ
心の建て直し 小林一郎 実業之日本社 昭一三 二八五頁	七六〇 三九
心の旅(他七篇) 丸岡明 万里閣 昭一五 三一四頁	F13-Ma57-5ヶ
心の華叢書 竹柏会出版部発行 昭一一至一五 八冊	三九一 一三三
第三〇 歌集紫苑 (山口由幾子)	
第三一 暖流 (五島美代子)	
第三二 泰山木の花 (木下立安)	
第三三 糸 (印東益子)	
第三四 夜の雪 上、下巻 (原善一郎)	
第三五 千代見草 (幸島菊子)	
第三六 歌集故郷 (刀禰館正雄)	
心之華叢書 大阪 山辺清亮発行 和 すまの浦浪 (山辺定子)	一五四 九九
心の持ち方 江原小弥太 千倉書房 昭一五 四一六頁	七九四 三
こゝろの山 逗子八郎 朋文堂 昭一三 二八一頁	291.09-Z8ヶ
心豊かな生活 清水谷善照 宮越太陽堂 昭一五 三四八頁	七六一 一八六

古今秋田英名録 上、下巻 三浦匝三編 三浦匝三 昭一三 二冊 和	三〇四 一〇四
御婚姻御式書 一一丁 和 写	八四七 九八
古今狂歌仙 左 稀書複製会編 米山堂 昭一三 和 複製	三〇五 七五
古今狂哥仙(絵入一) 右 稀書複製会編 米山堂 昭一三 一九丁 和 複製	三〇五 七五
古今元服口伝 水島十也 一二丁 和 写	八四七 四四
古今工芸図彙 国府田範造編 照文社出版部 昭一三 三冊	R750.8-Ko16ヶ
第一巻 建築・石造物・家具調度・照明具・食器篇	
第二巻 服装・兵装兵器・標幟・祭具・宗具・僧服篇	
第三巻 乗物・古鏡・紙製品・楽器・面・雛・玩具・雑篇	
古今婚礼集 享保一二写 一五丁 和	八四八 九九
古今算法記 巻一至七 沢口一之 古典数学書院 昭一一至一二 六冊 謄写版	三三五 四三八
古今趣味の書画骨董 書画骨董普及会編 大洋社 昭一三 三二二頁	七四九 九〇
古今世界大海戦史 春藤与一郎 大同館 昭一一 四七九頁	七〇三 一二
古今著聞集 上、下巻 黒板勝美、丸山二郎校 岩波書店 二冊 (岩波文庫二三六〇―二三六五)	七九七 三四八
古今百句百局 囲碁俳句鑑賞 鹿間松濤楼(千代治) 交蘭社 昭一四 一八一頁	七六三 一四三
古今服装の研究 錦織竹香 訂二版 東洋図書株式合資会社 昭一二 三五三頁	五七三 五〇イ
古今名物類聚 上 尾形乾山(尚古老人)著 正宗敦夫校 (日本古典全集第六期)	七四七 一九七

	函	号
古今名力士列伝　加藤進　国民体力協会　昭一五（大相撲鑑識大系第二巻）	七七四	四八
古今妖魅考　自四之巻至七之巻　平田篤胤著　碧川好尚等校　四冊　和　写	八四八	一六二
御婚礼翌日并皆子餅之次第　延享二写　三〇丁　和	八四八	五五
古在由直博士　安藤円秀編　古在博士伝記編纂会　昭一三　三〇九頁	七五三	六三
小酒井不木全集　改造社発行　昭四	五九八	五イ
第一巻　殺人論及毒と毒殺（同人）		
小魚の心（小説集）〔他一一篇〕　真杉静枝　竹村書房　昭一三　三一七頁	七六〇	一九九
小崎全集　小崎弘道　小崎全集刊行会　昭一三至一四　六冊	七四七	一九一
第一巻　基督教の本質		
第二巻　日本基督教史		
第三巻　自叙伝		
第四巻　伝道日記		
第五巻　復活の福音		
第六巻　積極的信仰		
小作事情調査　昭和一三年三月　農林省農務局編　同局　昭一三　二〇〇頁	一四、二イ	九二〇
小作年報　昭和九年至一二年　農林省農務局編　同局　昭一一至一四　四冊	一四、四	七二九
小笹生（歌集）　岡麓　岩波書店（アララギ叢書第六六編）	六八四	一二四
古座史談（校訂）　中根七郎　京都　同人　昭一一　一二六頁　和　謄写版	一四一	二五六

	函	号
コサック　トルストイ著　米川正夫訳　冨山房（冨山房百科文庫第一一七の内）	七九七	三九二
五山文学全集　上村観光編　帝国教育会出版部　昭一一　四冊	六九七	二八
第二巻　東海一漚集（円月）		
東海一漚別集（同）		
東海一漚余滴（同）		
若木集（妙在）		
若木集拾遺		
若木集附録		
随得集（周沢）		
性海霊見遺稿（霊見）		
閻浮集（徳済）		
空華集（周信）		
蕉堅稿（中津著　慧鏡編）		
第三巻　明極楚俊遺稿（楚俊）		
夢窓明極唱和篇		
了幻集（古劍）		
業鏡台（元棣）		
鴉臭集（真玄）		
草余集（愚仲）		
雲壑猿吟（通恕）		
懶室漫稿（円伊）		
第四巻　翰林葫蘆集（周麟）		
第五巻　五山文学小史（上村観光編）		
五山詩僧伝（同編）		
五山四谷正美作品集　四谷正美　同人　昭一五　図版三四枚　和	三〇七	一〇一
護持院ケ原の敵討　森鷗外　新潮社（新潮文庫第三六〇編の内）	七八〇	一四一

古詩韻法新説　河合絹吉（雲濤）　育英書院　昭一三　一二七頁 | 七五三 | 一二五
来し方遠し　富田純雄編　世相軒　昭一一 | 六九一 | 七七
仔鹿物語　フェリックス・ザルテン著　内山賢次訳　三笠書房（動物と自然シリーズ第二巻） | 七六九 | 三三
古事記（尊経閣叢刊）　上、中、下　解説共　育徳財団　昭一三　四冊　和　複製 | わ098-42
古事記　上巻　古典保存会発行　昭一一　和　複製 | 三〇三 | 一六
古事記　上、中、下巻　古典保存会発行　昭一一至一二　三冊　和　複製 | 三〇四 | 四〇
古事記（原文旁訓）　石村吉甫校　雄山閣　昭一二（雄山閣文庫第一部第一） | 七三〇 | 九イ
古事記　木下祝夫編　日独文化協会　昭一五　二四七頁 | 210.3-Ko39-3ウ
第一巻　原文
古事記（訂正古訓）　上、中、下　本居宣長　京都　河南儀兵衛等　享和三　三冊　和 | 八四八 | 一八〇
古事記愛誦（詩集）　安達太郎　詩洋社　昭一四　一〇七頁 | 七八六 | 一七三
古事記概説　山田孝雄　中央公論社　昭一五　二〇三頁 | 210.3-Y19ウ
古事記概論　遠藤隆吉　巣園学舎出版部　昭一一　三一頁 | 七〇七 | 二七八
古事記原義　上、下巻　中村烏堂　冨士書房　昭一四至一五　二冊 | 七六六 | 四一
古事記講話　「神代」篇　渡部義通　白揚社　昭一一 | 210.3-W46-2ウ

古事記上巻講義　第一　山田孝雄著　志波彦神社・塩竈神社古事記研究会編　宮城県塩釜町　同会　昭一五　三四一頁 | 七九〇 | 六四
古事記序文講義　山田孝雄　訂再版　宮城県塩釜町　志波彦神社、塩釜神社　昭一三　二〇三頁 | 六九四 | 三五イ
古事記諸本解題　志波彦神社、塩釜神社編　宮城県塩釜町　同社　昭一五　二三五頁 | R210.3-Sh15ウ
古事記神代巻と我国体　宮脇半助著　岐阜県教育会編　岐阜　同会　昭一五　三三四頁 | 七九〇 | 九八
古事記神代篇の正しき解釈　二木謙三　大日本養正会　昭一三　二二四頁 | 七五六 | 一二八
古事記伝略　上、下巻　吉岡徳明　二冊（国民精神文化文献第一九） | 七五六 | 一四
乞食桃水伝　田中茂　建設社　昭一四　三〇五頁 | 七六一 | 一一九
古事記と建国の精神　植木直一郎　日本文化協会（日本精神叢書第一〇） | 六八四 | 二九一
古事記のお話　土永国男　十字書房　昭一二　三三三頁 | 七〇三 | 一五一
古事記の新鑑賞　三浦一郎　会通社　昭一一　四一四頁 | 七二〇 | 三三
古事顕正考　平井米太郎　同人　昭一二至一三　六冊 | 七三三 | 三二五

第一　言の発端
第二　旋とHYP
第三　律本黄鐘
第四　平安調
第五　四尺六
第六　禁の琴
第七　Dia-Mond
第八　所謂周易

	函号
第九　所謂倒語	
第一〇　平安和声	
腰越帖（随筆一）　飯塚友一郎　書物展望社　昭一三　三〇三頁	七三八　三八
古梓残葉　初、後集　解説付　禿氏祐祥編　京都　杉田長太郎　昭四　二冊　和	三〇〇　一〇七
故事熟語字典　間山林次郎編　東栄堂　昭一二　三二五頁	七三五　八五
古史成文　自四之巻至七之巻　平田篤胤　四冊　和　写	八四八　一六一
古史徴開題記　平田篤胤著　山田孝雄校　岩波書店（岩波文庫一三二五―一三二七）	五六九　一四
瓦日（歌集）　吉田緑泉　草炎社（草炎叢書第三編）	七三〇　一四〇
古実口伝　八冊　和　写	八四七　九四
第一　婚礼簡法口伝	
第二　古実抜要門口伝	
第三　万積方口伝書	
第四　進納礼正拾ケ条口伝	
第五　書札礼抜要口伝	
第六　配膳門口伝書	
第七　躾抜要集口伝	
第八　配酌門口伝書	
故実雑集　伊勢貞順　五四丁　和　写	八四七　三九
古実集　伊藤幸氏　二冊　和　写	八四七　八六
故実図集　二冊　和　写	八四八　九六
古事伝　六丁　和　写	八四七　三六
古史伝捷覧稿　上、中、下　平田篤胤　三冊　和　写	八四八　一三

	函号
上之巻　自阿部至於部	
中之巻　自加部至登部	
下之巻　自那部至呂部	
古信濃の交通　牛山清四郎（雪鞋）　長野「古信濃の交通」刊行会　昭一二　三六〇頁	七〇六　一四七
孤児ネルリ　ドストイエフスキイ著　オレスト・ミルレル編　伊東鉄太郎訳　日本公論社　昭一四　四一四頁	七八七　七一
越の山風（遺稿一）　山県有朋　東京書房　昭一四　二二五頁	七六五　一六三
古史弁自序（顧頡剛一）　古史と私　顧頡剛著　平岡武夫訳　創元社（創元支那叢書第三）	七七七　一四
児島惟謙伝　原田光三郎　京都　内外出版印刷株式会社　昭一四　二一六頁	七九二　五
同　訂四版　昭一四	七九二　五一
同　訂六版　昭一五	七九二　五四
児島善三郎画集　一九三八年作品　児島善三郎画　美術工芸会出版部編　同会　昭一三　図版二五枚	六二八　二
同　一九三九年作品　昭一五	七九六　九七
児島高徳皇子論　豊田稔　京都　平楽寺書店　昭一一　四五三頁	七一二　六
小島の春　小川正子　長崎書店　昭一三　二八〇頁	七三七　一六六
同　改版　昭一四	七三七　一六六ロ
孤児マリイ　マルグリット・オオドウウ著　堀口大学訳　第一書房　昭一二　三一六頁	七四二　七
古写古版真宗聖教現存目録　第一輯　宗学院編　京都　同院　昭一二	七二五　九三

	函号
コシャマイン記（他六篇）　鶴田知也　改造社　昭一一　三〇三頁	七一〇　二九
コシャマイン記　鶴田知也著　朱雀書林編　同書林（芥川賞全集第一の内）	F10-A392ヶ
古周易経略（尊経閣叢刊一）　第一至四、解説共　奥村尚寛著　育徳財団編　同財団　昭一一　四冊　複製	三〇一　一四七
五十音図の歴史　山田孝雄　宝文館　昭一三　二三七頁	七五九　三六
五十音別全国駅名粁程表　所在地明細・附別葉地図　運輸実務研究会編　札幌　同会　昭一一　二七〇頁	七〇七　二四四
五十御賀和歌　附柳営管絃之記　二四丁　和　写	八四七　三
湖州思渓円覚禅院新雕大蔵経律論等目録　和歌山県伊都郡高野村　水原堯栄　昭五　一帖　複製	ナ093-4
小住宅附帯設備管見　池田譲次　同潤会　昭一四　八一頁	七七九　七五
五重伝法口訣　開山西誉上人五百回遠忌事務局編　増上寺　昭一五　一一八頁　和	三〇三　二九五
五十年生活年譜　秋田雨雀（徳三）　ナウカ社　昭一一　二二五頁	七〇三　九三
扈従訪日恭紀　林出賢次郎　訂再版　新京　満洲帝国国務院総務庁情報処　康徳三　二五一頁	七三一　五三
枯樹賦（庁雨楼本一）　褚遂良書　文雅堂書店　昭一四　九丁　和	三〇八　一三
附　歙翁臨書（貫名海屋書）	
呉春　望月信成　アトリエ社　昭一五（東洋美術文庫第一期第一五巻）	七五一　一六九
小春秋（随筆一）　石黒魯平　培風館　昭一二　三九二頁	七二四　一六六

	函号
湖沼学　田中館秀三　地人書館（修正地理学講座第五巻　海洋学・湖沼学・河川学の内）	七四九　一一九
湖沼学　吉村信吉　三省堂　昭一二　五二〇頁	七二八　八
湖沼観測法　吉村信吉　地人書館（修正地理学講座第五巻　海洋学・湖沼学・河川学の内）	七四九　一一九
呉譲之　楠瀬日年　アトリエ社（書道文庫第一九巻の内）	七五一　三三八
呉譲之隷書　呉譲之書　井上恒一　昭和一二　二四丁　和　複製	三〇六　一一
呉昌碩　楠瀬日年　アトリエ社（書道文庫第一九巻の内）	七五一　三三八
湖沼戦区（他一〇篇）　大江賢次　河出書房　昭一五　三一〇頁	F13-O18-7ヶ
御条目　慶長至享和　一五丁　和　写	申　六
御条目管窺　三上則義　刊　天保一四年跋　五〇丁　和	二一三　六二八
御条目管窺　越後高田領御条目	
古浄瑠璃正本集　第一　横山重等校　大岡山書店　昭一四　四六一頁	七六六　一一七
古浄瑠璃の新研究　若月保治　新月社　昭和一三至一五　三冊	七四五　九四
慶長・寛文篇	
延宝・享保篇	
補遺篇	
古書叢話　河原万吉　啓文社　昭一一　五〇三頁	七〇三　六九
御親閲感激録　群馬県編　前橋　同県　昭一一　六六〇頁	二五九　六八三

	函	号
御親閲感想録　昭和一四年五月二二日　兵庫県学務部編　神戸　同部　昭一五　一九五頁	二九七	八二
御親閲拝受記念写真帖　帝都教育会編　同会　昭一四　二四三頁　和	四二九	五七
個人間不動産抵当貸借状況調　昭和一二年四月至一四年四月　日本勧業銀行調査課編　同課　昭一二至一四　三冊	一四、五	六八五
誤診し易き皮膚疾患の鑑別並に療法　皆見省吾　金原商店　（臨床医学講座第四〇輯）	六〇	一三六四
個人主義経済学と全体主義経済学　オトマアル・シュパン著　赤羽豊治郎訳　大同書院　昭一五　六四頁	七八三	二四五
個人主義的国家概念と法人国家　ラインハルト・ヘーン著　司法省調査課訳編　司法省調査課　（司法資料第二一四号）	一四、五	五四
誤診の陥穿を探る（下）　小沢修造　金原商店　（臨床医学講座第一七七輯）	六〇	一三六四
コスタリカ共和国一般輸入統計表　一九三七年度　日本中南米輸出入組合聯合会訳　大阪　同会　昭一四　九一頁	七八三	九四
五聖閣神秘運命総鑑　熊崎健翁著　新妻民章編　五聖閣出版局　昭一三　一二四三頁	七四七	一三六
個性の研究　田中秀雄　東宛書房　（「生活と精神の科学」叢書第一三巻）	六九四	一
個性の再建　カールソン著　大村幸夫訳　教材社　昭一五　二七七頁	七九四	七七

	函	号
呉石翰墨　西脇呉石（静）書　臨池会　昭一二　図版四八頁　和	三〇三	六七
戸籍寄留事務通牒回答集　前田牧郎編　戸籍学協会　昭一二　二九〇頁	七三五	一一三
呉石詩草　巻一、二　西脇静（呉石）　臨池会　昭一三　二冊　和	三〇四	一八〇
戸籍制度　関宏二郎　常磐書房　昭一四　四八八頁	七八四	一一〇
古蹟調査概報　楽浪遺蹟（昭和一〇年度）　朝鮮古蹟研究会編　京城　同会　昭一一	一四、五	五〇四
古蹟調査報告　昭和一一年度至一三年度　朝鮮古蹟研究会編　京城　同会　昭一二至一五　三冊	一四、五	六四五
戸籍の法理と実際　総論編、記載例篇　鎌田宗秀　「戸籍の法理と実際」刊行所　昭一四至一五　二冊	七九一	四
戸籍法　根本松男　清水書店　昭一四　一二四頁	七八八	七八
附　事変関係の戸籍牒		
戸籍法全集（加除式！）　実体編　第一集　今井嘉久太、今井敏　訂補　戸籍法全集発行所　昭一一　和	九一	一九二イ
五節供由来　四丁　和	別三	五四
古銭価格年鑑（昭和新訂！）　岡田弥太郎編　岡田両替店　昭一五　八四頁　和	三〇二	三一五
五千巻堂集　礼、楽、射、御、書、数　木蘇牧（岐山）著　石野徹註　大阪　小倉正恒　昭一〇　六冊　和	三〇三	二
後撰集（尊経閣叢刊！）　育徳財団発行　昭一一　一九七枚　和　複製	三〇三	五五

後撰集・拾遺集解説（浄辨本！）　大野木克豊　育徳財団　昭一一　二五頁　和　三〇三　五七

午前の花（短篇小説！）〔他五篇〕　若林つや　京都　人文書院　昭一五　二七五頁　F13-W17ウ

後送日記　戦傷者の手記　渡辺正　日本青年館　昭一五　二六六頁　915.9-W46ウ

梧窓漫筆　巻上・下、後編巻上、下　太田元貞（錦城）　江戸　和泉屋金右衛門　三冊　和　一四二　六四イ

五東斎木朶　頴原退蔵著　那賀山乙巳文編　豊橋　東三文化研究会　昭一一　一五頁　六八四　三三九

小袖のすがたみ　稀書複製会編　米山堂　昭一五　一三丁　和　複製　三〇二　三一六

後素漫筆　松平楽翁（定信）　厚生閣　（秘籍大名文庫第四　芸苑漫筆五種の内）　六七　五三三

互尊翁　日本互尊社編　長岡　同社　昭一二　六三七頁　和　三〇四　八七

御存命の頃　高野友治　奈良県丹波市町　天理教道友社　昭一一　三九八頁　六九九　二三

古代英語　厨川文夫　研究社　昭一五　（研究社英米文学語学講座第四一）　七七八　一一

古代埃及彫刻集　大橋孝吉編　京都　大橋孝吉　昭一四　図版七三枚　四二五　一五二

古代エジプトの数学　高崎昇　修文館　昭一二　三一七頁　七三七　二三

古代科学　ヨハン・ルードウイヒ・ハイベルク著　平田寛訳　創元社　昭一五　（創元科学叢書第二）　七六九　五五

古代歌論　実方清　弘文堂　（教養文庫第三八）　七九七　八四

古代劇文学　能勢朝次　河出書房　昭一三　（日本文学大系第二一巻）　910.8-N776ウ

後醍醐天皇関係十五官幣社御祭神御神徳記　中村直勝編　奈良県吉野町　建武中興記念会　昭一四　二二二頁　七九四　九二

後醍醐天皇宸翰集　解説共　国民精神文化研究所　昭和一二　二冊　複製　四二五　一四九

後醍醐天皇勅問奏対謹解　伊藤道海　横浜　総持寺　昭一二　一四六頁　六五三　三九〇

後醍醐天皇奉賛論文集　建武義会編　至文堂　昭一四　二四八頁　七六六　八五

後醍醐天皇と建武の中興　（平泉　澄）

後醍醐天皇御践祚前の御事蹟　（松本周二）

後醍醐天皇の御学問　（小林健二）

後醍醐天皇の宸翰　（田山信郎）

後醍醐天皇の御政治　（市村其三郎）

後醍醐天皇の御宏図と諸皇子の御活動　（平田俊春）

後醍醐天皇輔翼の臣とその精神　（小島鉦作）

建武中興と伊勢神宮　（石村吉甫）

中興の御精神と革命思想　（小野寿人）

新葉集を通じてみたる中興の精神　（久保田収）

近世史家の後醍醐天皇論について　（玉川治三）

建武中興の精神と明治維新　（鳥巣通明）

五代五兵衛　五代五兵衛翁頌徳会編　大阪　同会　昭和一二　二冊　七四〇　一〇三

附録　五代五兵衛翁頌徳誌

古代支那人の民間信仰　白鳥清　岩波書店　（岩波講座東洋思潮第一一巻　東洋思想の諸問題第三の内）　七四九　一二〇

古代社会史　早川二郎　三笠書房　（唯物論全書第二二）　六四六　六

	函	号
古代精神　肥後和男　河出書房　昭一五　二六四頁　210.04-H55-3ヤ		
古代中世西洋倫理学史　二宮源兵　叢文閣　昭一三　五三〇頁	七四二	一三四
古代中世日本文学十二講　高須芳次郎　新潮社　(新潮文庫第二六四編)　910.2-Ta54ヤ		
古代哲学史　古在由重　三笠書房　(唯物論全書第二五)	六四六	六
御大典記念大日本三十至孝画伝　秋山大鳳、秋山英桐編　再版　京都　大日本教忠孝画堂　昭一一　一六五頁	一五二	一二五
五大都市に於ける青果物市況調査　昭和八年至一〇年　帝国農会編　同会　昭一二　四四四頁	一四、二ロ	三六四
五大都市に於ける町会等隣保組織の現況　名古屋市役所編　名古屋　同所　昭一五　五五頁	七九九	三〇八
附録　五大都市に於ける町会標準及規約		
固体による気体の吸着　有井癸巳雄　内田老鶴圃　昭一五　三四五頁	七四〇	五三
古代の大阪　天坊幸彦　湯川弘文社　昭一一　(大阪郷土史叢書第四)	六六六	三三五
古代の支那　総論、古代　オットー・フランケ著　高山洋吉訳　東学社　(支那正史第一巻)	一四五	八三
古代の祝詞に現れたる思想　山田孝雄　日本文化協会　(日本文化小輯第一三)	六六六	三〇一
古代の蒙古　内田吟風　冨山房　(支那歴史地理叢書第五編)	七九二	四
古代文化史(ブレステド)　ブレステド著　間崎万里訳　訂　刀江書院　昭一三　四四〇頁	六三九	七三イ
古代北方系文物の研究　梅原末治　京都　星野書店　昭一三　二九八頁	函	号
固体誘電体の破壊(ホワイトヘッドー)　第一巻　ホワイトヘッド著　横山正次訳　コロナ社　昭一二　(新撰電気工学海外名著集第一四)	七三一	六九
古代和歌　次田潤　河出書房　昭一三　(日本文学大系第一三巻)　910.8-N776ヤ		
小鷹狩元凱翁　小鷹狩元凱伝記編纂会編　小鷹狩丙吉　昭一三　三七九頁	七五六	五七
炬燵　伊東深水画　渡辺画版店　大一二　一枚	別七	四〇六
コダックウオーク入門　本間鉄雄　光大社　昭一四　二六五頁	七七三	三五
小谷城阯考　柴田実　滋賀県東浅井郡小谷村　小谷城阯保勝会　昭一三　三六頁	七五三	三五六
児玉希望画伯作品展観図集　児玉希望画　佐藤梅軒編　京都　芸艸堂　昭一四　図版一〇枚　和	三〇六	一〇六
児玉源太郎　宿利重一　対胸舎　昭一三　七一三頁	七六〇	一三九
山響集(句集一)　飯田蛇笏　河出書房　昭一五　二九八頁　911.368-126-5ヤ		
児玉文庫年報　第三七年(昭和一三年度)　児玉文庫編　徳山　同文庫　昭一四　O16.2-Ko18ヤ		
梧竹翁千字文　第一至五　中村梧竹書　長野県東筑摩郡本郷村　梧竹翁遺墨刊行会　昭一一至一三　六冊	三〇三	六三
ゴチック彫刻　森口多里編　アトリエ社　昭一五　四三頁　図版六四枚	七九六	六四
東風の枝　岩田潔　三省堂　(俳苑叢刊)	七九七	四〇三
胡蝶　山田美妙　岩波書店　(岩波文庫二〇七七—二〇七八)	七八〇	三九八
古調月明集　熊平武二　昭森社　昭一五　六〇頁	七六四	一五七
国家及法律の理論　佐佐木博士還暦記念　田村徳治等編　有斐閣　昭一三　四〇九頁　321-Sa75ヤ		
レオン・ヅユギーの足跡　(織田　万)		
強制社会化意力を中心として観たる国家　(中島　重)		
国家人格論　(今中次麿)		
ヘエゲル法哲学と指導者国家　(尾高朝雄)		
日本国家の根本型　(佐治謙譲)		
勅語・紹勅・法律等にあらはれたる国体概念　(吉田一枝)		
勅封制度の研究　(中村弥三次)		
我国における公民教育　(広浜嘉雄)		
国際中立法と米国中立法　(田岡良一)		
ビスマルクの同盟協商体制　(田中直吉)		
南洋群島原始社会の研究　(大山彦一)		
中世の慣習法理論　(栗生武夫)		
一般予防と特別予防　(滝川幸辰)		
自由を拘束する契約　(末川　博)		
事実の規範性について　(森口繁治)		
法的世界と法的世界観　(恒藤　恭)		
法律の適用　(田村徳治)		
国家学会五十周年記念国家学論集　同会編　有斐閣　昭一二　八一五頁	七三五	八七
近世離婚法二題　(石井良助)		
徳川幕府「過料」刑小考　(金田平一郎)		
私生子の出現　(高柳真三)		
領海の範囲に関する我国の主張　(立作太郎)		
日本と仲裁裁判　(松原一雄)		
植民政策より見たる委任統治制度　(矢内原忠雄)		
日本における治外法権　(横田喜三郎)		
東京都制に就いて　(宇賀田順三)		
訴願に就きて　(清水　澄)		
租税滞納処分制度の変遷　(杉村章三郎)		
公法上の損失補償制度に就て　(田中二郎)		
貴族院議員選挙法雑題　(宮沢俊義)		
太政官制度と内閣制度　(蠟山政道)		
日本帝国主義の始期　(今中次麿)		
我国に於ける社会立法の発達　(菊池勇夫)		
我国に於ける西洋法学の濫觴　(鈴木義男)		
明治初期の国家論　(堀　真琴)		
保険監督行政の変遷　(森荘三郎)		
ダンピングと関税　(油本豊吉)		
国家干渉主義　赤羽豊治郎　京都　凡進社　昭一〇　二〇五頁	六九七	四六
国家・議会・法律　カール・シュミット著　堀真琴、青山道夫訳　白揚社　昭一四　(世界全体主義大系第四)	七六七	100
国歌「君が代」管絃楽譜　近衛秀麿作曲　竜吟社音楽事務所　昭一一	四二六	一三五
国歌君が代講話　小田切信夫　再版　共益商社　昭一一　二五七頁	五五三	三五イ
国家・教学・教育　西晋一郎　目黒書店　昭一四　三一一頁	二五三	八四三
国家経済と公債経済　安藤春夫　同文館　昭一一　三四九頁	七一二	六八
国家構造論　尾高朝雄　岩波書店　(京城帝国大学法学会叢刊第三)	六一五	四六

国家財政概論　井藤半弥　訂七版　巌松堂　昭一四　二二六頁　函 六八九　号 七二イ

国家財政の戦備と作戦　エム・リーサー著　石井忠訳　慶応書房　昭一三　函 七五〇　号 八六

国家生活と農業　大槻正男　岩波書店　昭一四　二八九頁　函 七八九　号 三五

国家総動員　小野清秀編　国風会　昭一二　五二五頁　函 七四三　号 八三

国家総動員関係法令総攬　続共　商工経営研究会編　大阪　大同書院　昭一四　二冊　函 七六七　号 五一

国家総動員経済講話　大阪商工会議所編　一元社　昭一五　二四二頁　函 七九一　号 二四

国家総動員態勢に就て　植村甲午郎　経済研究会　昭一三　六六頁　函 七五一　号 九〇

国家総動員と労働統制　浅沼稲次郎、喜入虎太郎　清談社　昭一四（時局講座第一輯）　函 七八三　号 三七

国家総動員に直面しての国民教育の理論的反省　佐藤熊治郎　目黒書店　昭一三　一四〇頁　函 三五二　号 八三五

国家総動員法（逐条解説）　法律時報編輯部編　日本評論社　昭一四　三八八頁　函 七六七　号 一八三

国家総動員法を中心としての国策　青木一男　全日本司法保護事業聯盟（司法保護叢書第一〇輯）　函 七三三　号 三九二

国家総動員法解説　二冊　唐島基智三編　清教社　昭一三至一四　二冊　函 七四七　号 一七〇

別冊　勅令集　訂

国家総動員法関係法規集　大阪商工会議所編　大阪　同所　昭一四　一九三頁　函 七八一　号 二八三

国家総動員法釈義　大竹武七郎　松華堂　昭一三　二二六頁　函 六八九　号 七二イ

国家総動員法詳解　遠山丙市　中和書院　昭一五　二四七頁　函 七五〇　号 八六

国家総動員法第十一条に基く会社職員給与臨時措置令概説　迫水久常　大蔵財務協会　昭一四　一八二頁　函 七八三　号 一六三

国家総動員法と国民生活　長島又男　生活社　昭一三　一七〇頁　函 六八三　号 四〇四

同　訂再版　昭一三　函 七五〇　号 一一六

国家総動員法の解説　塚田一甫　秋豊園出版部　昭一三　二四一頁　函 七四七　号 一五八

同　附録共　二冊　函 七四七　号 一五八ロ

国家総動員法の話　大竹武七郎　全日本司法保護事業聯盟（司法保護叢書第一一輯）　函 七三三　号 三九二

国家総動員法労働関係令規集　協調会編　同会　昭一四　二五五頁　函 七八三　号 三六

国家総力戦　ルーデンドルフ著　間野俊夫訳　三笠書房　昭一三　二三五頁　函 七四七　号 九九

国歌大系（校註）　自第一巻至第三巻、第五巻至第二八巻　誠文堂新光社発行　昭八至一〇　二七冊　911.108-Ko43ヶ

国家体制の新原理　天川信雄　明善社　昭一五　一九四頁　313.9-A42ヶ

国家哲論　松本重敏　巌松堂　昭一一　三八六頁　函 七〇八　号 五九

国家統一思想としての神代観念　菊谷栄太郎　建設社　昭一一　二七二頁　函 七〇三　号 三五

国家道徳論　続篇付　西村茂樹　三冊　和　手稿本　函 八三七　号 一六〇

国家と軍隊　松平親義　松山房　昭一三　三四七頁　函 七四四　号 一三八

国家と経済　小樽高等商業学校研究室編　小樽同研究室　昭一五　三六五頁　330.4-O84-2ヶ

国際産児率の減退と人類計画生態論　（南亮三郎）

産業統制発展史論　（室谷賢治郎）

計画配給論序説　（岡本理一）

労働振興を繞ぐる景気問題　（高橋次郎）

公正価格概論の発展　（手塚寿郎）

全体的立場と個人的立場　（佐々木一義）

シャルル・モーラスの政治と知性　（松尾正路）

アメリカ互恵通商協定政策の研究　（木曾栄作）

国家と経済　難波田春夫　日本評論社　昭一三至一四　三冊　函 七四五　号 三三

第一巻　序説

第二巻　古典に於ける国家と経済

第三巻　我が国の古典に於ける国家と経済

国家と個人　本荘可宗　千倉書房　昭一三　三四四頁　函 七六七　号 五〇

国家と宗教　田川大吉郎　教文館　昭一三　三〇四頁　函 七五六　号 一三

国家と大学　東京帝国大学法学部の民主主義無国家思想に対する学術的批判　蓑田胸喜、松田福松　原理日本社　昭一三　三七一頁　函 七四九　号 一一八

国家の興亡と海上権力　中村伸康　郁文社　昭一五　二七四頁　函 七六七　号 二一三

国家の宗教的性格　宇野円空　日本文化協会（日本文化小輯第一一）　函 六六六　号 三〇一

国家法人説の崩壊　天皇主権説　佐治謙譲　日本評論社　昭一〇　二三七頁　函 六九六　号 六一

国家論　作田荘一　弘文堂　昭一五　三八四頁　函 七九一　号 四三

国家論（スピノザ）　スピノザ著　畠中尚志訳　岩波書店　岩波文庫　（二五九二―二五九三）　函 七九七　号 四六四

国旗・皇道・正中思想　熊崎健翁　五聖閣出版局　昭一四　二七三頁　函 七八三　号 九六

国旗の知識　早川須佐雄　同文館　昭一四　一五八頁　函 七六五　号 一一三

国境　金久保通雄　ヘラルド雑誌社　昭一五　二二七頁　函 七八八　号 一一九

国境からふと　前田河広一郎　六芸社　昭一四　二六八頁　函 七八三　号 一九六イ

国境政治地理　岩田孝三　東学社　昭一三　四四八頁　函 七五三　号 一〇六

国境の話　国松久弥　柁谷書院　昭一四　二八八頁　函 七六五　号 一四四

国境の町（詩謡集）　大木惇夫　学芸社　昭一一　三一四頁　函 六四七　号 二四〇

国庫金業務状況　昭和一一年三月調　逓信省　貯金局編　同局　昭一一　函 七九九　号 八八

滑稽譚　バルザック著　小西茂也訳　青木書店（ふらんすロマンチック叢書）　函 七八三　号 八四

滑稽本名作集　三田村鳶魚　大日本雄弁会講談社（評釈江戸文学叢書第六）　函 六一七　号 三一一

小鼓手附大成（改訂一）　第一巻　岩崎菊翁編　再版　大阪　吉田謡曲書店　昭一五　一一四丁　和　函 六七　号 三五三

骨折治療学　神中正一　診断と治療社　昭一一　四三七頁　函 五四　号 一三三

骨折と其の診療法　附脱臼　前田友助　訂補三版　南山堂　昭一二　五一七頁　函 五三　号 三〇五イ

骨董文庫　岡山　文献書房発行　昭一五　四二頁　函 七八三　号 二七〇

第一篇　備前焼早わかり（柱又三郎）

	函	号
コツとチャンスで忽ち繁昌、この呼吸でゆけ小売店経営　阿波野才次郎　大同出版社　昭一二　三〇〇頁	七〇九	一六〇
谷蔽氏洛日克（コッペンヨウク）　西村茂樹訳　五九丁　和　手稿本	八二七	一二三
護踣　松原茂平　訂補再版　帝国馬匹協会　昭一〇　五四頁	六八三	三六一
固定資産会計　沼田嘉穂　ダイヤモンド社　昭一五　六五四頁	七八九	一九三
固定資産管理の実務　白崎豊　ダイヤモンド社　昭一五（ダイヤモンド実務新書第四九）	七七五	一八六
湖底のふるさと小河内村報告書　東京府西多摩郡小河内村役場編　同場　昭一三　三〇一頁	七〇三	一三四
五適社徴伝　佐藤吉太郎（耐雪）編　新潟県出雲崎町同町教育会　昭一二　七一頁	七三三	二九九
胡適篇　胡適著　吉村永吉訳　東成社　昭一五（現代支那文学全集第一二巻　文芸論集の内）		928.7-G34ヴ
こでまりの花（句集）　山本岬人（善治）　馬酔木発行所　昭一一　一九五頁	七一〇	七四
古典及古典教育について　岡崎義恵　岩波書店（岩波講座国語教育第五巻　国語教育の諸問題の内）	二六三、三	五五〇
古典解説叢書　大日本聯合青年団発行　昭一一　二冊	六六六	二八〇
第五輯　奥の細道（同　団編）		
第六輯　謡曲物語（同　団編）		
御殿女中　三田村鳶魚　春陽堂　昭五　四〇七頁	六〇八	七〇イ
古典による祭政一致の本義　山田孝雄　西東書房　昭一四　九三頁	七八一	二七〇
古典の親衛隊　芳賀檀　冨山房　昭一二　三八〇頁	七四六	一六〇
古典美術の再批判（論集）　ヴェルツマン著　大平章訳編　芝書店　昭一一　三三六頁	七一三	一五一
古典舞踊を描く　渡辺泰次編　古今堂発行　昭一二　二冊	四二六	一五三
第一　獅子物		
第二　三番叟		
古典文学叢書　興文閣発行　昭一三至一四　五冊	七五四	二一三
第一巻　学生のための平安朝女流日記の鑑賞（丸山雄二郎）		
第二巻　学生のための万葉集の鑑賞（簗瀬一雄）		
第六巻　学生のための古今和歌集の鑑賞（佐伯仁三郎）		
学生のための新古今和歌集の鑑賞（窪田章一郎）		
第九巻　学生のための芭蕉の俳句・連句の鑑賞（浪本蕉二）		
第一〇巻　学生のための蕪村・一茶名句の鑑賞（暉峻康隆）		
御殿山史　鈴木善太郎　御殿山町会　昭一一　四四頁和	六八三	二五七
古典理論化学の基礎　第一至二　北岡馨　裳華房　昭一一　二冊	四七	三三六
同　上巻　昭一二	四七	三三六イ
御当家令条・律令要略　石井良助編　弘文堂　昭一四（近世法制史料叢書第二）	七四九	九三
後藤新平　第一至四巻　鶴見祐輔　後藤新平伯伝記編纂会　昭一二至一三　四冊	六八五	一四五
古道大意　平田篤胤　日本国粋全書刊行会　昭一三（日本国粋全書第一巻の内）	三八七	二五七
古道大意　平田篤胤著　田中義能校註　広文堂（日本先哲叢書第一の内）	七三三	一
後藤方泉講談集　後藤方泉　台北　同人　昭一二　四五六頁	七四四	一〇二
孤独　エドウワール・エストーニェ著　桜井成夫訳　実業の日本社　昭一五（仏蘭西文学賞叢書第一）	七八七	一八八

	函	号
孤独　氷の家の記録　リチャード・E・バード著　大江専一訳　大東出版社　昭一四　三四八頁	七八二	二一
孤独結婚（小説集）（他七篇）　保高徳蔵　滋雨書洞　昭一一　三八一頁	六九九	五八
今年咄（市場通笑著　北尾政美画）　小咄頒布会　昭一四　九丁　和　複製	一八五	一六九
ことたま叢書　ことまた社発行　昭一一	七三三	二八
第一編　歌集とほちの人（杉山多喜子）		
言霊体認の国語教育　岡野武夫　同志同行社　昭一四　二二八頁	二六三、二	五八五
言霊のまなび　池田勉　子文書房　（文芸文化叢書第五）	七九八	一五一
事に触れて　岩津資雄　砂子屋書房　（槻の木叢書第六篇）	七一三	一七九
後鳥羽院　日本文学の源流と伝統　保田与重郎　思潮社　昭一四　三六五頁	七八六	一〇一
後鳥羽院と隠岐の聖蹟　島根県編　松江　同県　昭一一　二三頁	六八二	二八二
後鳥羽天皇を偲び奉る　平泉澄　大阪府三島郡島本村水無瀬神宮社務所　昭一四　四九頁　和	三〇四	二三三
後鳥羽天皇式年七百年祭水無瀬神宮御法楽和歌集　水無瀬神宮編　大阪府島本町　同神宮　昭一五　八四頁　和	三〇二	二九二
後鳥羽天皇七百年式年御祭記念展観図録　金丸二郎編　大阪　金丸二郎　昭一五　図版四〇枚　和	四二〇	一三一
後鳥羽天皇七百年式年御祭記念特別展観目録　大阪市編　大阪　同市　昭一四　三〇頁	七八二	一三四
辞のかけはし　上、下　関鳧翁（関藤政方）著　志水主計編　福山　備後郷土史会　昭一一　二冊　和　謄写版	一五四	八〇
言の能力（コトバノチカラ）　今井安太郎　兵庫県武庫郡精道村　永安荘　昭一一　二一六頁	七一四	六
言葉は伸びる　国語教育革新のために　輿水実　厚生閣　昭一四　二七二頁	七八二	九七
金刀比羅宮絵馬鑑　第二編　金刀比羅宮社務所第一課編　香川県琴平町　同課　昭一一	五二四	五八五
金刀比羅宮ニ於ケル御筆　金刀比羅宮社務所文事課編　香川県琴平町　同課　昭一三　三七頁　図版三〇枚	七四五	五〇
金刀比羅宮由一画集　高橋由一画　金刀比羅宮社務所文書課編　香川県琴平町　金刀比羅宮社務所文書課　昭一五　図版二四枚	七七四	四四
古都名木記　観修寺経雄著　京都園芸倶楽部編　再版　京都　同倶楽部　昭一三　四一頁	七四七	六九
こども愛育展覧会記念帖　愛育会編　同会　昭一一	五六	二八四
子供愛育宝典　三輪田元道監修　日本愛育研究会編　国民図書協会出版部　昭一二　九一二頁	二七一	一九〇
子供を育てる母のよみもの　楞野亦寿、加藤武雄　大阪敞文館　昭一三　四三七頁	二七一	二一一
子供を見る眼　青木誠四郎　第一出版社　昭一四　二六〇頁	二五二、五	二五六
子供から観た愛と懲罰　竹田浩一郎　北斗書房　昭一三　三四二頁	二五二、五	二四九
子供研究叢書　上村哲弥編　日本両親再教育協会発行　昭一三　四冊	二五二、五	一七六

	函	号
第七　子供精神衛生身体衛生講話（田中寛一等）	三五二、五	三三
第八　子供の体質と栄養（伊藤祐彦等）		
第九　子供の宗教々育・道徳教育講話（日本両親再教育協会編）		
子供達　ゴーリキイ著　八住利雄訳　改造社　（改造文庫第二部第二六八篇の内）	五六九	一四三
子供達の気持　波多野完治　第一公論社　昭一五　三〇四頁	三五二、五	二七二
子供とともに　松田解子　扶桑閣　昭一三　三二五頁	七五四	一三
子供にきかせる南洋の話　鈴木竜水　南光社　昭一一　二四四頁	七一三	一五九
子供に聞せる文化と自然の話　鈴木賀一郎編　刀江書院　昭一二　三四一頁	七四三	九七
子供の愛育読本　尾高豊作編　刀江書院　昭一一　二六二頁	三七一	一八六
子供の踊を描く　睦哲也　スクール無踊研究会　昭一四　一四二頁	二七六	七七五
子供の国から　ヨランダ・ド・オルムッソン・アルセン・アンリー著　沢田美喜子訳　伸展社　昭一五　二四六頁	七六四	一四三
子供の喧嘩　西山哲治　モナス　昭一一　三七〇頁	三五二、五	三三七
子供の研究と教育叢書　刀江書院発行　昭一一至一二　一三冊	三五二、五	三三八
第一　青年心理と個性伸暢（松本亦太郎）		
第二　問題の子供　上（ニイル著　霜田静志訳）		
第三　問題の子供　下（ニイル著　霜田静志訳）		
第四　無工作の教育（市橋善之助）		
第五　子供の保護（鈴木賀一郎）		
第六　家庭生活と環境現象（松本亦太郎）		
第七　母の言葉（平塚明子）		
第八　若き友への手紙（野上弥生子）		
第九　一人子の心理と教育（山下俊郎）		
第一〇　児童学要説　上（武政太郎）	五六九	一四三
第一一　児童学要説　下（武政太郎）	三五二、五	二七三
第一二―一三　子供の知能測定　上、下（松本彦三郎）		
子供の健康と幸福のために　近代育児法の再吟味　市橋善之助　黄河書院　昭一三　二八八頁	五六	四一六
子供のこころ　児童教育の実際　福永盾雄、福永津義子　新生堂　昭一二　三一六頁	二七一	一九一
子供の心の育て方　高良富子　佐藤新興生活館　昭一一　一九三頁	二七一	一八八
子供の四季　坪田譲治　新潮社　昭一三　五二三頁	七五七	一〇三
同　普及版　昭一四	七五七	一〇三イ
子供の自治生活　松永健哉　刀江書院　昭一一　二五四頁	三五三、五	三三六
子供の指導読本　尾高豊作編　刀江書院　昭一一　一四八頁	二七一	一七七
子供の世界　猪野喜三郎　アルス　昭一四　（アルス写真文庫第一）	七八〇	一七八
子供のための欧米紀行　田中峰子　訂　岩波書店　昭一四　二三八頁	七六五	一三七
子供のための教師のための綴方読本　百田宗治　第一書房　昭一三至一四　二冊	三六三、三	五五一
上巻　春夏の巻		
下巻　秋冬の巻		
子供の智識の導き方　三田谷啓　刀江書院　昭一一　二三八頁	二七一	一七九

	函	号
子供の道徳　波多野完治　刀江書院　昭一一　一九五頁	三五二、五	三三三
子供の発達心理　一心理学者の育児ノート　波多野勤子　刀江書院　昭一一　二二六頁	三五二、五	三三一
子供の舞踊　石井漠　フレーベル館　昭一一　九一頁	二七六	六七二
子供の目と耳　団田可六編　京都　内外出版印刷株式会社　昭一三　一九六頁	七六四	一四
子供の問題全集　刀江書院発行　昭一一　二冊	三五二、五	三三三
第四　特殊な子供の研究（尾高豊作編）		
第七　子供の問題実話集（尾高豊作編）		
小鳥を友として　ハドソン著　木村毅訳　改造社（改造文庫第二部第二九一篇）	五六九	一四二
ことわざ物語　八波則吉　大阪　教育研究会　昭一五　二七七頁	七七七	四八
御内書認様　一二〇丁　和　写	八四八	四
粉雪の魅力　樺太のスキーと雪山　荒沢勝太郎　中央情報社　昭一三　二〇五頁	七六〇	三七
湖南省綜覧　神田正雄　海外社　昭一二　一〇五二頁	七四一	一〇
湖南の扇　芥川竜之介　九版　文芸春秋社　昭一四　二三五頁	七九八	一三
子に与ふる歌の話　近江満子　同人　昭一五　二六三頁		911.16-G62ヲ
小西信八先生存稿集　小西信八著　小西信八先生存稿刊行会編　同刊行会　昭一〇　二三二頁	二九五	五七
五人組御仕置帳（宝暦十一年正月）　三扶誠五郎編　新潟県新発田町　新発田郷土研究社　昭一三　七六頁　和　複製	三〇五	八四
五人組制度新論　西村精一　岩波書店　昭一三　二三七頁	七四四	一二九
五人組制度の実証的研究　田村浩　巌松堂　昭一一　一三〇頁	七一三	六九
五人の機銃兵　マアス著　伊東鋭太郎訳　春秋社　昭一三　三〇六頁	七四七	四〇
此一戦（文と写真）　水野広徳　春秋社　昭一三　一七四頁	七四八	九四
児の上を思ふ（他一篇）　坪田譲治　信正社　昭一一　三七七頁	七一四	九五
小直衣仕立其他装束雑記　一四丁　和　写	八四八	四五
碁の打ち方　高橋桂二　新潮社　（入門百科叢書第四）	七〇三	七四
近衛篤麿公　工藤武重　大日社　昭一三　三九五頁	七四五	六五
近衛公爵家世宝御堂関白記　藤原道長　京都　立命館出版部　昭一一　四三九頁　和	三〇六	九九
近衛公清談録　近衛文麿著　伊藤武編　千倉書房　昭一一　二八七頁	七一三	九七
近衛時代の人物　山浦貫一　高山書院　昭一五　三三九頁	七六七	二四一
近衛首相演述集　その一至二　近衛文麿著　厚地盛茂編　厚地盛枝　昭一二至一四　二冊	七八四	一二七
近衛新体制の全貌　小田俊与編　皇国日本新聞社　昭一五　三〇六頁	七六七	三二七

近衛内閣　近衛内閣編纂所編　同所　昭一三　五〇〇頁　函　号
近衛内閣記念写真帖　聯合写真通信社編　同社　昭一二　図版四四枚　和　一〇八
近衛内閣の出現に当りて　野依秀市　帝都日日新聞社　昭一二　二三八頁　一〇〇
近衛内閣の使命　金近靖　高山書院　昭一二　一五二頁　七〇九
この男を見よ〔他六篇〕　長与善郎　三笠書房　昭一一　三四八頁　一六三
この海空軍　古沢磯次郎、西寛治　今日の問題社　昭一三　二六五頁　一一二
碁の考へ方・攻め方・守り方　手筋・死活の巻　橋本宇太郎　誠文堂新光社　昭一四　一四一頁　和　一八七
この絆〔他一〇篇〕　丹羽文雄　改造社　昭一一　四〇七頁　三五
この心の誇り　パール・バック著　鶴見和子訳　実業之日本社　昭一五　二八五頁　七〇〇
子の死と別れた妻　古木鉄太郎　赤塚書房　昭一三　一三九頁　F33-B82-17aヲ
木の端集（句集）　牧山牧句人（豊太郎）　大阪　第二日曜社　昭九　八八頁　七五一
此花桜　富岡犀川（朝太）編　大阪府豊能郡箕面村　富岡朝太　昭一三　二五一頁　七一五
此の人を見よ　未成品中山太一を語る　井上五郎　冨士書房　昭一三　二三三頁　七四七
この人を見よ　ニイチェ著　小栗孝則訳　改造社　（改造文庫第二部第一三七篇）　七五七
此の人々に学べ　山下信義　佐藤新興生活館　昭一三　三三一頁　七五七
五戸の方言　青森県三戸郡五戸町近在方言集　用言から出発して　能田多代子編　国学院大学方言研究会　昭一三　二二六頁　七二〇
子の来歴〔他四篇〕　宇野浩二　三笠書房　昭一一　四九七頁　七〇三
弧背術解　安島直円　古典数学書院　昭一二　一三丁　和　謄写版　三〇四
弧背詳解考　上、下巻　多植　古典数学書院　昭一二　二冊　和　謄写版　三〇四
呉佩孚　岡野増次郎　山梨県南都留郡瑞稲村　万聖閣　昭一四　一九一三頁　七六六
呉佩孚　武徳報社編　北京　同社　民国二九　一九〇頁　七八三
小鳩〔他九篇〕　丹羽文雄　信正社　昭一一　三一四頁　五九七
小早川隆景　渡辺世祐、川上多助　三教書院　昭一四　三六八頁　七六五
小林教授還暦記念史学論叢　立教大学史学会編　同会　昭一三　六二九頁　七四九
高麗朝に於ける儒学の発達と睿宗　（池内　宏）
穆天子西征伝説の性質に就いて　（市川　勇）
阪綺奉遷に関する一考察　（井野辺茂雄）
足利義満の北山第と金閣寺　（岩橋小弥太）
古事記に関する基本的研究　（植木直一郎）
切支丹の矯風運動　（海老沢有道）
近世湯文字蔵出考　（遠藤　武）
上代支那の巫医に就いて　（笠原清一）
居停と停場　（加藤　繁）

漢華文瓦瑞考　（駒井和愛）
室町時代武家児童の風俗　（桜井　秀）
尾張藩の切支丹類族の取締　（柴田　亮）
中世独逸大学とヒューマニズム　（島田雄次郎）
盟の形式より観たる古代支那の羊神制　（白鳥　清）
青年時代に於けるギエルレスの革命思想と其の転換期に就いて　（十河佑貞）
歴史原理論に於ける二途　（田代秀徳）
マツリという語と祭政の文字　（津田左右吉）
義堂和尚　（辻善之助）
胡巫考　（手塚隆義）
農政家岡山訥庵　（遠矢徹志）
十六・七世紀に於ける宗教戦争の地理的考察　（野々村戒三）
兵主神社神供漁場に於ける「株仲間」の崩壊の過程に就いて　（祝宮　静）
大地の力　（原　随園）
漢代絹の一名「鮮支」に就いて　（原田淑人）
伝法護国論に就いて　（藤本了泰）
朝鮮に於ける晏服の伝来に就いて　（宮本馨太郎）
記録の研究　（山本信哉）
会津藩と新潟港　（渡辺　轍）
小林濟造伝　宗代策　帝国軍事教育会等　昭一四　三五八頁　七九〇
小林多喜二日記　一九二六年至一九二八年初　附書簡補遺　同人著　小林三吾編　ナウカ社　昭一一　二二四頁　七〇三
小林博士追悼録　故小林博士記念事業会編　香川県木田郡庵治村　同会　昭一三　二〇六頁　七二八
コバルト叢書　鱒書房発行　昭一四至一五　一〇冊　七七七
第一　主婦の科学　（沼畑金四郎）
第二　お人好しの仙女　（フェレンツ・モルナアル著　飯島正訳）
第四　若き日　（鶴田知也）
第五　女の愛情　（宇野千代）
第六　熱風　（大仏次郎）
第七　乳房哀記　（室生犀星）
第九　白鳥の死　（ボオル・モオラン著　岡田真吉訳）
第一〇　臙脂のみち　（舟橋聖一）
第一一　人妻の教養　（武場隆三郎）
第一二　断髪女中　（獅子文六）
古板図録　朝陽会編　同会　大一一　図版八九枚　和　四一六　四六ロ
複製
湖畔の画商　武者小路実篤　甲鳥書林　昭一五　四二〇頁　915.6-Mu84aヲ
湖畔の村　伊藤永之介　新潮社　昭一四　三二三頁　F13-I892ヲ
ゴビの謎　スウエン・ヘディン著　福迫勇雄訳　生活社　昭一五　五三二頁　七九二　一三〇
五百円で出来る喫茶店開業案内　染谷浜七　誠光堂　昭一一　二〇〇頁　七一三　四八
五百句　高浜虚子　改造社　昭一二　四三五頁　七三三　八四
ゴビよりヒマラヤへ　ヤングハズバンド著　筧太郎訳　朝日新聞社　（大陸叢書第一巻）　七七七　一〇
瘤　山本有三　岩波書店　（岩波新書第一九）　七八〇　一
五風十雨　随筆集　和田伝　砂子屋書房　昭一三　二六八頁　七五〇　一八
胡風簡　胡風著　猪俣庄八訳　東成社　昭一五　（現代支那文学全集第一二文芸論集の内）　928.7-G34ヲ
五武器談　伊勢貞文　明和九写　二冊　和　八四七　八九
拳の世界　中村金雄　進興出版社　昭一五　一九八頁　七七三　一三五

函　号

五部心観（園城寺蔵ー）　解説共　園城寺編　京都
園城寺五部心観刊行会　昭一四　二軸一冊　和　複製　わ091-69
惈多僧蘗囉五部心観
惈多僧蘗五部心観
古風土記逸文考証　栗田寛　帝国教育会出版部　昭一一
六八六頁　七〇八　三
小船幸次郎随想曲　第一至二　小船幸次郎作曲
竜吟社音楽事務所　昭一五　九頁　七五五　六六
五分間伝記　デール・カーネギー著　加藤直士訳
創元社　昭一三　二九二頁　七四四　一五九
古文孝経（旧鈔本ー）　解説付　育徳財団発行　昭一〇　二冊　三〇一　一二九イ
古文孝経　解説共　京都　貴重図書影本刊行会　昭一四
一軸一冊　複製　仁治二年清原教隆校点本ノ複製　わ091-70
古文尚書　東方文化研究所発行　昭一四　六冊　和　複製　六七　五五五
五餅二魚　随筆集　比屋根安定　大阪　日曜世界社
昭一一　二一六頁　六九六　一二四
個別経済並びに個別経済学の本質　杉本秋男　森山書店
昭一四　二七六頁　七八四　七一
御坊〔縦行一四横行三一図幅第一九三号地質図〕
地質調査所製　東京地学協会　昭一四　一枚
三九・〇〇×六三・九〇　一三　六六八
牛蒡種（短篇小説集ー）〔他七篇〕　松本捷雄
砂子屋書房　昭一一　四〇六頁　七一三　八七
誤報とその責任　山根真治郎　日本新聞協会附属新聞学
院　昭一三　二二〇頁　七一四　一九三
護法の巨人児島惟謙と其時代　原田光三郎　文光堂
昭一五　三七四頁　829-Ko395ヶ

語法・文法を主眼とせる鍛練的読方教育　田中武烈、
根津貞六　啓文社　昭一一　五一〇頁　二六三、二　四九八
湖北通志　楊承禧等編　上海　商務印書館　民国二三
三冊　七九三　一四
第一　輿地志、建置志、経政志、学校志
第二　武備志、芸文志、職官志、祥異志、金石志、人物志
第三　人物志、雑記、四角号碼索引
古本古今和歌集（校註ー）　尾上八郎　新訂　雄山閣
昭一三　三三〇頁　五一七　五三八ロ
御本尊御遺文問題明弁　日蓮聖人に対する両般の誤解を
正す　山川智応　信人社　昭一四　九一頁　七八一　七五
駒ケ嶽研究　第一輯　長野県上伊那郡教育会編　長野
信濃毎日新聞社　昭一五　一〇二頁　七九九　三四一
駒ケ岳爆発災害誌　北海道社会事業協会編　札幌　同会
昭一二　五〇九頁　七二三　一三
駒形丸事件　吉田禎男　大阪　八ッ橋出版部　昭一一
二六七頁　七二三　一三
鼓膜穿孔と耳漏　中村登　金原商店　（臨床医学講座第
二三輯）　六〇　一三六四
駒沢大学実践宗乗研究会年報　第八輯（昭和一四年度）
実践宗乗研究会編　同会　昭一五　一七八頁　一四、一五　四二六
駒沢大学人文学会年報　昭和一三至一四年度　同会編
同会　昭一四至一五　二冊　一四、一五　八一
駒沢大学仏教学会年報　昭和一〇年度　第二　同学会編
同学会　昭一一　一四、一五　二七四
小松史　小松町役場編　石川県小松町　同場　昭一五
二冊　七九〇　一〇三
史料篇　上巻
小松旧記　第一部（自第一冊至第八三冊）

史料篇　下巻
小松旧記　第一部（自第八四冊至第九五冊）
小松旧記　第二部（自第一冊至第二八冊）
前田侯爵家尊経閣文庫小松関係文書・諸家所蔵文書
小松台文存　貝瀬謹吾君還暦並在満三十五年記念集録
貝瀬謹吾君還暦並在満三十五年記念出版事務所編
大連　同所　昭一三　一二三五頁　七五六　二九
小松柳吉詩集　同人著　京都　人文書院　昭一一
四八〇頁　七一九　九
小間物化粧品年鑑　昭和一一至一五年、別冊業界人名辞
典　東京小間物化粧品商報社編　同社
昭一一至一五　六冊　一四、二ロ　三三五
小御門叢書　小御門神社編　千葉県香取郡小御門村
同社　昭一一　三冊　和　六七　四七一
第一　文貞公歌集（藤原師賢）
第二　文貞公芳翰集（同）
第三　文貞公真蹟並に詳伝（猪熊信男）
後水尾院年中行事　文政四写　七八丁　和　八四八　一七
巡歌集　久門正雄　文教書院　昭一三　二〇二頁　七五一　二一四
小峰研究所紀要（〔財団法人〕ー）　同所編　同所　昭一三　二冊　六〇　一三四四
邦文第五巻　明治大正昭和年間に於ける親子心中の医学的考察（小峰茂之）
邦文第六巻　情死に対する医学的考察（小峰茂之）
五味巻作歌集　同人著　長野県諏訪郡湖南村　平坦歌会
昭一一　一一五頁　七一〇　三
小見山有職書　二三丁　和　写　八四八　四八
ゴム及びエボナイト配合　第三至四　森山藤吉郎　厚生閣
昭一一至一四　二冊　第四は東栄社発行　六五〇　二六八

第三　細工篇
第四　塗装機篇
ゴム及其の老化防止法　河野武　共立社　昭一五
二三三頁　七八九　九八
小麦粉並に製粉工業に関する調査書　始関伊平等　新京
満洲国々務院実業部臨時産業調査局　康徳四
一一〇頁　六九八　一二三
小麦・小麦粉ノ需要ト相場　川上鈴舟著　商業新聞社編
昭一一　二二四頁　七一五　一七三
小麦栽培法の改良　稲塚権次郎　五版　大日本農会
昭一五　二五〇頁　六四二　一五六イ
小麦作精説　波多腰武　賢文館　昭一五　四〇一頁　七九九　一四二
小麦生産計画調査資料　農村更生協会発行
昭一二至一四　五冊　一四、二イ　八六六
第一輯　我が国に於ける小麦の需給（松田延一）
第二輯　小麦に関する統計資料（水野武夫編）
第三輯　米国農業政策（AAA）の基調（ヘンリー・エー・ウオレス著
内海義夫訳編）
第四輯　米国農業調整法に於ける小麦政策（農村更生協会編）
第七輯　日本小麦政策（松田延一）
小麦製粉と製麺　橋本康人　西ケ原刊行会　昭一三
三二〇頁　七三九　二九
小麦増産叢書　帝国農会編　同会　昭一五　三冊　七八三　二九
第一輯　小麦の簡易整地播法（宇垣猛）
第二輯　小麦収穫と共同作業（吉岡金市）
第三輯　小型自動耕耘機に就て（田伏三作）
小麦の研究　木原均編　厚生閣　昭一三　九三〇頁　七五九　一六九

小麦の生産と消費　全国米穀販売購買組合聯合会編　同会　昭一一　七三　六
小麦の知識　全国米穀販売購売組合聯合会編　同会　昭一三　九二頁　七五八　七
虚無僧〔他一四篇〕　赤星陸治（水竹居）　同文館　昭一四　一五二頁　七八三　二九
ゴム統制法規集　岩田一城編　護謨出版社　昭一四　七四五頁　七八九　八三
ゴム配合古今集　森山藤吉郎　東栄社　昭一五　一四五頁　七八九　一七
後村上天皇御事蹟　岩手県教育会編　盛岡　同会　昭一五　四四頁　七九九　二四六
小村侯記念品目録　小村侯記念図書館編　大連　同館　昭一四　六頁　七九九　五一
小村侯文献　特輯第一号　小村侯記念図書館編　大連　同館　昭一四　二四頁　七八一　一一〇
米〔他一〇篇〕　犬田卯　青梧堂　昭一五　二四七頁　F13-158-3ヶ
米　昭和一二年至一三年　神奈川県総務部統計調査課編　横浜　同課　昭一三至一四　二冊　〔四、二ロ　三九八
古名録　第五至七、索引　畔田伴存著　正宗敦夫校　四冊　（日本古典全集第五期）　五四三　一三
米生産費に関する調査　昭和一一年至一三年　帝国農会経済部編　同会　昭一二至一四　二冊　六五八　三三
米統計表　昭和一〇年至一三年　農林大臣官房統計課編　同課　昭一一至一四　四冊　八三　一三イ
米と日本民族　金治勇　帝教書房　昭一五　二七三頁　七七五　一三九
コメニウス　佐々木秀一　岩波書店　昭一二（大教育家文庫第一二）　七三　六
米に関する叢書　創元社発行　昭一四　三〇〇頁　七五八　七
第三冊　米の消費地の研究と米の品種論　（沢田徳蔵）
米に関する文献解説（鈴木米穀文庫蔵書ト）　鈴木直二　巌松堂　昭一四　二七八頁　七七五　九
米の栄養と貯蔵　秋元稔　養賢堂　昭一二　一五八頁　七〇一　一三六
米の知識　炊き方食べ方　桜沢如一　大日本法令出版株式会社　昭一五　一七〇頁　611.33-Sa49ヶ
小諸義塾と木村熊二先生　小山周次編　木村先生記念碑事務所　昭一一　一四四頁　七三一　九
古文書が語る維新前の秘史　広津藤吉　下関　下関梅光女学院出版部　昭一二　八一頁　六八四　三八一
古文書十八通　中山信名編　小見山昌秀手写　文化一四写　進藤政次所蔵文書ヲ輯メタルモノ　八四八　一五五
古文書の研究法　雄山閣編輯局編　同閣　昭一三　二四五頁　七四五五　一五
御紋帖　一帖　写　さ　八三
互約逐約之解　藤田嘉言編　古典数学書院　昭一二　一四丁　和　謄写版　一〇四　六
子安叢書　横浜　子安農園出版部発行　昭一二　三五五　三六
第一一編　鷲と鳶の飼ひ方　（芝田清吾）
梧陽句集　佐々木梧陽（良夫）著　石上元一編　兵庫県郡家町　仕々木魯一　昭一一　一三四頁　七一四　三
暦〔他五篇〕　壺井栄　新潮社　昭一四　三一二頁　F13-Ts15-15ヶ

暦（こよみ）　渡辺敏夫　訂補再版　恒星社　昭一五　二九八頁　七三九　一三〇イ
五稜郭　山崎有信編　日本書院　昭一三　七一頁　七五一　七五
附　国民音楽よ何処へ行く　（一条旭麿）
御料地史稿　蘆田伊人　帝室林野局　昭一二　四一九頁　七四六　一六
五輪九字秘釈の研究　那須政隆　大東出版社　昭一一　三八七頁　七〇六　一一
コリント前書註解　畔上賢造　名古屋　一粒社　昭七　六四六頁　六一九　一三四イ
五輪の書（原本ト）　宮本武蔵　教材社　昭一四　七五頁　和　六七　五六七
ゴルドン将軍伝　徳富蘆花（健次郎）　一一版　警醒社　昭一五　二二九頁　七九二　一三六
ゴルドン将軍の死　リットン・ストレイチー著　平田禿木訳　アルス　昭一五　一八四頁　七六五　一三〇六
ゴルフ　中河与一　版画荘（版画荘文庫第二一）　七一五　三八九
ゴルフ　長浜松二　訂補　素人社書屋　昭一一　二三八頁　七三一　一〇三
ゴルフ叢書　日本ゴルフドム社発行　昭一一至一五　六冊　六七三
第二編　名ゴルファーの技術と研究　（草上来太郎訳編）
第三篇　「距離」と「コントロール」（エブ・ミッチェル著　好雲堂訳）
第四篇　正しいゴルフスウイング　（前原多助訳編）
第五篇　ゴルフ三昧　（近藤高男）
第六篇　ゴルフ問答読本　日本一流プロ総動員　（草場丘人編）
第七篇　ゴルフ千夜一夜　（近藤高男）
ゴルフ年表　一九三七年版　木皿平太郎編　大阪　ゴルフイング編輯局　昭一二　三〇頁　七三〇　一〇
ゴルフバッグ（随筆ト）　下村海南（宏）　目黒書店　昭一一　五二三頁　七一七　一三三
これが伊太利軍だ　一九一五年―一九一八年伊太利戦に対する外人の証言　ムッソリーニ著　下位春吉訳　グリエルモ・スカリーゼ　昭一〇　三六頁　六八三　二九三
これが映画だ　イリヤ・エレンブルグ著　岩崎昶訳　新潮社　（新潮文庫第二八五編）　七三〇　二一七
これからの開業医の行き方　医療の正しき方法と正しき理解　中楯幸吉　医界展望編輯室　昭一二　二三八頁　六〇　一四三七
これからの経済生活　前田梅松　高山書院　昭一二　一八四頁　七四二　一六五
これからの経済は如何に動くか　小島精一　今日の問題社　昭一三　二七〇頁　七五〇　一二
これからの事業・これからの経営　中野友礼　実業之日本社　昭一三　二六九頁　七四四　七三
これからの地理教育　香川幹一　古今書院　昭一三　一八八頁　二六三、六　三一〇
古暦綜覧　沼田頼輔　五三丁　和　写　手稿本　八三〇　三一〇
御歴代の聖勅輯覧（謹釈ト）　天野良和編　大日本法令出版株式会社　昭一五　四九九頁　七九〇　八四
御歴代の聖徳に就いて　辻善之助　教学局　（国体の本義解説第九）　七三三　三五七
是清翁遺訓　日本国民への遺言　高橋是清　三笠書房　昭一一　二八三頁　七一七　四三
コレステリン誘導体　川崎近太郎　岩波書店　昭一四　（科学文献抄第一九）　六一六　一六八

コレット・ボドッシュ　モリス・バレス著　本田喜代治訳　白水社　昭五・一二　七貢　七六　三一
これでも生きられる　前素生活の真味　島影盟　大衆出版社　昭一三・二　二六二貢　七〇　六
御簾之式　五丁　和字　合中　吾
コロイド・デュクロー著　平田文夫、吉岡春之助訳　紫華房　昭二・一二　三三貢　七三　七
コロイド質応用の再生ゴム製造法　上巻　森山藤吉郎　東栄社　昭一四・一二　三七貢　七三　三
コロサイ書　川島喜助　長崎書店　（新約聖書要解　第二三巻の内）　七三〇　三三
コロンバ　メノリメ著　三好達訳　新潮社　（新潮文庫第四一編）　七六　一七
婚姻習俗語彙　柳田国男、大間知篤三　民間伝承の会　昭二・一二　三三貢　七三　四
婚姻統計論　岡崎文規　滋賀県彦根町　村下印刷所　昭一・一二　四四貢　六四　六
権記　一至三　藤原資房　内外書籍株式会社　二枚　（史料大成第三五・三六の内）　七四　吾
根拠の本質　マルテイン・ハイデッガー著　斎藤信治訳　理想社出版部　昭一四　八〇貢　七二　三
混凝土現場計算用ウォークリーター・グラフ　真鍋武雄　日本建機株式会社　昭一二・一　六貢　七九　四
コンクリート作業　近藤泰夫　共立社　昭一四　二六貢　七三　三
コンクリート叢書　大阪　日本ポルトランドセメント同業会発行　昭一二・一　至二五　一冊　七九　五

第三　近藤七蔵述　水（日本ポルトランドセメント同業会編）　函
第三　コンクリート及鉄筋コンクリート実覧　昭和九・一〇年度（同　会編）
第四　昔のコンクリート（同　会編）
第五　コンクリート並ニ道路講習会講演集　第六集（同　会編）
第六　台湾の建築に於ける鉄筋コンクリートに就て（浜田稔等）
第七　型枠篇　下　構造（日本ポルトランドセメント同業会編）
第八　コンクリートのウォーカビリテーに関する文献（同　会編）
第九　上高地附近の水力発電所コンクリート工事写真集（同　会編）
第一〇　コンクリート講習会講演集第七集
第三六　コンクリート及鉄筋コンクリート実覧　第三（昭和一三・一四年度）
第三七　セメント・コンクリートに関する文献題目集
コンクリート総覧　第一・二・四巻　浜田稔等訳　コロナ社　（建築工学叢書外名著集第四）　六八　二六
コンクリート読本　一三日　日本ポルトランドセメント同業会編　大阪　同会　昭一二・一　二貢　五六　三〇
コンクリートの話　近藤泰夫　大阪　日本ポルトランドセメント同業会　昭一二・一　三四貢　六四　三五
コンクリート夜間講習会講演集　日本ポルトランドセメント同業会編　大阪　同会　昭一・一　七七貢　七五　三
根源的主体性の哲学　西谷啓治　弘文堂　昭一五　四八一貢　104-N86ウ
金剛界大日如来総像　堀口蘇山編　芸苑巡礼社　昭一三　図版一四枚　和　四三　五
金剛経講話　神の正しく生きる道　伊藤古鑑　森江書店　昭一三・一二　九二貢　七一　三
金剛経の意訳と解説　伊藤古鑑　森江書店　昭一二　七六貢　七三　二

金剛纂　西島表南　三省堂　昭一五　（俳苑叢刊）　七七　三六
金剛三昧院文書　高野山史編纂所編　高野山文書刊行会　（高野山文書家わけ第五巻）　七二　三
混合式アスファルト乳剤舗装標準示方書　道路研究会編　同会　昭一二　七五　六
金剛寺本延喜式神名帳　上　古典保存会発行　昭一四　二四丁　和　複製　三四　三
金剛波若経集験記（古鈔本）　孟献忠著　古典保存会編　古典保存会　昭一二・一二　三四丁　和　石山寺蔵本ノ複製　三四　六
金剛峯寺文書　第一　高野山史編纂所編　高野山文書刊行会　（高野山文書家わけ第二）　七二　三
コンゴ紀行　アンドレ・ジイド著　河盛好蔵訳　岩波書店　（岩波文庫一七六八—一七六九）　七三〇　三四
コンゴ紀行　アンドレ・ジイド著　根津憲三訳　新潮社　（新潮文庫第二七六編）　七三〇　九
今後の小売商店経営に就て　井上貫蔵　京都商工会議所　昭一二　（商店経営に関する資料第六）　七七　三六
今後の進み方　増田義一　実業之日本社　昭一二　三八貢　七六　一〇
昭ンサイス仏教辞典　宇井伯寿監修　大東出版社　昭一三　一四八貢　七五　六三
金色夜叉　上巻　尾崎紅葉　岩波書店　（岩波文庫　一九四—一—一九四三）　七〇　10九
今次事変と帝国海軍の行動　海軍省海軍軍事普及部編　同部　昭一二　一五貢　七五　四六

今次事変の意義　内閣情報部監修　同部　昭一三　一九貢　七三　三三
今昔　上泉秀信　協力出版社　昭一・五　三七二貢　六六　三〇五
今昔物語　上巻　井上頼圀等校訂註解　博文館　大一〇　（校註国文叢書第二六冊）　三五　ニイ
今昔物語　島津久基訳　至文堂　（物語日本文学第二期　第四巻）　六六　六
今昔物語集　上巻　島津久基校　春陽堂　昭一・一　（大日本文庫文学篇ノ内）　六九　三五一
今昔物語集（校訂）第一冊　長坂金雄編　雄山閣　（雄山閣文庫第一部第三〇）　七〇　三一二
言鷹集　今川了俊著　正宗敦夫校　（日本古典全集第六期）　七七　三一
コンスチチュション・オヴ・アメリカ　富久華訳編　有斐閣　昭一三・二・六八貢　七四　六
コンタックス撮影全集　原正次　玄光社　昭一三　八貢　七六　六
昆虫記　第一〇　ファブル著　土井逸雄訳　叢文閣　昭一一　六七　三
昆虫・畜民性　市河三喜　研究社　昭一四　四二六貢　六六　三
昆虫生態写真の写し方　加藤正世　厚生閣　昭一三　図版三七枚　普及版　七〇　五
昆虫読本　上　中西悟堂　東林書房　昭一一　七三　五
昆虫の採集と標本の製作　神谷一男、安立綱光　内田老鶴圃　昭一二・三　一七六貢　七四　四

	函	号
根底から築く運転理論　軍司健二　鉄道研友社　昭一四　四七九頁	七七二	三七
根抵当の法律的実際知識　井上勝馬　文雅堂　昭一三　一六九頁	七三八	五八
根抵当法解説　千野国丸　大阪　銀行問題研究会　昭一三　二〇九頁	七五三	三六
近藤真琴先生伝　林季樹編　攻玉社　昭一二　三三八頁	七二七	七八
こんと・くりゆえる・しゅいっと　ヴイリエ・ド・リラダン著　斎藤磯雄訳　三笠書房　昭一五　三二二頁　F53-V713-5ウ		
コント叢書　武野藤介　民族社　昭一四　一一二頁	七八七	一〇二
第一巻　コント集不正乗客		
Contract bridge (play篇)　桜井俊記　名古屋　同人　昭一二　一〇七頁	七二五	一一六
コントラクトブリッヂ家庭教師　エリ・カルバートソン著　春日井義治訳補　志村誠昭　昭一一　二二五頁	七二〇	一四四
コントラクト・ブリッヂの手解き　木村政司　大阪　マルヱ印刷所　昭一一　一四〇頁	七〇九	一〇〇
混沌社の長老鳥山崧岳翁小伝　石橋重吉　福井　福井図書館　昭一一　三八頁	七〇七	三三
こんな物が金になる　読売新聞社便利部編　八重洲書房　昭一一　二二九頁	七一七	四七
今日を創る人々　来間恭　信正社　昭一一　三七八頁	七三三	一六七
今日に処するの道　深作安文　目黒書店　昭一二　三二〇頁	七三二	一四三
今日のアメリカ　同盟通信社編　大阪　同社　昭一三　七一頁	七五一	一〇九
今日のイタリヤ　ミルコ・アルデマーニ著　下位春吉訳　大民社　昭一五　(大民文庫第二)	七九七	三一〇
今日の欧洲　現地報告　加瀬俊一　東京日日新聞社　昭一四　八九頁	七八三	四四
今日の基本動向　民政社編　同社　昭一三　二六三頁	七五〇	一三三
今日の子供を如何に教育すべきか　日本児童社会学会編　刀江書院　昭一一　四九五頁	二七一	一七一
今日の支那　小倉章宏　東興社　昭一二　四九二頁	七三四	一三一
今日のスペイン　革命と反革命　エドワード・コーンズ著　筑紫明訳編　白揚社　昭一一　一八四頁	六八一	一七〇
今日の戦争　その計画・遂行・経費　ポソニー著　大内愛七訳　岩波書店　(岩波新書第七一)	七九七	二八七
今日の租税　事変下の納税早わかり　能勢貞治　政治教育協会　昭一四　二〇四頁	七六七	一六八
今日の独逸文学　阪本越郎　金星堂　昭七　二三四頁	七二〇	一二九
今日の問題　昭和一一年度前半期版　今日の問題社編　同社　昭一一	六七九	二一五
今日の利用　渋木三思(直一)　訂六版　渋木三思　昭一三　二〇九頁	五七〇	一六一イ
蒟蒻栽培の実際　堀準爾　泰文館　昭一五　八八頁	七七五	一七七
根本改良甘藷栽培法　丸山方作　静岡県掛川町　大日本報徳社　昭一三　九七頁	六八三	三九二
根本仏教概観　宇井伯寿　訂　大東出版社　昭一五　一八二頁	七九四	四一
昆明　河合絹吉　育英書院　昭一三　一四六頁	七一七	一八二
婚礼陰家書　一七丁　和　写	八四七	六一

	函	号
婚礼裁縫之次第　文政四写　六三丁　和	八四八	五八
婚礼式書并献立　三四丁　和　写	八四七	七五
婚礼道具請取之次第　延享二写　三一丁　和	八四八	五三
婚礼道具図集　上巻　婚礼道具図・婚礼道具諸器形寸法書天巻　正宗敦夫校　(日本古典全集第六期)	七三七	一三五
婚礼道具之次第　延享二写　六一丁　和	八四八	五三
婚礼床飾之巻　小笠原長時、小笠原貞慶　六丁　和　写	八四七	七七
婚礼床式餝膳部名目次第　文政一一写　三四丁　和	八四八	五四
婚礼法式　伊勢貞丈　二冊　和　写	八四八	九七
婚礼陽家書　一二丁　和　写	八四七	六〇
婚礼万図物并伝記　文政一一写　二二丁　和	八四八	五七
困惑退行の法則　赤神良譲　同人　昭一五　四四頁	361.3-A29ウ	

サータア・リザータス　トマス・カーライル著
柳田泉訳　春秋社　(春秋社思想選書)　934-C18-2cゥ
「サーヂン」なる語の使用に対する英国高等法院に於け
る判決例　農林省水産局訳編　同局　昭一二　三八頁　六五二　四二十
サービス読本　大塚陽一　元裕社　昭一一　三三三頁　五九五　四三〇
菜園(句集Ⅰ)　滝春一　泰文社　昭一五　二三〇頁
911.368-Ta71-2ゥ
西園寺公望　安藤徳器　白揚社
(人物再検討叢書第一二)　七四二　二〇九
西園寺公望伝　木村毅　伝記刊行会　昭一三　二八三頁　七四七　一六八
西園寺公　巴城留学時の奇行事件　小泉策太郎
同人　昭一二　三一頁　七一五　一四九
西園寺公と桂公　小泉策太郎　同人　昭一一　九一頁　六八三　三四七
西園寺公と湖南先生　安藤徳器　言海書房　昭一一
二三一頁　七〇二　四八
西園寺公と湖南先生　安藤徳器　西園寺公と湖南先生
刊行会　昭一一　一一七頁　和　四二九　三一
財界偉人伝叢書　秀文閣発行　昭一二　七一四　一六一
第一刊　大川平三郎伝　(実業之世界社編輯局編)
財界楽屋漫談　岩崎清七　冨士書房　昭一四　二〇六頁　七六八　一三七
財界驍将伝　経済資料社編　同社　昭一一　五一七頁　六九六　一五四
再回顧七年　浜口儀兵衛　同人　昭一四　三四一頁　七六七　一七七
財界三十年譜　上、中、下巻　実業之世界社編輯局編
実業之世界社　昭一三至一五　三冊　七六八　一一七
財界時事問題　東京商工会議所編　森山書店　昭一三
一六七頁　七四七　九五

災害施設耕地事業要綱　昭和一〇年度　帝国耕地協会編
同会　昭一一　一四、二イ　八三九
同　昭和一一年度　農林省農務局編　同局
昭一二　一四、二イ　九一四
災害写真帳　神戸市水道部編　神戸　同市　昭一三
六四頁　七五八　一〇七
財界進軍譜　和田六灘子(信夫)　大阪　大同書院
昭和一一　三四七頁　七〇四　五六
財界新人物論　山崎一芳　東海出版社　昭一五
三〇八頁　七八八　九九
財界人物評論　鈴木茂三郎　訂　改造社　昭一一
四四三頁　七〇四　四三
財界人物評論全集　東海出版社発行　昭一四　和　三冊　七七五　七三
第二巻　熱血児石原広一郎　(井東憲)
第三巻　科学の巨人大河内正敏　(栗林敏郎)
第一〇巻　半島の事業王野口遵　(片桐竜吉)
財界随想　郷誠之助著　帆足計編　慶応書房　昭一四
三二三頁　七六七　一二五
西海忠士小伝(増補Ⅰ)　筑後史談会編　久留米　同会
昭一三　一四二頁　和　三〇四　一七八
財界中心人物を語る　池田辰二　金星堂　昭一四
二四五頁　七六五　九三
災害読本　宮本武之輔　山海堂出版部　昭一三
一七五頁　七五六　九五
災害と土木政策　東井金平　神戸　神戸市産業課調査室
昭一三　七二頁　七八一　一

財界物故傑物伝　上、下巻　実業之世界社編輯局編
同社　昭一一　二冊　七〇八　八三
財界不連続線　安藤徳器　育生社　昭一三　一九〇頁　七五四　一六一
財界変転期の財産運用　事件後の財界はどう変るか
勝田貞次　千倉書房　昭一一　二二四頁　七〇〇　九二
在外邦人最近事情　移民問題研究会編　同会　昭一五
五八頁　七八三　三九七
第二輯　在伯ドイツ植民の行き方　(輪湖俊午郎)
最近ボリヴィア邦人事情　(吉田義恵)
在外邦人第二世問題　移民問題研究会編　同会　昭一五
一〇一頁　二五九、五　一五〇
第一輯　在外邦人第二世問題の展望　(小島憲)
南米移民者第二世教育の根本問題　(大橋与一)
在伯邦人子弟教育の近況　(五十嵐重虎)
在米日系第二世の思想と日本精神　(名取順一)
布哇邦人第二世教育問題の諸相　(山下草園)
バタビヤ在任中の感想断片　(藤原誠一)
在外子弟教育に就てその父兄に告ぐるの書　(小原国芳)
在外本邦人調査報告　昭和一〇年　外務省調査部編
同部　一四、四　六〇四
財界夜話　相模太郎　万里閣　昭一五　三六八頁　七六七　八九
西鶴　近藤忠義　日本評論社　(日本古典読本第九)　910.25-Ko73-2ゥ
西鶴置土産　井原西鶴著　片岡良一校　岩波書店
(岩波文庫第一五四五)　五六九　一四
西鶴研究　片岡良一、山口剛　新潮社
(新潮文庫第一七八編)　910.25-Ka83-3ゥ
西鶴襍俎　滝田貞治　巌松堂　昭一二　二七八頁　七三五　三五

在学者体位調査　文部大臣官房体育課編　同課　昭一四
二冊　和　二七六　八〇三
第三輯　在学者体位調査「中眼」ニ関スル調査
第四輯　最近二十五ケ年間ニ於ケル本邦在学者体位ノ変遷
西鶴集　下　正宗敦夫校　(日本古典全集基本版第九)　六五一　三三
西鶴諸国はなし　第一　井原西鶴著　稀書複製会編
米山堂　昭一五　二三丁　和　複製　三〇七　九四
西鶴物語　好色一代男、好色一代女　長田幹彦
新潮社　(新潮文庫第二六九編)　七三〇　七一
西鶴論稿　片岡良一　万理閣　昭一五　三〇二頁　910.25-Ka83-2ゥ
採果写生画冊　阿部採果画　阿部悦三編　大阪
阿部悦三　昭一二　八六頁　図版七枚　和　四二七　四三
採華譜　下　河原崎晃洞　京都　内田美術書肆　昭一一
一帖　三〇〇　八一
歳寒堂士幹　香春建一　延岡　東北山房　昭一一
七八頁　七三五　五九
彩管余録　新井紀一編　教材社　昭一二　三〇二頁　七三八　一二一
サイキス・タスク　俗信と社会制度　ジェイムス・ジ
ョウジ・フレイザア著　永橋卓介訳　岩波書店
(岩波文庫二〇〇三―二〇〇四)　七八〇　一〇四
西行　川田順　創元社　昭一四　二七五頁　七八六　一〇四
西行一代物語　武田祐吉訳　至文堂
(物語日本文学第二期第六巻の内)　六六八　二八
西行記　京都　便利堂発行　蜂須賀侯爵旧蔵ノ複製　ヤ091-206

函号
911.1 42-Ka92ヶ

西行研究録(西行第二)　川田順　大阪　創元社　昭一五　二一四頁　八四七　六四
西行上人談抄　蓮阿　二一丁　和写　七二〇　三三一
西行法師全歌集　尾山篤二郎校　冨山房(冨山房百科文庫第一七の内)　七二〇　三三一
西行法師の生涯　尾山篤二郎　冨山房(冨山房百科文庫第一七の内)　七二〇　三三一
西行法師文献目録　大阪史談会編　大阪　同会　昭一五　一〇六頁　七八三　三三四
細菌への挑戦　日本の細菌学史　緒方規雄　日本放送出版協会(ラヂオ新書第二六)　五九　一〇七
最近欧米の経済事情　富田勇太郎　東洋経済出版部(東洋経済パンフレット第一二輯)　六八三　二八一
細菌及免疫学綱要　志賀潔　訂補五版　南山堂　昭一二　三五七頁　五九　七八八
同　補六版　昭和一四　五九　七八二
最近化学綜説集　昭和一四年版　日本化学会編　同会　昭一四　四七　七二八
細菌学及免疫学　木村廉　金原商店　昭一一　三四八頁　五九　九八
同　再版　昭一四　五九　九八イ
細菌学血清学検査法　中村豊　訂二版　克誠堂　昭一三　一三五七頁　五九　七九イ
細菌学実習教程　額田年　金原商店　昭一二　一八四頁　五九　一〇三
細菌学実習提要　昭和一一年　伝染病研究所講習部編　同所　昭一一　五九　九九
同　昭和一三年版　昭一三　一四、四　三五ロ
最近神奈川県勢概要　神奈川県総務部統計調査課編　横浜　同課　昭一一至一四　三冊　昭和一一年三月刊　昭和一三年三月刊　昭和一四年三月刊
採金技術　緒明白舸　巌松堂　昭一三　一六〇頁　七五三　一〇九
最近軍事問題論攷　池崎忠孝　木村書店　昭一一　四二六頁　七〇一　四〇
最近軍事問題論攷叢書　池崎忠孝　第一出版社　昭一三　七六〇　七一
第一　世界大戦回顧録
最近訓練原論(増訂)　小川正行　訂一五版　東洋図書株式合資会社　昭一三　三〇三頁　二七五　一一四
最近経済の重要問題　第二輯　日本工業倶楽部経済研究会編　一元社　昭一一　六七八　七〇
最近経済問題解説　昭和一四至一六年版　市川健児　同文館　昭一三至一五　三冊　七四四　一八三
最近経済問題叢書　大阪　甲文堂発行　昭一一至一五　九冊　六九六　三〇
第三　カルテル闘争論　(藤田敬三)
第四　新社会設計図　(大岩誠)
第五　生としての経済学　(福井孝治)
第六　新景気観測論　(武田鼎一)
第八　経済学の根本問題　(堀経夫)
第九　貨幣的景気理論　(豊崎稔)
第一〇　金融理論の新傾向　(新庄博)
第一一　中小商工業の組合運動　(磯部喜一)
第一二　為替理論概説　(金原賢之助)

最近下水道　森慶三郎　訂五版　丸善株式会社　昭一五　三二〇頁　五〇七　一三五イ
最近検定市町村名鑑　昭和一一年版　福神出版部発行　三四七　六三
最近工業組合簿記解説　岡本正道　工業組合中央会　昭一四　二九九頁　七七六　四八
同　訂三版　昭和一五　七七六　四八イ
最近工作術　中川英一郎　修教社　昭一一　六五三頁　七一八　二二
最近国有鉄道災害記録　鉄道省工務局編　鉄道技術者新聞社　昭一一　一六二頁　七〇六　六六
最近三年世界主要国外国貿易要覧　商工省貿易局編　同局　昭一二　一八八頁　一四、八　三〇九
最近三年本邦外国貿易要覧　昭和一一年至昭和一三年　貿易局編　同局　昭一四　三〇二頁　五六九　三四〇
最近時局関係海事法規集　海事彙報社編　大阪　同社　昭一四　一二三四頁　七七一　五九
同　補再版　七七一　五九
最近児童心理学概論　関寛之　中文館　大一二　四〇六頁　三五二、五　一〇六イ
最近支那外交史　上、中巻　田村幸策　外交時報社　昭一三至一四　二冊　七四六　五三
最近支那共産党史　中保与作　東亜同文会　昭一五　三六〇頁　七八八　一二四
最近支那経済事情　神戸市産業課産業研究所編　神戸同所　昭一四　二二〇頁　七九一　三〇
支那産業事情　(柏谷益雄)
支那金融事情　(東井金平)

支那為替事情　(竹岡菊三)
支那運送事情　(荒鉄之助)
対支輸出通関事情　(中山一朗)
支那通関事情　(荒鉄之助)
支那企業事情　(福島藤太郎)
支那社会及労働事情　(伊藤真二)
最近支那経済要論　大谷孝太郎等　三省堂　昭一五　三三一頁　332.22-O84ヶ
最近支那大地図(改版)　川俣鉄也編　訂補　大日本出版社　昭一三　一軸　軸　三三
最近支那に於ける電気機械器具の需要状況　梶井剛　電気協会関東支部　昭一一　六九頁　六八四　三六三
最近遥羅に於ける政治経済情勢　昭和一三年一月　遥羅室訳編　遥羅室　昭一三　謄写版　七四〇　一〇一
同　昭和一三年五月　昭一三　七四八　六四
最近十年間の耕地事業　帝国耕地協会編　同協会　昭一二　一二一頁　七七三　四一
最近十年間の特許内燃機関の発明　村山敏三　養賢堂　昭一五　三六六頁　七九五　三
最近重要農業法規の解説　野村岩夫　仙台　無一文館　昭一三　二五二頁　七五四　七五
最近上水道　森慶三郎　訂五版　丸善　昭一三　三三三頁　三八一　二〇〇ハ
最近心理学原論　寺門照彦　同文館　昭一四　三〇三頁　七六三　四七
最近数学教育思潮　柿崎兵部　建文館　(師範大学講座　数学教育第五　数学教育特選題目の内)　二六三、四　二七九
最近数年間に於ける本島春鰊群来と漁獲の変遷　田中仁吉　昭一三　三八頁　七五二　一三七

	函	号
最近世界経済の概観　国際決済銀行第八次年報 渡辺銕蔵　渡辺経済研究所　昭一三　六六頁	七五三	二七〇
最近体育心理学要論　後藤岩男　目黒書店　昭一五 三四八頁	七九四	六二
最近煙草製造関係要覧　専売協会編　訂再版　同会 昭一五　八七九頁	五六九	三六三イ
最近調査大日本分県地図併地名総攬　昭和一二年度 和楽路屋編　訂　大阪　和楽路屋　昭一二　和 普及版	四一八	一七五ハ
最近長寿生活法　飯塚悟郎　高山書院　昭一三 二七五頁	六〇	一四九ハ
最近鉄道論（改版）　中川正左　日本交通学会　昭一二 四八二頁	七一三	八五
最近ドイツ教育思想史　佐々木秀一、白根孝之 中和書院　昭一一　二七九頁	三五三	四一一
最近独逸戦時下の国民生活と厚生運動　深山杲、 伊藤太郎　英進社　昭一五　二一二頁	498.1-F72ヲ	
最近謄写版の技法　中外謄写堂本店技術部編　同本店 昭一二　四三頁	七一五	一七八
最近道路橋設計実例集　土木工業社編 土木工業社出版部　昭一三　二三三頁	七四八	九七
細菌毒素概論　細谷省吾　金原商店　昭一一 （臨林医学講座第三一輯）	六〇	二六四
最近土木工学名著飜訳　コロナ社発行　昭一一　二冊	六四八	六〇
第五　基礎工　第九巻（ローマイヤー著　太田尾広治等訳） 第七　近世道路工学　第四巻（エー・ノイマン著　南保賀訳）		

	函	号
細菌並ニ血清学的研究手技　里見三男　訂補四版 南江堂　昭一五　三四三頁	五九	六八ロ
最近に於ける企業・経営組織の諸問題　日本経営学会編 同文館（経営学論集第一二輯第一号）	五六三	一七一
最近に於ける経営学上の諸問題　日本経営学会編 同文館　二冊（経営学論集第一二輯第二―三号）	五六三	一七一
第一部　経営学自体に関する諸問題 第二部　会計学上の諸問題		
最近に於ける国家学説　大串兎代夫　日本文化協会 昭一一　一五〇頁	七〇七	二六五
最近に於ける上水道設備に就て　島崎孝彦　昭一一 五八頁	六三八	一六一
最近に於ける世界諸国の電気通信事業　鈴木藤治訳編 通信調査会　昭一五　四九頁	七九九	九八
最近に於ける「ソ」聯邦事情　甲谷悦雄　大阪 大阪府情報委員会　昭一二　四八頁	七一五	三九八
最近に於ける糖業技術進歩概観　台湾製糖株式会社九州 製糖所編　福岡県三潴郡荒木村　同所　昭一一 四四頁	七〇七	三九
最近に於ける農業動産信用法に依る貸出状況に関する調 査　日本勧業銀行調査課編　同課　昭一三　四九頁	七三三	三三三
最近に於けるブラジル及日伯関係の動き　金田近二、 太田庄之助　拓務省拓務局　昭一〇　一二六頁 「最近一主として一九三四年―に於けるブラジル及日 伯関係の動き」ノ続編	六八四	五六
同　昭和一一至一二年版　昭一一至一二　二冊	七〇七	一四七
最近に於ける放送事業上の施設概要 日本放送協会総務局編　同会　昭一三　五一頁	七五三	九

	函	号
最近日本外交史　矢部貞治　日本国際協会　昭一五 一一六頁	七九九	一一三
最近日本工業政策要論　藤野靖　叢文閣　昭一五 四一八頁	509.1-F64ヲ	
最近日本の国際的地位　鹿島守之助　巌松堂　昭一三 二九七頁	七六〇	三
最近新西蘭経済事情　郡司喜一　外務省通商局　昭一五 一七四頁	七九六	一四四
最近の印度地誌　高橋四郎　古今書院　昭一二 二三〇頁	七四一	三三
最近農業問題十講　小野武夫　巌松堂　昭一一 四六〇頁	六九四	七〇
同　訂三版	六九四	七〇イ
最近の欧米を見る　星島二郎　隆文館　昭一一 二〇八頁	六九六	一三四
最近の欧米を巡りて　花村四郎　信陽書院　昭一四 二四五頁	七六五	一七九
最近の外国為替市場　上巻　鈴木益三　一元社　昭一〇	六八〇	五一
最近の教育哲学　長田新　岩波書店　昭一三　四六一頁	三五三	四一九
最近の経済地理学　佐藤弘　古今書院　昭一一 五六七頁	七九八	七
最近の工作機械問題解説　尾崎文蔵　日刊工業新聞社 昭一四　二五四頁	七七一	五〇
附　工作機械製造事業法及関係法規		
最近の濠洲　同盟通信社編　同社　昭一四　一〇八頁	七五一	三五八
最近の支那麻事情　大和麻次郎　麻船具新聞社　昭一二 一八〇頁	七三三	六〇
最近の支那政情と対支方策私見　寺西秀武　霞山会館 昭一二　二三頁	七〇七	三六七
最近の支那通貨事情　蔣政権の通貨政策と国際関係 吉田政治　東洋経済出版部　昭一四　二三三頁	七六七	一九三
最近の世界の動きと日本　田代重徳　帝国教育会第七回 世界教育会議日本事務局（日本文化講座第一〇輯）	七一五	二六三
最近の東亜形勢図解　大阪毎日新聞社製　大阪　同社 昭一二　一枚　七六×一〇六・三	七三三	七六
最近の肺結核療法　児玉豊治郎　児玉研究所　昭一三 一四四頁	五三	四六九
最近のビタミン療法　三友義雄　治療学雑誌社　昭一二 一七四頁	六〇	一四八七
最近の比律賓　東亜経済調査局（浜野末太郎著）編 同局　昭一一　三八八頁	七一一	五
最近の肥料界　保証責任全国購買組合聯合会監理部調査 課編　同会　昭一一　一八七頁	七〇七	一五
最近の物質観　湯川秀樹　弘文堂（教養文庫第一八）	七八〇	二一七
最近ノ伯剌西爾　拓務省拓務局編　同局　昭一二 一九四頁	六七二	三九一
最近の米国民間航空事情　斉藤外男、小川寛爾 日本航空輸送株式会社営業課　昭一一　六九頁	七〇七	一七七
最近のペルー事情と海外より見たる日本　新城朝功 海外研究所　昭一三　三八頁	七一五	四五五
最近の貿易及貿易政策　平尾弥五郎　一元社　昭一二 三四五頁	七二七	九一

最近の満洲国地誌　国松久弥　古今書院　昭一二
二一一頁　七三　四号

最近の和歌山県
総務部統計課編　昭和一二至三、一五年版　和歌山県
同課　昭一二至一五　和歌山県
四冊　四　八

最近貿易及貿易政策　平野常治　南郊社　昭一〇
二二二頁　六四　三三

同　増補版　昭一三　六四　三イ

最近北支事情叢書　学芸社発行　昭一一　六三　九

巻之四　北支那に於ける列国の権益（高木陸郎）

最近無線工学　名著翻訳　コロナ社発行　昭一二至一三
一三冊　六三〇　三七〇

第一　高周波測定　第四巻（ウンド著　溝上斐、土生英二訳）
第三　テレビジョン　第二巻至三巻（ティナー著　関壮夫訳）
第七九　回路網及び濾波器　第三巻（シアー著　篠原登、石川武二訳）
第一二　電波伝播論　第二巻（ベダーセン著　山口卯三郎訳）
第一二　拡声器　第三巻（マックラスラン著　中井将一訳）
第一三　指向受信と方向探知　第二至四巻（キーン著　平賀天二訳）
第一四　超高周波工学　第二至三巻（ギールマン著　林清訳）

細菌物語　ベルト・ベン・メイル著　水野為武、谷田専治訳　青木書店　昭一五（文化叢書第六）　七七　九

最近文部省各科視学委員視察復命書全輯　玄文社編
同社　昭一二　三七二頁　三六五　三

最近薬局学摘要　三吉農久編　訂再版　南江堂　昭一一
四六七頁　五〇　四一イ

最近我が国に於ける祖税負担の変遷　渡辺巌蔵
渡辺経済研究所　昭一四　六二頁　七二　三

再軍備下の世界金融　ポール・アインチッヒ著
東京銀行集会所調査部訳編　同所　昭一二　三二二頁　三四　二三

最重国約款　同部　昭一二　二五三頁　外務省調査部編　七六　三四　号

歳月（他二篇）　岸田国士　創元社　昭一四　二一九頁　七六　三六

在家人の参じたる坐禅儀の活釈　戸塚唯一
禅の生活社　昭一一　二三頁　七五　三

債権各論　第一部　末川博　岩波書店　昭一四
二八頁　七四　三

債権各論講義　石田文次郎　弘文堂　昭一二　三四頁　七五　10

債権総論　須貝脩三郎　厳松堂　昭一三　四七三頁　七五　四

権利の濫用　末弘厳太郎　有斐閣　昭一二　一四二頁　七六　一

債権総論　中巻之三　三藤正見　厳松堂　昭一一
二冊　六〇〇　四三

債権総論講義　弘文堂　昭一一　三一八頁　石田文次郎　七六　九

再建途上の日本産業　大阪毎日新聞社経済部編　大阪
大阪毎日新聞社　昭一五　四六七頁　大阪　502.1-o73ゥ

債権法　上巻（総論）　東季彦　有斐閣　昭一三　七四　三元

債権法　田島順　弘文堂　昭一五　五四三頁　七一　三六

債権法及び担保物権法（講義案）　穂積重遠　訂三版
有斐閣　昭一二　六六頁　六四　三01イ

債権法概論　各論　中村万吉　訂再版　東山堂　昭一二　六七　三三イ

債権法各論新綱　上巻　小池隆一　清水書店　昭一四
二九五頁　七六　六

債権法講義案　我妻栄　同人　昭一一　三一〇頁　七三　三

同　岩波書店　昭一二　七三　三イ

債権法新論　岩田新　訂五版　有斐閣　昭一三
五三九頁　六四　三イ

採鉱学　丸善　昭一一至一四　二冊　五〇　六

第五　鉱山の計画及設計（永嶺延次郎）
第六　近代の鉱山

同　二冊　五〇　六イ

第三　採鉱用品　改版
第四　鉱山用器具及機械　改版

採鉱学要論（ヤング）　上巻　ヤング著　依田友安訳
工元社　昭一五　三九六頁　七五　10六

西郷隆盛　大原敬次　自揚社（人物再検討叢書第七）　五三　三九

西郷隆盛　林房雄　創元社　昭一五　三冊　F13-H483-4ゥ

第一巻　早春の巻
第二巻　落花の巻
第三巻　青葉の巻

西郷隆盛伝　佐々弘雄　改造社　昭一一
（偉人伝全集第一一巻）　五五　六

西郷都督と樺山総督　西郷都督樺山総督記念事業出版委員会編　台北　同会　昭一一　四七二頁　七六　三三

採鉱冶金工学最近の進歩　工業図書株式会社編　同社
昭一二　二五三頁　六五　四三

彩釜講演集　同会発行　昭一二　五四　二

三島に就いて（公表要旨）

西国学術語林　西村茂樹編　手稿本（罹災一四）　六七　10三

西国道徳哲学講義（一）（他一編）　西村茂樹
和綴手稿本　巻末ヲ欠ク　六七　一三

（他一篇）聖書彙第一冊（但以利亜伝）　西村茂樹訳

西国の伊達男　シング著　山本修二訳　岩波書店
（岩波文庫一九二―九）　七0　六0

最後の一戦　上、下巻
八木川正夫訳　新潮社　二冊　（新潮文庫第一七六―一）
〇編）　F83-A79-3ゥ

最後の将軍徳川慶喜　田中惣五郎　千倉書房　昭一四
二一七頁　七五　1七

最後の清教徒（長篇小説）　上、中巻　ヂェーン・サンダヤーナ著　鵜飼良弄訳　河出書房
昭一四至一五　二冊　六六　1三

最後の戦闘機　ケッセル著　北川冬彦、井原彦六訳
西東書林　昭一一　二三八頁　七九　六1

最後の飛行　アメリア・イヤハート著　北村小松訳
三笠書房　昭一二　二五八頁　七五　三四

最後の燭燈　坂部護郎　朋文堂　昭一三　二二四頁　七五　三10

西園寺見抄　高垣護之助　同人　昭一三　一七〇頁　七四　三五

菜根譚（全釈）　加藤熊一郎（屯堂）　再版　大東出版社
昭一三　四六五頁　六九　三イ

菜根譚講義　増谷文雄　同文館　昭一四　二三二頁　六一　六

菜根譚講話　加藤熊一郎（屯堂）　訂　大東出版社
昭一五　三〇五頁　六三　七イ

採算を中心とせる重要商品の実際知識　加藤一郎　厳松堂
昭一二　六五八頁　七四　三五

財産税の美術に及ぼす影響　正木直彦　同人　昭一二
三二頁　六四　三七

財産評価準則　臨時財産査定委員会理局編　同局　昭一一
二九頁　七七　一四0

	函	号
財産法概説　遊佐慶夫　南郊社　昭一一　三八六頁	七二三	一九六
財産法概論　林信雄　巌松堂　昭一四　四五四頁	七六八	七
祭祀楽神楽歌曲集　第一編　多忠朝編　神社音楽協会　昭一二　和	一八〇	一七三
祭式教範　惟神会編　同会　昭一一　二三一頁	六九五	六一
彩色皮膚病図譜　上巻　土肥慶蔵、遠山郁三　訂三版　南山堂　昭一四　一三〇頁	五七	四九イ
彩色類聚　大関増業　六七丁　和　写　楽亭文庫旧蔵	一一一	三五六
歳時習俗語彙　柳田国男　民間伝承の会　昭一四　七四六頁	R385-Y53ウ	
祭祀と事業　平沼騏一郎　修養団　昭一三　一六頁	七五二	一五五
祭祀と農業　田代善吉　明文堂　昭一三　一五八頁	七五一	三八
斉修旧事　山鹿素行　国民精神文化研究所（国民精神文化文献第八山鹿素行集第一巻の内）	七二六	一二六
祭祝の展開　星野輝興　日本文化協会　昭一二（思想問題小輯第八）	六六六	一四三
蔡襄　石橋犀水　アトリエ社（書道文庫第一五巻の内）	七五一	三三四
西条教育の実際　檜高憲三　広島県西条町　みかつき社　昭一二　三三一頁	二七二	一二一
宰相山町（随想集1）　山口誓子　中央公論社　昭一五　三六〇頁	914.6-Y24-6ウ	
最小自乗法　三戸森確郎　工業図書株式会社　昭一四（日本工学全書）	七〇六	一四四
宰相林銑十郎　佐伯平造、栄谷貞吉　静軒会　昭一二　二三一頁	七三二	二六
西条八十詩謡全集　千代田書院発行　昭一〇至一一　二冊	六九二	一〇七
第三巻　抒情詩篇　中		
第六巻　民謡篇		
妻妾論　中川善之助　中央公論社　昭一一　二九二頁	六九六	一四〇
栽植企業方式論　根岸勉治　叢文閣　昭一四　五六五頁	七七六	一四一
最初拓褚逐良千文　褚逐良書　文雅堂書店　昭一四　八丁　和	三〇八	一一
在支列国権益概説　植田捷雄　巌松堂　昭一四　五三七頁	七六八	一一三
最新椅子張法とクッション・マットレス法　加納四十二　太陽堂　昭一一　一六一頁	六八九	一一二
最新犬の訓練秘訣と管理の実際　碓永元　狼吟社　昭一二　二二四頁	七二四	九一
最新犬の研究　宮川文雄　西ヶ原刊行会　昭一三　三〇八頁	七五九	四〇
最新兎の飼ひ方　衣川義雄　農村社　昭一五　一三二頁	七七五	一三五
最新兎の飼方と加工、利用法　市川俊次、浅野荘二郎　改訂版　明文堂　昭一二　一六二頁	七二〇	一九一
最新浦和市全図　都築庸二製　浦和　須原屋書店　昭一二　一枚　五〇・五×七二・五	七一五	四二八
最新衛生工学　上水道、下水道編　岡村雅夫　鉄道図書局　昭一二　二冊	七二七	一〇〇
最新栄養講話　高木真一　三省堂　昭一二　三七〇頁	六一	四九八
最新エチオピア国明細全図　東京日日新聞社、大阪毎日新聞社編　同社　昭一一　一枚　七三・〇五×五一・五五	七一五	八五

	函	号
最新大阪市街全図　和楽路屋製　大阪　和楽路屋　昭一五　一枚　一二三・二〇×八二・八〇	七九六	九〇
最新欧米工作機械精密機械要覧　第一至五輯　堀口益考編　工業資料刊行会　昭一四至一五　五冊	七五五	四六
最新温泉・気候療法の理論と実際　酒井谷平、真鍋嘉一郎　南山堂　昭一五　四三三頁	六〇	一六〇七
最新外国為替実務　木下琢郎　大阪　大興社　昭一三　五〇四頁	七四六	七一
最新外国為替論　和田清　中央書房　昭一四　二四七頁	七六八	一三八
最新会社税務精説　鈴木保雄等　賢文館　昭一三　六二三頁	七二八	一一七
最新解説織物法令価格総覧　日本紡織通信社編　同社　昭一四　二三九頁	七七五	四九
最新海南島詳図　日本名所図絵社製　同社　昭一五　一枚　五一・七〇×七六・〇〇	七九九	二八二
最新化学工業大系　誠文堂新光社発行　昭一一	六三五	二〇
第六巻　コールタール工業（牧鋭夫）　染料及染色（同）　火薬工業（西松唯一）　化学兵器（西沢勇志智）		
同　誠文堂新光社発行　昭一一　二冊	六三五	二〇イ
第九巻　顔料及びレーキ（酒見恒太郎）　塗料及び塗装（石橋正樹）　樹脂及び漆（平野茂）　リノリウム及び油布　附リンクラスタ（小林良之助）		
第一一巻　天然及び人造繊維工業（厚木勝基）　セルロイド及可塑物工業（同）　パルプ及紙（丸沢常哉）		
最新科学叢話　日本数学物理学会発行　昭一一至一二　二冊	六四七	二〇四
第一　南洋に於ける日蝕観測（窪川一雄）　地球の形（坪井忠二）　原子の人工変換の話（嵯峨根遼吉）　宇宙線（同）		
第二　相関の基礎観念（亀田豊治朗）　低気圧に関する最近の研究（荒川秀俊）　食変光星琴座βに就て（服部忠彦）　地塊運動に就て（宮部直巳）　黎明の数学基礎論（高木貞治）　外部光電効果と其応用（浅尾荘一郎）		
最新科学の驚異　太陽閣発行　昭一一至一二　四冊	七二三	三六
第三巻　地文と地形（渡辺万次郎）		
第四巻　植物の世界（本田正次）		
第五巻　動物の世界（岡田弥一郎）		
第一〇巻　機械と其作用（竹内時男）		
最新科学の話　柴山雄三郎　モナス　昭一一　四一六頁	七〇〇	一三〇
最新花卉園芸　水野正治　西ヶ原刊行会　昭一三　七一七頁「葉と花」ノ改題	五五八	一八一イ
最新家禽衛生　中村哲哉　訂補三版　雞の研究社　昭一二　四四〇頁	六〇八	五二イ
最新各科教授法精義　西山哲治　訂　モナス　昭一三　四二二頁	二六三	三二七イ
最新各国原産地標記法　林博編　神戸　林博　昭一三　一八一頁	七四五	七一
最新各種罐詰製造講義　下巻　日本罐詰協会編　訂三版　同会　昭一三　九〇二頁	六一七	一六三イ

	函	号
最新楽典教本　伊庭孝　シンフォニー楽譜出版社 昭一一　二九三頁	六九八	七一
最新家事教育原論　常見育男　創文社　昭一二 三九三頁	二六三、七	三三五
最新家事物理化学　守屋磐村　創文社　昭一二 四一五頁	四六	四四二
最新河川工学　柴崎重四郎　鉄道図書局　昭一三 一五〇頁	七四六	三八
最新河川工学　宮本武之輔　工業図書株式会社　昭一四 一七六頁	七七三	三三
最新家庭管理と家事経済　氏家寿子　創文社　昭一三 四五三頁	七五三	四
最新家庭教育　精神衛生より観たる　今村正一　訂補 偕成社　昭一四　四四四頁	二七一	一四七イ
最新家庭物理提要　近藤耕蔵　啓文社　昭一五 三二七頁	四六	四八九
最新樺太地図　北日本汽船株式会社製 小樽　同社　昭一一　一枚　五六・八〇×四一・四〇	七〇七	一四九
最新眼科治療薬の使ひ方　宇山安夫　半田屋書店 昭一一　六一頁	五五	一六七
最新広東市街詳図　日本名所図絵社製　同社　昭一四 一枚　五九・二五×一〇〇・五五	七八五	三〇
最新機械辞典　昭和一三年版　工業調査協会編 工業図書株式会社　昭一三　四〇五頁	七五四	一三
最新機械製図教本　上巻　菅是敬編　大阪 大石堂出版部　昭一三	七一九	八七

	函	号
最新木型工作法　太田正吉　工業図書株式会社　昭一三 二〇四頁	七四八	四七
最新機関車綱要　東洋書籍出版協会編　同協会 昭一二　三五四頁	六六二	三八イ
同　昭和一四年版　東京鉄道局運転部編 東洋書籍出版協会　昭一四	六六二	三八ロ
同　東京鉄道局運転部編　東洋書籍出版協会 昭一五	七九五	八九
最新機織法　丸善発行　改版　昭一一　二冊	五八八	一七二イ
第一巻　組織篇（三浦乾太郎） 第二巻　紋織篇（同）		
最新吃音の本態と根本療法　梅田薫　東京正生院 昭一五　三六五頁	六〇	一五九八
最新基本電気磁気測定法　下巻　津田吉文　吉田工務所 昭一一	六九四	四四
最新客貨車の構造及理論　畔柳清一郎　名古屋　交友社 昭一三　六〇三頁	七四六	一一八
最新客貨車名称鑑　大久保寅一編　大阪　検車界刊行会 昭一四　二四四頁	七八〇	三三五
最新教育科提要　岡田怡川（怡三雄）　モナス　昭一一 六八〇頁	二五九	七〇一
最新教育大意　伊藤千真三　訂　大明堂　昭一一 三二一頁	二五三	三五六イ
最新行刑法規　刑務協会編　同会　昭一四　一二三七頁	七八〇	八五
最新教授法概論　長谷川乙彦　英進社　昭一三 三五七頁	二六三	四五八

	函	号
最新局所解剖学　伊沢好為、国府田敏一　南江堂 昭一一　二七五頁	四九	一一九
最新金属学大系　誠文堂新光社発行　昭一五 第六巻　金属の熱処理	七九五	三
最新空気制動機の構造理論　日紫喜伴逸、早稲田順作 名古屋　交友社　昭一二　三六七頁	六八五	一四九
最新空気ブレーキ　鉄道工学普及会編　神戸　大教社 昭一四　二三二頁	七七三	一三六
最新外科手術ノ実際　原勇三　南山堂　昭一四 六二六頁	五四	一三七
最新研究機械工場管理法　野村大度　山海堂　昭一四 二四五頁	七八九	六三
財人研究この人を見よ　北山米吉編　協同出版社 昭一一　三六七頁	七〇〇	一
最新絹糸紡績学　下巻　小岩隆道　工業図書株式会社 昭一一（日本工学全書ノ内）	六八〇	九六
最新建築計画　浅野三郎　鉄道図書局　昭一三 二二九頁	七四六	三七
最新建築工事実費見積　高蔀良二　鉄道図書局　昭一四 二四九頁	七七三	六一
最新建築材料学　岩科遼一　鉄道図書局　昭一一 二五四頁	七一	四四
最新建築製図　下篇　工業教育振興会編　同会　昭一五 図版三七枚	四二六	一六〇
最新建築施工法　堀柴朗著　訂三版　丸善　昭一二 四八二頁	六三七	二〇三イ
最新建築設備　大河原達海　鉄道図書局　昭一五 一七八頁	七九五	四七
最新建築法規　岸田林太郎、春田井晋吾 工業図書株式会社　昭一二　三五一頁	七三三	一一五
最新工学パンフレット　最新工学普及会編　同会 昭七　八冊	雑	三一
第三　特殊鋳鉄（二）　一般合金鋳鉄		
第四　歯輪設計の新研究（二）		
第五　冷凍　冷房篇		
第六　鋳物の新研究（一）　遠心鋳造		
第七　ばねの最新研究		
第八　ベルトの伝動装置（一）		
第九　騒音の研究（二）		
第三〇　車軸の捩り振動		
最新工学文献摘録通信（合輯縮刷）　最新工学普及会編 同会　昭一一至一五　三冊	四一八	一七一
第四冊　昭和八年一一月至同九年一〇月		
第五冊　昭和九年一一月至同一〇年一〇月		
第六冊　昭和一〇年一一月同一一年一〇月		
最新工業材料叢書　材料研究会編　共立社 昭一四至一五　一一冊	七七一	四九
第一　金属製品の防蝕法（山本洋一郎）		
第二　製鉄及製鋼法（藤井寛）		
第三　石灰（村上恵一）		
第四　鋼製建具（斎藤祐義）		
第五　保温及断熱材料（若杉松三郎）		
第六　軽合金（沢本八衛）		
第八　建築用硝子（中村能一、宮崎雄一郎）		
第一〇　プラスター（村上恵一）		
第一一　特殊窯業品（鈴木信一）		

第一四　工業用ゴム（柿元義秀）
第一六　印刷用インキ類（小倉正照）

最新工業材料叢書　常磐書房発行　昭一一至一四　一〇冊　七一五　一三四

第一　耐熱及耐蝕合金（多賀谷正義）
第二　軸受合金（石田求）
第四　瓦とタイル（熊沢治郎吉）
第五　衛生陶器（坪井礼三等）
第六　セメント混和剤及其試験法（狩野春一）
第八　ゴムとゴム類似物（神原周著）
第九　セルロイド及び可塑物（和田野基）
第一〇　金属の疲労（浅川勇吉）
第一一　合金の時効化（山田良之助、横山均次著）
第一二　金属塑性変形（山ノ内弘）

最新工業大辞典　非凡閣編　同閣発行　昭一二至一四　一八冊　七三一　六

第一巻　アーイシ
第二巻　イシーエン
第三巻　エンーカカ
第四巻　カカーカン
第五巻　カンーキリ
第六巻　キリーケン
第七巻　ケンーコリ
第八巻　コルーシセ
第九巻　シセーショ
第一〇巻　ショーシラ
第一一巻　シラーセソ
第一二巻　セソータシ
第一三巻　タシーツル
第一四巻　テートロ
第一五巻　トワーヒサ
第一六巻　ヒサーホー
第一六巻　ホーリン
第一七巻　ルーン
第一八巻　索引

最新鉱山測量学　古賀辰己　叢文閣　昭一四　四二八頁　七七一　一五

最新工事請負便覧　畑中健三　改版　大倉書店　昭一二　九四二頁　三七　二八六ロ

最新工場経営講座大全　東京・大阪時事通信社編　大阪　同社　昭一二　七三一　一〇三

最新工場経営法　松本伊勢之丞　ワタベ出版社　昭一一　二三九頁　七一一　五一

最新高速ディーゼル機関　門馬孝吉　徳文堂　昭一二　三二〇頁　七三五　八

最新高等図学　平山嵩　培風館　昭一二　三二六頁　七三六　八九

最新高等動物学講義と実験　池田嘉平　三省堂　昭一四　三七七頁　七七〇　一八

最新高等平面幾何学通論　訂四版　山崎栄作　内田老鶴圃　昭一四　一〇七三頁　六〇八　一三一イ

最新合理的上族法要義　牛込正一　大日本山林会　昭一一　一六九頁　七〇七　七〇

最新小型写真術　唐沢純正　三省堂　昭一二　二二二頁　七三〇　三〇一

最新国史教育の理想的実践　村瀬仁市　厚生閣　昭一一　五四九頁　二六三、六　二七三

最新国防叢書　科学主義工業社発行　五版　昭一三　一〇冊　七一五　四四三

第一輯　戦艦の話（藤沢宅雄）
第二輯　潜水艦の話（福田一郎）
第三輯　航空母艦の話（永村清）
第四輯　特種軍艦の話（広瀬彦太）

第五輯　巡洋艦の話（早川成治）
第六輯　水雷艇と駆逐艦の話（西川速水）
第七輯　艦砲と水雷の話　再版（早川成治）
第八輯　海軍の航空気と爆弾の話（天ヶ瀬行雄）
第九輯　艦隊の編制の話（早川成治）
第一〇輯　海軍艦船の機関の話（金谷三松）

最新ゴルフ術　近藤弥一　誠文堂新光社　昭一一　二二六頁　五六三　五一〇イ

最新採炭学　上、下巻　三川一一　松柏書院　昭一四　二冊　七七三　一六

最新裁縫科教授法　吉村千鶴　渡辺女学校出版部　昭一一　改訂版　三三四頁　二六三、三　四一八

最新材料力学　大久保正夫　太陽堂　昭一四　二一一頁　七七三　二一〇

最新作戦要務表解　第一至三部　軍事学指針社編　同社　昭一四至一五　二冊　七七三　一〇三

同　訂五版　第一・二部　昭一五　七七三　一〇三イ

最新蚕糸業講座　成美堂発行　昭一一　九冊　七〇〇　三

第四巻　新しい製糸技術（中川房吉）
第五巻　人造絹糸の話（井上柳梧）
第六巻　絹織物とレーヨン織物（棚橋啓三）
第七巻　養蚕業経営要論（野崎清）
第八巻　養蚕組合経営論（毛利高之）
第九巻　製糸業経営論（福本福三）
第一〇巻　生糸市場要論（森本宋）
第一二巻　養蚕更生の実行策（出田正義）
第一三巻　生糸及繭糸の新規用途（田口敏夫）

最新児科治療　海輪利光　南山堂　昭一一　三八四頁　五六　三九五

最新歯科薬理学と薬物療法　山上甚三郎編　大阪実験治療社　昭一二　一三〇頁　五八　二六三

最新史観国史教育　第一巻第一号至第五巻六号　国史教育学会編　文化書房　昭一二至一五　五冊　二六三、六　三〇五

最新式比体重・比胸囲・比坐高早見表　秋谷光男　東洋図書株式合資会社　昭一二　二一九頁　二七六　七一四

最新実験蚕種学　押部秀二　玉研社　昭一五　三一六頁　七八九　一一〇

最新実験柔道整復術全書　木葉幸四郎　増訂三版　大阪　関西柔道整復術研究会出版部　昭一四　九七六頁　六〇一　三〇一ロ

最新実験養狸法　一条仁　名古屋　副業社出版部　昭一一　一八七頁　六八三　二六三

最新実務化学工学及化学機械　和田重暢、角田吉雄著　尚賢堂　昭一一　五五八頁　七〇六　一七

最新実用家事全書　大妻コタカ　研文書院　昭一一　六六四頁　七一六　九

最新実用航海術　柏野栄一　海文堂出版部　昭一三　二四〇頁　七五九　六六

最新実用染織叢書　大日本文化研究会発行　昭一一至一四　二冊　五〇八　二四イ

第六篇　最新実用染織物仕上法　再版（松本薫）
第一八編　洋裁必携西洋衣服の変遷（青木良吉）

最新実用鋳造法　沢井寛一　啓業社　昭一一　二三七頁　七二一　四七

最新実用電気及磁気測定　佐々木竹松　電気之友社　昭一四　二六三頁　七九五　一七

最新実用保険百科宝典　高森昇一郎編　亀屋書店　昭一三　四〇〇頁　七二八　一六

最新実利養蜂の経営　池辺寛　訂補四版　岐阜　渡辺養蜂場　昭一二　七〇〇頁　六二七　一〇三イ

最新実例特許実用新案意匠商標手続大全　内藤隆
綜合科学出版協会　昭一一　七五三頁　七二　二

最新指導文検教育科問題解答　松田友吉　大同館
昭一二　七二二頁　三五九　六二九イ

最新指導文検修身科受験法　松田友吉　大同館　昭一四
七九四頁　二六三、五　七六ロ

最新支那全域地図　福岡日日新聞社製
福岡　同社　昭一二　一枚　七九・五×一〇三・一　七三　七四

最新支那全図　菊地啓祐製　雄文館　昭一二　一枚
四八×七二　292.2-Sa22ヶ

最新支那大観　誠文堂新光社編　同社　昭一二
七一二頁　七四〇　三三

最新支那大地図　川俣鉄也編　国策遂行研究会　昭一五
一軸　三三イ

最新支那要覧　東亜研究会編　同会　昭一一　五四九頁　七一四　一四〇

同　補再版　一九三六年一〇月現在　昭一一　七一四　一四〇イ

同　昭和一三年版　昭一三　七一四　一四〇ロ

最新支那旅行案内　後藤朝太郎　黄河書院　昭一三
二五七頁　七四四　一四八

同　訂補　昭一五　七四四　一四八イ

最新社会常識宝典　大倉要、小野周次　春秋書院
昭一二　五五〇頁　七二七　三六

同　修正　七二七　三六イ

最新射撃大観　児島富雄　誠文堂新光社　昭一二
七八一頁　六八〇　一六五

最新写真科学大系　誠文堂新光社発行　昭一〇至一三
一七冊　六一五　四九

第九　写真光学（山田幸太郎）
第一〇　写真沿革史（秋山徹輔）
写真機械（山口珪次）
第一一　整色撮影（鎌田弥寿治）
写真用薬品（江頭春樹）
第一二　写真照明（関重広）
電送写真（丹羽保次郎）
テレヴィジョン（河原田政太郎）
天体写真（吉田正太郎）
第一三　スペクトル写真（植村琢）
写真用建築（岡田哲郎）
立体写真像（盛岡勇夫）
工場写真術（鈴木陽）
第一四　医学的レントゲン写真（中泉正徳）
工学的X線写真（志村繁隆）
第一五　構図の種々相（小川月舟）
密着印画法（山本達雄）
第一六　写真感光の原理（亀山直人）
写真化学（宮田道雄）
第一七　スポーツ写真撮影法（三浦寅吉）
古美術写真（小川晴暘）
第一八　トーキー（峰尾芳男）
風景写真撮影法（北尾錦之助）
第一九　小型カメラ写真術（木村伊兵衛）
第二〇　顕微鏡写真（金属・鉱物・医学）（舟岡省五等）
第二一　肖像写真の戸外撮影（江崎三郎）
双眼写真（秋山輸輔）
第二二　引伸印画法（渡辺定男）
第二三　舞台写真（渥美右一郎）
天然色活動写真（鈴木陽）
天然色写真術（江頭春樹）
第二四　特殊印画法（岡利亮）

第二六　限外顕微鏡写真（厚木勝基）
肖像写真の写場撮影（江崎清）
微細粒子現像処理法（鹿野寧）

最新写真撮影実技　下島勝信　三省堂　昭一二
一八九頁　七三〇　三〇三

最新写真術入門（新訂）　森芳太郎　訂
東京朝日新聞社（アサヒカメラ叢書第五）　六四七　四五

最新写真引伸法　小林秀二郎　三省堂　昭和一二
二三六頁　七三〇　三〇三

最新十大教育思潮と其動向　佐々木秀一、寺田弥吉
明治図書株式会社　昭一一　四八五頁　三五三　七八〇

最新住宅読本　平尾善保　日本電話建物株式会社出版部
昭一三　五九〇頁　七五六　五九

同　六版　昭一三　七五六　五九イ

同　訂一一版　昭一四　七五六　五九ロ

最新柔道整骨医典　上巻　村野清　半田屋出版部
昭一二　五四　一三四

最新柔道整復術学　一名　柔道接骨術ノ手引　村野清編
半田屋書店　昭一四　四〇二頁　494.7-Mu53ヶ

最新消化器病学　岩男督　訂三版　南山堂　昭一五
三六〇頁　五三　四八六

最新小学校青年学校講話掲示資料集成
内外教育資料調査会編　南江社　昭一一　三三八頁　三五九　六八四

最新商業数学提要　池田実　大阪　大同書院　昭一五
四六六頁　670.19-132ヶ

最新商工貿易各組合精義　石上淳一　大阪　商工研究社
昭一三　三四九頁　六九八　一一

最新常識百科事典　国民常識普及会編
国民図書協会出版部　昭一四　八四三頁　七六四　五三

最新小心恐怖症の療法　梅田薫　一八版　太陽社
昭一二　二五〇頁　五三　三七二イ

最新掌中解剖学　津崎孝道　金原商店　昭一二
四七四頁　四九　一三八

最新商品学講義　西依六八　改訂　丸善　昭七
六五九頁　六二七　三五イ

最新商品の知識　中外商業新報社経済部編　千倉書房
昭一三　三七六頁　七四七　一六三

最新醤油製成法　附ソース製造法　奈良原半兵衛　大阪
今野商店出版部　昭一二　三〇六頁　七二三　一八五

同　再版　昭一五　七二三　一八五イ

最新初級基本戦術　第一輯　三原敏男　大進社　昭一三
七五四　一四

最新職業指導教程　都子野清茂　成武堂　昭一三
二七二頁　二九〇　七四

最新食餌療養法　柿坂茂　秋豊園出版部　昭一一
三六四頁　六〇　一四三

最新鍼灸治療学　松尾二男　半田屋書店　昭一五
三一五頁　六〇　一六〇四

最新新疆地図　索引付　南満洲鉄道株式会社製
大連　同社　昭一一　一枚　六四・九×六八・六　六八四　三九八

最新人体解剖図譜　下巻　伊沢好為等編　再版
金原商店　昭八　四九　一〇一イ

最新人体神経分布詳解図　西勝造編　中庸出版社
昭一四　一〇〇頁　四九　一四一

		函	号
最新図案技法	上野正之輔 綜合美術研究所 昭一一 二一五頁	七一〇	九二
最新図案教程	和田三造、矢崎好幸 綜合美術研究所出版部 昭一一 二八〇頁	二六三、三	四〇〇
最新図案指導の理論と其の実際	浅野秀一 三成社 昭六 三八〇頁	二六三、三	二七五イ
最新水産製造原料	福岡国男 大日本水産会 昭一五 四〇〇頁	七八九	一五二
財人随想	東海出版社編 同社 昭一三 三四七頁	七五〇	八五
最新水力学及水力機械	松村光雄 工業図書株式会社 昭一一 二一八頁	七〇二	三八
最新数学ハンドブック	太陽堂編輯部編 同堂 昭一三 四八四頁	七二八	一七
最新図解科学精粋	科学知識普及会編 同会 昭一三 図版三〇枚	七五八	三九
最新図解機械工作法	上、下巻 竹内順三郎 東学社 昭一二 二冊	七二七	九二
最新図解採鉱学	日野神児編 札幌 北海道石炭鉱業会 昭一五 二九八頁	七五〇	一三ロ
最新杉並区全図	内山模型製図社製 杉並公論社 昭一三 一枚 九八・二五×一〇五・五〇	七五八	二四
最新スケーティング	青木末弘 改造社 昭一一	七二三	一三
最新図説日本工業総覧	工業調査協会編 工業図書株式会社 昭一二 六七四頁	七〇五	九二
最新製革法	鈴木京平 積文社 大三 七四二頁	二四九	三〇〇イ
最新正色撮影法	唐沢純正 三省堂 昭一三 二〇八頁	七二〇	一〇五
附 赤外線写真			
最新精説被服整理十二講	菱山衡平 創文社 昭一三 三〇一頁	七五九	三〇
最新青年学校教員必携	畑野甚作 啓文社 昭一四 四八〇頁	二七二、五	一四五
最新青年学校名鑑	帝国通信交通協会編 同会 昭一四 五〇八頁	二七二、五	一四一
最新製パン学提要	締木新太郎 圀佑社 昭一四 四一九頁	七七六	一三三
最新精密機械工学大系	誠文堂新光社発行 昭一五 二冊	七九五	一〇六
第一 光学機械器具	（山田幸五郎）		
第二 航空・航海計器	航空計器（佐々木達治郎、武田晋一郎） 航海計器（井関貢）		
最新税務精解	昭和一三年改正 小西彦太郎 モナス 六〇九頁	七五七	一六
最新西洋料理精義	中巻 手塚かね子 弘文館 昭一四 八四一頁	七六五	一三八
最新世界経済史	今西正雄 京都 立命館出版部 昭一三 四〇五頁	七四六	一〇六
最新世界経済地理	コムアカデミー経済学研究所経済地理学部編 経済地理研究会訳 叢文閣 昭一一 二九九頁	六四九	二〇イ
最新船員法詳解	鈴木倉吉 訂 神戸 海文堂 昭一五 三五五頁 「新船員法解説」ノ改題	七四九	五四イ

最新戦時財政経済法令総覧	昭和一三年八月三〇日現在 伊元富爾編 戦時経済研究所 昭一三	七四五	一〇三
最新戦術原則図解百題	軍事学指針社編 訂七版 同社 昭一四 図版一〇〇枚	六四一	一六一イ
最新染色法	佐藤吉彦 訂 丸善 昭一三 二冊	六〇八	二六六イ
第一巻	精練・漂白及浸染篇		
第二巻	捺染篇		
最新旋盤及ミーリングマシン作業法	吉原鉄夫 四版 知進社 昭一二 六一八頁	六四三	二三四イ
最新旋盤工作入門	菊地慎太郎 大洋社 昭一三 一五八頁	七四四	二一二
最新旋盤作業法	森道雄 京文社 昭一三 二六〇頁	七六〇	西四
最新旋盤と其作業法	日本工場会編 工業出版協会 昭一三 一五〇頁	七四五	一〇三
最新染料及顔料化学	佐藤吉彦 丸善 昭一一 二四五頁	七一六	六一
最新ソヴエート・ロシヤ便覧	一九三九年版 資料年報編輯局編 泰山房 昭一三	七三〇	三九五
最新桑園改良講習録	大日本蚕糸会編 同会 昭一一至一五 四冊	六八四	二六五
昭和一〇年一〇月			
昭和一二年一〇月			
昭和一三年一〇月			
昭和一四年一一月			
最新増補地理学習指導法精義	清水甚吾 二〇版 東洋図書株式合資会社 昭一三 四四〇頁	二六三、六	一二五イ
最新蔬菜促成栽培法	長谷川正 大日本農会 （農業叢書第七輯）	六六六	三六
最新組織学	総論、各論 金子丑之助 克誠堂 昭一二 至一三 二冊	四九	一三三
最新ソ聯邦経済地理	バランスキイ編 日露通信社訳編 同社 昭一四 四三六頁	七八四	一三〇
最新体育ダンス教本	第一〇輯 渋井二夫 新生閣 昭一三	二七六	六二七
最新対華経済資料	第一至五輯 姫野徳一編 日支同題研究会 昭一一至一二 五冊	七三一	五一
最新大審院刑法判例集	松田一郎、阿部光雄編 判例時報社 昭一二 四四一頁	一四、七	八一三
最新大日本鉱山史	日本産業調査会編 同会 昭一五 七七九頁		569.21-N777ヤ
最新大日本地理概説	佐々木三之助 古今書院 昭一一 三五六頁	七一六	六七
同		七一八	二八
最新大日本地理精義	上、下巻 小林房太郎 訂再版 産業経済研究所 昭一二 二冊	三九八	七一八
最新大横浜市全図	蘇山閣製 同閣 昭一三 一枚 七一・四五×一〇五・一五	七四八	九〇
最新大横浜市明細地図	地文社発行 昭一五 六九・八〇×七三・五〇 一枚	七九九	二八一
最新炭礦工学	久保山雄三編 公論社 昭一四 三四二頁	七九六	一二
最新地方行政実例総覧	大山貞一編 山海堂 昭一三 三五五頁	七三三	三三〇
同	大山貞一編 日本行政協会 昭一二	七三七	六五
同	再版	七三七	六五イ

	函	号
最新中華民国満洲帝国人名地名便覧　タイムス出版社編輯部編　同社　昭一四　四九六頁	七六五	七三
最新地理概説集成　佐藤弘　東京開成館　昭一四　三三八頁	七六五	一三
最新地理教育の動向と実践　斎藤英夫　明治図書株式会社　昭一一	二六三、六	三八
最新地理教育の要領　金尾宗平　刀江書院　昭一一　一三二頁	二六三、六	二九三
最新鉄筋コンクリート橋梁　前編(桁橋)　上野英治　工元社　昭一一	七〇八	八七
最新鉄筋コンクリート建築構造　土居清　鉄道図書局　昭一三　二〇二頁	七四六	四五
最新鉄筋コンクリート構造物設計計算法　岡林幹愛　鉄道図書局　昭一四　二五四頁	七七三	七三
最新鉄骨構造計算法　山口儀三郎　鉄道図書局　昭一二　一八九頁	七三七	五七
最新鉄骨鉄筋計算図表　大橋恒　鉄道図書局　昭一三　五三頁	七四八	二四
最新鉄道工学　小林広二　鉄道図書局　昭一四　一六四頁	七七二	四六
最新手荷物運輸　秋田穫　鉄道教育会　昭一三　四六一頁	七四九	一〇五
最新テレビジョン工学　誠文堂新光社発行　昭一五　一四〇頁	六四三	三三イ
第二巻　受像管(ブラウン管)(長島躬行、京富太郎)　テレビジョン受像機(千葉茂太郎等)　マイクロホン及高声器(林卓)	548.8-Sa25ヤ	
音響測定(林卓)　建築音響及騒音(星佶兵衛)　録音(渡辺俊平)	七三六	七九
最新電気機械器具　構造及絶縁　和田重暢　養賢堂　昭一二　三三一頁	七九五	一三
最新電気機関車基礎工学　東京鉄道局運転部編　名古屋交友社　昭一五　二八八頁	七九五	一三五
最新電気製鋼法　谷山巌　修教社　昭一二　四五三頁	七三六	一三八
最新電気通信工学講座　オーム社発行　昭一二至一三　九冊	七〇六	一四九
第一巻　有線電信(島田新次郎)	七〇六	一四九
第二巻　有線電話　その一　電話機並に交換機(丹羽保次郎、島津保次郎)	七〇六	一四九
第二巻　有線電話　その一　電話機並に交換機　続編(丹羽保次郎、島津保次郎)	七〇六	一四九
第三巻　有線電話　その二　伝送並に搬送(道田貞治)	七〇六	一四九
第四巻　無線電信電話　その一　回路と真空管(中上豊吉、小野孝)	七〇六	一四九
第五巻　無線電信電話　その二　機械装置(中上豊吉、小野孝)	七〇六	一四九
第六巻　無線電信電話　その三　電波の輻射(中上豊吉、小野孝)	七〇六	一四九
第七巻　無線電信電話　その四(中上豊吉、小野孝)	七〇六	一四九
第八巻　特殊通信工学　水中通信並に光通信(千葉茂太郎)	七〇六	一四九
最新電弧鎔接の理論と実際　伊藤千代蔵　四版　電気鎔接学校出版部　昭一三　二八〇頁	六四三	三三イ
最新電報規則解説　中川恭漠　清教社　昭一一　三一二頁	七一八	一九
最新電力機器　修教社発行　昭一一至一五　一〇冊	七一三	二九
第一　直流機(服部一治)	七一三	二九
第二　交流整流子機(杉江敏雄)	七一三	三九
第三　誘導機(石山竜雄、井上等)	七一三	三九
第四　水銀整流器(秦常造、久保俊彦)	七一三	五〇
第六　制御方式及び配電盤(飯田歌吉、中野清二)	七一三	五〇
第七　保護継電器(和島藤助、田口武夫)	七一三	五〇
第八　回転変流機(前田七之進)	七一三	五〇
第九　電圧調整器(谷合清一)	七一三	五〇
第一一　同期機　上巻(土師寅造)	七一三	五〇
第一一　同期機　下巻(土師寅造)	七一三	五〇
最新東亜交通地図　満洲日日新聞社製　大連　同社　昭一二　一枚　七〇×一〇一・八	七一三	五五
最新謄写版印刷術　本山桂川　崇文堂　昭一四　一三三頁	七七三	三九
最新道路工学及都市計画　桜井盛男　鉄道図書局　昭一四　二〇八頁	七七三	五〇
最新道路工学設計及施工法　菊地嘉美　鉄道図書局　昭一一　二九七頁	七一一	四五
最新土木応用力学　岡村雅夫　鉄道図書局　昭一四　二五三頁	七七三	六九
最新土木建築工学便覧　土木建築研究会編　鉄道研友社　昭一二　三三九頁	七三七	一
最新土木工事設計の予算見積　桜井盛男　鉄道図書局　昭一三　一二八頁	七四六	四一
最新土木構造物強度計算解説　上、下巻　岡村雅夫　鉄道図書局　昭一二　二冊	七三九	一一〇
最新土木構造力学　岩井四郎　大阪　淀屋書店出版部　昭一三　二四六頁	七四六	一〇
最新内科学　上巻　小沢修造等　吐鳳堂　昭一五　五八六頁	三三	四八九
最新内科診断学　岩男督　四版　南山堂　昭一三　六七九頁「内科診断学要訣」ノ改題	492.1-195ヤ	
最新内燃機関　木梨直蔵　大阪　淀屋書店　昭一一　二三六頁	七〇一	六七
最新納豆製造法　村松舜祐、成瀬金太郎　明文堂　昭一三　九七頁	七一五	三七八
最新日本教育学十二講　石川謙等編　文教書院　昭一四　三六九頁	三五三	四二六
実践教育としての日本教育(小西重直)		
日本教育の将来観(佐々木秀一)		
日本教育に於ける一つの重要問題(楢崎浅太郎)		
教科としての三教とその統合思想(入沢宗寿)		
国民教育に於ける学習と体験(小林澄兄)		
日本教育の内容的刷新(国民学校の教科を中心として)(石山脩平)		
綜合教育の原理(由良哲次)		
教育と科学(城戸幡太郎)		
国民的性格陶冶の問題(武政太郎)		
日本の人的資源とその増強策(田中寛一)		
鎌倉時代の修身書(近藤寿治)		
日本教育史研究の進歩(石川謙)		
日本教育史研究に関する文献(石川謙)		
最新日本地質図　説明書共　日本鉱山地質学会編　同会　昭一四　一枚　九九・〇〇×七二・五〇	一三	六六一
最新日本著作者辞典　神谷敏夫　大同館　昭一二　三六二頁	六一一	一三一イ
最新ネヂ切作業入門　菊地慎太郎　再版　大洋社出版部　昭一五　二二九頁	七七一	八九
最新燃料大観　燃料協会編　丸善　昭一二　四七〇頁	七四三	四

	函	号
最新燃料の知識　吉村万治　訂　誠文堂新光社　昭一二　六〇八頁	七二七	二九
最新農用薬剤　岡崎慶郎、矢後正俊　修教社　昭一二　四六一頁	七三三	一三三
最新の自然科学　原田三夫　ダイヤモンド社　昭一五　三四八頁	七六九	五〇
最新発電水力　岡村雅夫　鉄道図書局　昭一三　一二六頁	七三三	一八七
最新発変電所工学　コロナ社発行　昭一〇至一二　一六冊	六八四	一一〇
第四　周波数変換機（山本広三郎）		
第五　汽罐設備（和佐田金義、頼俊一）		
第五　汽罐設備　中篇（和佐田金義、頼俊一）		
第五　汽罐設備　後篇（和佐田金義、頼俊一）		
第六　消弧装置（三田民雄、宮本茂業）		
第七　水力発電計画（弘山尚直）		
第八　発電水力（野口誠）		
第九　油入遮断器　前篇（篠原幹輿）		
第一〇　自動電圧調整器（宮崎喜左右衛門）		
第一一　変電所（丸山寿）		
第一二　電気鉄道用変電所（勅使河原健樹）		
第一三　調相機　上（藤田伊八郎）		
第一三　調相機　下（藤田伊八郎）		
第一四　同期発電機　上（海野謙四郎）		
第一四　同機発電機　下（海野謙四郎）		
第一五　火力発電所設計（弘田亀之助）		
最新飛行機講座　平凡社発行　昭一五　四冊	七七二	一二八
第四巻　飛行の原理（伊藤一）		
第六巻　発動機の原理（柴田浩）		
第八巻　航空計器（服部邦男）		
第九巻　グライダー　第一（山崎好雄）		
最新百科全書　大阪毎日新聞社、東京日日新聞社編　大阪　大阪毎日新聞社　昭一一　一〇二三頁	七〇三	六八
最新百科大辞典　愛之事業社編纂部編　同社　昭一二　九〇三頁	七三八	一六三
最新標準汽罐の設計　山中秀男　工業図書株式会社　昭一二　三五七頁	七四〇	六一
最新肥料の智識　永野健、中山房雄　肥料の友社　昭一三　一四九頁	七五一	三四
最新風景写真作画法　下島勝信　三省堂　昭一三　二〇四頁	七三〇	二〇六
最新副業毛皮動物の養殖　大村佐和実　農林書房　昭一四　三三七頁	七七五	二九
最新婦人淋疾学　森陳賢隆　南江堂　昭一五　二四九頁	五六	四三九
最新兵語ノ図解ト説明　尚兵館出版部編　同館　昭一一　一一八頁	七一五	一八
最新ペンキ塗と吹付法　鏑木裕之　成光堂　昭一一　二四一頁	七三〇	一八六
最新法医学　浅田一　中央公論社　昭一二　六七二頁	六〇	一四〇
最新法学通論　天野徳也　訂一八版　巌松堂　昭一三　三七九頁	321-A43ヮ	
最新法学通論　豊田久二　訂八版　文修堂　昭一二　三七一頁	六九四	八九
最新北支・中支詳図　川流堂製　同堂　昭一二　一枚　八九・七〇×六一・三〇	七三三	一四六
最新ポケット北支那便覧　資料年報編輯局編　泰山房　昭一三　二九一頁	七三〇	一八〇

	函	号
最新歩兵戦闘法表解（改訂）　軍事学指針社編　同社　昭一五　表二五枚	七九五	八三
最新満支案内　大陸の旅情　興亜研究会編　大東出版社　昭一四　四二二頁	七九二	九四
最新満洲帝国大観　誠文堂新光社編　同社　昭一二　八六七頁	七四〇	六七
最新密着印画法　小林秀二郎　三省堂　昭一三　一九六頁	七三〇	二〇七
最新メロン栽培　米内山泰介　明文堂　昭一一　二八八頁	七三	七三
最新メロンの栽培法　松本三郎　京都　文化時報社　昭一一　一六七頁　脊等ニハ「実験メロンの栽培法」トアリ	六八三	三四
最新綿糸紡績　中島猛治　工業図書株式会社　昭一三　二〇七頁	七三九	一一
最新綿糸紡績学　工業教育振興会編　同会　昭一二　三〇〇頁	七三八	一五六
最新蒙古語作文の基礎　徳広弥十郎（桂浜）　新京　蒙古会館　康徳五　二八四頁	七六四	一三
最新蒙古地図　同索引付　満鉄産業部製　大連　満鉄社　昭一三	七四八	一四三
最新文部省例規総覧　東京行政学会編　玄文社　昭一三　三八八頁	三五六、一	一四三
最新野球規則　大阪毎日新聞運動部、東京日日新聞運動部編　大阪　大阪毎日新聞社　昭一一　四五二頁	七〇三	一五
最新野戦砲兵戦闘法表解　軍事学指針社編　同社　昭一五　表四〇枚	七九九	一六
最新輸出生糸検査法と其の取引　吉村定雄　明文堂　昭一一　三三〇頁	七〇三	八
最新養狸法研究　仙台養狸組合編　仙台　同組合　昭一二　二二四頁	七三八	一六八
最新ラヂオ常識読本　丸山助次郎　天泉社　昭一五　二四〇頁　非常時体制版	七九五	九三
最新ラヂオ入門読本　丸山助次郎　天泉社　昭一五　二〇一頁　非常時体制版	七九五	九六
最新力学　庄司彦六　岩波書店　昭一三　三〇二頁	四六	四四八
最新臨床血液学　岩男督　訂補再版　南山堂　昭一一　三七二頁　「血液病診療の実際」ノ改題	五一	六四イ
最新列車電気装置の理論と実際　角間滝三郎、中島清逸　補訂　東洋書籍出版協会　昭一三　五二七頁	七五六	一五
最新ロシヤ大観　誠文堂新光社編　同社　昭一二　四五二頁	七四〇	六八
最新論理学綱要　十時弥　大日本図書株式会社　昭一一　三四五頁	七一〇	一三一
最新和漢薬物学　正、続編　日野五七郎、一色直太郎　八版　下田文栄堂　昭一三　二冊	五〇	一九八イ
最新和牛の飼方　高橋正治　有誠堂　昭一五　二六七頁	645.3-Ta33ヮ	
祭政一致天皇親政論　長沢九一郎　第一出版社　昭一四　二九六頁	七六七	六九
祭政一致と臣民道　大倉精神文化研究所編　横浜　同所　昭一二　二九一頁	七〇六	一四三
祭政一致の本義　津田敬武　京文社　昭一二　二一二頁	七〇九	一六六

済生会会務報告書（恩賜財団）　済生会編　同会　昭一一至一四　四冊　三六　三九
第二回　昭和九年四月至同一〇年三月　三六
第三回　昭和一〇年四月至同一一年三月　三六
第四回　昭和一一年四月至同一二年三月　三六
第五回　昭和一二年四月至同一三年三月　三六
済生会救療患者統計（恩賜財団）（全国）　昭和八・九至一二年度　同会編　同会　昭一〇至一四　四冊　一四、六八　三一三
済生会志（恩賜財団）　済生会編　同会　昭一二　二五一頁　六九四　八三
〔済生会〕東京市内診療統計（恩賜財団）　昭和九年度　同会編　同会　昭和一〇　一四、六八　一九八
財政概論　プレブス・リーグ編　田中次郎訳　改造社（改造文庫第一部第一二八篇）　五六九　一四三
財政学　小川郷太郎、汐見三郎　訂五版　有斐閣　昭一一　六九二頁　六〇〇　二九四ハ
同　訂六版　昭一三　六〇〇　二九四ニ
同　訂補七版　昭一四　六〇〇　二九四ホ
同　訂八版　昭一五　六〇〇　二九四ヘ
財政学　永田清　ダイヤモンド社（入門経済学第五巻）　七九一　二七
財政学　三谷道麿　京都　沢田書店　昭一五　三五〇頁　341-M158ス
財政学（レプケ）　ウイルヘルム・レプケ著　松野賢吾訳　巌松堂　昭一四　三一四頁　七八四　七六
財政学講義案　岩野晁次郎　精興社　昭一二　二八六頁　七三三　三六
財政学序説　大畑文七　有斐閣　昭一四　五九六頁　七六八　三八
財政学序説　附訳者序説　ローレンツ・フォン・シュタイン著　神戸正一訳　有斐閣　昭一一（経済学名著飜訳叢書第二）　七四一　三六
財政学新講　上、中冊、中之巻　北崎進　巌松堂　昭一一至一三　三冊　七〇八　三九
同　昭一三（全一冊）　七〇八　三九イ
財政学体系の研究　大谷政敬　京都　立命館出版部　昭一四　四八四頁　七八四　九九
財政学大綱　神戸正雄　日本評論社　昭一四　五九四頁　七六八　三六
財政学入門　井藤半弥　日本評論社　昭一三　三二五頁　七四三　三三
同　改訂版　昭一五　七四三　三三イ
財政学要義　松下周太郎　巌松堂　昭一二　四七一頁　七三三　一四七
財政学要綱　牧野輝智　日本評論社　昭一三　三四三頁　七四六　一〇五
再生記聞　平田篤胤　三七丁　和　写　八四八　一二四
財政金融研究会紀要　同会編　有斐閣発行　昭一一　六三七　六〇イ
第三巻　改訂各国所得税制論　訂再版（汐見三郎等）
財政経済の実情と国民の覚悟　木内四郎　国民精神総動員中央聯盟　昭一三　四〇頁　七五三　三一〇
再生絹糸に関する研究　大森台三郎　大阪　紡織雑誌社　昭一四　一三二頁　七五五　三九
再生ゴムの研究と綜合化学　森山藤吉郎　東栄社　昭一三　一七四頁　七四九　八八
同　増補改訂再版　昭一四　七四九　八八イ
財政専売汎論　第一分冊　神出憲太郎監修　東京地方専売局法経研究会編　煙草編輯部　昭一二　一六五頁　七〇八　一〇五
栽桑学通論　遠藤保太郎　明文堂　昭一四　五〇四頁　七七六　三三
再組織された英国の経済　市村今朝蔵　改造社　昭一四　三二六頁　七六八　三〇
佐井村誌　笹沢魯羊（善八）編　青森県田名部町　下北新報社　昭一二　二〇三頁　七一五　三五一
在台三十年　三巻俊夫　台北　三巻俊夫　昭一四　八九〇頁　七六四　一三九
西大寺〔縦行一六横行二八図幅第二一九号地質図〕　同説明書共　地質調査所製　東京地学協会　昭一三　一枚　三九・一〇×六三・三〇　一三　六五一
西大寺流聖教　真言宗伝燈会編　京都　同会　昭一五　八冊　和　謄写版　一八五　一八四
授菩薩式叉尼戒作法
授菩薩近住戒作法
授菩薩芯猶尼戒作法
八斉別受戒作法
授菩薩勤策戒作法
授菩薩近士戒法則
授菩薩大芯猶戒作法
第一冊　如意輪菩薩念誦次第
第二冊　如意輪念誦頸次第
第三冊　金剛界念誦私記
第四冊　金剛界頸次第
第五冊　胎臓界念誦次第
第六冊　胎臓
第七冊　不動明玉念誦次第
第八冊　不動護摩私記
西大寺流聖教　真言宗伝燈会編　京都　同会　昭一五　七冊　和　謄写版　三〇三　三〇九
〔埼玉県〕夏秋蚕統計　昭和一〇至一二年　埼玉県総務部統計課編　浦和　同課　昭一一至一三　三冊　一四、二一〇　三三八
埼玉県管内毎時雨量観測成績　昭和一〇至一二年　埼玉県熊谷測候所編　熊谷　同所　昭一一至一三　三冊　一四、六二　三三三
埼玉県器械生糸製造工場調　昭和一一至一二年度　埼玉県経済部編　浦和　同部　昭一三至一四　二冊　七五八　四五
埼玉県気象五年報　熊谷、秩父並に管内　昭和六年至同一〇年　埼玉県熊谷測候所編　熊谷　同所　昭一二　一四、六二　三〇九イ
埼玉県気象年報　昭和一〇至一三年　埼玉県熊谷測候所編　熊谷　同所　昭一二至一四　四冊　一四、六二　一四三
埼玉県北足立郡鳩ケ谷町全図　都築庸二製　埼玉県鳩ケ谷町　鳩ケ谷町役場　昭一三　一枚　九六・〇〇×一三六・〇〇　七四八　一一〇
〔埼玉県熊谷測候所〕気象年報　昭和一〇年第二編至昭和一三年第二編　熊谷秩父対照表　同所編　熊谷　同所　昭一一至一四　四冊　一四、六二　三〇九
〔埼玉県熊谷測候所〕調査報告　同所編　熊谷　同所　昭一三至一四　二冊　一四、六二　二四五
第四一号　地震観測録　其一三　昭和一二年地震験測表
第四二号　地震観測録　其一四　昭和一三年地震験測表
埼玉県工場通覧　昭和一〇年一二月末日現在　埼玉県総務部統計課編　浦和　同課　昭一二至一四　三冊　一四、八　一六九
昭和一〇年一二月末日現在
昭和一一年一二月末日現在
昭和一二年一二月末日現在

	函	号
埼玉蚕業試験場報告　第二〇号　同場編　埼玉県熊谷町　同場　昭一二	一四、二イ	一四九イ
〔埼玉県〕蚕糸類及織物統計　昭和一一年　埼玉県総務部統計課編　浦和　同課　昭一三	一四、七イ	七七三
埼玉県史　浦和　同県発行　昭一一　第五巻　江戸時代前期（埼玉県編）		213.4-Sa24ヲ
〔埼玉県〕春蚕統計　昭和一一至一二年　同県編　浦和　同県　昭一一至一二　二冊	一四、二ロ	三二九
埼玉県青年学校法令集　帝国地方行政学会編　同学会　昭一三　四〇〇頁　和	一四、二イ	六九八
埼玉県勢要覧　昭和一二年　埼玉県総務部統計課編　浦和　同課	二七二、五	七九
〔埼玉県茶業研究所〕業務功程　昭和九至一三年度　同所編　埼玉県豊岡町　同所　昭一一至一五　五冊	一四、四	九一六
埼玉県通常県会議事速記録　埼玉県編　浦和　同県　昭一一至一五　四冊	一四、二ロ	三二九
第五八回　昭和一〇年一一月　附　昭和一一年三月臨時県会議事速記録	一四、三	一四
第五九回　昭和一一年一一月		
第六〇回　昭和一二年一一月		
附　昭和一三年三月臨時県会議事速記録		
第六二回　昭和一四年		
埼玉県通常県会決議録　昭和一〇至一四年　埼玉県編　浦和　同県　昭一一至一五　五冊	一四、三	一四
埼玉県統計書　昭和九至一二年　同県編　浦和　同県　昭一一至一四　四冊	一四、四	五一
〔埼玉県〕米作統計　昭和一〇至一二年　埼玉県総務部統計課編　浦和　同課　昭一一至一三　三冊	一四、二ロ	一六九
埼玉県南水道組合抄誌　埼玉県南水道組合役場編　浦和　同場　昭一二　二五頁　図版二二枚	七一五	四五九
〔埼玉県〕麦作統計　昭和一一至一二年　同県編　浦和　同県　昭一一至一二　二冊	一四、二イ	一四九イ
〔埼玉県立埼玉図書館〕閲覧概況　昭和一一年度　同館編　浦和　同館　昭一一		Ro16.2-Sa24-3ヶ
埼玉県立農事試験場業務功程　昭和九至一二年度　同場編　埼玉県上尾町　同場　昭一一至一四　四冊	一四、二イ	四五三
〔埼玉県立農事試験場〕特別報告　同場編　埼玉県上尾町　同場　昭一三　第六号　甘藷品種の特性調査成績	一四、二イ	七二七
埼玉県臨時県会議事速記録　第八〇回　埼玉県編　浦和　同県　昭一五　六六頁	一四、三	一四
埼玉県編　浦和　同県　昭一五　六三頁	一四、三	一四
埼玉商工相談所パンフレット　浦和　同所発行　昭一二	一四、二イ	八六三
第二輯　埼玉県下の小売商業を調査して（埼玉県経済部商工課等編）		
埼玉図書館叢書　埼玉県立埼玉図書館発行　昭一二　二冊	六三一	六
第二編　郷土に印せる縉徒の足跡　A（田口慎二）		
第三編　郷土の偉人研究　第一（渡辺刀水）		
寂澄　山田菱花　アトリエ社（書道文庫第二一巻の内）	七五一	三三〇
在町医業筋一統御取締並御養生所御建増医学所御建添願書扣（天保一〇年）　鈴木道運　五五丁　和写	八三四	二四
最低検査標準ニ該当スル人絹織物ノ所要糸量表　繊維製品検査規程施行細則第三四条ノ規定ニ依ル別表　繊維需給調整協議会編　同会　昭一五　六一頁	七八三	三六九
祭典奏鳴曲　フルートとピアノ　江文也作曲　竜吟社音楽事務所　昭一五　三五頁	七五五	六〇
斎藤宇一郎と農村指導　武塙祐吉（三山）　竜星閣　昭一三　一八六頁	七五〇	四九
斎藤先生古稀祝賀記念論文集　斎藤古稀祝賀会編　刀江書院　昭一二　八二九頁	七〇五	八一
斎藤竹堂全集　斎藤竹堂著　伊勢斎助編　裳華房　昭一四　和　二一冊	三〇九	六
第一―二冊　藩祖実録　巻之上、下		
第三冊　尽忠録		
第四―六冊　竹堂文鈔　巻之上、中、下		
第七―九冊　続竹堂文鈔　巻上、中、下		
第一〇―一一冊　竹堂詩鈔　巻之上、下		
第一二冊　竹堂游記全書報		
第一三冊　竹堂游記全書報		
第一四―一五冊　竹堂游記　巻之三、四		
第一六冊　村居三十律		
第一七、一八冊　読史賛議　巻上、下		
第一九冊　読史賛議逸編		
第二〇冊　奥羽旧事		
第二一冊　鶏片始末		
斎藤徳元集　笹野堅編　古今書院発行　昭一一　五四五頁	七一八	六三
斎藤徳元（笹野堅）		
塵塚誹諧集　複製（斎藤徳元（竜幸））		
誹諧初学抄　複製（同著）		
崔東壁知非集　崔東壁著　燕京大学図書館編　北平　同館　民国二〇　六六丁　和	一三〇五	三八
〔斎藤報恩会・産業調査所〕調査報告（財団法人）　仙台　同所発行　昭一一　第八　最近に於ける宮城県産業組合の状態（財団法人斎藤報恩会・産業調査所編）	一四、二イ	八五三
斎藤報恩会事業年報（財団法人）　第一一（昭和九年度）至第一五（昭和一三年度）　同会編　仙台　同会　昭一〇至一五　五冊	一四、五	一五三
斎藤報恩会博物館図書部研究報告　仙台　同会発行　昭一一至一四　二冊	一四、五	四〇七
第四　仙台城下絵図の研究（阿刀田令造）		
第五　御国浄瑠璃集（小倉博編）		
在南三十五年　西村竹四郎（点南）　安久社　昭一一　六九六頁	七一八	三九
在南洋邦人団体便覧　南洋協会編　同会　昭一二　一一九頁	七一五	二七一
歳入歳出詳論　青木得三　巌松堂　昭一三　三〇一頁	七四九	七四
再認の満蒙　僕の見た生命線　小池夢坊（第四郎）　日満新興文化協会　昭一一　二二〇頁	七四	一〇一
さいねりあ（句集）　田中午次郎　樹氷林発行所　昭一一（樹氷林叢書第一輯）	七一四	一四八
財の二重効用性と新企業形態アモン・システム　玉塚締伍　玉塚不動産経済研究所　昭一二　一二七頁	七一六	七三
財閥住友の新研究　中外産業調査会編　同会　昭一二　三〇六頁	七一九	四七
財閥三井の新研究　中外産業調査会編　同会　昭一一　三九〇頁	七一七	一一七
財閥三菱の新研究　中外産業調査会編　同会　昭一二　三三二頁	七一九	一四九
財閥安田の新研究　松下伝吉　中外産業調査会　昭一二　二八八頁	七〇三	一七
催馬楽　二二丁　和　写　丹鶴叢書版下本		ナ911.6-16

	函	号
裁判官を裁く　中西伊之助　実践社　昭一一　三〇三頁	七〇〇	三二四
裁判管轄総覧　片山繁男編　樹山房　昭一三　六四六頁	七四五	一六
裁判官による契約の修正(ニボアイエ外十四氏)　矢部金光訳　司法省調査課　(司法資料第二五五号)	一四、五	五四
裁判所会計実務指針　藤原武文、長谷場正寿編　藤原武文　昭一四　七九一頁	七八四	五四
裁判所構成法施行五十年記念大日本司法大観　昭和十五年版　大日本司法大観編纂所編　同所　昭一五　七八六頁	七六八	一五三
裁判所構成法註訳(ルドルフ)並裁判所構成法議事速記録　オットー・ルドルフ著　篠塚春世訳　司法省調査課　(司法資料第二五九号)	一四、五	五四
裁判所書記執務手続規準　加々見仲次郎編　民事訴訟手続研究会　昭一四　二六〇頁	七八四	八〇
裁判と保護　石井豊七郎　全日本司法保護事業聯盟　(司法保護叢書第一七輯)	七三三	三九二
細風抄(自選歌集)　尾上柴舟　改造社　昭一一　(新撰代表短歌叢書第六篇)	七三〇	一二三
在米四十年間の見聞米国に住む日本人の叫び　藤井整　ローサンゼルス　加州毎日新聞社　昭一五　四二〇頁	七六八	二四
在米邦人の観たる米国と米国人　長谷川新一郎　実業之日本社　昭一二　四五六頁	七三七	九五
再編成過程の農業機構　奥谷松治　東洋書館　昭一五　二五六頁	611-057ヮ	
細胞　発生と遺伝とにおける　上　エドマンド・ビーチャー・ウイルソン著　篠遠喜人訳　内田老鶴圃　昭一四　四三〇頁	七七〇	六
細胞学遺伝学文献抄録集　一九三四至一九三六年、一九三七年第一至四集　一九三八年第二至三集　メンデル会編　同会　昭一二至一四　八冊	一四、五	六三〇
同　一九三七年	一四、五	六三〇イ
裁縫学習原論　酒井のぶ子　東洋図書株式合資会社　昭一二　三八〇頁	二六三、三	四三一
裁縫学習法の建設　木下竹次　育英書院　昭一三　六三〇頁	二六三	四四六
裁縫随想　成田順　大成書院　昭一二　三三九頁	二六三、三	四三九
採訪随筆　金田一京助　京都　人文書院　昭一二　三一七頁	七三八	九七
裁縫精義　東洋図書株式合資会社発行　昭一一　第一　基礎及単衣篇　(奈良女子高等師範学校裁縫研究会編)	六〇八	九一イ
細胞分裂誘起線　奥山美佐雄　三省堂　昭一三　二〇九頁	七四九	一〇六
再保険の発展　佐波宣平　有斐閣　昭一四　二七八頁	七八四	三五
在満主要会社要覧　満洲事情案内所編　三省堂　昭一四　一三〇頁	七八一	一九六
在満朝鮮人学事及宗教統計　康徳三年六月末現在　満洲国文教部総務司調査科編　新京　同科(康徳四)	三五八、三	三
在満日本人教育施設要覧　昭和一五年度　関東局在満教務部、関東局官房学務課編　新京　同部　昭一五　四七頁	三五八、三	三七
在満貿易斡旋所総覧　日満実業協会満洲支部編　新京　同部　康徳六　一三二頁	七八一	一〇七
催眠術講義　中村古峡　増補版　日本精神医学会　昭一一　五五二頁	七二三	六三

	函	号
財務諸表準則解説(改訂)　太田哲三　訂七版　高陽書院　昭一五　三九六頁	六五〇	二四七イ
財迷記(小説)　川手秀一　謙光社　昭一五　三〇〇頁	F13-Ka983ヮ	
細目式各学年小学剣道教授の新体系　村田亨　明治図書株式会社　昭一四　三〇七頁	三七六	七七一
細目式児童・青年相撲指導の新体系　宮崎敏明　明治図書株会社　昭一四　三〇〇頁	三七六	七八四
細目式小学体操改正要目の真精神と実践　尋常科、高等科　藤井祐二等　明治図書株式会社　昭一二　二冊	三七六	七〇四
細目式体操指導　尋一至尋六篇　今村嘉雄　成美堂　昭一二　三冊	三七六	七三三
西遊記(新訳)　中島孤島訳　冨山房　(冨山房百科文庫第五五)	七九七	四五
西遊記　橘南谿著　今泉忠義註　改造社　(改造文庫第二部第四〇六篇)	七三〇	四一七
西遊記　雄山閣編　雄山閣　(物語近世文学第一三巻)	七六四	七三
西遊記　弓館芳夫訳編　第一書房　昭一四　四五二頁　戦時体制版	七八六	一九一
材料強弱学　小谷寛之亮　工政会　昭一〇　三三二頁	六三七	二六三イ
同　訂八版　工業図書株式会社　昭一五	六三七	二六三ロ
材料試験法　山田良之助　訂再版　内田老鶴圃　昭一三　三九〇頁	六五〇	一三六イ
材料文献集　昭和五至六年度、昭和一〇至一四年度　材料研究会編　常盤書房　昭一一至一五　八冊	E501. 4-Z1ヮ	
材料力学　小野鑑正　再版　丸善　昭一三　五九〇頁	五〇九	五三イ
材料力学　清水篤麿　共立社　昭一五　三七八頁	七九五	七七
材料力学(テイモシエンコ)上、下巻　テイモシエンコ著　片山健次郎、北畠顕正訳　コロナ社　昭一三至一四　二冊	七四八	五八
材料力学　福原達三　共立社　(実修機械工学講座第一一)	七三三	一五七
材料力学　藤田駿　アルス　(アルス新興機械工学講座第二)	七四九	一〇
材料力学　湯浅亀一　アルス　(アルス機械工学講座第一巻の内)	六五八	三三五
材料力学　湯浅亀一　山海堂出版部　昭一四　六一六頁	七七九	二一〇
祭礼入用控　享和元年　天保一四　和写　四谷伝馬町留書	八三四	三八
祭礼料理考　鬼頭素朗　名古屋　郷土研究奎星社　昭一一　三一二頁	七〇九	八〇
サヴオイ・オプラの研究　福田義孝　熊本県天草郡志柿村　福田梅吉　昭一一　二二九頁	六九四	七一
佐伯祐三画集　同人画人座右宝刊行会　昭一二　図版一〇九枚	E723. 1-Sa14ヮ	
蔵王大権現及王神史　星山貢　日本書房　昭一二　八六六頁	七三八	一二四
沙翁風呂(詩集)　喜志邦三　交蘭社　昭一五　二〇二頁	911. 56-Ki56ヮ	
坂井遺芳　酒井利孝編　愛知県西加茂郡三好村　酒井眼科病院　昭一二　図版二四枚　和	三〇五	六
境川用水井堰普通水利組合誌　大野勇編　岐阜　稲葉郡事務所　昭一二　七七頁	七三三	四〇

堺市衛生施設概要 昭和一一年至昭和一三年 堺市役所衛生課編 堺 同所 昭一一至一四 三冊　六一　四七一

堺市制施行五十年誌 堺市秘書課編 堺 同市 昭一四 一〇九頁　七六七　一〇七

堺市風水害誌 堺市編 堺 同市 昭一一 七五四頁　六八九　一一八

堺商工会議所十周年史 同所編 堺 同所 昭一一 三〇七頁　七〇八　五一

堺市立堺図書館図書目録 堺市立堺図書館編 堺 同館 昭一三至一五 四冊　七四八　八二
- 第二分冊 （昭和一三年三月末現在）
- 第三分冊之一 （昭和一三年三月末現在）
- 第四分冊之一 （昭和一四年三月末現在）
- 第四分冊之二 （昭和一五年三月末現在）

堺市立堺図書館年報 昭和一三年四月一日至同一五年三月三一日 同館編 堺 同館 昭一四至一五 二冊　016. 2-Sa29ヮ

堺市例規 堺市役所編 帝国地方行政学会 昭一二 四五七頁 和　一四、七　七九四

酒井忠次公伝 桑田忠親編 京都 先求院堂宇修繕後援会 昭一四 二五七頁　七六六　一〇四

堺都市計画概要 堺市役所編 堺 同所 昭一三 一六四頁　七五二　一五二

堺都市計画図 堺市製 大阪 日下伊兵衛 昭一三 一枚 七五・四〇×九三・二五　七五八　六〇

堺都市計画ト其ノ実現状況 堺市役所編 堺 同所 昭一二 四四頁　七三三　九六

堺の自転車 堺輪業協会、輪界商工新聞社編 堺 堺輪業協会 昭一四 二一八頁　七七三　100

堺山之口筋商店街顧客分布調査 第一回 堺山之口筋商事協同組合編 堺 同組合 昭一二　七〇七　四一二

さかえ 続篇 山田先生遺稿集 山田助次著 山田先生遺稿刊行会編 聖安得烈教会 昭一四 五五七頁　七六三　九〇

酒折宮遺蹟の研究 斉藤儀三郎 山梨県東八代郡永井村 酒折宮顕彰会 昭一三 五八頁　七五三　三〇三

佐賀気象年報 昭和一〇、一二、一三年 佐賀県立佐賀測候所編 佐賀 同所 昭一一至一四 三冊　一四、六二　三二四

嵯峨源氏入交家々史 人交家々史刊行会編 高知 同会 昭和一二 一七四頁 和　三〇四　一〇二

佐賀県史蹟名勝天然紀念物調査報告 第五輯至七輯 同県編 佐賀 同県 昭一一至一五 三冊　一四、五　三三〇

佐賀県勢概要 昭和一一年至一二年 佐賀県総務部統計課編 佐賀 同県 昭一一至一二 二冊　一四、四　九八四

佐賀県青年学校法令集 帝国地方行政学会編 同会 昭一四　二七三、五　一〇四

佐賀県勢要覧 昭和一二年 佐賀県総務部統計課編 佐賀 同課 昭一四 三七三頁　一四、四　一一〇七

佐賀県統計書 佐賀県総務部編 佐賀 同県 昭一一至一四 七冊　一四、四　五三
- 昭和 九年 第三篇
- 昭和一〇年 第一—四篇
- 昭和一一年 第一—四篇
- 昭和一二年 第一—四篇

佐賀県統計速報 米作 佐賀県総務部統計課編 佐賀 同県 昭一一至一五 八冊　一四、二イ　七三
- 昭和一〇年（養蚕）

- 昭和一一年（養蚕）
- 昭和一一年（米作）
- 昭和一一年（麦作）
- 昭和一二年（麦作）
- 昭和一二年（米作）
- 昭和一三年（養蚕）
- 昭和一四年（養蚕）

佐賀県暴徒征討報告書 明治七 四〇丁 和 写　八二四　一四

〔佐賀〕県立佐賀図書館年報 第二二、二三、二四 （昭和一〇、一二年度） 同館編 佐賀 同館 昭一一至一三 二冊　016, 2-Sa15ヮ

〔佐賀〕県立佐賀図書館和漢図書分類増加目録 同館編 佐賀 同館 昭一一至一四 二冊　五六八　一一三
- 第八 昭和一〇年四月至同一一年三月増加
- 増加第一一 昭和一三年四月同一四年三月増加

〔佐賀県〕労働統計実地調査結果表 昭和一一年（第五回調査） 佐賀県総務部統計課編 佐賀 同県 昭一二　一四、四　九七八

さかさま人生 フレデリック・カレンティー著 内山敏訳 高山書院 昭一五（高山叢書第四巻）　七九七　四七〇

佐賀市勢要覧 昭和一二年版、昭和一五年版 佐賀市役所編 佐賀 同所 昭一三至一五 二冊　一四、四　一〇九〇

佐賀市統計年報 昭和一一年、昭和一三年、昭和一五年 佐賀市役所編 佐賀 同所 昭一一至一五 三冊　一四、四　五九八

佐賀測候所累年気象報告 佐賀県立佐賀測候所編 佐賀 同所 昭一四 三冊　一四、六二　三五九
- 其一 平年気象表 自明治二四年至昭和一二年
- 其二 月別気象表 自明治二四年至昭和一二年
- 其三 旬別気象表 自明治二四年至昭和一二年

坂田将棋・近代将棋争覇録 菅谷北斗星 千倉書房 昭一二 二七二頁　七〇三　一八八

坂田大佐を偲ぶ 田昌編 民族文化研究所 昭一五 二一七頁　289-Sa375ヮ

酒壺の微笑 青木広吉 竜星閣 昭一五 二九六頁　049-A53ヮ

酒造り唄 米谷利夫編 山椒魚庵 （山椒魚庵叢書第二篇）　六八三　三七九

嵯峨天皇宸翰季嶠雑詠残巻 赤城出版社編 赤城出版社 昭一一 （真蹟選集第三輯）　三〇〇　八四

嵯峨天皇と平安朝文化 黒板勝美 日独文化協会 昭一二 四九頁　六七二　四三〇

嵯峨日記（評註Ⅰ） 釈瓢斎（永井栄蔵） 京都 落柿舎保存会 昭一三 六九頁　六八三　四一七

嵯峨野集 鈴鹿野風呂 京鹿子発行所（京鹿子叢書第一三編）　五一七　五九七

嵯峨野ものかたり 二条良基 皆川美雅写 一三丁 和「白鷹記」ヲ合綴　八四八　三

相模国腰越考 呉文炳 巌松堂 昭一二 二〇〇頁　七一七　五五

相模国に於ける日蓮聖人の足跡私考 小川雪夫 敬業社 昭一四 三八頁　七八一　二九

相模の豪族中村氏と其の一族 中村庄司宗平居館阯の考究 石野瑛 史蹟名勝天然記念物第一四集第六号別刷　七八一　四三三

坂本嘉治馬自伝 坂本嘉治馬 坂本守正編 冨山房 昭一四 一四八頁　七六六　九五

坂本佐知子詩集 坂本さち子 浦城光郷 昭一一 一〇八頁　七〇一　一〇四

	函	号
相楽総三関係史料集　信濃教育会諏訪部会編　長野県上諏訪町　同会　昭一四　一三二頁　和	三〇九	三九
左川ちか詩集　左川ちか(川崎愛)　昭森社　昭一一　一六九頁	七三三	一七五
咲きだす少年群　モンクーフォン　石森延男　新潮社　昭一四　三三五頁	七八七	二七
砂丘の蔭に　吉田喜久代　長崎書店　昭一五　四七七頁	七六七	二九
作業科教育の指導原理　野尻重雄　地人書館　昭一二　二八八頁	二六二、三	四三七
作業管理実例集　伊藤誠輔、宇野信三　日本能率技師協会　(商工経営実例全集第一　製造之部　第三輯)	七〇七	八三
作業管理代表例集　宇野信三、伊藤誠輔　日本能率技師協会　昭一二　一五五頁	七三六	八一
作業教育と数学教育　岩下吉衛　建文館　(師範大学講座数学教育第五　数学教育特選題目の内)	二六二、四	二七九
作業研究実例集　伊藤誠輔、宇野信三　日本能率技師協会　(商工経営実例全集第一　製造の部　第二輯)	七〇七	八三
作業図解電気鎔接法　小松英一郎　東学社　昭一四　二二〇頁	七七二	三
作業中心の算術教育　清水甚吉　建文館　(師範大学講座数学教育第五　数学教育特選題目の内)	二六二、四	二七九
作業目的ト職工死傷の物的原因並に心的原因　統計的研究　岡田隆吉編　山口　山口県工場協会　昭一一　三七頁	七三二	四一
作業暦式果樹の栽培　川口正英　養賢堂　昭一三　五二六頁	七四七	一一

	函	号
作画の実際ローライ・アルバム　北野邦雄　アルス　昭一三　二二二頁	七五八	五〇
作画の実際わが庭を写す　鈴木八郎　アルス　昭一三　一一一頁　図版三七枚	七五八	三〇
作画の実際私の写真集　福田勝治　アルス　昭一三　一四六頁	七五八	八七
醋酸化法人造絹糸製造法　谷口政勝、李升基　大阪　紡織雑誌社　昭一二　八七頁	七三五	七
作詩鑑賞詩法の研究と推敲　横山青娥　学芸社　昭一一　三一三頁	六六三	三三四
作詩便覧　塩谷温　弘道館　昭一五　五一七頁	921-Sh75ゥ	
作者別万葉集評釈　非凡閣発行　昭一一　五冊	六八七	一七四
第三巻　山部赤人・高市黒人・笠金村篇　(佐佐木信綱)		
第五巻　大伴家持・高橋虫麿篇　(谷馨、都筑省吾)		
第六巻　伝説歌謡篇　(西村真次)		
第七巻　女流歌人篇　(川田順)		
第八巻　民衆歌人篇　(高崎正秀、西角井正慶)		
作図本位実習地理教本　山本熊太郎　柁谷書院　昭一五　一一八頁	七九〇	一〇一
索靖　大沢雅悊　アトリエ社　(書道文庫第六巻の内)	七五一	三三四
作戦要務令原則問題ノ答解要領　第一部　田部聖　兵書出版社　昭一四　二四六頁	七七二	一三一
作戦要務令陣中要務令・戦闘綱要対照研究　第一、二部　成武堂編纂部編　成武堂　昭一三　二冊	七〇二	八八
作戦要務令第二部解義　軍事学指針社編　同社　昭一五　五一四頁	七九五	三六

	函	号
作戦要務令第二部詳解　第一至四巻　成武堂編纂部編　同堂　昭一四至一五　四冊	七七二	五四
作戦要務令第二部問答研究　成武堂編纂部編　同堂　昭一四　二一六頁	七七一	四二
作戦要務令と戦史の対照研究　舟橋茂　成武堂　昭一五　三六一頁	七七二	一七三
挫屈理論　チモシエンコ著　仲威雄等訳　コロナ社　昭一四　三七三頁	七七九	四三
作品を主体とせる児童詩発展段階　吉田瑞穂著　桂書店　昭一一　二一八頁	七〇〇	一二七
作品コンクール　作品社編　作品社　(作品文庫)	七八〇	三〇三
作品の印象　田辺茂一　赤塚書房　昭一四　一五三頁	七六三	一七三
作品文庫　作品社発行　昭一三至一四		
あやめ文章　(室生犀星)	七五一	三三
衣裳の経済学　(井上鐵三)	七五一	一六八
大空に翔けん　(芹沢光治良)	七五一	一六三
科学火陣　(竹内時男)	七五一	一六四
課題を衝く　(津久井竜雄)	七五一	一八三
現代の記録　(三木清)	七五一	三〇五
ゴーゴリ夜中に死す　(エス・セルゲエフ・ツエンスキイ著　八住利雄訳)	七五一	三三七
五軒長屋　(大江賢次)	七五一	二五三
作品コンクール　(作品社編)	七八〇	三〇三
私小説論　(小林秀雄)	七五一	二六八
時代と道徳　(三木清)	七八〇	三一
シナリオ太陽の子　(八木保次郎)	七五一	二二
シナリオ冬の宿・鶯　(八田尚之)	七五一	一七六
シナリオ文学論　(北川冬彦)	七五一	八八
シナリオ若い人・泣虫小僧　(八田尚之)	七五一	三六
自由主義とヒューマニズム　(清水幾太郎)	七五一	二〇七

	函	号
心理学と教育　(波多野完治)	二五二、五	二六〇
青墓の処女　(浅野晃)	七五一	四三
折蘆集　(佐藤清)	七五一	一〇三
全体主義の構想　(中河与一)	七五一	三〇四
田園通信　(上林暁)	七五一	一三三
道化の町　(大江賢次)	七五一	八二
日本学の理念　(藤沢親雄)	七八三	一〇五
百鬼園先生言行録　(内田百間)	七五一	一五六
猫性語録　(豊島与志雄)	七五一	一四
文学の知識　(本多顕彰)	七五一	四〇
文化日本論　(浅野晃)	七五一	一七〇
文芸豆年鑑　昭和一四年版　(作品社編)	七五一	二〇六
毛髪と寿命　(式場隆三郎)	七五一	二三一
流行歌謡入門　(時雨音羽)	七五一	一四四
作法作例祝詞作文講話　中西利徳　四版　仙台　同刊行会　昭一一　四五二頁	六〇三	一八五イ
佐久間象山　宮本仲(喙堂)　訂二版　岩波書店　昭一一　八六三頁	六一八	三四イ
作物育種学原論　安田倫也　西ヶ原刊行会　昭一四　六九三頁	七七六	五三
作物病害論集(三橋Ⅰ)　三橋八次郎　愛媛県道後湯之町　愛媛県立農事試験場緑会　昭一三　五〇三頁	七五三	四八
作物分布ヨリ見タル満洲農業地域図　北満経済調査所編　哈爾浜　同所　昭一三　一枚　一〇〇・〇〇×七〇・〇〇	七八五	四三
桜(歌集Ⅰ)　坪野哲久　京都　甲鳥書林　(昭和歌人叢書第四)	911.168-Ts17ゥ	
桜　三好学　冨山房　昭一三　四六七頁	七四六	九三
佐久良東雄歌集　佐久良東雄、大久保要顕彰会編　茨城県真鍋町　同会　昭一二　二四五頁	六八五	一三三

桜・酒・富士　牧水歌集　若山牧水著　函　号
大隈法利雄編　新声閣　昭二　五二五頁　911.168-W28-3ヴ

桜田義挙と其一党　野口勝一著　松延桜洲編
桜洲公論東京事務局　昭二一　三四〇頁　七六　音

桜田事変に対する法律的批判　豊田偉助
常陽明治記念会　昭一四　二九頁　七七　哥

桜田門　ノエル・ヌェット画　土井版書店　一枚　別七　三三

桜と日本民族　佐藤太平　大東出版社　昭二二
二三〇頁　627.7-Sa85ヴ

桜日本　藤沢衛彦　伊勢丹　昭二一　六六頁　六五　三七〇

佐倉藩の洋学　千葉県佐倉町　村上一郎発行　昭二二　吉三　二六

第一輯　櫻雪本格童太郎伝

佐倉風土記　酒村茂樹写　二六丁　和　公七　二六

佐倉文庫蔵書目録(未定稿)　岩崎克己編　和　(徳川時代舶載洋書目録第一〇輯)　三四四　三七

石榴(他二編)　江戸川乱歩　柳香書院　昭一〇
三一二頁　六三　三六

柘榴　八十島稔　風流陣発行所　和　(風流陣俳句文学叢書第三)　一八五　一六

柘榴の芽(他一〇篇)　丸岡明　日本文学社　昭二四
三四六頁　七三　一八

左経記　源経頼　内外書籍株式会社　(史料大成第四)　六四四　哥

酒・音楽・思出　米川正夫　河出書房　昭一五
二七五頁　七七　一四

酒造る道　池田吉郎　大阪　今野商店出版部　昭二三
二九二頁　七四四　四二

篠山城史　中山正二編　兵庫県篠山町　本郷大将記念図書館　昭一一　八〇〇頁　勝写版　三七　三五

座下控　和　勝安芳旧蔵本　(盲人諸書類第五冊)　合四函　三号

叱ぶ支那の百姓　高垣勁次郎　大隣社　昭二四　一四二頁　五二　三六

酒類密造　仙台税務監督局編　仙台　昭二四　一冊　五六　二六

同　昭和一五年　六六　公

酒類密造矯正施設一般　仙台税務監督局編　仙台　同局　昭二四年五月　六二　三〇

同　昭和一五　六六　三六

坐高と比坐高とに就て　豊田順爾　京都　同人　坐高測定の実際問題に就て　二六　七五

坐獄日録訓註　吉田松陰著　山口県教育会　昭二四　三五頁　六二　三九

佐々木先輩　松門左衛門　大坂　山本九兵衛　真挙三
五八丁　和　二二　三五

佐々木忠次郎博士　佐々木忠次郎先生伝記編纂会編
同会　昭一五　三七七頁　六〇　二五

佐々木信綱集(新選)　佐々木信綱　新潮社
(新潮文庫第四四二編)　六七　三六

佐佐木信綱先生　藤田徳太郎　日本文化振興会　昭二二
八八頁　七五　三八

佐々木博士還暦祝賀記念　佐々木博士還暦祝賀会編
大阪　同会　昭二三　八五頁　六六　四〇

佐々木平次郎伝　小野田正編　同人　昭二三　七六〇頁　六五　五

さざなみ軍記　井伏鱒二　河出書房　昭二三　二八六頁　六四　三一

篠山城史　中山正二編　兵庫県篠山町　本郷大将記念図書館　昭一一　八〇〇頁　勝写版　三七　三五

神楽舎黙語　松岡静雄著　松岡初子編　書物展望社
昭一二　二三四頁　六四　六

山茶花(歌集)　大井重代　古今書院
(明日香叢書第三編)　三三　二九

山茶花叢書　大阪　山茶花発行所　発行　昭一二至一四
一冊　六六　三六

第二編　相島虚吼句集(相島虚吼(勉次郎))
第三編　句集雨月(大鳥桜翠子(美次))
第四編　句集雪解(菅音爽雨(大石忠助))
第六篇　聖蘆俳句集(山茶花同人編)

挿絵を中心とせる国民教育尋常小学国史挿画の精神其の解説と
昭花の観賞　藤岡継平　目黒書店　昭一三　二二三頁　三五　三二

挿花の観賞　三重桑三玲　再版　大津　第一芸文社
昭一一　三七頁　七三　10

砂上偶語(随筆)　林安繁　実業之日本社　昭一二
二三〇頁　七四　六七

さすらいの森　松田解子　六芸社　昭一五　(書きおろし長篇小説新鋭作家叢書第二)　F13-Ma74-5ヴ

佐世保市街図　初瀬初市製　佐世保
一金光堂埋立書店　昭一二　枚七一・五〇×一〇三・九〇　五九　三五

佐世保市勧業施設要覧　昭一二年度　佐世保市勧業課編
佐世保同課　昭一三　一四二　一三七

佐世保市々営市場概要　佐世保市役所編　佐世保同所
昭一三　一四一頁　五九　三四

(佐世保市中央卸売市場年報　第一輯　昭和一三年)
佐世保市中央卸売市場編　佐世保同場　昭一四　一四六　三五

佐世保市統計書　昭和一〇年　佐世保市役所編　佐世保同所
昭一二　一四六　七六

佐世保政治史　江口礼四郎　佐世保社　昭一一
四七四頁　七三　三五

坐禅読本　太田熊蔵　中央仏教社　昭一三　二八〇頁　六五　二

坐禅の書　山田霊林　第一書房　昭一一　二二五頁　吉四　九

佐多愛彦先生伝　高梨光司　大阪　佐多愛彦先生古稀寿祝賀記念事業会　昭一五　七一六頁　六〇　会

佐多愛彦先生論文集　佐多愛彦先生古稀寿祝賀記念事業会編　大阪　同会　昭一五　一二四頁　六〇　一六〇

左団次芸談　市川左団次(二世)　南光社　昭一一
二七四頁　吉一〇　四一

座談法及人獲得法　美並東策　自揚社　昭一四
三八六頁　六七　二四

左忠壮公死難四十年紀念録　張徳俊氏編
満洲伊斯蘭協会奉天分会　康徳二　四八丁　和　三三　10

撮影・作画の第一歩　真継不二夫　アルス
(アルス写真文庫第六)　六〇　二六

薩英戦争と西郷南洲　茂野幽考　六芸社　昭一五
二九一頁　六三　三六

撮影の実際　佐和九郎　アルス(アルス最新写真大講座第三巻)　六10　三01

撮影用具の知識　飾岡宏次　アルス(アルス写真文庫第一七)　742-Mo77ヴ

薩戒記目録　中山定親　七丁　和　写　会八　四六

作家自選短篇小説傑作集　京都　人文書院発行　昭一四
三三家三三頁　六三　三三

第一輯　(他五篇)　(富沢有為男)

雑貨染色法　上、下巻　加藤浅四著　西田博太郎編
工業図書株式会社　昭一一至一四　二冊
（日本工学全書）　七一六　一

作家と読者　オールダス・ハックスレイ著　上田勤訳
弘文堂　昭一五　（世界文庫第一七）　七九七　一〇九

作家の手記　室生犀星　河出書房　昭一三　三七八頁　七六〇　一五六

作家の情熱　ジェローム・タロウ、ジャン・タロウ著
水野成夫訳　実業之日本社　（仏蘭西文学賞叢書第六）　七八七　一八六

作家の世界　古谷綱武　赤塚書房　昭一四　一六一頁　七八三　八三

作家の手帖　伊藤永之介　金星堂　（新選随筆感想叢書
第三）　七八三　一〇九

作歌用語新辞典　生田蝶介　京都　立命館出版部
昭一四　三四二頁　七六三　一〇七

附　枕詞解

サッカレー　加藤猛夫　研究社　（研究社英米文学評伝
叢書第五〇）　930.2-Ke45ヴ

作家論　亀井勝一郎　三和書房　昭一四　二四三頁　910.26-Ka34-2ヴ

作家論　ジュウル・ルメエトル著　朝倉秀雄、
権守操一訳　白水社　（仏蘭西文芸思潮叢書第三篇）　七六三　五八

作家論　テーヌ著　平岡昇、秋田滋訳　改造社
（改造文庫第一部第一五二篇）　七三〇　六四

五月（歌集）　村上新太郎　茜書房　（日本歌人叢書
第四篇）　七六〇　二四

雑記　西村茂樹編　三四丁　和　手稿本　表紙ニハ日耳
曼史稿トアリ　八三七　一八三

杜鵑花句集（新版）　金児杜鵑花　素人社書屋　昭一一
（現代俳句叢書第八）　六四七　一〇八

杜鵑花叢書　杜鵑花社発行　昭一三
第二篇　歌集引鶴　（杜鵑花社篇）　六六四　三六

雑記帳から　井上漠　大阪　浅井泰山堂　昭一二
三四八頁　七三七　四五

作曲学　共益商社発行　昭一三　七五三　四三
第三巻　転調論　（呉秦次郎）

作曲家の手記　ベルリオーズ回想録　エクトル・ベルリ
オーズ著　清水修訳　河出書房　昭一四　三九三頁　七七四　三六

作曲の初歩　弘田竜太郎　岩本書店　昭一一　二〇八頁　七一三　六五

作曲法　下総皖　共益商社　昭一三　二四三頁　七五三　一一

作曲法講座　音楽世界社発行　昭和一一至一二　二冊　六九五　四三
第三　楽式　（成田為三）
第四　楽器編成法　（同著）

作曲理論叢書　大阪　創元社発行　昭一五　七八五　六
第二　近代和声学の説明と応用　（イーグルフィールド・ハル著
小松清訳）

雑工聯要覧　日本繊維雑品工業組合聯合会編　同会
昭一四　一八八頁　七八一　三六四

雑穀豆類甘藷馬鈴薯耕種要綱　大日本農会編　同会
昭一二　九九八頁　七三一　四四

サッコ・ヴァンゼッテ事件　廿世紀最大不詳事
前田河広一郎　河出書房　（記録文学叢書第七巻）　七三四　六三

雑祭式実例類纂　平岡好道編　京文社　昭一四
六八二頁　七六三　九四

雑事　西村茂樹編　昭一一　手稿本　（雑綴二五）　八二七　一〇三

雑誌年鑑　昭和一四至一五年版　日本読書新聞社編
同社　昭一四至一五　二冊　一四、五　八〇九

薩州山川ばい船聞書　岩倉市郎編　アチック・ミューゼア
ム（アチック・ミューゼアム・ノート第一六）　六八四　一三四

刷新・修身教育体系　草場弘　再版　第一出版協会
昭一三　二〇二頁　二六三、五　一五四

殺人の心理　犯罪心理の科学的研究　ビエル著
佐藤昌彦訳　弘文堂　昭一二　二一一頁　七三五　一四七

雑草園　石坂洋次郎　中央公論社　昭一四　三五五頁　七八三　八一

雑草園の造り方　岩本熊吉　育生社　昭一五　三三六頁　477-194ヴ

雑綴　西村茂樹編　和　手稿本　八二七　一〇三

一　ギゾー文明抄　〔他五篇〕
二　海防に関する建言　〔他七編〕
三　教育一家言
四　勅語奉行　〔他三篇〕
五　日本弘道会本領　〔他三篇〕
六　道徳談数条　〔他二篇〕
七　士説　〔他四篇〕
八　英国憲法ノ主要ナル原理　〔他三篇〕
九　香取郡東部支会開会演説　〔他四篇〕
一〇　チャンバー氏ポリチカルエコノミー　〔他二篇〕
一一　安斎随筆抄　〔其他〕
一二　人種説　〔其他〕
一三　日本書紀抜書　〔他一篇〕
一四　西国学術語林　〔他一篇〕
一五　京都総集会演説　〔他三篇〕
一六　雑録　〔他三篇〕
一七　随見随筆
一八　雑録

一九　同
二〇　雑筆
二一　有神論　〔其他〕
二二　雑言
二三　凡塵
二四　人間交際　〔其他〕
二五　雑事

薩南硫黄権現宮秘話　鹿児島県大島郡十島村編
鹿児島　山元徳二　昭一二　六七頁　謄写版　七三三　一二

薩藩家庭教育の研究　鹿児島県女子師範学校、鹿児島県
立第二高等女学校編　鹿児島　同校　昭一二
二五〇頁　二七一　一九八

薩藩家庭教育の実際　山口平吉編　鹿児島　山口平吉
昭一三　五三頁　二七一　二一六

薩藩肉弾三勇士　平川清高　鹿児島　同人　昭一一
四四頁　七〇七　三三三

薩藩の教育と財政並軍備　林吉彦　鹿児島
鹿児島市役所　昭一四　七一七頁　七七二　一三

雑筆　西村茂樹編　手稿本　（雑綴二〇）　八二七　一〇
ヤ383-6

割譜　文化一四　一一丁　和　写　帙ニハ黙譜トアリ　七四八　七六

札幌控訴院行幸記念写真帖　同院編　札幌　昭一一
図版三二枚　和　六八一　一七

札幌商工会議所統計年報　第一九回至二〇回　同所編
札幌　同所　昭一一至一二　二冊　一四、八　三九

〔札幌逓信局〕管内電気事業要覧　第一四回至一五回
同局編　札幌　電気協会北海道支部　昭一三　二冊　一四、四　一〇四五

函　号
588.57-Ka19サ

薩摩旅酌の回顧　一五　鹿児島県酒造組合聯合会編　鹿児島同会　昭二　六五頁　一冊
薩摩藩と富山売薬　富山売薬薩摩組編　富山同組　昭二三　一〇二頁　五〇　四三
雑問答考　賀茂真淵　四〇丁　和　写　八四　三五
雑綴　西村茂樹編　三冊　和　(雑綴一六、一八、一九)　八七　一〇三
同　西村茂樹　和　手稿本　八七　一七九
砂鉄　本邦砂鉄鉱及其利用　長谷川熊彦　(工業図書)　株式会社　昭二一　三一七頁　(日本工学全書)　九八　四〇
左伝貫傷考　カールグレン著　小野忍著　文求堂　(支那学叢書第六の内)　一三　三五
茶道　サドウはチャドウを見よ
佐藤一斉　山田準　北海出版社　(日本教育家文庫第三)　四巻の内)　三五　一四
座頭縁起　(他三篇)　三一丁　和　写　三〇　一〇
(他三篇)　座頭式目
首領座頭管職之事
当道記
砂糖が出来るまで　東京砂糖日報社編　訂補三版　同社　昭二一　一帖　四〇　一〇
佐藤寛次博士還暦記念農業経済学論集　近藤康男等編　日本評論社　昭一五　七二八頁　七九　七
日本農業の特質　(東畑精一)
農家小組合の本質的要因に就いて　(楠橋初次郎)
農家小組合の性格　(我妻栄)
農産物金融に於ける協同　(富塚正樹)
農民相続権の問題　主としてゲルマン的土地相続について　(中川善之助)
不定期協約の一方的告知解約と労働協約法　(石崎政一郎)
責任保険に於ける保険事故　(伊沢孝平)
口頭弁理主義と書面弁理主義　(林松俊夫)
民事訴訟に於ける近代的直接任意代理制の端緒　代理史に於けるローマ法から近代法へ　(三言舞)
ナチスに於ける裁判官の地位　(末広厳太郎)
中世の奴隷　(栗生武夫)
神社制度小考　(広瀬綾雄)
古代ローマの民会に於ける投票　(田中周友)
砂糖業の再編成　上巻　山下久四郎　日本砂糖協会　昭一五　五二三頁　588.1-Y44ウ
佐藤紅緑全集　アトリエ社　昭二二　七10　一
第七巻　光の巷
佐藤繁彦著作集　第一至二巻　ルッター研究会編　同会　昭一一至一二　二冊　七七　三
佐藤正伝　佐藤清勝　同人　昭一一　一六七頁　七三　九
座頭留書　一四丁　和　写　八四　三五
座頭入門日記　享保至慶応　八冊　和　写　八四　三
砂糖年鑑　昭和二一年版至昭和二五年版　山下久四郎編　日本砂糖協会　昭二一至二五　五冊　五六　二八
砂糖の葬と肉食の害　桜沢如一　大日本法令出版株式会社　昭一四　一三六頁　七三　一〇
佐藤信淵の研究　花岡洋一　未来の日本社　昭二三　五二　三三
佐藤春夫　保田与重郎　弘文堂　(教養文庫第六八)　七七　四五
第二編　大陸政策論

函　号

農産物販売協同の発展性　(大川一司)
結の史的研究序説　(津下剛)
我国に於ける役畜の趨勢　(富塚清七郎)
鳥川初期蚕糸業の展開　(石井寛治)
農業機械化論の経済的分析　(野間清造)
低物価政策と生産拡充との矛盾　(遠藤湘吉)
明治の農業と協同　(古田暁)
温帯農業の経済地理的性格　(伊藤安雄)
静岡県の農業政策と共営農場　(坂上通)
ドイツに於ける全国農業団の構成とその職能に於て　(渡辺庸一郎)
北満に於ける小作形態の考察　(喜村茂樹)
農業に於ける時間的観念の適用に関する一考察　(永野武夫)
時系列の解析　(神谷慶治)
均定理論の吟味　(大槻正男)
佐藤教授退職記念法及政治の諸問題　広浜嘉雄等編　有斐閣　昭一四　八〇六頁　七四　六
民族概念と民族問題　(今中次麿)
公法学の動揺　(筧克彦)
三民主義について　(宮崎俊爾)
議会議事手続の改革　(大石兵太郎)
満洲帝国協和会に就ての一考察　満洲国政府との関係に就て　(中井澄)
司法裁判所の先決問題審理権　(鵜飼信成)
帝国憲法の実践的把握序説　(黒田了一)
イギリスの王立調査委員会とその手続に就て　(五十嵐豊作)
仲裁々判に於ける上訴の問題　(田岡良一)
聯盟加入と国家承認　(小谷鶴次)
中止未遂と偽造　刑法改正草案を中心として　(木村亀二)
犯罪によつて違反される規範　(大森英太郎)
空中運送条約概論　(小町谷操三)
債権の目的の変更　(飯坂正也)

座頭浪人高利金御吟味ニ付被仰渡御仕置一件　安永七年　一六丁　和　写　八四　三
佐渡歌謡集　羽田清次編　新潟県佐渡郡新穂村　佐渡叢書刊行会　昭一三　一七四頁　七三　三
佐渡音頭集　(羽田清次編)
佐渡俚謡集　(羽田清次編)
佐渡の船頭　(栄木忠編)
佐渡国名所歌集　(鷲部長保編)
佐渡の盆踊考　(山上喬諦)
佐渡盆踊の各地各態　(羽田清次編)
里ごゝろ(童謡小曲集)　藤井福寿　穂谷秀雄　謡文堂　昭一三　一一六頁　七三〇　五
佐藤忠　田中美清編　新潟県佐渡郡新穂村　佐渡叢書刊行会　昭一二　一二五頁　七三九　四四
佐渡上代史考　本間酒川　新潟県佐渡郡真野村　池田屋商店　昭一五　二〇三頁　七九〇　二八
佐渡大観　新潟県佐渡郡小学校長会編　新潟県相川町　同会　昭一〇　四三〇頁　七三　五
佐渡年代記　中、下巻　附佐渡年代記拾遺(荻野由之編)　昭二一至二三　二冊　六五　六
佐渡年代記続輯(稿本)　荻野由之編　新潟県佐渡郡金沢村　佐渡郡教育会　昭一五　六五　六
佐渡の昔話　不苦菴竜主人　新潟県佐渡郡真野村　池田商店出版部　昭二三　一九七頁　七五　四
佐渡風土記　大岡次兵衛寛政五　四七丁　和　写　三〇　六
里見日本文化学研究所論叢　錦正社発行　昭二三至二四　二冊　五五　六

	函	号
第一　生命弁証法講義		
第二　中世の国体思想		
佐渡民間伝承叢書　民間伝承の会発行　昭和一三至一五　三冊	讃	七五一
第一輯　佐渡年中行事　(中山徳太郎、青木重孝編)	讃	一四九
第二輯　佐渡昔話集　(鈴木棠三編)	讃	一
第三輯　河崎屋物語　(中山徳太郎)	讃	一
佐渡名勝志(附註)　須田富守(含章軒)編　伊東玄基(陸敬子)編　橘法老註　新潟県佐渡郡金泉村　岩間徳太郎　昭一四　五〇〇頁	七六六	八〇
悟り方暮し方　伊藤康安　大東出版社　昭一五　二一七頁	七九四	四七
讃岐偉人久米栄左衛門翁　岡田唯吉　補再版　香川県坂出町　鎌田共済会　昭一四　六六頁	五七九	四〇イ
讃岐偉人村岡箏子刀自　岡田唯吉　香川県坂出町　鎌田共済会　昭一一　三九頁	七〇七	一八〇
讃岐金石史　鎌田共済会調査部編　香川県坂出町　同部　昭一三　五三頁	七二三	三三一
讃岐勤王志士遺墨集　香川県立高松中学校如水会編　高松　同会　昭一二　二八一頁　和	三〇五	四〇
讃岐酒史　浜政一　高松　香川県　昭一二　二三四頁	七一五	二四五
讃岐庄松　富士川游　厚徳書院　(新選妙好人伝第一一編)	一四三	三三一
讃岐史料・史蹟・名勝天然紀念物等写真目録　昭和一三年七月現在　鎌田共済会調査部編　香川県坂出町　同会	七五三	三五〇
讃岐史料史籍目録　昭和一二年一〇月現在　鎌田共済会調査部編　香川県坂出町　同会　昭一二	七二三	二七八

五四〇

	函	号
讃岐典侍日記　讃岐典侍著　玉井幸助校　岩波書店　(岩波文庫二一五〇)	七八〇	四〇七
讃岐典侍日記通釈　玉井幸助　育英書院　昭一一　二七一頁	七〇一	一〇
讃岐名和氏小橋安蔵一門勤王史　岡田唯吉　香川県坂出町　鎌田共済会　昭一一　七二頁	七〇七	二八
同	七〇七	三五四
讃岐国神社考　秋山惟泰著　草薙金四郎校　丸亀　藤田遷善堂　昭一一　七〇頁　和	一五三	一一〇
讃岐方言之研究　香川県初等教育聯合研究会編　高松　香川県師範学校附属小学校　昭一三　二冊	七五八	一一〇
附録　讃岐方言地図		
讃岐薬用植物　実験的療法　浦上仁一　高松　香川県博物学会　昭一一　一三九頁	五〇	四二七
実朝一代物語　武田祐吉訳　至文堂　(物語日本文学第二期第六巻の内)	六六八	二八
佐野郷土誌　鈴木武夫等編　茨城県那珂郡佐野村　佐野村役場　昭一五　五三三頁		291.31-Sa66ヶ
佐野善作博士記念論文集　佐野前学長記念事業図書委員会編　三省堂　昭一四　六三二頁　「金融の理論及政策」ト同ジ	七九一	一三五イ
金偏在の現状と金本位　(兒玉謙次)		
資金と銀行　(石井健吾)		
貯蓄銀行の職能　(牧野元次郎)		
金融機関としての生命保険業　(川原林順治郎)		
支那事変と本邦普通銀行　(大平賢作)		
事変下に於ける物資節約・貯蓄増加・国債消化に就いて　(関根善作)		
保険事業と金融　(滝谷善一)		

	函	号
戦争金融論　(渡辺省二)		
戦時下に於ける為替問題　(大島堅造)		
事変下の経済政策の三局面　公債政策・租税政策・労働力転換政策　(高島佐一郎)		
法幣の整理と金融工作　(玉置仁知)		
東亜経済ブロックの通貨及び金融制度　(土屋計左右)		
貨幣制度と国家権力　(高垣寅次郎)		
支那事変下の金融対策及びその特異性と金融の推移　(中村忠彰)		
我国銀行業発展の形態　(高瀬荘太郎)		
兼営銀行主義と分業銀行主義　(田中金司)		
戦時公債償還問題　(井藤半弥)		
有価証券引取所の資本支配力　(福田敬太郎)		
佐野まもる句集　佐野守　沙羅書店　(馬砕木叢書第一四篇)	六〇三	三一
鯖漁業　片山年　水産社　昭一五　三〇三頁	七七五	一五一
沙漠の中　グラーツイア・デレッダ著　岩崎純孝訳　今日の問題社　昭一五　(ノーベル賞文学叢書第四)		908.3-N91ヶ
沙漠の息子　ルネ・モブラン著　深尾須磨子訳　冨山房　(冨山房百科文庫第一〇五)	七八〇	四五四
沙漠の蒙彊路　オウエン・ラテモーア著　西巻周光著　朝日新聞社　(大陸叢書第一巻)	七七七	一〇
寂しき人々・織匠　ハウプトマン著　成瀬無極訳　新潮社　(新潮文庫第二二一編)	六三〇	八
詐病と其診査　渡辺房吉　日本医事衛生通信社　昭一一　二一四頁	六〇	一四六
砂浜散策(随筆集)　木村毅　信正社　昭一一　三二〇頁	七一七	一一九
佐分真　佐分真画　春鳥会　昭一一　図版五八枚	七一九	三三

	函	号
サフロール文献集　明治三〇年ー昭和一一年(一八九七ー一九三六)　再製樟脳株式会社編　神戸　同社　昭一三　五四頁	七四八	八四
差別感情とタブー　溝口靖夫　中央融和事業協会　昭一三　(融和問題研究叢書第四輯)	五九〇	四六五
砂防工　日本ポルトランドセメント同業会編　日本ポルトランドセメント同業会　(日本ポルトランドセメント同業会パンフレット第一八号)		一四、五 三六〇
砂防工学　蒲孚　工業図書株式会社　昭一四　(日本工学全書)	七二七	六三
作法集　近藤真因等編　香川県香川郡上笠居村　近藤真因　昭一三　二九丁　和	一八〇	一八四
サミュエル・ウエンライト博士伝　ウエンライト博士伝編纂委員会編　教文館　昭一五　二八九頁　和	三〇三	三〇八
サム・スニードのゴルフ　前原多助訳編　日本ゴルフドム社　昭一四　一四五頁	七八〇	三七六
醒井養鱒場　主要設備　滋賀県水産試験場編　彦根　同場　昭一三　九四頁	七五三	四九
鮫皮の鞣に就て　深山義道　南洋水産協会　昭一五　二〇頁	七九九	三〇五
狭山茶場誌　北狭山茶場碑建設会編　埼玉県入間郡金子村　同会　昭一一　一〇八頁	七四三	七一
狭山之栞　杉本林志　狭山之栞刊行会　昭一四　三二七頁　和	三〇四	三八
座右書　伊勢貞丈　七冊　和　写	八四八	一一三
座右抄　曾我尚祐　九冊　和　写	八四八	一一一
座用雑記　滋野良尚　三四丁　和　写	八三四	三四

佐夜中山集　本哥・諷歌狂言小哥舞　松江重頼編　二冊　ろ函　号
和字

沙羅二四貫　清水重遒作詞　信時潔曲　共益社　昭和一一　七号

更級日記　藤村作等訳　至文堂　昭一一　(物語日本文学第九巻の内)　六冊　六

茶圃(句集)　河西善太郎　高松　俳文社　昭一二　一二三貫　七元　一〇六

サラン・ボオ　上、下巻　フロオベル著　神部孝訳　改造社　二冊　上、下巻　(改造文庫第二部第三三五―三三六)　七三〇　二三

猿沢盧外　沢宗次郎　昭一一　一九九貫　七三　六七

猿と人間と社会　林要　叢文閣　昭一一　二五五貫　七六　四三

猿の腰掛　尾崎一雄　高山書院　昭一五　三七〇貫　六九　七七

サルバルサン中毒と其予防及療法　清水清輔　醫床内科学出版部　昭一一　九六貫　三　四六

去る日来る日　尾崎士郎　大日本雄弁会講談社　昭一三　四八七貫　六〇　九

猿簑(評釈)　幸田露伴　岩波書店　(岩波文庫二四三―二四四)　六九　一四

猿蓑俳句鑑賞　伊東月草　古今書院　昭一五　二八五貫　911.32-I89ゥ

サロメ(院曲)　オスカア・ワイルド著　アウブリ・ビヤヅリ画　日夏耿之介訳　圃合山房　昭一三　八二貫　七九　一〇三

サロメ　ワイルド著　佐々木直次郎訳　岩波書店　(岩波文庫二二七)　932-W73-2ゥ

沢木禅談　沢木興道　大法輪閣　昭一三　三八六貫　七四　一五〇

佐羽淡斎翁遺績頭影展覧会彙報　桐生市図書館編　桐生　同館　昭一四　三三貫　六二　二四

松江島根県農会　昭一一　二三二貫　七五　四

山陰の物産を主とした対満輸出の実際的研究　荘司俊

詩人佐羽淡斎　(田村位岳)　函　号

佐羽淡斎翁遺績頭影展覧会　(桐生市図書館)

沢柳政太郎選集　沢柳政太郎著　赤井米吉等編　第一書房　昭一　五冊　六冊　三九五　一四九

第一　教師及校長論
第二　実際的教育学
第三　学修法及訓練の型
第四　我が国の教育
第五　遺稿録　随感随想
第六　東亜の問題と欧米の教育

沢山勇三郎全集　森本清吾編　岩波書店　昭一三　三二貫　七五　三

三阿弥　仲田勝之助　アトリエ社　(東洋美術文庫第一期第五巻)　七五　一六

酸・アルカリ及肥料　上、下巻　庄司務　工業図書株式会社　昭一二　一二　二冊　(日本工学全書)　七二　七〇

産育習俗語彙　柳田国男　郷土研究社　昭一〇　一一九貫　六三　三六

三二式山砲取扱上ノ参考　陸軍歩兵学校編　千葉同校将校集会所　昭一三　五八貫　七五　二二

山陰　古志太郎　砂子屋書房　昭一四　三五八貫　七七　三

三國語集(詳解)　野畑一男(江村)　興文社　昭一五　七五一貫　921.4-N91ゥ

山陰道観光道路調査報告　日本道路技術協会関西支部編　大阪　同部　昭一五　五六貫　514.1-N77ゥ

山岳講座　共立社発行　昭一一　五冊　六〇　八

第三巻
- 山岳遭難史　(渡辺三雄)
- 山の医学　(藤井尚治)
- 山の写真　(飯塚衣郎)
- アルプス雑感　(麻生武治　辻二郎)
- 登山と風地探検　(小島烏水)
- 四国の山　(木川淳一郎)
- 九州の山　(有内寛)

第四巻
- 山の民俗学　(高橋文太郎)
- 山岳映画の製作　(稲葉明治)
- 登山の道具　(宮岡恒雄)
- 氷河と氷河地形　(今村学郎)
- 山の文学　(田部重治)
- 朝鮮の山　(有賀重)
- 台湾の山　(沼井鉄太郎)

第五巻
- 山の地質学　(佐々保雄)
- 山岳地形　(辻村太郎　岡山俊雄)
- 溪谷地形　(辻村太郎　岡田修)
- 山の湖沼学　(吉村信吉)
- 山の写生に就て　(足立源一郎)
- 山の文学　(藤木九三)
- 近畿・中国の山　(高山三郎)
- 白山　(深田久弥)

第六巻
- 地図とその読み方　(鼎田正夫)
- ハイキング　(浅香勝輔)
- 婦人と夏期登山　(今井喜美子)
- 夏期登山の食物　(鼎田和子)
- 本邦の山小屋に就いて　(角田吉夫)
- 欧洲の山と登山界　(松方三郎)
- さすらひと知見の旅　(尾崎喜八)
- 鉄父山地　(原全教)

山雨(歌集)　中村ユック　覇王樹社　(覇王樹叢書第一二篇ノ二)　五四　一四三

さんうてい夜話　久保田万太郎　春泥社　昭一二　二四六貫　七三　三

三易由来記　平田篤胤著　新生道雄等校　七九　和

師岡正胤旧蔵本「布志の居所蔵印アリ」写　八六　一七三

三猿斎印譜　桂又三郎編　文献書房　和　(茶道文庫第一輯)　三四　三五

山槐記　一名貴嶽記・造幸記　第一至三　中山忠親　内外書籍株式会社　三冊　(史料大成第一九至二一)　五四　五〇

山滝居歌話　川田順　非凡閣　昭一一　三二八貫　七九　五

山滝居閑語　川田順　京都　人文書院　昭一三　三〇〇貫　七四　六

三階仏法　上、下　大慈恩撰　校訂　京都　便利堂　大二四　二冊　和　複製

山家学生式新釈　佐々木憲徳　京都　山崎宝文堂　昭一三　七〇六貫　七九　七

産科学婦人科学術用語彙　日本婦人科学会編　同学会　昭一一　二九五貫　六　三九

山岳　総目録第一年至第二十年　山岳会発行　一五

山岳映画撮影同行記　町田立蔵　体育評論社　昭一五　(山岳新書第四)　七七　三

山岳画　石橋辰之助　竜星閣　昭一一　六二貫　七〇〇　三〇六

算学啓蒙諺解大成　建部賢弘　古典数学書院　昭一一―一二　六冊　謄写版　一三　一七

山岳高衆採集帖　日本山岳会編　同会　昭一一　四四貫　六四　三五

	函号
八ヶ岳・霧ヶ峰・美ヶ原（深田久弥）	
東京附近中央沿線富士・丹沢の山（中村貞治）	
第八巻 総論及び登山の変遷（木暮理太郎）	
米国の山岳と登山家（小島烏水（久太））	
山と天文常識（山本一清）	
山の哲学（辻荘一）	
山の音楽（大田黒元雄）	
山岳に関する外国文献 古典解題（松方三郎）	
山岳語彙（角田吉夫）	
東北の山（安斎徹）	
千島・北海道の山（佐々保雄）	
山岳省察 今西錦司 弘文堂 昭一五 二七八頁	786. 1–145ヤ
山岳新書 体育評論社発行 昭一五	
第四 山岳映画撮影同行記（町田立穂）	七七 三四七
第五 東京附近山旅新コース（岩根常太郎）	七七 四二三
山岳遭難雪崩 坂部護郎 中央公論社 昭一二 三二八頁	七二九 二〇五
三角測量 豊田四郎 訂 敬業社 昭一五 三九三頁	六五八 六五ロ
山岳展望 深田久弥 三省堂 昭一二 三二三頁	七四六 一五八
三角の雪 木村錦花 三笠書房 昭一二 三四一頁	七二四 一六五
三角帽子 ペドロ・アントーニオ・デ・アラルコン著 会田由訳 岩波書店（岩波文庫二〇八一―二〇八二）	七八〇 三〇〇
山岳漫歩 春日俊吉 朋文堂 昭一二 二五七頁	六八一 一四五イ
山窩血笑記 三角寛 大日本雄弁会講談社 昭一二 五三〇頁	七四二 二三
山花集（歌集） 生方たつゑ むらさき出版部 昭一〇 二三二頁	六九六 一〇三

	函号
山家集 西行 三教書院編輯部編 同書院 昭一一 一九四頁 和	六七 四九四
山家集研究 斎藤清衛 新潮社（新潮文庫第一七二編の内）	六三〇 八
産科手術学 笠森周護 金原商店 昭一一 五一六頁	五六 三七七
産科小手術 水原豊 金原商店 昭一二 九五頁	495–M194ヤ
三家詩より見たる鄭玄の詩経学 大川節尚 関書院 昭一二 三四三頁	七三五 五八
算家茶話 古典数学書院発行 昭一一 一四丁 和 謄写版	三三五 四二六
産科婦人科領域より見たる虫様突起炎 高楠栄、森川益夫 金原商店 昭一五 一五六頁	五六 四三
山家文学論集 生田春月 新潮社（新潮文庫第二七一編）	七三〇 六一
算家譜略 小沢正容編 古典数学書院 昭一一 和 謄写版	三三五 四三三
産科領域ニ於ケルレントゲン診断 長谷川敏彦 南山堂（木下産婦人科叢書第一九巻）	五六 三三一
三巻七書（昭和新訂） 解題付 林彦明校 京都 林勤学古稀記念会 昭一三 三一一頁 和	三〇五 七九
残響 兼常清佐 岩波書店 昭一二 四一一頁	七二四 一五四
産業安全読本 協調会産業福利部訳編 同部 昭一四 八八頁	七八三 六五
産業医学叢書 暉峻義等監修 金原商店 昭一三至一五 四冊	七五三 一九
第二輯 廛埃衛生の理論と実際（石川知福）	
第三冊 心理学的適性検査法（日本産業衛生協会特別委員会編）	
第四冊 産業衛生学的測定法 第一部 物理的測定法（勝木新次）	
第五冊 工場外科（日本産業衛生協会小委員会編）	
産業衛生協議会報 産業衛生協議会編 倉敷 同会 昭四至七 二冊 以下「日本産業衛生協会報」ト改題	一四、ニイ 九八
第一 社会局に提出したる産業衛生協議会の決議並に答申	
第二 第二回産業衛生協議会総会記要	
第四 石炭山に於ける十二指腸虫病の予防並にその職業的疾患としての疑義 産業衛生協議会第二回総会宿題報告要旨	
第五 製糸工場の水虫に関する報告 産業衛生協議会第二回総会宿題報告要旨	
第六 工業法及び健康保険法に於ける外傷性神経症の取扱に関する疑義（高折茂）	
第七 工場鉱山医局の組織及び機能（南俊治）	
第八 第三回産業衛生協議会議事録並に記録	
第九 第三回総会に於ける社会局長官諮問に対する答申	
第一〇 鉱夫十二指腸虫病に関する決議	
第一一 第三回総会に於ける商工大臣諮問に対する答申	
第一二 健康保険の医業に及ぼしたる影響（古瀬安俊）	
第一三 職業と眼（小口忠太）	
第一四 外傷性神経症に関する小委員会報告（高折茂）	
附 金属工業に於ける願望神経症（河合六郎）	
陸海軍に於ける願望神経症（植村秀一）	
第一五 工業医局の組織及機能に関する小委員会報告（南俊治）	
附 工場医局の組織及機能（川上六馬）	
第一六 第四回産業衛生協議会に対する社会局長官諮問「労働者保護上工場医局の使命を全うせしむべき方策如何」に対する答申	
第一七 外傷性神経に関する決議	
第一八 第四回産業衛生協議会に対する社会局長官諮問「労働者保護上工場医局の使命を全うせしむべき方策如何」に対する答申	
第一九 第四回産業衛生協議会に対する社会局長官諮問「本邦に於ける産業労働者に課すべき体操には如何なる医学的要素を含ましむべきや」に対する答申	
産業衛生講座 保健衛生協会発行 昭一二至一四 一〇冊	七四一 二八
第一巻 新労働管理（蒲生俊文）	七八一 三三五
第二巻 労働の生理及衛生（鯉沼茆吾）	
第三巻 作業環境の衛生（大西清治）	六八四 二九一
第四巻 産業災害の予防（武田晴爾、下河辺良）	
第五巻 職業病と工業中毒（鯉沼茆吉）	七九四 一六二
第六巻 工場の福祉増進施設（中川義次）	
第七巻 栄養と体育（岡野大雄、引地亮太郎）	七三三 八二
第八巻 母性及児童保護（西野陸夫）	
第九巻 就業制限と災害扶助（大西清治）	
第一〇巻 健康保険の医療制度と労働者の健康強化（古瀬安俊）	
産業開発躍進途上の満洲国 大臣其他の講演並に日満懇談会速記録 日満実業協会編 同会 昭一四 八八頁	七八一 三三五
三経義疏と日本仏教 金子大栄 教学局 昭一三（日本精神叢書第四八）	六八四 二九一
三経義疏の綜合的研究 第一輯 井上右近 京都 丁字屋 昭一五 二九二頁	七九四 一六二
産業基本調査 其ノ二（市町村概況）、其ノ四（人口ニ関スル部） 佐賀県 佐賀 同県 昭一二至一四 二冊	七三三 八二
産業教育としての青年学校 田中令三 青年教育普及会 昭一四 二二四頁	二七三、五 八八
産業勤労者青年学校への興亜新建設講演講話資料大成 渋井二夫編 三友社 昭一四 六七六頁	二七九、六 七
産業組合及産業組合聯合会有価証券取得額調 昭和一三年三月刊 農林省経済更生部編 同部	一四、五 七二七
産業組合概況 昭和一二年度 農林省経済更生部編 同部 昭一四 一枚	七八五 二八

	函号
産業組合拡充五ヶ年計画概況報告　第四年度上半期　昭和一一年六月末現在　産業組合中央会編　同会　昭一一	六五三　三八一
産業組合拡充五ヶ年計画実績報告　第三年度　産業組合中央会編　同会　昭一一	六五八　三〇六
産業組合革新論　水野武夫　高陽書院　昭一二　二一八頁	七二九　八七
産業組合貸付実務十講　窪田角一　再版　産業組合実務研究会　昭一一　一四九頁	六八四　三一六
産業組合監査の仕方　藤間五郎　東京産業組合研究社　昭一二　一三七頁	七二五　三六〇
産業組合金融要論　山本謙治　高陽書院　昭一五　二九七頁	七八八　一三五
産業組合経営叢書　高陽書院発行　昭一二至一三　三冊	七二四　五一
第一　学説判例産業組合法解説（小倉武一）	
第二　産業組合判例・通牒・処分例集（浜田道之助）	
第三　販買組合経営講話（井関善一）	
産業組合経営要論　青木一巳　高陽書院　昭一二　三〇二頁	七二九　五一
産業組合現況　昭和一〇年一二月末現在至昭和一四年六月末現在　農林省経済更生部編　同部　昭和一一至一五　八冊	一四、二ロ　三三五
産業組合講座　産業組合中央会発行　昭四	五八六　二四三イ
第七　消費組合の経営（金井　満）	
米穀販買組合（井上亀五郎）	
蔬菜果実の販買組合（勝賀瀬貫）	
産業組合講話　佐藤寛次　成美堂　昭一一　四四二頁	三四九　五一ホ

	函号
産業組合再組織論　水野武夫　高陽書院　昭一二　二五一頁	七〇四　一六三
産業組合主任官協議会（第十四回）・農業倉庫主任官協議会（第十一回）要録　農林省経済更生部編　同部　昭一一	八一　二三〇
産業組合情勢報告　昭和一四年度　産業組合中央会編　同会　昭一五　五〇〇頁	一四、二イ　九八一
産業組合製糸ニ関スル調査　昭和一一年八月一日現在、昭和一三年八月現在　農林省蚕糸局編　同局　昭一二至一四　二冊	一四、二イ　八七四
産業組合製糸パンフレット　全国産業組合製糸組合聯合会発行　昭一一至一四　二冊	六八三　三五〇
第一　産業組合製糸と金融	
第五　糸聯の共同計算販買と其の実績	
産業組合全書　高陽書院発行　昭一一至一二　四冊	六七三　六
第三巻　産業組合経営　上（佐藤寛次）	
第四巻　産業組合経営　下（佐藤寛次）	
第五巻　産業組合金融　上（小平権一）	
第六巻　産業組合金融　下（小平権一）	
産業組合宣伝叢書　産業組合中央会発行　昭一一至一三　三冊	五九九　三〇六
第二五輯　英蘭卸売組合の概観（青木猛二訳）	
第二六輯　産業組合の現勢（産業組合中央会編）	
第二七輯　産業組合産繭処理方策の解説（千阪高輿）	
同　三冊	五九九　三〇六イ
第三一輯　満洲国の農事合作社に就て（五十子巻三）	
第三二輯　農村と産業組合	
第三三輯　栄養食料品配給と産業組合（産業組合中央会編）	
産業組合叢書　三笠書房発行　昭一三至一五　三冊	七二〇　三九四

	函号
第三　社会政策と協同組合（村山重忠）	
第八　米・小麦の販買と産業組合（土屋光豊、松本真雄）	
第九　保健政策と産業組合（黒川泰一）	
〔産業組合中央金庫〕業務報告書　昭和一一年前半期至昭和一三年度　同金庫編　同金庫　昭一一至一四　六冊	一四、二イ　五八二
産業組合調査資料　産業組合中央会発行　昭一一至一四　一三冊	一四、二イ　五三三
第六二輯　中華民国の合作運動（方顕廷著　大熊良一訳）	
第六三輯　明治時代の消費組合史料集（奥谷松治編）	
第六五輯　英国産業組合中央会概観（原田弘成訳）	
第六六輯　英国の新農業政策と産業組合（山田武訳）	
第六七輯　土地利用組合経営事例（同会編）	
第六八輯　反産運動に関する日誌（自昭和九年一月至同一二年三月）（同会編）	
第六九輯　東北振興両会社と産業組合（同会編）	
第七〇輯　農産物特約取引に関する調査	
第七一輯　伊太利農村産業組合	
第七二輯　東北地方の産業組合（奥谷松治）	
第七三輯　医療利用組合経営事例	
第七四輯　産業組合と負債整理事業に関する調査	
第七五輯　農事実行組合ニ依ル肥料配給事例	
産業組合並ニ農業倉庫要覧　第二五次（昭和九年度）　北海道庁経済部編　札幌　同部　昭一一	一四、二ロ　六六
産業組合に於ける貸付実務と其の解説　窪田角一　産業組合実務研究会　昭一三　三六二頁	七四六　一三三
産業組合に於ける貯金事務の取扱ひ方　窪田角一　産業組合実務研究会　昭一一　六九頁	七〇七　二七六
産業組合による産繭処理　碓氷茂　明文堂　昭一三　二一六頁	七四四　三一
産業組合ニ依ル農村工業ニ関スル調査　昭和一三年一二月刊　農林省経済更生部編　同部　昭一三　一〇七頁　謄写版	一四、二ロ　四〇三
産業組合年鑑　第九回（昭一一年用）至第一二回（昭一四年用）　産業組合中央会編　同会　昭一〇至一四　四冊	一四、四　七七六
産業組合の監査　補　徳永一之亟　産業組合監査聯合会　昭一五　二八頁	七九九　八六
産業組合の本質と其進路　賀川豊彦　再版　協同組合新聞社　昭一五　三八七頁	七八八　一六二
産業組合の見本的指導理論　古沢常次　大阪　大同書院　昭一一　一六八頁	六八三　二六四
産業組合風土記　農村経済調査局発行　昭一二	七三五　一三七
第一篇　北海道の巻（森徳久）	
産業組合法　小平権一　日本評論社　（解釈法令叢書第五）	六六八　二〇イ
産業組合法及関係法規（加除式）　帝国産業法規社編　同社　昭一四　九二六頁	七七六　八六
産業組合名著叢書　産業組合中央会発行　昭一一至一五　二冊	七〇三　一〇八
第一　ロッチデール消費組合の先駆者（ホリヨーク著　近藤康男、山崎勉治訳）	
第二　経済学説と新産業組合理論（アントン・ハンマーシュミット著　京野正樹訳）	
産業組合模範定款と其の解説　窪田角一　産業組合実務研究会　昭一五　一一六頁	七九九　三一八
産業組合問題研究会報告書　同会編　高陽書院　昭一一至一三	一四、五　四三
第二回	一四、二イ　九九九
第三回	

産業組合要覧　農林省経済更生部編　同部　昭一一至一五　五冊　一四ニ　三一
第三三次(昭和九年度)至第三六次(昭和一二年度)

産業経営に関する統計資料　小出保治編　千倉書房　(工業経営全書第一六の内)　一七七　六三

産業経済概論　麻生平八郎　明治大学出版部　昭一五　三六五頁　335-A92ウ

産業経済商品研究の基礎　山口辰男　昭晃堂　昭一一　四六〇頁　六九〇　九

産業経済資料　全国産業団体聯合会事務局発行　昭一〇至一五　一二冊　三三　五六
第三五輯　米国労働政策の展開　産業復興法からワグナー法へ(中山三郎)
第三六輯　戦備若干事項扱に関する調査　(全国産業団体連合会事務局編)
第三七輯　本邦産業における休日及休暇　(全国産業団体連合会調査課編)
第三八輯　労働争議に関する調査　(同編)
第三九輯　中小産業振興株式会社設立案に就て　(同編)
第四〇輯　時局産業対策に関する意見並参考資料
第四一輯　各種事業会社における社是・社訓・標語・指導精神及び従業員名称
第四二輯　応召者待遇に関する調査
第四三輯　物価統制の根本方針に就て　(高橋亀吉)
第四四輯　独逸労働関係法案
第四六輯　賞金会社職員給与臨時措置に関する法規並解説
第四七輯　税制改革と産業　(玉木愛夫)

産業研究　和歌山和歌山高等商業学校産業研究部発行　昭一二　一冊　一四五　四三
第三輯　紀州産除虫菊(二)　(守屋守)

産業研究資料　神戸市神戸市役所商工課発行　昭一二至一三　四冊　一四五　三三
第一輯　商業組合に就て　(川上為治・石村幸一郎)
第七輯　商店法に就て　(神戸市役所商工課編)
第九輯　現下の戦時経済の諸問題とその動向　(小島精一)
第一〇輯　事変と我が国の経済　(高橋亀吉)

産業講座資料　神戸市産業課編　神戸同課　昭一二三至一五　一一冊　一四三　九六
第七輯　日本の経済の展望　(高田保馬)
第八輯　戦時経済財政の問題　(土方成美)
第九輯　国民精神の充成と国家的経済の建設　(河田嗣郎)
第一二輯　時局と思想　(小泉信三)
第一三輯　国運の伸展と産業の統制　(平井泰太郎)
第一四輯　長期建設と経済統制　(中西寅雄)
第一五輯　東亜新協同体制と日本の貿易　(木村増太郎)
第一六輯　戦時貿易振興策　(谷口吉彦)
第一七輯　支那事変解決の諸問題と支那における商品流通
第一八輯　戦時下貿易の諸問題　(中井省三)
第二二輯　欧印・仏印の近況　前篇

産業合理化資料　全米商業会議所国内配給部編　東京商工会議所発行　昭一一　五冊　一四〇　三六
第五二号　全米商業会議所主催全米卸売商業会議報告
第五三号　小店舗の広告法　(同所訳)
第五四号　小店舗の整頓法　(同所訳編)
第五五号　割当販売法(消費者の需要及び購買の市場)　(同所訳編)
第五六号　満鉄店　(同所訳)

産業財団と手製紙の新研究　中外産業調査会編　同会　昭一三　四二頁　一四〇　一〇八

三教指導講話　大西堯観　京都六大新報社　昭一二　二五九頁　一四七　三五

産業重圧の税制改革　全国産業団体聯合会事務局編　同局　昭一二　五五頁　一四〇　三五〇

産業紹介資料　満鉄調査部編　大連満鉄社　昭一三　一四ニ　一四三
第七編　農事施設及農事業績

産業奨励誌　大阪大阪府産業奨励館発行　昭一一　一四ニ　六四
第七　意匠資料の研究　(総説之部・各国資料之部)

産業資料　大連満鉄地方部農務課発行　昭一一　一一冊　一三六　一〇四
第四四号　満洲の棉花　昭和一一年度　(満鉄地方部農務課編)
第四五号　満洲農業気象報告　第三次昭和一〇年　(和泉進編)

産業心理学　桐原葆見　千倉書房　(経営学大系第二四)　一五五　七七

産業叢書　千葉市産業課編　千葉同課　昭一四　三二頁　六一　一三五
第三輯　蜘蛛網の利用に就て

産業団体聯合会要覧　同会事務局　昭一二至一三　全国産業団体聯合会編　三冊　一七三　八〇
昭和一二年七月
昭和一三年七月
昭和一五年七月

産業調査大阪市店舗分布調査　昭和一〇年　大阪市役所編　大阪同所　一四八　一九三

産業調査資料　神戸市産業課調査室編　神戸同室　昭一三至一四　一一冊　一四一　九七
第六輯　集中経済に於ける一の新動向東亜生産会社の創立経過及定款

第七輯　市町村と戦時経済
第一〇輯　第七十三議会重要法律要綱
第一一輯　昭和一三年七月五日出水に由る神戸市産業家屋とその救済案
第一五輯　拡過新市町村条例の精神とその構造
第一六輯　地方団体購買共同の目的とその事例
第一七輯　神戸市における工業・貿易・商業組合
第一八輯　物資統制と関スル法規集　昭和一四年四月一〇日現在
第一九輯　第七十四議会重要法律要綱
第二二輯　物資統制と神戸市産業
第二三輯　物資統制と関スル法規集　昭和一三年九月七日現在

産業調査資料　満鉄産業部資料室編　大連満鉄社発行　昭一一至一四　二六冊　一四五　五六〇
第一編　漢家口を中心とする流通機構に就て　(三輪武)
第二編　農家経済調査第四輯　蘇人農家経済調査報告第二編
第八編　同　第五輯　満人農家経済調査報告第二編
第九編　満洲蒙人植民地域
第一〇編　製麻原料ケナフ　上巻　(ムム・アルトウホフ著　満鉄産業部資料室北方班訳編)
第一〇編　製麻原料ケナフ　下巻　(満鉄産業部編)
第一二編　営口軍政誌抄　(満鉄営口図書館編)
第一八編　農家経済調査第六輯　蘇人農家経済調査報告第二編
第一〇編　農家経済調査第七輯　邦人農家経済調査報告　昭和九年度
第一五編　大農式農業機械調査　農耕機之部
第一六編　繁殖植物目録　(三部密成編)
第三二編　農家経済調査第八輯　満人農家経済調査報告　昭和一〇年度
第三三編　北満の部
第三三編　ヘキンド少将中国有鉄道視察報告　(ヘキンド著　満鉄産業部資料室訳編)
第三六編　農家経済調査第九輯　邦人農家経済調査報告　昭和一〇年度
第三八編　農家経済調査第一〇輯　蘇人農家経済調査報告　昭和一〇年度
第四一編　農家経済調査第一一輯　満人農家経済調査報告　昭和一〇年度
(関東州の部)

	函	号
第四七編　極東地方の果樹とその栽培技術（エヌ・エヌ・テイホノフ編　満鉄産業部訳編）		
第四八編　シベリアに於けるミチューリン主義者達の実験（エヌ・ア・リサヴェンコ編　同部訳編）		
第四九編　満洲経済統制関係主要法令集　満洲国及関東洲（山本純愚、伊藤源蔵編）		
第五〇編　原色満洲有用淡水魚類図説（森為三）		
第五一編　満洲金石志稿　第二冊（園田一亀編）		
第五二編　満洲農業移民概説（中野正雄等）		
第五四編　中華民国産業関係法規集第六輯　農業篇（浜岡福松訳編）		
第五七編　蒙疆政権管内羊毛資源調査報告（山崎武雄、野崎利巳）		
第五八編　興安西省札魯特旗・阿爾科爾沁旗畜産調査報告		
第六〇編　北米合衆国土地開拓事業調査報告書（二星豊彦）		
産業統制ニ関スル法規全集　木坂恒一編　大阪　大同書院　昭一一　三七六頁	一四、七	七七三
産業統制論　赤松要　千倉書房（経営学大系第二九）	七三五	二七
産業統制論　新田直蔵　大阪　大同書院　昭一一　二五八頁	七一八	三四
産業と観光　新興日本の全貌　昭和一三年　日本電報通信社編　同社　昭一二　三二八頁	七一九	七〇
産業と人間　労働科学の回顧と展望　暉峻義等　理想社　昭一五　四四三頁	366.9-Te77ゥ	
産業都市東京　昭和一二年　東京市産業局庶務課編　同局　昭一二	六五八	三一
蚕業取締事務成績　昭和一一至一二年度　千葉県蚕業取締所編　千葉　同所　昭一二至一三　二冊	一四、二イ	一四四イ
蚕業取締事務成績　昭和九至一二年度　農林省蚕糸局編　同局　昭一一至一四　四冊	一四、二イ	二九イ
蚕業取締事務成績　昭和九年度　福島県蚕業取締所編　福島　同所　昭一一　謄写版	一四、二イ	七九九

	函	号
産業日本建設史　小貫修一郎編　長沢恒史　昭一一　二三六頁	四二九	二六
産業日本之全貌　東邦経済社編　同社　昭一二　二七一頁　図版一二三枚　和	四二九	三六
産業年鑑　昭和一四年版　工業日日新聞社編　同社　昭一三	一四、二八ハ	一四一
山峡の夜〔他一篇〕　シメノン著　伊東鋭太郎訳　春秋社　昭一一　三七〇頁	七一七	一一
産業美術　日本広告倶楽部編　同倶楽部　昭一五　三五頁　図版一一四枚	674.97-N77ゥ	
産業福利年報　昭和一〇年至一三年　産業福利協会編　同協会　昭一一至一四　四冊	一四、五	三四四
産業福利パンフレット　協調会産業福利部編　同部　昭一三至一五　三冊	七五二	一九三
第二号　工場に於ける労務者教育		
第三号　労務者の消費生活改善		
第五号　戦時下労務者の教化問題		
産業報国運動資料　東京地方産業報国聯合会編　同会　昭一五　二冊	一四、五	八三六
第四　賃金制より観たる月給制度（渡辺　旭）		
第五　労働政策の転換（斎藤敏雄）		
産業報国運動の全貌　産業報告会指針　内藤侃、多田二郎編　「日刊」産業厚生時報社　昭一四　三七四頁	七七五	五一
産業報国運動のための日本産業倫理　主として産業青年指導者のために　笹生享　三友社　昭一三　一九五頁	七二四	二〇一

	函	号
産業報国運動要綱　厚生省労働局編　産業報国聯盟　昭一五　七二頁	七九九	三三
産業報国精神講話　笹生享　螢雪書院　昭一五　二三八頁	七三三	一七九
山居俗情（随筆集Ⅰ）　岩本素白　砂子屋書房（槻の木叢書第四篇）	153-Sa77ゥ	
散華　棚橋順一著　棚橋萩子編　砂子屋書房　昭一五　二八八頁	七八七	一九二
山谿に生くる人人（創作集Ⅰ）　葉山嘉樹　竹村書房　昭一三　三〇〇頁	七四七	四八
懺悔の暁生きる力　岡山光蓉　文書堂　昭一一　二五六頁	七〇四	五八
三憲幸心秘要録　英範　京都　真言宗伝燈会　昭一三　五七丁　和　謄写版	三〇二	三二〇
産繭処理状況に関する調査　昭和一二年至一四年　農林省蚕糸局編　同局　昭一三至一五　三冊	一四、二イ	九一〇
産繭処理統制関係法規　昭和一二年一月　週刊産業社編　農業と水産社　四五一頁	一四、七	七八七
蚕繭類の新規利用に就て　渡辺綱男　日本中央蚕糸会　昭一四　三〇頁	七八一	二六七
産語　巻上、中、下　太宰春台著　後藤長志訳註　金雞学院　昭一一至一二　三冊	七〇七	三三五
参考宇治拾遺物語新釈　中島悦次　大同館　昭一三　五一八頁	五八五	四〇イ
参考高等物理学　上巻　松崎義雄　山海堂出版部　昭一一	四六	四三四
参考生理衛生学　加藤元一　開成館　昭一三　五七三頁	四八	一四五

	函	号
塹壕の砂文字　柳原白蓮編　協和書院　昭一三　二〇八頁　和	一八〇	一八七
塹壕の四週間　クライスラー著　新田潤訳　竹村書房　昭一三　一五八頁	七三八	一七八
参考法条挿入鉱業法令集　中村喜元編　訂六版　巌松堂　昭一一　五八九頁	一四、七	三五五ハ
同　訂七版　昭一三	一四、七	三五五ニ
三業惑乱　藤秀璻　興教書院（仏教新興叢書第一〇）	六四五	三
三国経済史　陳嘯江　広州　国立中山大学文科研究所　民国二五　一八五頁	七三二	七二
三国志物語　第二巻　村上知行　中央公論社　昭一四	一四、七八六	一三七
三国同盟と日米戦　松尾樹明　霞ケ関書房　昭一五　三五二頁	七六七	二五二
自三国至清初支那南北興亡略表　河田烈編　東亜研究会　昭一三　一八頁	七五一	五七
残酷物語　こんと・くりゆえる　上巻　ヴイリエ・ド・リラダン著　斎藤磯雄訳　三笠書房　昭一三	七五四	一三六
珊瑚詩集叢書　大阪　大阪詩人倶楽部発行　昭一五　六〇頁	七六四	一三五
第一　荒天（橋本史芳）		
珊瑚樹　小牧健夫　白水社　昭一一　二七八頁	七一七	三四
珊瑚集　仏蘭西近代抒情詩集　永井荷風訳編　岩波書店（岩波文庫一七四七）	七三〇	二六七
三才流盤景全書　乙丸晃川　三才流盤景家元　昭一一　三七七頁	七〇六	八八
蚕渣エンシレーヂ　佐藤昌一　丸山舎書店　昭一二　一六四頁	七〇九	一五五

山査子(句集)　江尻梢人(正一)　貝穀社　昭一二　一二四頁　和　函 六七　号 五一四

三叉小品　竹越与三郎　京都　立命館出版部　昭一五　二五〇頁　函 049-Ta59-2ヶ

珊々句集　森下珊々(栄太郎)　佐世保　森下清蔵　昭一一　三五二頁　函 六九六　号 一〇四

三々塾創立四拾周年記念誌　三々塾編　金沢　同塾　昭一四　一〇三頁　函 七八一　号 三三七

三山老人不是集　浦起竜　北平　燕京大学図書館　民国二五　七〇丁　和　函 三〇五　号 三

蚕糸業関係法規　昭和一五年九月　農林省蚕糸局編　産業組合新聞社　昭一五　八九一頁　函 一四、七　号 四九七

蚕糸業関係法規　山口県庁農務課編　山口　同課　昭一三　五九五頁　函 一四、七　号 八三

蚕糸業経済研究会叢書　明文堂発行　昭一一　二冊　函 六五三　号 二七七

第六　繭取引の現状と理想　第四輯　(早川卓郎、玉利高之)

第七　中小蚕業者問題　(碓氷　茂)

蚕糸業経済の研究　平岡謹之助　有斐閣　昭一四　八四六頁　函 七七六　号 一四

蚕糸業統計　理論と応用　福本福三　成美堂　昭一二　二〇七頁　函 七〇八　号 九四

蚕糸業ニ関スル道府県施設概要　昭和一二、一四年度　農林省蚕糸局編　同局　昭一三至一四　二冊　函 一四、二イ　号 一七三

蚕糸業法並関係法規　明文堂編輯部編　訂三九版　同堂　昭一二　三二四頁　函 三八八　号 五七イ

同　訂四一版　昭一五　函 三八八　号 五七ロ

蚕糸業要覧　昭和一二年一月、昭和一四年七月　農林省蚕糸局編　同局　昭一二至一四　二冊　函 一四、二ロ　号 一〇一

蚕事試験研究成績要報　第二号　郡是製糸株式会社蚕事所編　京都府綾部町　同社　昭一三　函 一四、二イ　号 八九五

蚕糸試験場彙報　蚕糸試験場編　明文堂　昭一五　一〇五頁　函 一四、二イ　号 三六九イ

第五五号　手剝に依る桑枝条の剝皮に関する調査　(鈴木広吉)

剝皮機に依る桑条剝皮に関する調査　(志方益三、本多真一)

絹網の防腐に関する試験　(鈴木文助)

蚕糸試験場資料　同場編　昭一三至一五　四冊　函 一四、二イ　号 九二四

第一号　原蚕種管理に於ける蚕品種に就て

第二号　原蚕種管理法に依る新品種に就て　(昭和一四年)

第三号　五齢用桑追肥試験成績、桑園間作としての緑肥作物に関する肥料試験成績

第四号　原蚕種管理法に依る新品種に就て　(昭和一五年)

蚕糸試験場報告　同場編　昭一二至一五　七冊　「蚕業試験場報告」ノ改題　函 一四、二イ　号 三六九

第九巻　第二号　家蚕体液の還元力　(桑名寿一)

第三号　日本産鞘翅節虫の研究　第四　(石井五郎等)

第五号　蠶蛆蠅の化学的感受性に関する研究　(今村重元)

蠶蛆蠅の飛翔に就いて　(今村重元)

くはとげえだしやくの生活史　(今村重元、滝尾増夫)

第六号　X線照射の場合に現われる蚕の突然変異に関する遺伝学的研究　第四　(有賀久雄)

第七号　家蚕及野蚕に於ける気管分布型に就て　(森繁太郎)

家蚕蛹蛋白質の乾溜による 5.5-Dimethylhydantoin の生成並に蛋白質—新構成分子としての a-Amino-iso-buttersäure に就て　(藪田貞治郎等)

第八号　家蚕の硬化病菌に寄生する糸状菌に就て　(青木　清)

桑野螟蛾の寄生蜂に関する研究　第一　(桑名寿一等)

第九号　X線照射の場合に現れたる蚕の突然変異に関する遺伝学的研究　第五　(有賀久雄)

家蚕に於ける第二聯関群の研究　第一　(高崎恒雄)

蚕糸統制経済講話　中沢弁次郎　学芸社　昭一一　五三六頁　函 七〇四　号 一四

蚕糸年鑑　昭和一一年版至一四年版　大日本蚕糸会編　同会　昭一二至一四　三冊　函 六〇一　号 二八

蚕糸の状況　昭和一二年至一三年　神奈川県総務部統計調査課編　横浜　同課　昭一三至一四　二冊　函 一四、二ロ　号 四〇一

三州奥郡風俗図絵　松下石人　名古屋　正文館　六二丁　和　謄写版　函 三〇二　号 三八

纂輯御系図　上、下　黒川真頼、横山由清編　旧典類纂会　昭一四　二冊　複製　和　函 一三三　号 八九イ

三州織物同工業組合要覧　同組合編　岡崎　同組合　昭一一　三三八頁　函 七三二　号 一四五

三十三才　長谷川素逝　三省堂　(俳苑叢刊第三)　函 七九七　号 一一七

卅帖策子　第一至三〇帖　仏書刊行会図像部発行　(大正五)　三〇冊　和　複製　函 一九九　号 四〇五イ

三十日間独習エスペラント入門　安井幸三　橘書店　昭一一　二一二頁　函 七〇四　号 五〇

三十年代　島木健作　竹村書房　昭一一　二八九頁　函 七三三　号 一三四

三十年来中国思想界　蔡尚思　上海　上海滬江大学　民国二五　三八頁　函 七三三　号 八八

三十番神絵像説　宮地直一編　明治書院　昭一三　(神書叢刊第二)　函 三一六　号 一六六

三十六号(新京浜)国道工事概要　内務省東京土木出張所、横浜土木出張所編　同所　昭一一　一一頁　函 七〇七　号 二七一

蚕種製造指針　愛媛県蚕種配給統制組合編　松山　同組合　昭一一　一〇六頁　函 七〇七　号 八二

算術教育　鍋島信太郎　藤井書店　(教育研究叢書)　函 二六三、四　号 二七五

算術教育実践講座　佐藤武　モナス　昭一三　七冊　函 二六三、四　号 三〇〇

第一　数へ方の指導

第二　計算の指導

第三　度量衡の指導

第四　事実算の指導

第五　分数・小数の指導

第六　比例・歩合算の指導

第七　グラフの指導

算術教育体系　晃文社発行　昭一三至一四　七冊　函 二六三、四　号 三〇三

第一巻　算術教育の動向　(佐藤良一郎)

第二巻　算術教育の実践原理　(高崎　昇)

第三巻　算術教育の学年的発展　(池内房吉)

第四巻　算術問題の類型と指導　(高木佐加枝)

第五巻　意味発見算術教育の指導過程　(藤原安治郎)

第七巻　算術教育作問の原理と実践　(香取良範)

第八巻　算術教育実践諸問題　(中野恭一)

算術新教育叢書　成美堂発行　昭一一至一四　七冊　函 二六三、四　号 二七三

第一巻　数理思想開発の本質と新指導　(藤原安治郎)

第二巻　算術態度陶冶の本質と新指導　(田代順之)

第三巻　函数観念陶冶の本質と新指導　(高木佐加枝)

第四巻　空間観念陶冶の本質と新指導　(加藤重義)

第五巻　代数観念陶冶の本質と新指導　(竜崎寅雄)

第八巻　統計法及統計観念の本質と新指導　(木村教雄)

	函	号
第九巻　日本算育と経済指導（山本採一）		
算術的作業構成の研究　藤原安治郎　弘学社　昭一四　四三六頁	二六三、四	三七
算術の原理と教材研究　田中増太郎　科学図書出版社　昭一一　二五八頁	二六二、四	二七一
算術の指導心理　波多野完治　賢文館　昭一二　三二三頁	二六三、四	二八六
算術の心理　小田信夫　藤井書店　昭一一（教育研究叢書ノ内）	二六二、四	二六八
蚕種ニ関スル参考資料　農林省蚕糸局編　同局　昭一二　一八頁　謄写版	一四、ニイ	九〇〇
三種の神器観より見たる日本精神史　加藤仁平　訂　第一書房　昭一四　三三四頁　「三種神器観より見たる国民精神発達史」ノ改題	五九八	一三イ
山椒魚庵叢書　西宮　山椒魚庵発行　昭一一至一三　二冊	六八三	三七九
第一篇　歌集朝寒（米谷利夫）		
第二篇　酒造り唄（米谷利夫編）		
山上軍鑑（詩集ノ）　火野葦平　小倉　とらんしつと詩社　昭一三　一七六頁	七二一	二五
三条実万公・三条実美公　徳富猪一郎（蘇峰）　京都　梨木神社鎮座五十年記念祭奉賛会　昭一〇　三二四頁	六九八	二四
参照条文判例書式字解附、民商法の実際　河辺久雄監修　二関敏著　国民教育会　昭一三　一一一六頁	七五九	一六三
蚕糸要鑑　一九三六年　大日本蚕糸会編　同会　昭一一	五六三	五一
山上療養館　松下武雄著　保田与重郎編　コギト発行所　昭一四　一六〇頁	七八六	七三
産褥熱殊ニ其ノ病因予防及ビ治療ニ就テ　白木正博、中野英雄　南山堂　（木下産婦人科叢書第一六巻）	五六	三三一
産褥熱敗血症の療法　白木正博　南江堂　（実験治療社医学講筵刊第三輯）	六〇	一四〇四
産所諸用集　一八丁　和　写	八四七	八二
産所道具之巻　小笠原長時　六丁　和　写	八四七	八三
蚕糸類及真綿統計表　昭和一〇至一二年　農林大臣官房統計課編　同課　昭一一至一三　三冊	一四、四	二九イ
散人偶記（随筆集ノ）　佐藤春夫　第一書房　昭一一　三四一頁	六八八	一三三
三信鉄道建設概要　三信鉄道株式会社編　同社　昭一二　八〇四頁	七三三	八四
産新パンフレット　産業組合新聞社発行　昭一二	七一五	一六八
第一輯　農村指導者は語る（産業組合新聞社編）		
山水人物画談　松本亦太郎　岩波書店　昭一五　四八五頁	七七三	一〇四
山水随想　河東碧梧桐　日本公論社　昭一二　三〇〇頁	七三四	七四
山水と芸術　金井紫雲　京都　芸艸堂　昭一五　三〇四頁	七七三	八八
三誓偈講讃　羽渓了諦　呉　豊島俊夫　昭一一　一八〇頁	七一五	一一八
山西省大観　参謀本部（陸軍山岡部隊本部調）編　生活社　昭一五　四四二頁　二冊	七九五	四八
第一部　中部地方　上		
第一部　中部地方　下		

山西戦線　南方喜治　大日本雄弁会講談社　昭一五　二二二頁	七九八	二三四
山西前線（従軍歌集ノ）　小泉苳三　ポトナム社（ポトナム叢書第三二編）	五二五	六七
酸性白土　小林久平　訂五版　丸善株式会社　昭一五　四五一頁	三八一	一六二
同		569.9-Ko12ヶ
産青聯は何を為すべきか　篠田七郎　高陽書院　昭一一　一六〇頁	七〇九	四二
山雪句集　森山雪（収）著　渡辺志豊編　南柯吟社　昭一一　七五丁　和	六七	四天八
参戦画譜図襄の泥　近藤政士　スメル書房　昭一五　一二三頁	七五三	一五五
山川草木　井伏鱒二　雄風館　昭一二　二三九頁	七三六	一〇一
算俎　上、中、下巻　古典数学書院発行　昭一一　三冊　和　謄写版	三〇三	二五五
酸素アセチレース並電弧新式鎔接法　江口乙彦　神戸帝国酸素株式会社　昭一一　四四一頁	七三三	一〇一
山荘三年　室伏高信　モナス　昭一〇　五二〇頁	六九六	八五
三相送電線の電圧降下及び送電損失早見図表　ウエルヘル著　近藤良敏訳　京城　共盛堂　昭一三　二三頁	七五二	三三八
纂組英華　上、下冊、解説（和・漢・英文）　座右実刊行会　昭一〇　五冊　和　複製	別八	八
山村経済実態調査報告書　第六回　全国山林会聯合会編　同会　昭一五　二五一頁	一四、五	八六四
山村研究　農村更生協会発行　昭一二至一四　五冊	六五二	三六三
第一輯　山村生活と国有林（農村更生協会編）		
第二輯　明治大正林業史年表（小野道雄編）		
第四輯　瑞西国山村農民窮乏克服策（川野重任訳編）		
第五輯　山村生活と指導		
第六輯　公有林と山村生活		
山村生活調査報告書　第二回　柳田国男編　守随一　昭一一　和	三〇一	六七
山村生活と国有林　農村更生協会編　農村更生協会（山村研究第一輯）	六五三	二六三
山村生活と指導　農村更生協会　（山村研究第五輯）	六五三	二六三
山村生活の研究　柳田国男編　民間伝承の会　昭一二　五六二頁	七三三	四八
同　訂再版　昭一三	七三三	四八イ
山村の人々　依田秋圃　朋文堂　昭一五　三〇八頁	七三三	F13-Y73ヶ
山村風物帖　高橋康文随筆集　高橋康文　三教書院　昭一四　三五〇頁	七六六	一〇八
三体学書、感興帖　田代秋鶴書　賢文館　昭一四　一一二頁　和	三〇七	二
三大家書画帖　附印譜　吉田茂松編　書壇社　昭一一	三〇三	六
三代関　慶長至安永　二冊　和　写	八三四	三七
三大考弁々　平田篤胤　五四丁　和　写	八四八	一三八
三体古事記　渋川玄耳　誠文堂新光社編輯部補訂　同社　昭一五　四八〇頁	三三五	一五四
三体詩（訳註ノ）　周弼編　漆山又四郎訳註　奎光書院　昭一一　三五二頁	六四七	三九
三代制符・弘長三年新制四十一箇条　七四丁　和　写	八四七	一〇八

三代の名将（他四篇）　石川謙三　三笠書房　昭一五　函
二六三貢　F13-1767-27ヶ

蚕体病理学　石川金太郎　明文堂　昭二一　五二二貢　七六　会

算脱解義　藤田定資　古典数学書院　昭一一　二七丁　一三　三四
勝写版

散弾（随筆）　高島米峰　明治書院　昭一四　二九六貢　七三　七

山地開発資料　台北帝国大学理農学部園芸学教室編　一四、ミイ　会
養蜂基準発行　昭一一

第二編　雲南の品種に関する研究（田中論一郎）
山地開発問題の全貌（田中長三郎）

山茶やぶれかさ　稀書複製会編　米山堂　昭一一
二八丁　和装

三長記　三条長兼　内外書籍株式会社（史料大成第一内）　一三　会
五巻の内

三長記　補遺　内外書籍株式会社（史料大成第二内）　一三　吾
補遺の内

山頂漫歩　関口泰　書物展望社　昭一一　一七三貢　三三　一〇

三帖和讃の国語学的研究　梯俊夫　京都　一九六貢　昭三二　一三六

参天台五台山記　八冊　和装　巻第一至八　成尋　東洋文庫　昭三二
（東洋文庫叢刊第七）　ま094-13

山東通志　五冊　孫葆田等編　上海商務印書館　民国二三　七三　三

第一　輿図、通志、職官志
第二　典礼志、田賦志、学校志
第三　兵防志、河防志、芸文志
第四　人物志、選挙志
第五　四夷志、索引

山東土俗民芸叢書　山東土俗民芸協会編　山東省済南　函　号
同会　昭二三　一三五　一〇五

第一　済南の史蹟と名勝（馬菊華著）

山東文化研究叢書　山東文化研究会発行　昭二
一〇八貢　七三　二七

第二輯　湖船及び駱駝車調査（山東省調査）

山都牟中行事　福田有作　岐阜県高山町　飛騨考古土俗
学会　昭二一　九〇貢　六三　三五

サンドバーグ伝叢書第二〇〇　高垣松雄　研究社（研究社英米文学評論）　930.2-Ke45ヶ

三人新潮社上下巻　マキシム・ゴーリキイ著　原久一郎訳
（新潮文庫第四〇二、四〇三編）　七〇　三六

三人の巨匠　ベルザック・ディケンズ・ドストイェフスキイ著　原久一郎訳
房　昭二　九貢　六三　三四

三人の特務兵　大江賢次　改造社　昭一四　三五六貢　七六　一

三人の仲間　レマルク著　柳田泉訳　春秋社　昭一二
六四の五貢　F43-R26-2ヶ

三人目の女（他二三篇）　浅原六朗　信正社　昭一二
〇七貢　七七　二五

三戸郷土史　北村芳太郎　青森県三戸郡留崎村
三戸新聞社　昭一五　八貢　七三　三

産婆学　上、昭一一　安藤画一　三版　鳳鳴堂
一冊下巻　三版及三〇版　三六　三〇ゲ

三筆三蹟選集　三筆三蹟選集刊行会編　同会　昭一三
三三丁　和装　三六　三

サンピドロ同胞発展録　竹内幸助編
アリゾナ州タフミナル島同人　昭一二　三米国カリフォルニ
三六貢　七五　六

三美并真　庄川松雲松陰遺稿頌彰会編　新潟県見附町
同会　昭一三　四二丁　図版八三枚　和　三四　三三

三百五十年前の大垣細亜主義者豊太閤の宏業と豊公伝の
刊行　栗田元次　昭一三　三八貢　七五　二六

サン・フアミユ家なき児（ミクトル・マロ著　津田穣訳　岩波書店　二冊
（岩波文庫一八四一、一八七）

山風蠱（他七篇）　稲垣足穂　再版　昭森社　昭一五
三四三貢　七六　二六

三部仮名抄　何同　京都　小川多左衛門　天保九和　二五　三三

三絃曲ピアノ独奏　江文也作曲　竜吟社音楽事務所
昭一一　一三貢　七九　四

産婦人科医臨床の為に　再版　久慈直太郎　金原商店
昭一五　三六二貢　四　三
産婦人科に於ける「ホルモン」療法　小栗次郎　金原商店
（臨床医学講座第六六輯）　六〇　二五四

三部御技術叢備（滝事）会議報告書　宮田武太郎　昭一一
九二貢　六四　三六

散文映画論　北川冬彦　作品社　昭一五　二一二貢　七三　会

三兵用法　前編　巻之一　繆爾堅著　西村茂樹訳
四二丁　和　手稿本　六三　二三

三宰院憲深方一座行法撮要　真言宗伝燈会勝写版部編
京都　同会　昭一五　一七丁　和　三〇　三四

三宰院憲深方四度加行次第　服部如実編　大阪心鏡社
昭一五　一枚六帖　和　六五　六九

第一　十八道加行作法（金心）
第二　十八道加行作法
第三　金剛界念誦次第
第四　胎蔵界念誦次第
第五　不動法
第六　不動慶雁私記
第七　四度行証集

三宝絵詞　上、中　源為憲　古典保存会　昭一　四至二五
四八丁　二冊　和　複製

算法演段雑記　上下巻　古典数学書院　昭一一
二冊　和　勝写版　二五　二六

算法演段指南　巻之上、下　河端祐　古典数学書院
昭一一　二冊　和　勝写版

算法演段品彙　巻一至六　藤田定資　古典数学書院
昭一一　八冊　和　勝写版

算法円理括発　並附録　竹内修敬　古典数学書院
昭一一　二冊　和　勝写版

算法円理鑑極数解　法亀寺和十郎（善）　古典数学書院
昭一三　二五丁　和

算法円理新々斎　藤宜義　古典数学書院　昭一二
一五丁　和　勝写版

算法円理求積　巻上　藤井重遠、山口言信
古典数学書院　昭一二　和　勝写版

算法交会術　上、下巻　会田安明　古典数学書院
昭一一　二冊　和　勝写版

算法口訣　古典数学書院　昭一一　一二丁　和　勝写版

算法古今通覧　巻一至六　会田安明　古典数学書院
昭一二　六冊　和　勝写版

	函号
算法瑚璉　小林忠良　古典数学書院　昭一二　一九丁和　謄写版	三〇四　五五
算法根源記　佐藤正興　古典数学書院　昭一一　五冊　和　謄写版	三〇三　二五六
算法少女之評　藤田貞資　古典数学書院　昭一三　二四丁　和　謄写版	三〇四　一六〇
算法新書　再版　千葉胤秀編　西宮弥兵衛等　明治六　二二六丁　和	一二九　一八七イ
算法浅間抄　上、下巻　御粥安本著　小川定澄、三輪恒徳訂　古典数学書院　昭一一　二冊　和　謄写版	一五三　一二六
算法浅間抄解　上、下巻　古典数学書院発行　昭一二　和　謄写版	一五三　一二六
算法浅間抄正邪弁　竹内修敬　古典数学書院　昭一三　一四丁　和　謄写版	三〇四　一六二
算法地方大成斥非問答　栗田宣貞　古典数学書院　昭一一　二〇丁　和　謄写版	一五三　一二七
算法天生法指南　巻一至三　会田安明　古典数学書院　昭一二　三冊　和　謄写版	三〇四　一四
算法点竄指南録　巻之一、二、五　坂部広胖著　馬場正督訂　古典数学書院　昭一二　三冊　和　謄写版	三〇四　一〇
算法童子問　首巻、第一巻至五巻　村井中漸　古典数学書院　昭一一　和　六冊　謄写版	三〇三　二四六
算法便覧極数之題解義　和田寧　古典数学書院　昭一三　五丁　和　謄写版	三〇四　一三
算法容術　上、下巻　関孝和著　山路主住校　古典数学書院　昭一二　二冊　和　謄写版	三〇四　一三
算法廓如　会田安明　古典数学書院　昭一一　二四丁　和　謄写版	三〇三　二四八

	函号
散木弁歌集　上、下　源俊頼　二冊　和　写	わ91.1.13-23
三本木平開拓小史　川合勇太郎　青森県三本木町　新渡戸翁顕彰会　昭一一　六六頁	七〇七　七七
三幕の悲劇（探偵小説）　アガサ・クリスティ著　河瀬広訳　黒白書房　昭一一　（世界探偵傑作叢書第一五）	七〇〇　八四
山脈（小説集）　武田麟太郎　玄海書房　昭一三　三九八頁	七一七　一七九
三民主義　外務省調査部訳編　第一公論社　（孫文全集第一巻）	七六七　一六九
三民主義解説　上、下巻　周仏海著　犬養健訳編　岩波書店　二冊　（岩波新書第四一―四二）	七六〇　二〇九
三民主義思想発達史　補三版　浅野利三郎　現代社　昭一五　一二一頁	七八三　三五
附録　汪兆銘と私　（近衛文麿）	
三民主義続篇　孫中山（文）著　金井寛三訳　改造社　（改造文庫第一部第一一五篇）	三五九　一四三
三民主義に就いて　孫逸仙著　吉田竜次郎訳　白揚社　昭一三　一四〇頁	七五一　二〇一
残夢（小説集一）〔他五篇〕　井上友一郎　青木書店　昭一五　二八二頁	F13-157-31ヤ
三面鏡　神戸政郎　四条書房　昭一一　四四二頁	七一〇　三八
三面鏡　渋沢秀雄　モダン日本社　昭一三　三三八頁	七五七　三八
山陽遺稿詩註釈　伊藤靄谿（吉三）　下関　伊藤靄谿　昭一三　五五〇頁	七四七　一八九
山陽遺墨選　頼山陽先生遺蹟顕彰会編　広島　同会　昭一二　複製	三〇五　四九

山陽書翰集（新選）　木崎好尚編　章華社　昭一一　五九〇頁	七二〇　九七
山陽道道路調査報告書　関西道路研究会編　大阪　同会　昭一二　二一八頁	七〇五　八二
山陽年鑑　昭和一二年、別冊　山陽新報社編　岡山　同社　昭一一　二冊	一四、四　一〇七五
別冊　岡山県七十年史　附県出身者名鑑	
算用秋　古琉球算法書　須藤利一編　古典数学書院　昭一一　七五丁　和　謄写版	三〇三　三二一
山陽美術展覧会記念帖　山陽新報社編　岡山　同社　昭一一　図版三九枚　和	六七　四八九
三穎遺艸　脇田日毅　林竹次郎　昭一五　二三八頁	188.9-W33ヤ
三略抄　一一二丁　和　寛永四年刊活字本ヲ版下トセル整版本	二一二　三五二
山陵志　蒲生君平（秀実）　大日本文庫刊行会　（大日本文庫勤王篇　水戸学派其他の内）	六一九　三一六
山陵真景集　参陵奨励会編　京都　松林堂　昭一一　図版九二枚　和	六四七　一九六
山旅の素描　茨木猪之吉　三省堂　昭一五　一六四頁	七八三　三六三
山林事件判例要旨　鈴木秀雄、斎藤基夫編　大日本山林会　昭一一　一四九頁	一四、七　七四九
山林史上より観たる東北文化之研究　一名東北山林史　遠藤安太郎　日本山林研究会　昭一三　四三〇頁	七四三　二三五
山林要覧　第一、二、四、七至一〇次　農林省山林局編　大日本山林会　昭四至一五　七冊	一四、二イ　七二三
三暦由来記　上、中、下　平田篤胤著　碧川好尚等校　三冊　和　写	八四八　一四二
三禄随筆　市河三禄　モダン日本社　昭一三　三五六頁	七五七　三九
山麓通信　高畑棟材　昭森社　昭一一　三二二頁	七一〇　四四
三禄飄談　市川三禄　岡倉書房　昭一一　二五五頁	六六三　三三一
三論玄義解説　高雄義堅　京都　興教書院　昭一一　五三一頁	七一三　三六
〔三和銀行〕外国課資料　大阪　同課発行　昭一二至一三　三冊	一四、五　六六三
第一三輯　外国為替管理ノ現状　上	
第一七輯　各国為替・貿易管理の現状　中巻　亜細亜諸国篇	

	函号
死　ポール・ブールジェ著　広瀬哲士訳　東京堂 昭一四　三〇二頁	F53-B67-6ヴ
私案鈔　大正四　五〇丁　和　写　沼田頼輔自筆識語アリ	二一三　六二五
ジアン・ピアジェ、子供の道徳観　霜田静志、竹田浩一郎訳編　東宛書房　昭一一　七〇九頁	三五二、五　三三五
詩歌作品　第一輯　前田夕暮編　白日社（詩歌叢書第三〇編）	六一三　六四
詩歌新人叢書　白日社発行　昭一一至一三　三冊	六六六　一〇六
第一二編　沼のある風景（白日社編）	
第一三編　歌集新雪集（米田雄郎編）	七五〇　九
第一四編　歌集冬来る（米田雄郎編）	
詩歌叢書　白日社発行　昭一一至一五　五冊	六一三　六四
第二三編　歌集煙突（石村英郎）	
第二四編　詩歌年刊歌集　第三輯　昭和一一年度版（白日社編）	七一二　四九
第二六編　歌集独居（金子不泣）	
第二八編　歌集指紋（宮崎一夫）	六九四　一
第三〇編　詩歌作品　第一輯（前田夕暮編）	
詩歌年刊歌集　第三輯　昭和一一年度版　白日社編	五一五　六八
白日社（詩歌叢書第二四編）	
詩歌の生命と国体明徴、国史教育の新提唱　中野八十八	七五二　六
明治図書株式会社　昭一二　三三〇頁	
自意識と恋愛　無意識の狂想曲　ロレンス著	別八　六
小川和夫訳　芝書店　昭一一　三一〇頁	
椎園　第一至五輯　安田文庫編　同文庫	七一四　一三
昭一二至一四　五冊	一四一五　五九六
椎茸栽培書　矢野富香　大分県大野郡小野市村　同人	
昭一一　一三三頁	七〇七　八
虐げられし人々　上、下巻　ドストエーフスキイ著	
昇曙夢訳　新潮社　二冊	七三〇　三〇四
（新潮文庫第三〇四、三〇五編）	
ジイド人生読本　中島健蔵　六芸社	
（人生読本叢書　第六巻）	七一七　二
ジイド人生の書　新庄嘉章編　金星堂（人生叢書第一期第五篇）	七〇九　二四
ジイド読本　和田黎三編　京文社　昭一二　五一七頁	七四三　三〇一
ジイド篇　アンドレ・ジイド著　新庄嘉章訳　三笠書房	
（現代思想全書第一三巻　最近文芸思想の内）	七五〇　九
椎の木（歌集）　佐佐木信綱　新陽社　昭一一	
一三五頁	七一一　四九
思惟の心理学　阿部満洲　東宛書房（「生活と精神の科学」叢書第一一巻）	六九四　一
椎の花（歌集）　昭和十年度水甕年刊歌集　水甕社編	
水甕社（水甕叢社第五六編）	五一五　六八
シーボルト研究　日独文化協会編　岩波書店　昭一三	
七一二頁	七五三　六
施福多先生文献聚影　シーボルト文献研究室編	
同室発行　昭一一　一一冊　和　複製	別八　六
第一冊　キシウ産鯨に就て（蘭文）（岡　研介）	
第二冊　日本古代史考（蘭文）（美馬順三）	
第三冊　日本における茶樹の栽培と茶の製法（蘭文）（高野長英）	
第四冊　日本疾病志（草稿本）（蘭文）（高　良斎）	
第五冊　日本疾病志（清書本）（蘭文）（同　著）	
第六冊　勾玉考（蘭文）（伊藤圭介）	
第七冊　灸法略説（蘭文）（石坂宗哲）	
第八冊　製塩法に就いて（蘭文）（著者不明）	
第九冊　蝦夷ヶ島言語補遺（最上徳内校訂　桂川甫賢書入）	
第一〇冊　書簡集（蘭文）	
解説	
寺院を中心とする宗教団体法詳解　杉原喜与人　京都	
六大新報社　昭一五　三三八頁	七九四　一三四
附録　宗教団体法に関する諸法令	
同　再版	七九四　一三四イ
寺院建築構造法　横山好治　信友堂　昭一三　三六頁	
図版五六枚	七三一　一三〇
死因統計　昭和九至一三年　内閣統計局編　同局	
昭一〇至一四　五冊	四〇四　三〇
紫雲山極楽院空也堂歌和讃　九丁　和　写	八四七　二六
慈雲尊者遺芳　上月明厳、蔀本英太郎編　大阪	
蔀本英太郎　昭一三　図版八一枚　和	三〇六　三一
シェイクスピア襍記　本多顕彰　作品社　昭一一	
一三四頁	七一六　五七
同　普及版　昭一三	七一六イ　五七イ
シェイクスピアの悲劇　下巻　ブラッドレー著	
中西信太郎訳　岩波書店（岩波文庫一六二五―一六二六）	七三〇　八三
シェイクスピア論　コールリッヂ著　桂田利吉訳	
岩波書店（岩波文庫　二一〇一―二一〇三）	七九〇　三三
市営二十年史　神戸市電気局編　神戸　同局　昭一三	
一五四頁	七三一　一一六
市営バス十年　神戸市電気局編　神戸　同局　昭一五	
八〇頁	七九九　三五五
使役犬の外貌　関谷昌四郎　帝国軍用犬協会　昭一一	
二九七頁	七二三　四
シェクスピアからミルトンまで（イポリト・テーヌ）	
イポリト・テエヌ著　平岡昇、河内清訳　大山書店	
昭一一二　三二六頁	六八五　一三四
シェクスピヤ物語　上、下　ラム著　中村詳一訳	
春秋社　二冊（春秋文庫第三部第九二―九三）	六三九　四三
JES限界ゲージ方式応用機械工作及製図法	
井上善吉　大阪　竹原文泉社　昭一二　四〇七頁	七二六　八八
ジェネヴア教理問答　ケルヴイン著　外山八郎訳	
長崎書店（基督教文庫第九）	六四七　三三七
シェパード　伊藤藤一　補訂七版　番町書房　昭一一	
四〇四頁	六三三　五四
シェパード犬の蕃殖法　附録共　松本有義　春陽堂	645.6-Ma81ヴ
昭一四　二冊	
附録　ドイツ・シェパード犬の蕃殖に於ける主要牡犬系統構成表	
シェリイ　矢野禾積　研究社（研究社英米文学評伝	930.2-Ke45ヴ
第四四）	
シェリング　勝田守一　弘文堂（西哲叢書　第一七）	六九九　六七
ジェレミー　一幼児の生ひ立　ウオルポール著	
西田琴訳　岩波書店　昭一二　四一五頁	六六八　一五三
紫園遺草　渋井永寿著　下村関路編　蘭幽会　昭一四	
八五頁　和	三〇三　二九七
紫煙身辺記　土岐善麿　書物展望社　昭一二　三一八頁	七二四　一〇九
詩を想ふ心　西条八十　新陽社　昭一一　三一〇頁	七〇四　四一
仕置　向象賢　那覇　沖縄郷土協会　昭一〇　三三頁	六八四　三五

四意方の御客様　後藤朝太郎　大阪　明光堂　昭一　五　三三六頁　一六〇　ジェコンダの微笑　オールダス・ハックスリ著　林正義訳　冨山房（冨山房百科文庫　第二二）　昭二二　二四頁　一四二　塩尻町誌　大森利猿治、三沢勝衛　長野県塩尻町　昭二二　九　二四頁　一四二　塩尻町誌刊行会　塩専売と内地塩業の将来に就て　田中新吾　於ける内地塩業進歩の跡を視るに久保田美寿雄ト合綴に　香川県坂出町　昭一〇　一坂出地方専売局編　香川県坂出町　同局　昭一〇　一坂出地方専売局編　香川県坂出町　和　九三頁　一四二　塩業関係者慰安会記念帳　同局　昭一〇　一坂出地方専売局編　香川県坂出町　同局　昭一〇　一坂出地方専売局編　香川県坂出町　六七頁　一四二　塩谷合唫先生手稿山田長政戦艦図記　内田周平編　谷門精舎　昭一二　和　田周平編　三〇一　一四五　慈恩集　森松蔵　盛雪会　昭一一　一六二頁　一四三　一三五　糸価安定施設関係法規　農林省蚕糸局編　同局　昭一二　五三頁　一四七　一四八　糸価安定施設法制定に関する諸問題　森徳久編　農村経済調査局　昭一二　一三三五頁　一四三　一二七　糸価安定調査委員会審議経過概要　日本中央蚕糸会編　同会　昭一二　一五四頁　一四三　一三九　視界　小泉丹　岩波書店　昭一三　三三八頁　一四〇　一六一　歯界革新論集　九州歯界新聞社編　熊本　同社　昭一四　三四四頁　一四三　一三〇　歯科医学用薬物学　杉原徳行　訂再版　金原商店　昭一二　三　四九二頁　一四〇　一四一　歯科医学校用解剖学教科書　藤田恒太郎　訂四版　南江堂　昭一二　五　二九二頁　491.1-F67ヤ

歯科医史　山崎清　金原商店　昭一五　一七七頁　一四四　一三九　歯科医事衛生史前巻　日本歯科医師会編　同会　昭一五　六一八頁　一四五　一三〇　市街地価格の推移状況調査　日本勧業銀行調査課編　同課　昭一四　三冊　一四七　一三九　其ノ一　六大都市に於ける市街地価格の推移状況　其の二　内地都市に於ける市街地価格の推移状況（六大都市を除く）　其の三　台湾都市に於ける市街地価格の推移状況　市街地信用組合概況　大蔵省銀行局編　同局　昭和九年度至一三年度　一四六　一三一　市街電気鉄道　河合貞治　アルス（アルス電気工学大講座第二巻の内）　昭一二　一四五　一三四　歯科学叢書　歯科学報社発行　昭一二至一三　二冊　一四五　一四六　同　昭和一三　一四六　一四七　第八編　新編口腔外科診断学（遠藤至六郎）　第一二編　口腔外科通論及手術学（遠藤至六郎）　第一三編　顎顔補綴及矯正学（谷崎正）　四歌曲　賀緑汀作曲　竜吟社音楽事務所　昭一二　一二頁　一四九　一三　四歌曲　劉雪庵作曲　竜吟社音楽事務所　昭一二　一二頁　一四九　一四五　歯科局所解剖学　尾持昌次　南山堂　昭一五　二〇〇頁　一四四　一三四　視覚及び聴覚とスポーツ　野口源三郎　建文館（師範大学講座　体育第一の内）　昭一五　三四五頁　一四五　一七〇　史学界先覚武谷水城翁の遠逝を悼む　大熊武次郎　昭一四　（筑紫史談第七集抜刷）　一九六　一三五

滋賀県（地図）　和楽路屋製　大阪　和楽路屋　昭一一　一枚　一六〇　一三〇×四八・八・八〇　滋賀県課編　同県　昭一二至一三年版　滋賀県総務部統計　滋賀県勢要覧　昭和一一、一二年版　滋賀県総務部統計　滋賀県青年学校教授令施行規則　帝国地方行政学会編　同会　昭一二　三四頁　一四三　一三五　滋賀県同場編　滋賀県水産試験場事業報告　昭和九年度至二三年度　滋賀県犬上郡福満村　同場　昭一一至二五　五冊　一四三　一四〇　滋賀県蚕業試験場事績報告　第二五号　滋賀県蚕業試験場　昭一五　六二頁　一四三　一四〇　滋賀県坂田郡六荘村　同場　昭一五　六二頁　一四三　一四〇　滋賀県蚕業試験場彙報　第四号　滋賀県蚕業試験場編　滋賀県坂田郡六荘村　同場　昭一五　六二頁　一四三　一四〇　滋賀県産業組合及農業倉庫要覧　昭和九年度至一一年度　同県編　大津　同県　昭一二至一三　三冊　一四三　一四〇　歯牙形態学　柴田信　訂四版　金原商店　昭一二　三八一頁　一五八　一四八　史学要論　野々村戒三　早稲田大学出版部　昭一三　四七四頁　一四二　二　（他一篇）　支那の書　河盛好蔵訳　小山書店　昭一三　一四頁　一五六　一一〇　詩学叙説（他一篇）　ポール・ヴァレリー著　昭一三　一一頁　一五六　一一〇　視学十年　国府犀一郎　玄文社　昭一一　四〇四頁　一四五　一四〇　史学綱要　ドロイゼン著　樺俊雄訳　刀江書院　昭一二　二三二頁　一四七　一三六　第一　武家政治の研究（新見吉治）　史学研究叢書　広島史学研究会編　中文館発行　昭一一　一枚　七三・二〇×四八・八〇　一五六　一四六

止戈枢要　大関増業編　下鳥正憲校　下鳥正憲　昭一五　三冊　函 七八九 号 一八五

巻之二二七至巻之二四一　機織彙編　巻一至巻二五

歯科治療学　佐藤運雄　訂一〇版　歯科月報社　昭一三　二九〇頁　天八　二五四

死活の岐路に立つわが中小工業　朝日新聞社経済部編　大阪　同社　昭一三　一一七頁　五二　八五

歯牙と全身病　岡浪之助　社会教育協会（婦人講座第四九篇）　雑五一　四五

志賀直哉全集　改造社発行　昭一二至一三　七冊　七三六　一四六

第一巻　菜の花と小唄（他一六篇）

第二巻　短篇第二集

第三巻　短篇第三集

第四巻　短篇第四集

第五巻　短篇第五集

第七巻　暗夜行路　前篇

第九巻　随筆書簡其他

志賀直哉読本　谷川徹三編　三笠書房（読本現代日本文学第一〇）　七〇〇　二四

志賀直哉の手紙　武者小路実篤編　山本書店　昭一一　一一六頁　七〇一　六一

志賀直哉旅行記文髄　志賀直哉著　三上秀吉編　第一書房　昭一四　三六〇頁　七八六　九五

自家用電気工作物施設指針　神奈川県電気協会編　オーム社　昭一五　二三二頁　七七三　一七一

自家用変電設備所の設計　高橋銀蔵　オーム社（実用電気工学叢書第一巻）　七七一　三九

信楽伊賀　大村正夫　宝雲舎　昭一四　七七頁　七七四四　一五

叱らずに子供を良くする導き方　霜田静志　主婦之友社　昭一五　三五八頁　三七一　三六

歯科レントゲン学　青木貞亮　再版　同人　昭一一　四〇四頁　天八　二七イ

詞華和歌集　藤原顕輔編　松田武夫校　岩波書店（岩波文庫一八九一）　七八〇　五一

時間意識の心理　安倍三郎　東宛書房（「生活と精神の科学」叢書第八巻）　六九四　一

史観究明民性長養、尋五国史の実践細説　長沼幸一、宮腰他一雄　四海書房　昭一二　二七二頁　二六二、六　三〇三

史観究明民性長養、尋六国史の実践細説　長沼幸一、宮腰他一雄　四海書房　昭一二　三一二頁　二六三、六　三〇三

史観究明民性長養、高一国史の実践細説　大森与吉、桜井勝三　四海書房　昭一二　三八九頁　二六三、六　三〇一

史観究明民性長養、高二国史の実践細説　大森与吉、桜井勝三　四海書房　昭一二　二四三頁　二六三、六　三〇九

歯冠補綴及架工義歯学　細野来馬　吐鳳堂　昭一三　五三八頁　五八　三五五

史記　第九（呂后本紀）　山田孝雄解説　古典保存会　昭一〇　和　複製　三〇〇　七九

四季　伊藤整　赤塚書房　昭一四　一八二頁　七〇三　七八

四季（句集）　佐後淳一郎　京都　第一芸文社　昭一二　一五一頁　七二四　九七

四季折々の魚　田中茂穂　社会教育協会（婦人講座第六三篇）　雑五一　四五

四季花卉文様　洛詩会編　京都　内田美術書肆　昭一四至一五　三冊　三〇六　一〇九

菊の巻
夏草巻上
薔薇巻

式銕并仮粧之記　一二丁　和　写　八四七　七三

四季草花絵巻　本阿弥光悦書　俵屋宗達画　東京美術院　昭一四　一軸　複製　わ091-71

子規言行録　河東碧梧桐編　政教社　昭一一　七三五頁　五九七　四六三

紙器工業の発祥と我社の沿革　納谷紙器工業所編　大阪　同所　昭一五　三九二頁　585.7-Y53ヶ

色彩教養　遠藤教三　綜合美術研究所　昭一四　二三〇頁　七七三　一九

色彩の心理　立花祐雄　東宛書房（「生活と精神の科学」叢書第六巻）　六九四　一

磁気材料　門馬貞三　尚賢堂等　昭一四　一〇四頁　七七二　四七

色紙短冊範本　桑原江南書　興文社　昭一一　和　七八頁　三〇〇　九三

士規七則　吉田松陰著　渡辺世祐校註　広文堂（日本先哲叢書第四の内）　七三三　四

式正の鎧について　関保之助　有職故実研究会編　京都　人文書院　昭一三　六四頁　和　三〇四　一〇〇

色染要項綜覧　中島武太郎　丸善株式会社　昭一五　五五一頁　七七五　一六四

色素ト化学療法　塩野義商店編　大阪　同店　昭一三　二七一頁　六〇　一五三

史記著作考　司馬遷史記訳註序　エドアール・シャヴァンヌ著　岩村忍訳　文求堂（支那学叢訳叢書第五）　六七三　二六五

四季遺物読本　日本放送協会編　日本放送出版協会　昭一二　二四三頁　七三五　四九

四季の感情　橋本英吉　三笠書房　昭一五　二一八頁　F13-H38-13ヶ

四季草　伊勢貞丈　七冊　和　写　八四八　10五

四季の劇場（演劇評論集一）　金杉惇郎　沙羅書店　昭一三　二四三頁　七四三　八一

四季の写真術　井深徴　東京朝日新聞社（アサヒカメラ叢書第一六）　六四七　四五

四季の随想　田部重治　新潮社（新潮文庫第三六五編）　七八〇　一四三

史記編述年代号　山下寅次（楳渓）　六盟館　昭一五　二五二頁　七九〇　七七

附録　物語編纂年代考

子規没後集（田庭俳句）　杉山田庭　再版　関西芸術新聞社　昭一一　一六八頁　七七二　四七

色盲補正の理論と実際　柴田善太郎　右文館　昭一五　一八六頁　496.13-Sh18ヶ

四季もようあつめ草　花、鳥　樋下平画　京都　内田美術書肆　昭一一　二帖　三〇三　三

四季模様百趣　第三　河原崎晃洞　京都　内田美術書肆　昭一三　一帖　三〇六　七八

子宮筋種　附子宮腺筋症　上野道故　南山堂（木下産婦人科叢書第一七巻）　天六　三二

持久戦時代　下村海南　第一書房　昭一五　四二六頁　049-Sh53-3ヶ

子宮膣部糜爛　東恭則　訂再版　南山堂（木下産婦人科叢書第一一巻）　天六　三二イ

函　号

子宮並に輪卵管の「レントゲン」研究　吉越悦喜　昭
藤浪剛一（実践医理学叢書第二三巻）　六〇　一〇五六
自給肥料改善増殖の要諦　山口県農事試験場編　七三　三三七
山口県吉敷郡大内村　同場　昭一三　九〇頁
同　昭一四　七三三　三三七イ
自給肥料改良増産及施肥改善講習会講演集　大日本農
会編　同会　昭一四　一六四頁　七八一　一七一
自給肥料改良増産施用奨励優良農会に関する調査
昭和一二年三月　帝国農会編　同会　昭一二
二四七頁　五六七　一一〇
自給肥料の給源と其の利用並改良増産方法（応募佳篇一）　613.42-D25ヤ
大日本農会編　同会　昭一五　二〇八頁
自給肥料の知識　愛知県立農事試験場編　愛知県安城町
同場　昭一三　七四頁　六八三　四〇九
事業王・津田信吾　西島恭三　今日の問題社　昭一三
二七五頁　七三〇　一〇四
紙業界五十年　博進社編　同社　昭一二　四九二頁　七三四　一〇七
事業学・人間学　藤原銀次郎　今日の問題社　昭一二
二七七頁　七三四　一一三
同　普及版　昭一三　七三四　一一三イ
事業関係判例集　第二輯　判例調査会　同会　昭一一　一四、七　七一二
詩経句法新説　河合絹吉（雲濤）　育英書院　昭一三
八一〇頁　七五六　一三三
詩経国風　上、下冊　田中慶太郎校　文求堂　昭一一　七一六　六三
詩経国風箋研究　松崎鶴雄著　清水盛光、田口稔編
第一出版社　昭一二　三四六頁　六八五　一二八

函　号

四境戦争　其ノ三　大島郡戦記　吉村藤舟　郷土史研究
会（郷土物語第一八輯の内）　六三一　三六八
同　其ノ四　芸州口戦記（郷土物語第一九輯）　六三一　三六八
事業談・懐旧談　野口遵著　安藤徳器編　生活社
昭一三　一五九頁　七三〇　七五
紙業提要　王子製紙株式会社編　同社　昭一三
五九三頁　七三二　一六八
紙業読本　西嶋東洲　大阪　紙業新聞社　昭一三
一二九頁　七五八　三六
事業と其人の型　石山賢吉　千倉書房　昭一二
四一〇頁　七三四　一四二
詩経之研究　一名倭漢満三合詩経巻一至四　小山愛司
中央学会　昭一二　四冊　和　三〇四　二八
治教秘録　黒田直邦　厚生閣（秘籍大名文庫第一）　六七　五三
時局　室伏高信　砂子屋書房（黒白叢書第七の内）　七八六　一〇〇
時局解説百科要覧　平凡社編　同社　昭一二　五四六頁　七四〇　三三
時局下関西農村の種々相　協調会調査部編　同部
昭一五　三三頁　七九九　六三
時局下に於ける運動会の計画と新しい遊戯・体操・行進
久本弥吉　啓文社　昭一三　二一九頁　七五六　七五六
時局下に於ける学生　懸賞論文　国民精神総動員中央聯
盟編　同聯盟　昭一四　四二頁　七八一　二九
時局下に於ける青年団の産業活動　大日本青年団本部編
日本青年館　昭一四　一九六頁　三七九、五　一六〇
時局下に於ける農村教育と講話資料　佐藤隆徳　啓文社
昭一三　三一五頁　七四七　五五

時局下に於ける農村経済法規の解説　田辺勝正等
雄松堂　昭一四　二九一頁　七七六　一五五
時局下に於ける本邦農村の状況と其将来　那須皓
東京銀行集会所（銀行叢書第三四編）　三五八　三〇
時局下に拝す皇室の御近状　皇軍発行所編　四版　同所
昭一三　三一頁　四二九　三九
時局下農業経営及び農家経済の動向　帝国農会編　同会
昭一四　四三〇頁　七六九　三一
大工業地帯を抱擁する福岡県下農業経営及び経済の推移（水上理左衛門）
佐賀県下農業経営の動向と農家経済（復川英二）
大分県下農業経営及び農家経済の動向（坂本長年）
愛媛県下農業経営最近の動向（岡田慎哲）
山口県下殷賑産業地帯農村の動向を中心として（古賀守）
盛衰の岐路に立つ広島県農業（頼兼静夫）
衰退過程にある大阪府下農業と農村経済の現況（江副正身）
水田・園芸・山間三地帯を比較しつつ和歌山県農業の動向を観る
（宮本栄一）
時局下滋賀県農村の現況（藤谷鼎五）
三重県下農業経営の諸問題と警戒を要する農家経済好転観（川上久也）
地域的特殊性を有する岐阜県農業経営の動向（渡辺正男）
愛知県下農村経済の動向（渡辺明平）
福井県下農業経営の諸問題（千葉寿郎）
二ヶ村に看る石川県農村経済推移の一断面（沢田厳）
新潟県下農業経営並に農家経済の動向（横尾信義）
福島県下に観る東北型農業の動向（赤木輝一）
時局下北海道農業の動向（内藤芳雄）
沖縄県農業の特殊性と時局下の諸問題（神谷清次郎）
時局下の思想と経済　河田嗣郎　日本評論社　昭一四
三七二頁　七八八　三

時局下の世界工芸　宮下孝雄著　貿易局編
日本輸出工芸聯合会　昭一五　一六二頁　七九九　一五三
時局下の発展事業株　大阪屋商店調査部編　大阪
大同書院　昭一三　一八六頁　七五一　一七三
時局・株式・国民経済　山一証券株式会社調査部編
同部　昭一二　一三八頁　七三三　一七八
時局関係国際法外交論文集　中村進午博士追悼記念
一又正雄等編　巌松堂　昭一五　七四一頁　329.04-J51ヲ
「ルーズヴェルト」の対外政策（出淵勝次）
「ヴェルサイユ」条約以降の国際条約観（佐藤尚武）
日支の将来（林久治郎）
東亜新秩序建設と日満支間特殊通商条約関係の設定（川島信太郎）
泰国憲法解説（矢田部保吉）
戦時又は事変の際に於ける敵国在住の第三国人の損害賠償責任問題
（立作太郎）
戦争と事変（松原一雄）
租界の国際法上の地位（信夫淳平）
アメリカ中立法の研究（横田喜三郎）
連続航海主義の原則と海上封鎖に就いて（山名寿三）
化学戦の諸問題（川原篤）
事実政府に関する若干の考察（水垣進）
軍事目標の爆撃（大平善梧）
戦争に於ける奇計と国旗の詐用（一又正雄）
民法と国籍法（山口弘一）
日葡・日西・日蘭及日英交通史上の若干問題（武蔵長蔵）
日本精神と国際政治原理（天野徳也）
事情変更の原則に就て（岩田新）
法源形式としての法令の変遷（中野登美雄）
支那清蒼詩の鑑賞（宮原民平）
熱河博士と開戦論と南佐荘との憶ひ出（建部遯吾）
The population movement of Japan（上田貞次郎）

時局匡救放牧地及採草地改良事業助成成績　馬政局編　同局　昭一一　一四、二〇　三七九
時局経済講座　昭和図書株式会社発行　昭一三至一四　七冊　七五〇　一六六
第一　戦時戦後の工業組合（川端　巌）
第二　戦時戦後の商店経営（平谷真武）
第五　戦時戦後の中小商業（井上貞蔵、土屋重隆）
第七　戦時戦後の物価問題　上巻（岩崎松義）
第七　戦時戦後の物価問題　下巻（岩崎松義）
第一二　戦時戦後の機械工業（小島精一）
第一六　戦時戦後の石炭問題（堀久保正治）
時局講座　清談社発行　昭一四　三冊　七八三　三七
第一輯　国家総動員と労働統制（浅沼稲次郎、喜入虎太郎）
第二輯　物価問題と国民生活（河上丈太郎、山崎広）
第三輯　戦争と食糧（三宅正一、角田藤三郎）
時局国民精神読本　国民精神文化研究所編　同所　昭一二　八冊　七一五　四六五
第一輯　戦時に於ける国民の覚悟（関屋竜吉）
第二輯　国体と時局（紀平正美）
第三輯　支那事変の意義（作田荘一）
第四輯　戦争と国家（大串兎代夫）
第六輯　御製を拝して　戦争に就ての反省（井上孚麿）
第七輯　事変と教育（吉田熊次）
第九輯　支那の民族性（加藤虎之亮）
第一〇輯　国史上の対外戦争（松本彦次郎）
時局政治学　関口泰　中央公論社　昭一二　五〇〇頁　六九九　一〇五
時局即応全的発展、体操研究会の新指標　北井柳太郎　目黒書店　昭一三　二八六頁　二七六　七六三
時局対策資料　日本商工会議所編　同所　昭一三　三冊　七五三　三六三
第六　物価対策ニ関スル資料
第七　繊維工業統制ニ関スル資料
第一〇　ゴム・皮革・米松等統制ニ関スル資料
時局打開論　室伏高信　青年書房　昭一四　二五八頁　七六七　一八八
時局知識シリイズ　青年書房発行　昭一二　四冊　七二四　一五三
第一　ソ聯の知識（室伏高信、清沢冽編）
第二　支那の知識（室伏高信、清沢冽編）
第四　戦争経済の知識（室伏高信、清沢冽編）
第五　ソ支時局エンサイクロペヂイア（題簽等ニ「事変の知識トアリ」）（広瀬将等編）
時局知識の解説　内外資料協会編　高山書院　昭一二　一七〇頁　七四四　六二
時局と亜細亜問題　北田正元　皐月会　昭一四　三四五頁　七八四　三八
時局とインテリゲンチャ　新日本思想樹立のために　門屋博　全日本司法保護事業聯盟　昭一三　三四頁　七五二　五〇
同　（司法保護叢書第六輯）　七三三　三九二
時局と貨物輸送　柏原兵太郎　鉄道時報局　昭一五　四六八頁　七七五　一四四
時局と教育的対策　佐々木秀一　明治図書株式会社　昭一三　三二八頁　二五九　七四三
時局と漁業組合運動　星四郎　水産社　昭一四　一九三頁　七七五　八八
時局と航空　四王天延孝　横浜　横浜貿易協会　昭一二　三四頁　七三三　三六一
時局と交通問題　日本交通協会編　日本交通協会（交通研究資料第五二輯）　五六六　二九五

「時局と国産絹の会」講演集　日本中央蚕糸会編　同会　昭一二　一四九頁　七三三　二七四
時局と娯楽問題　文部省社会教育局編　同局　昭一三　三四頁　七五二　一三八
時局と山嶽森林　大嶽山小屋落成記念座談会　東京府経済部農林課編　同府　昭一三　三一頁　七五八　九三
時局と自由主義　河合栄治郎　日本評論社　昭一二　三四八頁　六四四　三六
時局と住宅　同潤会編　同会　昭一四　五一頁　七八一　二四〇
時局と修養　加藤熊一郎（咄堂）　春潮社　昭一四　二六四頁　七六一　三
時局と少年保護　全日本司法保護事業聯盟編　全日本司法保護事業聯盟（司法保護叢書第八輯）　七三三　三九三
時局と青年教育　関口泰　巌松堂　昭一四　三五六頁　二七二、五　九〇
時局と地理学　佐藤弘　古今書院　昭一四　三九一頁　七六六　三
時局と農村　日本学術振興会第二十一小委員会編　有斐閣　昭一三至一五　四冊　七五四　八三
第一　日支事変下に於ける農業・農民生活及び農村施設（沢村　康）
食料品及び原料品としての輸入農産物（八木芳之助）
農村機械器具工業と農家経済（河田嗣郎、豊崎稔）
第二　世界大戦に於ける食料統制の研究（本位田祥男）
戦時における農村軽工業と農家経済（河田嗣郎、四宮恭二）
独逸の農業生産に対する大戦の影響（エレボー著　東畑精一、篠原泰三訳編）
第三　時局と農業生産力（八木芳之助）
インフレーションの日本農業への影響（本位田祥男）
農村資金に対する時局の影響（土方成美、井上謙二）
事変下の兼業農家とその趨向（河田嗣郎、四宮恭二）
世界大戦後のドイツ農業政策　価格問題を中心として（本位田祥男）
第四　第一次欧洲大戦時の英国食糧増産政策（沢村　康）
日満支の農業調整（八木芳之助）
戦争と農業生産機構（豊崎　稔）
時局下の価格事情と農家経済（裕　正夫）
戦時統制経済と産業組合（八木芳之助）
統制経済と産業組合（東畑精一）
時局と貿易　楠瀬常猪　高山書院　昭一三　二七八頁　七四四　二八
時局に躍る帝国経済　東京日日新聞社経済部編　秋豊園出版部　昭一三　三二三頁　七四三　一七三
時局に関する図書目録　帝国図書館編　同館　昭一二　六七頁　七三三　三一
時局ニ対スル工業関係法規　工業組合中央会編　同会　昭一三　四六六頁　七八〇　三
時局認識辞典　福田俊雄編　日本書院　昭一四　六四四頁　七七七　五
時局農村指導講座　産業経済学会発行　昭一五　二冊　七八九　一一七
時局農村読本　中農倶楽部編　地人書館　昭一五　三九四頁　七七五　一七一
時局農村の副業と工業　農林省副業課編　西ヶ原刊行会　昭一四　四一〇頁　七七五　八〇
時局の重大性　陸軍省新聞班編　同班　昭一二　七七頁　七一五　四一三
時局の周辺（感想随筆集）　津久井竜雄　興亜文化協会　昭一四　二二〇頁　七八七　八七

	函	号
時局の線に立ちて　栗本勇之助　日本評論社　昭一三　二八九頁	七五七	一二八
時局の認識と仏教　仏教聯合会編　同会　昭一二　二〇四頁	七一五	四二九
時局百眼　黒田重吉編　秋豊園出版部　昭一四　二五七頁	七八六	一一〇
時局問題叢書　国策研究会編　同会　昭一四　一四七頁	七七七	三
第一輯　物価統制の大綱（賀屋興宣） 独逸の物価と為替政策（亀井貫一郎）		
時局問題の新解説　渡貫良治編　創造社　昭一四　八一一頁	七六七	三
紫筠堂　桜井新太郎編　同人　昭一二　図版三〇枚 和	四二六	一五七
資金統制と貸出監理　三谷完治　文雅堂　昭一五　一九九頁	七八八	二一七
詩吟の山陽詠史　木崎好尚　章華社　昭一一　三二五頁	七一四	四七
自句に表はれた芭蕉人間学　加藤紫舟　大日本出版社峰文荘　昭一五　二四八頁	911.32-Ka866ヶ	
しぐれ抄　室生とみ子　風流陣発行所（風流俳句文学叢書第五）	一八五	一六六
四君子実習、蘭の画法　石井雨光画　日本禅書刊行会　昭一一　一帖	三〇三	三三
此君亭小曲集　伊東深水　広瀬千香　昭一五　三九丁 和	三一〇	八
此君楼（句集）　青木此君楼（茂雄）　大阪　第二日曜社　昭二二　一〇六頁	七一五	二九九
地下家伝　第一至七、八至一三、一四至二〇、二一至二六、二七至三三・附録・目録、索引　三上景文編　正宗敦夫校　六冊（日本古典全集第六期）	七三八	一三
刺戟療法　大谷彬亮　再版　金原商店　昭一二　三四七頁	六〇	九五九イ
重野博士史学論文集　上、中、下巻　重野安繹著　薩藩史研究会編　雄山閣　昭一三至一四　三冊	七四三	九〇
試験及調査の成績に鑑み指導奨励上注意すべき事項　第六至八輯　北海道農事試験場編　北海道札幌郡琴似村　同場　昭一一至一三　三冊	一四、二イ	八〇〇
資源開発北支読本　倉田勉　京文社　昭一三　三一六頁	七四七	二六
資源獲得と植民地再分割論　国際経済研究会訳編　国際経済研究所　昭一二　一〇九頁	七四二	一七三
資源局制定標準機械用語　附金属・鉱物及土石類　日本工業新聞社編　同社　昭一一　一七四頁	六四七	一九四
試験室検査技術提要　郷晃太郎　克誠堂　昭一四　八八頁	六一	五三〇
資源支那大観　横田春吉　東亜経済文化研究所　昭一三　一二七頁	七五八	一一六
資源資料要録　外国ノ部　第一号　資源局編　国勢社　昭一一	一四、五	三八三
資源の愛護と非常時財政経済への国民の協力　内閣情報部監修　同部　昭一二　一六頁	七三三	三三四
私権保護、強制執行手続の知識　渡辺彰平　大同出版社　昭一一　二二三頁	七一〇	一三五
思軒森田文蔵小伝　森田章三郎　岡山県笠岡町	七九九	一四七
森田章三郎　昭一五　一〇〇頁		
慈光院庭園　重森三玲　奈良県生駒郡片桐村　慈光院　昭一一　三四頁	七三三	一八
紫江句集　鈴木紫江　曲水社　昭一四　六九頁	七八六	二〇
指向受信と方向探知　第一至四巻　キーン著　平賀大一訳　コロナ社　四冊（最近無線工学名著飜訳第一二三）	六五〇	二七〇
詩稿・拙稿　西村茂樹　七七丁　和　手稿本	八三七	四一
事項類纂判例大集　法学研究会編　常磐書房　昭一三　六冊	一四、七	八三
第二巻　建物関係		
第四巻　代理関係		
第五巻　抵当関係		
第七巻　売買関係		
第八巻　貸借関係		
第一〇巻　差押関係		
自己を生かす為に　武者小路実篤　新潮社（新潮文庫第四一二編）	七九七	一八
自己を省みる　真渓涙骨　第一書房　昭一五　三七四頁	七六一	一八五
四股をふむロシヤの今昔　長谷部照悟　改造社　昭一四　三七七頁	七六五	一七〇
四股を踏んで国策へ　藤生安太郎　大日本清風会　昭一三　二九三頁	七三七	一七九
四国　鉄道省編　日本旅行協会　昭一二　三〇六頁	七一七	一六九
四国九州筋剣術試業中日記　池内政忠著　高浜虚子編　ホトトギス発行所　昭一五　一一九頁	七八三	一九七
四国山岳　第一輯（西四国篇）　朋文堂編輯部編　同堂　昭一二	七三七	七九
四国樹木名方言集　高知営林局編　高知　同局　昭一一　三一一頁	七三五	一一四
四国に於ける後醍醐天皇の諸皇子　秋山英一　愛媛県西条町　燧洋出版社　昭一五　一二四頁	七九〇	一三三
地獄の季節　ランボオ著　小林秀雄訳　岩波書店（岩波文庫一七四五）	三三〇	三三七
地獄の門　内田百閒　新潮社（新潮文庫第四三四編）	七九七	一八〇
地獄変　芥川竜之介　野田書房　昭一一　八六頁	七〇六	三八
四国霊場大観　四国霊場大観刊行会編　愛媛県南宇和郡東外海村　弘法教会本部　昭一一　五四九頁　和	三〇三	五八
耳語饑悔　山田清三郎　六芸社　昭一三　三一七頁 耳語饑悔 囚獄 独房日記	七六三	二七
子午線南北　村山有　三好堂印刷所　昭一一　三〇二頁	七一〇	五〇
自己統制　秋山命澄　東学社　昭一三　三三〇頁	六〇	一四九七
仕事の転換　松原謹治　千倉書房　昭一二　三四〇頁	七二四	一一三
仕事の妙味　石山賢吉　千倉書房　昭一一　五五三頁	七〇九	一六
自己批判の試み　ニィチェ著　青木巌訳　冨山房（冨山房百科文庫第四九の内）	七三〇	三七九
自己表現と奉仕　下村虎六郎（湖人）　泰文館　昭一五　二七二頁	七九四	一〇三
死後はどうなる　加藤咄堂（熊一郎）　大東出版社　昭一一　二〇〇頁	七一三	一六六
同　訂　昭一二	七一三	一六六イ

詩魂礼讃　生田春月　新潮社　（新潮文庫第二七八編）　七三函　九号

試作工芸品図録　第四　京都市工業研究所編　京都同所　昭一三　一四、八　三三

思索叢書　教材社発行　昭一五　二五〇頁　七四　一六

第一　幸福の思索（教材社編輯部編）

思索断章、微風ある精神史　陶山務　建設社　昭一二　三四五頁　六九　一六

思索と体験　西田幾多郎　訂三版　岩波書店　昭一三　三六〇頁　三六〇　五

自作農創設未墾地開発事業関係法令解説　重政庸徳　帝国耕地協会　昭一四　三九頁　六一　三

志士加藤謙二郎先生　九里憂雄　倉山県下新部泊　馬鹿倶楽部　昭一一　四　一〇〇四頁　七九〇　四

私時雑記　佐藤錠太郎　前橋　豊国義孝　昭一一　六七頁　七四　二九〇

時事自然科学　昭和一二年版　向坂逸治編　前野書店　二六六頁　六四　六

史実赤穂叢士　岩崎元一　厘山堂　昭一三　四二六頁　七五〇　八〇

史実探訪日本冤罪史　山口愛川　一心社　昭一二　五〇九頁　七三五　二

事実の世紀　河上徹太郎　創元社　昭一四　二九八頁　七三　六五

時事漫画漫文研究　高部義信訳編　研究社（研究社時事英語叢書第四）　七四　三三

時事年鑑　昭和一二年一六年版　同盟通信社編　同社　（昭一一至一二（二二年版は時事新報社）　四、四　四八

第十一　紀行篇（総）
第十二　謎叢篇（五）
第十三　国体篇（続々）
第十四　謎叢篇（六）
第十五　講演篇（続々）
第十六　史伝篇（続）
第十七　教養篇（七）
第十八　謎叢篇（続々）
第十九　謎叢篇（八）
第二十　謎叢篇（九）
第二十一　謎叢篇（十）
第二十二　雑纂篇　吟嘯篇
別冊　留置録（索引的目次を含む）

第三輯　第一　謎叢篇（二）
第二　国体篇（続）
第三　講演篇（続）
第四　謎叢篇（三）
第五　教養篇（続）
第六　随筆篇（続）
第七　謎叢篇（七）
第八　論叢篇（続）
第九　謎叢篇（四）
第十　戯曲篇（続）

飾子王全集　田中智学（巳之助）　飾子王文庫発行　昭一一至一二　五　二五冊　188.9-Ta84-2ヴ

志士一宮定文八伝　山口幸三郎　兵庫県三原郡市村　仲野雄介　昭一二　八五丁　和三　三四

自作農創設未墾地開発事業関係法令解説　重政庸徳　帝国耕地協会　昭一四　三九頁　七二　三

思索と体験　西田幾多郎　訂三版　岩波書店　昭一三　三六〇頁　三六〇　五

思索断章、微風ある精神史　陶山務　建設社　昭一二　三四五頁　六九　一六

思索叢書　教材社発行　昭一五　二五〇頁　七四　一六

第一　幸福の思索（教材社編輯部編）

試作工芸品図録　第四　京都市工業研究所編　京都同所　昭一三　一四、八　三三

詩魂礼讃　生田春月　新潮社　（新潮文庫第二七八編）　七三函　九号

自主的日本の樹立と博物館の使命　青木文一郎　昭一四　台湾総督府博物館創立三十年記念論文集別刷　O69.1-A53ヴ

四十八手後之巻　馬鹿山人　和　京　四七

四十の男（他一篇）　ヤーコブ・ワッサーマン著　角信雄訳　白水社　昭一五　三〇三頁　F43-W41ヴ

四十年　第三部　マキシム・ゴーリキー著　楊原勝三郎訳　中央公論社　昭一一　五七　六四

四十自述（前適）　胡適著　吉川幸次郎訳　創元社　（創元支那叢書第一）　七七　四

四十の手引　水野広徳　千倉書房　昭一一　二四八頁　七四　一

自修高等代数学　滝村良一　太陽堂　昭五　四八二頁　五七　一四

四十からの無病生活法　式場隆三郎　実業之日本社　昭一一　三四六頁　六〇　一四三

四十からの心身改造法　杉本清治　自揚社　昭一五　五五頁　六〇　一五七

四十からの健康生活　新津珊樹　教材社　昭一五　二七八頁　六〇　一五六

自修化学英語の研究　菊地常武　太陽堂　昭一三　三〇〇頁　四七　一三五

詩集　加藤健　竹村書房　昭一一　九五頁　七二　六一

詩集　加藤健　竹村書房　昭一三　三四頁　七三　三

寺社領荘園制度史　細川亀市　裏学社　昭一一　五九六頁　七二　九一

子爵由利公正伝　三岡丈夫著　由利正通訂補　由利正通　昭一五　八一五頁　九〇　六

子爵牧野忠寮伝　坂本辰之助等編　華堂子爵伝記刊行会　昭一五　二七〇頁　九〇　三

自主統制に於ける膨脹抑制の研究　帝国酸素株式会社編　神戸　同社　昭一四　七一頁　七一　五

慈照寺庭園の変遷を論ず　吉永義信　同人　昭一五　二四七頁　629.21-Y92ヴ

市場制度の研究　秋元博　昭和図書株式会社　昭一四　三四二頁　七五　六二

私小説論　小林秀雄　作品社　昭一一　一九七頁　一六〇　一六ティ

私小説論　小林秀雄　作品社（作品文庫）　一五二　六

市場組織論　ヴェール、スラグスヴォールド共著　河原茂太郎訳　杉山書店　昭一一　五八四頁　六三　三九ティ

市場大観　神戸市中央卸売市場編　神戸　同場　昭一二三　九六頁　一六八　三五

時称と仮法　エスペルセン著　菊池武一訳　大同書房　昭一一　一〇四頁　六四　三七

市場年鑑　昭和一二、一四、一五年度　中央市場新聞社編　大阪　同社　昭一一四至一四三冊　六五　四四

市場配給論　福田敬太郎　千倉書房　昭一二　四八八頁　七八　九

市場分析　池田英次郎　厳松堂　昭一三　一一六頁　一四八　一四

市場分析法の研究　西野嘉一郎　森山書店　昭一五　一二四頁　七五　一五

市場より見たる米改良　鈴木直二　厳松堂　昭一三　一三三頁　一五　六

史上より見たる米穀専売の一警鐘　同人　一頁　酒田及石巻の米取引　昭一一　七〇　三

四書研究大学論語解義　岩部操、深谷厥太郎　啓文社　昭一三　六三六頁　123.8-I92ヴ

字書原稿　西村茂樹編　一二四丁　和　手稿本　今モ函　二〇号
同　一二冊　今モ　二六
辞書式新旧対照解剖学名集覧　高木耕三、尾持昌次編
南山堂　昭一三　二四七頁　四六　三元
四書新釈　論語上、下巻　内野台嶺　賢文堂　昭一四
三冊　123.83-U22ヤ
自叙伝雛肋集　井伏鱒二　竹村書房　昭一一　二五四頁　七三　一〇九
自叙伝体短歌選釈、業描　前田夕暮　八雲書林　昭一五
三六八頁　911.162-Ma26ヤ
自叙益田孝翁伝　益田孝著　長井実編　神奈川県鎌倉町
長井実　昭一四　六三三頁　六六　七
同　再版　六六　七一
時事論叢書　教文館発行　昭一四　一五二頁　七三　三八
第一輯　日本主義教（田川大吉郎）
神社問題（浜野定四郎）
地震　萩井忠二　地人書館　（修正地理学講座第三巻
地球物理学の内）　四九　二九
地震学　那須信治　アルス（アルス土木工学大講座
第三　地質・地震・気象の内）　六七　三四
地震学並地球物理学本邦文献目録　第一（明治三年至大
正二二年八月）　石本巳四雄、河角広編　石本巳四雄、
河角広　昭一三　R450.31-I78ヤ
同　五六　三四
地震観測法　中央気象台編　再版　同台　昭一一
九四頁　三五　一〇〇
地震観測法　和達清夫　岩波書店　（岩波講座物理学及
び化学宇宙物理学第一の内）　四六　三六

地震計　萩原尊礼　岩波書店　昭一一　七八頁　函
（科学文献抄第八）　六六　一五
詩心即仏心　南拾参生　曲水社　（曲水叢書第八編）　六六　一九
地震と火山観察と紀行　池上彌他郎　金沢　同人
昭二二　六六頁　七六　一〇一
詩人の運命　ステルロ　アルフレッド・ヴィニー著
平岡昇訳　青木書店　（ふらんすロマンチック叢書）　七三　一〇
詩人の使命　萩原朔太郎　第一書房　昭一二　四五〇頁　七六　三六
詩人の行方　北村冬彦　大津　第一芸文社　昭一一
二二〇頁　六六　一五
紫水文庫　高木護編　紫水文庫刊行会　昭一四　二七頁　七二　一九
第五　護美花鳥叢（白井鳥酔編）
静岡県磐田郡松林山古墳発掘調査報告　静岡県磐田郡御厨村藤守一等
宛会　昭一四　六四頁　図版二三枚　静岡県磐田郡御厨村郷土教育研
究部　七九　一〇一
（静岡県）学校生徒児童身体検査統計　昭和一一年
静岡県総務部統計課編　静岡　同課　六三　六六
静岡県郷土研究　第六輯　静岡県郷土研究協会編　静岡
同協会　昭一一　六三　二〇六
静岡県産業組合金融調査　静岡県信用組合聯合会編
静岡　同会　昭一一　六七頁　六三　三七
静岡県蚕業試験場彙報　静岡　同場　昭一一至一四　三冊　四、ニ　七三
第八号　昭和一一年度蚕品種比較試験成績
第一〇号　春期収蔟時期試験成績
第一二号　昭和十三年ニ於ケル晩秋蚕作柄ニ関スル調査成績

（静岡県蚕業試験場）事業報告　同場編　静岡　同場
昭一二至一三　三冊　四、ニ　三〇ニ
昭和一〇年度（第二五号）至昭和一二年度（第二七号）
静岡県蚕業試験場報告　第二号　同場編　静岡　同場
昭一一　四、ニ　八四
静岡県蚕業試験場要覧　同場編　静岡　同場　昭一三
二〇〇五頁　蚕業　一二四
静岡県蚕業取締事務成績　第二四号　昭和一〇年度
静岡県蚕業取締所　静岡　同所　昭一一　四、ニ　二六六
静岡県蚕糸業統計　昭和一一年　同県編　静岡　同県　四、ニ　三七〇
静岡県下田町方蔵山加里石英粗面岩調査報文　片山信夫
日本学術振興会　昭一五　一〇頁　六六　三
静岡県小学児童対結核健康状態統計書　昭和八年度
静岡県医師会編　静岡　同会　昭一〇　二六六　衛九
静岡県史料　第四輯　静岡県編　静岡　同県　昭一三　六八　一〇三
静岡県生産速報　昭和一〇至一二年　同県編　静岡
同県　昭一一至一三　三冊　四、ニ　九一
静岡県青年学校法令集　帝国地方行政学会編　同学会
昭一三　四一八頁　和　三、五　六〇
静岡県沿一班　昭和一〇至一二年　静岡県総務部統計
課編　静岡　同課　昭一二至一三　一二冊　四、四　九〇
静岡県茶業史　静岡県茶業組合聯合会議所編
静岡　同所　昭一一三　三五　四〇
静岡県統計書　同県編　静岡　同県　昭一〇至一三　三冊　四、四　六八
昭和九年　第一、三、四編
昭和一〇年　第一編至四編

昭和一二年　第一編至四編
昭和一二年　第三編
静岡県における蜜柑園の小作事情　静岡県経済部編
静岡　同部　昭一一　一二〇頁　六四　二六
（静岡県沼津測候所）気象五年報　昭和六年至一〇年
同所編　沼津　同所　四、六　三五
（静岡県沼津測候所）気象年報　昭和一〇至一三年
同所編　沼津　同所　昭一一至一四　四冊　四、六　三六
（静岡県沼津測候所）調査報告　同所編　沼津　同所
昭一三　四、六　三五
第七号　昭和一三年六月二八日―三〇日、七月一日―五日大雨調査報告
附八月一日至四日豪雨概報
静岡県の織物　昭和一〇、一一、一二、一三年　静岡県統計課編
静岡　同県　昭一二至一三　三冊　三五　五六
静岡県の柑橘　昭和一〇年至一三年　静岡県統計課編
静岡　同県　昭一二至一三　三五　三
静岡県の教育　昭和九年度至一一年度
静岡県総務部統計課編　静岡　同課　昭一一至一三
三冊　三六、三　一〇七
静岡県の水産　昭和一〇年至一二年　静岡県統計課編
静岡　同県　昭一二至一三　三冊　四、三　三九
静岡県の畜産　昭和一〇年　静岡県統計課編　静岡
同県　四、三　三六
静岡県の茶　昭和一〇年至一二年　静岡県統計課編
静岡　同県　昭一二至一三　三冊　四、三　三八
静岡県の米麦　昭和一〇年至一二年　静岡県統計課編
静岡　同県　昭一二至一三　二冊　四、三　三五

静岡県の養蚕　昭和一〇年至一一年　静岡県統計課編　一四、二ロ　三四一
静岡　同県　昭一一至一二　二冊
静岡県富士郡大淵村地籍御料地沿革誌　富士郡大淵村御料地拝借組合編　静岡県富士郡大淵村　同組合　昭一三　一〇八頁　七五三　三六五
静岡県方言誌　分布調査第一輯　動植物篇　内田武志　アチックミューゼアム　（アチックミューゼアム彙報第六）　六〇一　三五
同　分布調査第二輯　童幼語篇　内田武志　アチックミューゼアム　（アチックミューゼアム彙報第一四）　六〇一　三五
静岡県立葵文庫和漢図書目録　追加之部第三　（昭和八年一月至一一年九月増加）　同文庫編　静岡　同文庫　昭一二　五六二　五一
〔静岡県立農事試験場〕業務報告　昭和九至一一年度、昭和一三年度　静岡県立農事試験場編　静岡　同場　昭一〇至一四　四冊　一四、二イ　三五〇
静岡県立農事試験場要覧　昭和一一年一二月　同場編　静岡　同場　昭一一　六八四　三四八
〔静岡県立農事試験場〕臨時報告　同場編　静岡　同場　昭六至一五　一四冊　一四、二イ　六二一
第一一号　矢の根介殻虫調査報告　第二輯
第一四号　農業経営研究事業現況調査成績報告
第一〇号　結霜予防器（Orchard Heater）の燃料に就て
第一二号　カクモンハマキに関する研究　第一報
第一三号　矢の根介殻虫調査報告　第四輯
第二四号　梨害虫ニ関スル調査　昭和五年度（第七報）
第二五号　梨害虫ニ関スル調査　昭和六年度（第八報）
第二六号　チャイロヒゲナガザウムシに関する研究
第二七号　ナシマダラメイガ防除に関する試験
第三九号　モモシンクヒガの生態並に其の防除法
第四三号　ナシハダに関する研究　（矢後正俊、古郡信次）
第四五号　製莚機比較試験成績
第四六号　青酸瓦斯燻蒸法に関する研究　（野口徳三、平岩巻）
第四八号　青酸燻蒸法の新しい瓦斯源の研究　（静岡県立農事試験場柑橘病害研究所編）
〔静岡県〕労働統計実地調査結果報告書　（第五回）　昭和一一年一〇月現在　静岡県総務部統計課編　静岡　同課　昭一二　一四、四　七〇七
静岡高等学校一覧　昭和一三年四月至一五年三月　同校編　静岡　同校　昭一二至一四　三冊　二八三　四三
静岡市衛生組合五十年史　静岡市衛生組合編　静岡　同組合　昭一五　四八三頁　六一　五三一
静岡市統計書　昭和一〇年（第三七回）至昭和一三年（第四〇回）　静岡市役所編　静岡　同所　昭一一至一四　四冊　一四、四　三八九
静岡大火災（昭和一五年一月一五日）調査報告書　大日本防空協会編　同会　昭一五　一〇五頁　524.94-D25ヶ
静岡地方震災地二、三等三角、一等水準復旧測量記事　陸地測量部編　同部　昭一一　一一頁　六九一　八〇
静岡風景（版画と文）　高木吉武　静岡　静岡県静岡師範学校　昭一五　七四頁　七八三　一九六
静かな水車屋の物語　（ヘルマン・ズーデルマン著　大畑末吉訳　弘文堂　（世界文庫第二）　七九七　二九
静かなドン　第一巻第一至三篇　ショーロホフ著　上田進訳　改造社　三冊　（改造文庫第二部第二九二―二九四篇）　五六九　一四三
静かなる愛（詩集）　竹内てるよ　第一書房　昭一五　一六一頁　七九八　一一四

静かに想ふ　ヘルマン・ヘッセ著　満足卓訳　弘文堂　（世界文庫第一五）　七九七　六四
賤の手振（狂歌）　賤廼屋裏垣（田原尚）著　前橋　同人　昭一二　一三丁　和　三〇四　六七
地辷防止施設　全国山林会聯合会編　同会　昭一一　九頁　七〇七　二五六
沈まざる太陽（長篇小説）　賀川豊彦　第一書房　昭一四　四二〇頁　七六三　九五
沈まざる太陽
氷土に咲く花
死生　短篇随筆集　木村太郎　春陽堂　昭一五　一七四頁　FI3-Ki398ヶ
市政革新パンフレット　東京市政革新同盟編　同同盟　昭一三　七五三　三三六
第二輯　東京市の町会
詩聖柿本人麿の生涯とその歌　升味ヱキノ　教育研究会　昭一四　一八八頁　七五一　二七四
死生観と死の実相　島影盟　教材社　昭一三　三四〇頁　159-Sh37-2ヶ
姿勢矯正体育　高橋律之助　三教書院　昭一二　二八〇頁　二七六　七三五
市政講習会講義録　名古屋市役所編　名古屋　同所　昭一三　一四、五　七二四
第一回　昭和一二年度
都市の人口問題（猪間驥一）
公益企業に就て（竹中竜雄）
都市交通に就て（郡菊之助）
都市計画に就て（弓家七郎）
市政講話　市政人社発行　昭一一至一二　二冊　普及版　六八三　三三六
第一　行政篇（木村利夫）
第二　財政篇　附監督篇（木村利夫）
市制五十年の福岡　福岡毎朝新聞社編　福岡　同社　昭一四　四〇八頁　七六七　八四
市制施行記念・日立市沿革誌　日立市役所編　日立　同所　昭一四　二〇四頁　七九三　七六
市制施行五十周年静岡市会記念写真帖　静岡市会事務局編　静岡　同局　昭一四　図版五三枚　和　六七　五六四
市井集　浅見淵随筆集　浅見淵　砂子屋書房　昭一三　二七〇頁　七一七　一九〇
至誠殉国の教育者吉田松陰　中野光治　春秋社　（春秋文庫第五部第二）　三五九、五　一四〇
至誠殉国吉田松陰之最後　福本義亮　誠文堂新光社　昭一五　三一四頁　289-Y86-20ヶ
死生禅　加藤咄堂、清泉芳巌　磯部甲陽堂　昭一三　四三六頁　七四四　一四三
市井談義　武田麟太郎　金星堂　（新選随筆感想叢書）　七八三　一〇九
市政調査資料　東京市政調査会編　同会　昭一五　一五五頁　一四、五　六六
第二三号　イギリスの地方自治制度
市政と輿論　近藤操　森山書店　昭一一　二七七頁　七〇三　八三
市政に生きる（随筆集一）　前田賢次　市政人社　昭一一　三一四頁　七一〇　六七
市政の基礎知識　東京市政調査会発行　昭一一至一五　九冊　七一五　二九

	函号
第一輯　都市問題概説　（弓家七郎）	
第二輯　地方自治の沿革　（亀卦川浩）	
第三輯　都市計画　（弓家七郎）	
第四輯　都市の財政　（岡野文之助）	
第五輯　東京都制問題　（亀卦川浩）	
第六　都市の人口　（猪間驥一）	
第七輯　市制の大要　（亀卦川浩）	
第八輯　都市の公益企業　（岡野文之助）	
第九輯　地方税制の沿革　（藤田武夫）	
四聖の教育的感化　福島政雄　目黒書店　昭一五　二二八頁	二五九　八〇三
至聖文宣王　張楷編　中山久四郎解説　孔子事務所　昭一〇　図版五八丁　和	四二〇　二六イ
始政四十周年記念台湾博覧会協賛会編　台北　同会　昭一四　四五五頁	七八五　一二三
始政四十周年記念台湾博覧会誌　始政四十周年記念台湾博覧会編　台北　同会　昭一四　一一一八頁	七七九　七六
始政四十周年記念台湾博覧会写真帖　同会編　台北　同会　昭一一　図版一四二枚	七一九　三
史蹟足利学校　川島守一　昭一一　二五頁　和	三五五一　一四〇
史蹟及名勝小石川後楽園　東京市役所編　同所　昭一三　図版一三枚	七五一　一
史籍解説　大森金五郎編　三省堂　昭一二　二五三頁	七二四　一四四
史蹟埼玉　高木豊三郎、松村清編　埼玉県北埼玉郡埼玉村　埼玉村教育会　昭一一　九二頁	七〇七　二八四
史籍集覧（改定）　近藤瓶城編　三版　近藤出版部発行　大正一四　第二三冊　新加書纂録類　第一九至二三	八五　一六四ロ
史籍集覧（改定）　近藤出版部発行　三版　昭七　外編　西宮記	函号　八五　一六四ロ
史蹟精査報告　文部省編　同省　昭一三　第三　払田柵趾・城輪柵趾（上田三平）	一四、五　一六九
史蹟竜岡城を彩る宮下村戦史　大井伝重　長野県南佐久郡田口村　竜岡城保存会　昭一三　一四四頁	七五三　九
史蹟調査報告　第一至二輯　台北　台湾総督府内務局発行　昭一〇至一一　二冊	一四、五　五〇八
史蹟調査報告　文部省発行　昭一一至一四　四冊	一四、五　一八四
第九輯　明治天皇聖蹟	
第一〇輯　明治天皇聖蹟	
第一一輯　明治天皇聖蹟	
第一二輯　歴代天皇聖蹟	
史蹟調査報告書　第一　樺太庁史蹟名勝天然紀念会調査会編　樺太豊原町　同庁　昭一一　六〇頁	一四、五　五五三
史蹟と史話　第二輯　大阪染料商壮年会編　大阪　同会　昭一五　一五九頁	216-Sh89ヶ
史蹟捏造と国家の責任　菊池武光を弄ぶ大刀洗之場其他　橋本徳太郎　雄山閣　昭一三　一三四頁	七三三　二七九
史蹟の渡島　北海道自治協会渡島支部編　函館　同支部　昭一一　六八頁	六三八　一六七
史蹟の武蔵野を探ねて　寺島裕　新生堂　昭一一　三一〇頁	七〇四　一〇〇
史蹟名勝天然紀念物一覧　昭和一四年二月　文部省宗教局保存課編　同省　昭一四　一五六頁	七八一　一〇六
史蹟名勝天然紀念物調査　第一三輯　千葉県編　千葉　同県　昭一一	一四、五　一三九
史蹟名勝天然紀念物調査報告　第七至一〇　香川県史蹟名勝天然記念物調査会編　高松　同県　昭一一至一四　四冊	一四、五　五七
史蹟名勝天然紀念物保存法規　文部省編　同省　昭一二　三六頁	一四、七　七九八
士説　西村茂樹編　手稿本（雑綴七）	八二七　一〇三
施設経営課外体育運動の実際　斎藤薫雄、山田義郎　明治図書株式会社　昭一二　三八六頁	二七六　七〇〇
施設経営実践健康教育　宮田直次郎　明治図書株式会社　昭一一　四〇二頁	二七六　六五八
私設社会事業団体事務提要　大阪府社会課編　大阪　同課　昭一一　二三一頁	七一三　一一四
市設食堂経営策に関する調査　東京市社会局編　同局　昭一一　九八頁	七〇七　三一八
死せる魂　ゴーゴリ著　小山省三郎訳　慈雨書洞　昭一一　四一二頁	七〇〇　一二九
死せる魂　ニコライ・ゴーゴリ　上田進　河出書房（名著研究文庫A―四）	七三〇　五〇
死せる魂　上、中、下　ゴーゴリ著　平井肇訳　岩波書店（岩波文庫一七二一―一七二六）	七三〇　三〇一
自然医学　食物療法総覧　桜沢如一　食養会　昭一三　四三八頁	492.6-Sa49ヶ
紙銭を焼く（歌集）　山城正忠　冬柏発行所　昭一三　二五四頁	七三三　一三八イ
自然界における人間の地位　トマス・ハックスリ著　石田外茂一訳　改造社（改造文庫第一部第一八四篇）　昭一三　六四六頁	七九七　一一三
自然科学概説　高橋堅　成美堂　昭一三　四九二頁	七四九　一三
自然科学概論　桜田総子　日本評論社　昭一二　一七五頁	七二八　八四
自然科学教科用綜合自然科学　向坂道治　敬文堂　昭一一　一九二頁	七〇三　六七
自然科学講義、人間生物学篇　牧茂市郎　京都　元文堂　昭一三　三四五頁	七四六　八八
自然科学序論　中沢毅一　前野書店　昭一五　一六五頁	七七〇　六一
自然科学的世界像　石原純　岩波書店　昭一三　四三七頁	七四七　三〇
自然科学と経済価値「新経済原論」建設へ　向山幹夫　日新書院　昭一五　一二一頁	七七〇　八四
自然科学発達史　額田晉　日新書院　昭一五　三〇八頁	七六九　六七
史前学講義要録　大山柏　大山史前学研究所　昭一三	六一〇　一三八
第一部　基礎史前学	
自然価値論　ヴィザア著　大山千代雄訳　大阪府浜寺町大山千代雄　昭一二　二八三頁	七三三　一三
自然景観より観たる日本精神　木崎晴通　国土社　昭一三　二二六頁	七六〇　二
四川省綜覧　神田正雄　海外社　昭一一　一〇一九頁	七一八　八三
自然神学の諸問題　丸川仁夫訳編　新生堂（神学思想解説叢書第一）　二五四頁	七〇〇　三三
自然直観低学年理科教育の実際　松原惟一　啓文社　昭一三　六四六頁	三六三、七　三三五
自然地理学　下巻　井上修次等　地人書館　昭一五　三五四頁	七七〇　四一

	函	号
自然的生活時代尋一理想的学級経営　稲森禎蔵、安部清見　訂一三版　明治図書株式会社　昭一一　五二一頁	三五二	四八一イ
自然的生活時代尋二理想的学級経営　稲森禎蔵、安部清見　訂　明治図書株式会社　昭一二　六二六頁	三五三	四八二イ
自然哲学　下村寅太郎　弘文堂　（教養文庫第二三）　三三七頁	七八〇	三〇四
自然と人生の哲学　有馬純清　大隣社　昭一四　四三五頁	七六一	一
自然と生活　服部他之助　桜楓会出版部　昭一五　二四一頁	七九〇	一三一
附録　追想録		
自然と生命　ホワイトヘッド著　柘植秀臣、永野為武訳　三省堂　昭一四　一二六頁	七八三	四六
自然と人　橋田邦彦先生講演集第一　橋田邦彦著　山極一三編　京都　人文書院　昭一一　三四一頁	七三三	一三四
自然に於ける美・芸術の一般的意義　ウラヂミル・ソロヴイヨフ著　高村理知夫訳　岩波書店（岩波文庫四四一）	五六九	一四イ
自撰年譜　津田青楓　同人　昭一五　五三丁　和	三〇二	三八
自然の聖書（トムソン）　ジェー、アーサー、トムソン著　木村徳蔵、阪本新太郎訳　新生堂　昭一一　三六五頁	五六六	三七三イ
自然の春　松山悦三　人生社　（人生文庫第一〇篇の内）	七三五	一七一
自然の煉獄　吉江喬松　東宛書房　（学芸随筆第一巻）	七一〇	四六
自然文学　野津文雄　興文社　（英友叢書第五）	七三五	一三四
自然療法　式場隆三郎　人文書院　昭一三　三二四頁	六〇	一五八
自然は真空を忌む　電球ロマンス　矢島林二郎　月刊トウ社　昭一二　一三九頁	七四三	九一
思想画指導体系と其実践　三苫正雄　明治図書株式会社　昭一一　五八〇頁	二六三、三	三九七
思想警察通論　日本警察社編　一三版　同社　昭一一　三三七頁	六四九	二四イ
同　訂　昭一一	六四九	二四ロ
同　附思想警察常識新語辞典　昭一三	七五〇	一四三
同　増補　附録付　昭一三	七五〇	一四三イ
思想建設　興亜の理念　宇田尚編　広文堂　昭一五　四七四頁	七九四	一一〇
興亜理念確立の方法論　（宇田尚）		
興亜の精神的食糧　（徳富猪一郎）		
民国新政府の理念　（小柳司気太）		
抗日イデオロギーと新生活運動の解剖　（池崎忠孝）		
先づ国内問題を解決せよ　（鈴木庫三）		
世界史的意義を求めて　（荒木貞夫）		
イデオロギーと戦争　（高田元三郎）		
諸君は何故に儒教を非難するか　（諸橋轍次）		
王道政治思想の検討　（高田真治）		
興亜思想の根本問題　（井上哲次郎）		
日本精神への反省　（皆川治広）		
日本に於ける儒教の伝承　（塩谷温）		
日本歴史の持続的性格　（長谷川如是閑）		
東亜文化理論の批判　（松村武）		
歴史の流れと自然科学　（林髞）		
新東亜建設と海洋問題　（金沢正夫）		
思想指導に関する良書選奨　文部省思想局編　同局　昭一一　三三三頁	七二一	六

同　昭和一三年三月刊　昭和一三	七五六	三
「思想戦」と宣伝　神田孝一　橘書店　昭一三　一九二頁	七三八	一〇八
思想叢書　大阪　大阪府思想問題研究会発行　昭一一至一二　八冊	六七三	六三
第一三篇　宣命に表はれたる日本精神　（林均）		
第一四篇　経済と男性及女性　（田崎仁義）		
第一五編　国民道徳と仏教の理解　（金子大栄）		
第一六編　我国の神話と我国民精神の発展　（四方哲太郎）		
第一八　興風集　（大阪府思想問題研究会編）		
第一九　日本婦人の道　（高島きくの）		
第二〇編　崎門の学風　（内田周平）		
第二一　弘道館記述義　（藤田彪（東湖））		
自像素描（自句自解）　荻原井泉水　河出書房　昭一四　二〇五頁	七八三	九六
地蔵堂草紙　土佐光信原図　一軸　写	別七	五六三
思想と感情（歌集）　岡山巌　歌と観照社　昭一一　三一四頁	七二四	四九
思想としての文学　戸坂潤　三笠書房　昭一一　三七〇頁	七〇〇	一九
思想と信仰　続篇　島地大等　明治書院　昭一三	五五八	一四四
思想と生活　第二輯　共存社編　同社　昭一一	七一四	一五四
思想と生活　藤田進一郎　京都　人文書院　昭一三　二九六頁	七二八	七二
思想と生活　矢吹慶輝　明治書院　昭一五　三三四頁	七九四	三
思想と生理　林髞　京都　人文書院　昭一一　三九九頁	491.3-H48-5ヶ	
思想と風俗　戸坂潤　三笠書房　昭一一　三七六頁	七二四	三一
思想の運命　林達夫　岩波書店　昭一四　四七四頁	七八三	三一〇
思想の建築　アーネスト・トラットナア著　林髞訳　矢の倉書店　昭一四　六〇八頁	七六九	三〇
思想の爆破　純粋理性批判の吟味　小倉清三郎　書物展望社　昭一五　四四〇頁	七六一	一八〇
思想の遍歴　ハクスレイ著　西村孝次訳　大阪　創元社　昭一三　三一〇頁	七五〇	一八五
思想の民族的発展と修身教育　渋谷義夫　啓文社　昭一二　四三三頁	二六三、五	一四六
思想犯保護観察法規集　木戸芳男編　巌翠堂　昭一二　三一四頁	一四、七	八〇〇
思想篇、回天　藤井正一　再版　実業之日本社　昭一二　三一九頁	七三七	一三七
思想問題小輯　文部省思想局編　日本文化協会発行　昭一一至一二　二冊	六六六	一四三
第七　日本芸術の民族的特色　（鼓常良）		
第八　祭祀の展開　（星野輝興）		
思想問題年表　河村只雄編　訂　青年教育普及会　昭一一　二六七頁　五一、五二頁削除	七三一	五〇
同		R363.03-Ka95ヶ
持続睡眠療法に就て　上、下巻　丸井清泰　金原商店　二冊（臨床医学講座　第一三七、第一三八輯）	六〇	一三六四
自尊と偏見　上　ジェイン・オーステン著　海老池俊治訳　弘文堂　（世界文庫第三七）	七九七	二五九
時代を搏つ　清瀬一郎　金星堂　昭一三　三一一頁	七六〇	三六

	函	号
時代裂名品集　第一至五、六至一〇輯　大道弘雄編 京都　芸艸堂　昭九至一一　二冊	四二六	一七六
時代小説評判記　三田村鳶魚　梧桐書院　昭一四 三三三頁	七八二	五三
時代・生活・思想　清沢洌　千倉書房　昭一一 四七七頁	七二〇	一三
時代精神序論　陳東達　昭一四　一四六頁	七八一	一二七
時代と運命　浅野晃　白水社　昭一三　三〇二頁	七六三	三九
時代と教壇　現代基督教説教集　河本哲夫編　新生堂 昭一一　三四八頁	六八八	一四〇
時代と思想　船山信一　清和書店　昭一四　二三六頁	七六一	五三
時代と道徳　三木清　作品社　昭一一　二六三頁	七二四	四一
時代と道徳　三木清　作品社（作品文庫）	七八〇	三一
屍体に関する覚え書　門脇正男　文求堂　昭一三 四〇頁	七四八	一三四
次代の廓清　安部磯雄　岡倉書房　昭一二　二八八頁	七一三	三〇六
時代の動力　内田暁融　有光社　昭一三 （精神文化叢書第三）	七三〇	三一〇
次代の理念　山崎謙　育生社（新世代叢書第六）	七九四	一六五
時代帛紗　上、下　野村正治郎編　京都　芸艸堂 昭一四　二冊　和	四二〇	一三三
時代屏風名画集　第二輯至五輯　芸艸堂編　京都　同堂 昭一一　四冊	四二六	一三六
時代文化記録集成　昭和九年　前、後編 時代文化研究会編　同会　昭一〇　二冊	七二一	一三

	函	号
事大文軌一名東国史略　上、中、下　京城 朝鮮総督府　二四冊　和　複製（朝鮮史料叢刊第七）	三〇三	七五
時代椀大観　松田権六、羽野禎三編　宝雲舎 昭一三至一四　図版六四枚	四二六	一九〇
下絵　内田孝蔵　丸ビル眼科出版部　昭一一 図版四一頁　和	三〇三	八一
自他群書　森田盛昌著　太田敬太郎校　金沢 石川県図書館協会　昭一二　一〇二頁	七〇七	三六五
親しく拝し奉りし明治天皇の御敬神　佐伯有義 財団法人明治聖徳記念学会　昭一一　二六頁	七一五	一〇八
仕立秘法趣味の樹木盆栽　野崎信夫　三省堂　昭一三 二五二頁	七五七	一四六
下町の灯（歌集）　岩野喜久代　大東出版社　昭一五 二四七頁	911.168-195ヲ	
下谷区史　附録大正震災志　東京市下谷区役所編 同所　昭一二　二二二頁	六四〇	三一三
下谷叢話（改訂）　永井荷風　冨山房　昭和一四 （冨山房百科文庫第九四）	七八〇	四二八
志多良（一茶遺稿）〔他一篇〕　小林一茶著 荻原井泉水校　岩波書店　昭一二　一九六頁	七七	一三三
自治学　長野朗　建設社発行　昭一一至一二　四冊	六二七	三一九
第一巻　総論篇 第二巻　経済篇 第三巻　政治篇 第四巻　文化篇		
七較艸表　和田寧　古典数学書院　昭一三　五丁　和 謄写版	二〇四	一五三

	函	号
自治行政叢書　常盤書房　昭一〇至一五　八冊	六五四	三
第三巻　選挙制度（古井喜美） 第五巻　地方行政　下（加藤於菟丸） 第六巻　財務行政　上（木村清司） 第八巻　警察行政・衛生行政（宮野省三、白松篤樹） 第一一巻　社会行政（藤野恵、特永義夫） 第一五巻　農林行政　上（田中長茂） 第一六巻　農林行政　下（田中長茂） 第一八巻　逓信行政（小池善次郎）		
同	六五四	三一イ
第一八巻　逓信行政　訂再版（小池善次郎）		
自治講習会講演集　第二六回　福島県地方課編　福島 同課　昭一二	一四、五	三四六
自治公民の根本義（改訂）　大島正徳　至文堂　昭一五 二九六頁	五六五	一五イ
自治五十年小史　徳島市役所編　徳島　同所　昭一三 六〇八頁	七四七	一九三
自治座談　回顧篇、経験篇、実績篇　自治制発布五十周 年記念会編　選挙粛正中央聯盟　昭一三　三冊	七五一	一三三
自治・産業・教化躍進日本　熊本県、福岡県 帝国聯合通信社編　同社　昭一三至一四　二冊	七七九	四九
自治三則　田沢義鋪　選挙粛正中央聯盟　昭一二 七一頁	七〇七	四〇四
七十五番歌合　建保二年七月一八日　二五丁　和　写	八四八	一三
七十七翁回顧談　江沢富吉　江沢謙二郎　昭一四 一三二頁	七八二	三〇九

	函	号
質商記録　第一至三冊　慶応二　和　写 寛政天保年間ニ於ケル京都質商ノ留書ナリ	二三	三五四
自治振興研究協議会講話集　選挙粛正中央聯盟編 同聯盟　昭一四　七四頁	七八三	五四
時局と今次の選挙粛正（田沢義鋪） 地方自治の振興（小林千秋） 選挙犯罪の防止（野村儀平） 府県会議員選挙粛正運動の基本方策		
自治振興座談会　町会長の「体験を聴く会」 東京市役所編　同所　昭一四　八二頁	七八一	四二三
自治制を顧みて　大森佳一　選挙粛正中央聯盟　昭一三 一〇二頁	七八一	九
自治制五十周年記念五町田村誌　五町田尋常高等小学校 編　佐賀県藤津郡五町田村五町田村役場　昭一三 四〇二頁	七二八	一三三
自治制発布五十周年記念全国教化町村長懇談会記録 中央教化団体聯合会編　同会　昭一三　四四頁	七五三	八七
自治制発布五十周年記念大東京自治半世紀 日出新聞社編　同社　昭一四　一〇一一頁	七六六	三一
自治制発布五十周年記念帖　帝国地方行政学会編 同学会　昭一三　二九八頁	七一九	一〇八
自治制発布五十周年記念論文集　東京市政調査会編 同会　昭一四　七八〇頁	七八四	七三
自治制施行五十年の回顧と地方自治の諸問題（水野錬太郎） 地方自治に対する回顧と希望（織田万） 地方自治の回顧と将来（小橋一太） 自治史観　上策は自治に如くなし（菊地慎三） 地方自治の回顧と展望（坂千秋）		

	函	号
三新法時代と自治制の制定（亀卦川浩）	時	九六
文明開化時代の東京（加田哲二）	東	七二六四
市町村に於ける私法関係公益企業法の発展（平野義太郎）	東	一六
地方自治政と我国の新聞紙（近藤操）	東	一〇三
公民自治の可能性（前田多門）	東	一四、五
地方行政組織の基礎（蠟山政道）	東	七四七
地方自治組織に於ける執行機関の強化（渡辺宗太郎）	東	一〇三
市町村行政の政治化（宇賀田順三）	東	七六六
府県論（入江俊郎）	東	一四、五
東京市に関する特別地方制度に就て（清水澄）	東	七四七
地方自治制の過・現・未（杉村章三郎）	東	一〇三
自治制度改革の必要と其の方策（岡崎勉）	東	一四、四
青年学校義務制に就て（関口泰）	東	一一〇一
地方税論（神戸正雄）	東	五九一 二三八イ
地方財政調整交附金制度（汐見三郎）	東	一四、四 五八七
地方議会の選挙制度（弓家七郎）	東	六六六 六六
地方自治制度改正の根本観念（佐々木惣一）	東	一四、四 七六四
自治制五十年統計摘要（猪間驥一）	東	一〇三
七大寺巡礼私記 同解説共 大江親通 荻野仲三郎 昭一一 和 複製〔鴉叢刊第四〕	東	三〇三 五九
自治之亀鑑為政之権化、布田保之助惟暉翁伝 笹原佗介 布田翁遺徳顕彰会 昭一三 二八六頁	東	七五六 八七
自治の精神及趨勢 小橋一太 同人 昭一二 一三六頁	東	七四三 八五
七福神・伊勢詣 河辺尚克著 浅野儀史編 津 浅野儀史 昭一一 八頁 和	東	三〇三 二六四
自治民政資料 別冊共 大森佳一編 選挙粛正中央聯盟 昭一五 二冊	東	七六七 三三
別冊 自治民政年表	東	七四 一
自治民政理 権藤成卿 学芸社 昭一一 三一七頁	東	七四 一
時潮叢書 時潮社発行 昭一一 第四編 ファッシズムと統制経済（石浜知行）	函	六八一 一八〇
市町村衛生費と補助申請の手続 丹原実、岡正彦編 昭一〇 神戸 同人等 一五八頁	六一	四六〇
市町村概観 昭和一三年 東京府総務部地方課編 同課 昭一三 一〇三六頁	七六八	三六
市町村国税事務便覧 大蔵財務協会仙台支部編 訂補七版 仙台 同支部 昭一三 一九七頁	三九七	三五六イ
市町村財政概要 昭和一三年度至昭一五年度 岐阜県編 岐阜 同県 昭一三至一五 三冊	一四、四	一一〇一
市町村事務必携 大塚辰治 訂四版 自治館 昭一一 一二三〇頁	五九一	二三八イ
市町村勢概要 昭和九年至昭和一〇年 埼玉県総務部統計課編 浦和 同課 昭一一至一二 二冊	一四、四	五八七
市町村と融和事業 下村春之助 中央融和事業協会 昭一二（融和問題叢書第九編）	六六六	六六
市町村別人口動態統計 昭和一〇年 内閣統計局編 同局 昭一三	一四、四	七六四
市町村別日本人口増減図 企画院・人口問題研究会編 高陽書院 昭一四	七五五	二五
附録 市町村名索引		
市町村名の読方及び市町村面積人口密度表 田中館秀三編 日本書房 昭一三 一九一頁	七四〇	三三
市町村吏員互助会概況 昭和一一年五月 社会局社会部 保護課編 同課 昭一一	七〇七	二四一
七里飛脚 徳川義親 国際交通文化協会 昭一五 六七頁	七八三	三七一
実印の神秘 横田憲 東学社 昭一二 二九八頁	七二六	九六
耳痛と其療法 広瀬渉 金原商店（臨床医学講座第一一〇輯）	六〇	一三六四
実益と趣味最も新しい家庭洗濯と染色 二宮佐 創文社 昭一四 三八五頁	七七六	一五七
実演童話新集 大塚講話会編 隆文館発行 昭一一至一二 五冊	六八一	一七六
第一巻 尋常五、六学年ノ上		
第二巻 尋常五、六学年ノ下		
第三巻 尋常三、四学年ノ上		
第四巻 尋常三、四学年ノ下		
第五巻 尋常一、二学年ノ上		
実技指導コンクリート細目 飯野香 東学社 昭一四 二六二頁	七七一	一六
実技詳解セメント工 矢崎好幸 学校美術協会出版部 昭一四 三三一頁	七七六	一〇三
失業応急事業概要 昭一一年度至一二年度 厚生省職業部編 同部 昭一二至一三 二冊	一四、五	七四七
実業学校職員録 昭和一三年五月現在（第三五版） 中等教科書協会編 同会 昭一三	三五九	七四〇
実業教育関係法規（改正） 訂再版 農業図書刊行会 昭一一 一八六頁	二七二、五	四〇イ
実業教育五十年史 実業教育五十周年記念会京都支部編 京都 同支部 昭一一 五八九頁	二九〇	六三
実業教育五十年史 続篇 文部省実業学務局編 実業教育五十年史 続篇 文部省実業学務局編 実業教育五十周年記念会 昭一一	二九〇	五二
実業教育実施五十年記念実業五十年史 高松豊吉、遠藤隆吉監修 実業教育振興会発行 昭一一 五冊	六七四	七八
第一巻 商業発達史		
第二巻 工業発達史		
第三巻 農業発達史		
第四巻 実業発達貢献者列伝 故人之部		
第五巻 同 現代之部		
実業教育資料 実業教育振興中央会編 同会 昭一四至一五 一一冊	三五九、五	一四六
第一 事変と支那の法幣（木村増太郎）		
第二 満洲の資源と産業（稲谷益雄）		
第三 農業学校の塾風教育 上農寮		
第四 蒙疆の資源と経済（大島豊）		
第五 統制経済下に於ける中小商業問題（安田元七）		
第六 合成ゴムの話（田中稲穂）		
第七 代用品工業の現在及将来（白井義三）		
第八 工業学校実験設備の計画と運用（奥谷久彦）		
第九 商業学校の経営に就て（赤木雅二）		
第一〇 産業組合と産業組合教育（青木一己）		
第一一 理化教授と実験器械の製作（吉村賢）		
実業教育資料 東京実業教育振興会発行 昭一二至一五 一一冊	二九〇	七一
第一号 最近のドイツ事情（孫田秀春）		
第三号 東京実業教育振興会事業報告書 昭和一五年八月		
実業教育の指針 論文集 大阪実業教育協会編 大阪 同会 昭一五 八五頁	二九三	六七
日本精神を基調とせる商業報国の信条（笹森吉三郎）		
商業教育論（住登勝蔵）		
中等商業学校教育上の指針となるべき日本精神を基調とせる産業報国の信条（山崎升）		

日本精神を基調とせる産業報告の信条（片野織平）
日本精神を基調とせる農業報告の信条（菊地次男）
教育上の指針となるべき日本精神を基調とせる商業報国の信条（生駒義清）
商業教育の革新的基調（力富吁蔵）
商業学校に於ける日本精神を基調とせる産業報国の信条（片山暉広）
標語集
失業者生活状態調査　昭和一一年至一二年度　横浜市社会課編　横浜　同課　昭一二至一三　二冊　函一四、五　号七一九
実業人の気持　藤原銀次郎　実業之日本社　昭一五　三〇六頁　函七七五　号一〇三
失業対策資料　東京府学務部社会課編　同課発行　昭一一　二冊　函一四、五　号三五五
第七輯　労働奉仕制度諸資料
第八輯　知識労働者の失業問題
失業の研究　山口正　大阪　弘済会授産場　昭一〇　三四九頁　函六九七　号五三
十訓抄新釈　岡田稔　大同館　昭一四　五九三頁　函五七〇　号一七イ
十訓抄と道徳思想　藤岡継平　日本文化協会（日本精神叢書第四）　函六八四　号二九一
実験医学序説　クロード・ベルナール著　三浦岱栄訳　岩波書店（岩波文庫一八四七―一八四九）　函四八　号一四七
実験衛生学　井上康治　再版　大阪　薬業往来社出版部　昭一一　同　補三版　昭一三　函六二　号四七〇　函六一　号四七〇イ
実験園芸害虫図篇　織田富士夫　明文堂　昭一一　三三四頁　函七〇五　号三七
実験応用釣餌虫利用の研究　石川久治　福岡　釣餌料研究会　昭一三　二五三頁　函七九　号六
実験改良果樹園芸精説　上、下巻　中川慶実　賢文館　昭一三　二冊　函七五九　号一〇一
実験改良完全育雛法　伊藤軋吉　賢文館　昭一三　一八五頁　函七五九　号三
実験改良肥料施用精説　高崎巻　賢文館　昭一一　五五六頁　函七一六　号三
実験活用一坪学校園　森口潔　文書堂　昭一二　六一〇頁　函二九一、四　号二
実験活用蚕糸宝典　丹羽四郎　養賢堂　昭一一　六五一頁　函七一三　号一四七
実験活用水産宝典　日暮忠等　養賢堂　昭一三　九七九頁　函七四二　号一三
実験活用養雛宝典　米野与七郎　三版　養賢堂　昭五　八六一頁　函五八六　号七六イ
実験活用林業宝典　渡辺全　養賢堂　昭一一　一三四五頁　函七三三　号二一〇
実験漢方医学叢書　春陽堂　昭一二　総論編　第六　臨床漢方医学総論（矢野有道）　函六〇　号二六三
同　昭一五　応用編　第二　臨床応用編　再版（大塚敬節）　函六〇　号二六三イ
実験銀狐の飼育　菊地啓三郎　樺太豊原郡豊北村　菊地養狐場　昭一一　一五六頁　函六八三　号三八〇
実験工学　浅川権八　再版　浅川清七　昭一一　一四三頁　函五六二　号一〇七イ
実験工学講座　共立社発行　昭八至九　函七一六　号九七

第一二巻　照明工学実験法（尾本義一）
圧電気実験法（渡辺俊平）
電磁及陰極線オッシログラフ（笠井完）
実験口腔外科学　加藤清治　吐鳳堂　昭一一　二八一頁　函五八　号三四
実験酵素化学　大谷武夫　科学書院　昭一四　五八六頁　函七七六　号三五
実験児科学　上、下巻　一一版　長尾美知、長尾乾　金原商店　昭一五　二冊　函五六　号六三ト
実験歯牙抜去術　加藤清治　吐鳳堂　昭一三　二四二頁　函五八　号二四五
実験色染化学　前篇　宮岡宇一郎、岡田晃　丸善　昭一一　函七〇四　号一〇七
実験実益花卉園芸精説　関慎之介　賢文館　昭一二　九一〇頁　函七二七　号三
実験実習電気工事　津田吉文　工業図書株式会社　昭一二　二七八頁　函七〇六　号一四五
実験室内硝子器の操作と修繕法　板野新夫、辻康彦　養賢堂　昭一三　一〇六頁　函七一七　号一八九
実験児童心理学の進歩　依田新等訳編　南光社　昭一一　一七〇頁　函二五二、五　号三七
実験狩猟術書　吉村九一発行　昭一三　函七二八　号二一〇
第一篇　鳥用猟犬篇（吉村九一）
実験小説論　エミイル・ゾラ著　河内清訳　白水社（仏蘭西文芸思潮叢書第五篇）　函七三　号五八
実験食養強健法と治病　胚芽米とヴィタミンの検討　日下頼尚　訂補　興文閣　昭一三　四一八頁　函六〇　号一五三
実験処方綜覧　日本編　現代之獣医社編　昭一〇　同社　函六四　号四一
実験鍼灸病理学　後篇　辰井文隆　訂補四版　大阪　辰井高等鍼灸学院出版部　昭一一　函六〇　号一三四六
実験生化学　柿内三郎　五版　克誠堂　昭一二　三三八頁　函四七　号五八六二
実験生物学集成　養賢堂発行　昭一一至一三　六冊　函六七一　号四三
第九　植物地理学（正宗厳敬）
第一一　動物趨性学（林泉）
第一二　染色体の構造（桑田義備）
第一三　海洋生物学（小久保清治）
第一四　興奮伝道学説小論（大谷卓造）
第一五　動物心理学（山内年彦）
同　訂補　第一　植物細胞滲透生理（坂村徹）　函七〇四　号一〇七
実験蔬菜栽培　永野健　宏文堂　昭一四　二七八頁　函七七六　号一三九
実験蔬菜栽培家必携　中条屋正雄　日本蔬菜園芸社　昭一二　四八頁　四冊　函七〇六　号一四五
実験狸の飼ひ方　衣川義雄、古谷春吉　西ヶ原刊行会　昭一四　二二六頁　函七三三　号一六一
実験短波工学叢書　高瀬芳卿　誠文堂新光社発行　昭一一至一四　四冊　函七七六　号五六
第一巻　短波及短波の伝播
第二巻　短波アンテナ
第六巻　短波電信送信機
第一〇巻　短波実験局の設計と運用
実験治療社医学講筵刊　南江堂発行　昭一一至一五　一七冊　函六〇　号一四〇四
第一輯　輓近に於ける乳幼児疾患の診断及治療（笠原道夫）
第二輯　肺結核患者に於ける胃腸障碍、内科的救急処置（岡田清三郎）
第三輯　産褥熱敗血症の療法（白木正博）

第四輯 異常体質及異常体質児に表はるる急劇症状（所謂疫痢様中毒様症状所謂自家中毒症状等）の病理及治療（箕田貢）
第五輯 自律神経の疾患本態的血圧亢進症（呉建）
第六輯 圧診法に就て（小野寺直助）
第七輯 気管枝喘息性呼吸困難発作の内的原因と外的原因及び余の手術方針（石山福二郎）
第八輯 胆石症に就て、大腸の位置及形態異常に就て（松尾巌）
第九輯 脳出血に就て、気管枝喘息に就て（辻寛治）
第一〇輯 糖尿病の診断及療法（小沢修造）
第一一輯 黄疸の鑑別及治療・浮腫の治療（中川諭）
第一二輯 虫様突起炎に就て（後藤七郎）
第一四輯 黴毒の療法（皆見省吾）
第一五輯 薬剤及血清療法の要諦（小沢修造）
第一六輯 肺壊疽と其療法（佐々貫之）
第一八輯 日常実地医家に必要なる外科的処置（赤岩八郎）
第一九輯 離乳期腸炎、乳幼児肺炎（大原清之助）

実験漬物加工法 加藤謙一 七版 大京堂 昭一一 四一一頁 七〇二 一五

実験漬物の加工法 加藤謙一、小熊彦三郎 博文館 昭一三 三三二頁 七三八 四五

実験定性分析 秋山知行 金原商店 昭一三 二六四頁 四七 三六七

実験定量分析 秋山知行 金原商店 昭一三 二六八頁 四七 三六六

実験的壊血症並ニびたみんCニ関スル研究 永山教授在職二十五年記念出版 東京慈恵会医科大学医化学同窓会編 同会 昭一二 七九二頁 四八 一三九

実験電気化学 上巻 武井武 共立社 昭一四 二六五頁 四七 七三六

実験、箱飼育の秘訣 田中虎太郎、茂手木茂富 山梨県東山梨郡春日居村 桑戸養蚕実行組合 昭一一 一二一頁 六八三 二六九

実験発生学 上、下 市川衛 弘文堂 二冊（教養文庫 第一〇、七九） 七八〇 九六

実験苹果加工法 舟本平太郎 明文堂 昭一二 三九四頁 七三九 一〇

実験盆栽の培養と仕立方 丹沢美助 博文館 昭一四 三五一頁 七七五 三

実験埋榾式椎茸栽培 金子誠次郎 有誠堂 昭一一 一二〇頁 七一四 八九

実験棉花栽培法 幡原隆治 丸山舎 昭一一 二二四頁 七一四 八五

実験用ガラス装置細工法 李漢英 修教社書院 昭一四 二三四頁 七七〇 三五

実験養雞の経営 大矢敏範、永滝浩 養賢堂 昭一三 四九一頁 七四三 一三三
附 鶏の卵肉加工

実験養兎法 衣川義雄 西ヶ原刊行会 昭一五 三二三頁 七八九 五一

実験理科大教授法 堀七蔵 中文館 昭一三 七〇二頁 二〇三、七 三二八

実験輪栽式蔬菜高速度栽培法 小田鬼八 賢文館 昭一一 九〇二頁 七〇一 四三

執行法便覧 上田操、石神武蔵編 訂三版 清水書店 昭一二 四九一頁 五九一 三二イ

実行輸入税表 昭和一四年九月一〇日現在 大蔵省主税局編 大蔵財務協会 昭一四 一四、八 二七〇

実際金属管工事 河野美正九 電気工事の友社 昭一一 一一五頁 七一八 四三

実際経済問題講座 平凡社発行 昭一五 五〇〇頁 六〇七 一二八
第七巻 新産業科学（小野俊一）

実在工芸美術会展覧会報告 第二回 実在工芸美術会編 同会 昭一二 七三三 三三六

実際製剤 横田敬三 南山堂 昭一二 一六三頁 七五〇 四四四

実際的挨拶と式辞 坂本猛猪 教文社 昭一一 九三三頁 七一七 一〇三

実際的家庭的簡易漬物調製法と果物蔬菜の加工法 渡辺保 京都 中島書院 昭一一 二七五頁 七一三 一〇七

実際に出来る代用品の製造と販売法 三好貢、松川英逸 誠文堂 昭一四 三〇六頁 七七五 五

実際の育児法 竹村一 四版 大阪 教育図書出版社 昭一二 九六頁 五六 三九九

実際農村更生策 真木伝五郎 教材社 昭一二 二〇二頁 七三四 四八

実際保育の要領 松石治子 峯文社 昭一四 二三四頁 「救急処理（松石隆治）」ヲ合綴 五六 四一九

実際薬用植物の栽培採集と調整法 内海一雄、浅沢博 成美堂 昭一一 三四〇頁 五〇 四二四

実在理学訳解（他五篇） 奥古士都昆多著 西村茂樹重訳 和 手稿本 八二七 一三五
（他五篇） 政治学（呉爾璽著 西村茂樹訳）
道徳学（哈巴多殷斯斐著 西村茂樹訳）
宇宙理学（約翰希斯克著 西村茂樹訳）
谷蔽氏洛日克入門（西村茂樹訳）
演知学（維爾孫著 西村茂樹訳）

実習移民の書簡及報告集録 外務省亜米利加局編 同局 昭一二 八三頁 七三三 一九七

実修機械工学講座 共立社発行 昭一二至一三 一六冊 七三三 一五七

第一 工作機械 第一至三（沼正治）
第二 実用力学（横山武人）
第三 蒸汽罐及蒸気機関（枷場重男）
第四 煖房及冷凍（清水篤麿、堀内利正）
第五 機械設計及製図 第一至二（田中重芳等）
第六 金属材料（河合匡）
第八 内燃機関（金尾忠義）
第九 蒸気タービン（枷場重男）
第一〇 水力学及水力機械 第一（奥村省三）
第一一 材料力学（福原達三）
第一二 機械工作法 第一（松良正一）
第一三 空気機械（深川実）
第一四 自動車 第一（勝盛豊一）

実修機械工作法 諸中文一 工業図書株式会社 昭一一 二七一頁 六九八 九

実習機械作業法 山口次郎 京文社 昭一三 三〇七頁 七五九 二

実習教材略画の描き方 岡野栄、丹羽礼介 訂 三陽書院 昭一一 四三〇頁 七二六 三九

実習指導ケガキ法 阿部巽等 工業図書株式会社 昭一二 一五二頁 七二六 七〇

実習指導工場用精密測定法 野村勝一郎、吉原一雄 工業図書株式会社 昭一一 二〇三頁 七一二 七三

実習指導染色と洗濯 服部静枝 四版 上田泰文堂 昭一二 二〇六頁 六六三 九〇イ

実習指導鍛工法 木塚大吉 工業図書株式会社 昭一一 一六一頁 七〇一 四三

実習指導、手仕上法 阿部巽等 工業図書株式会社 昭一二 一七八頁 七二八 三六

実習指導電機器工作法　沢崎平、宮崎長蔵　工業図書株式会社　昭二二　一五二頁　六〇　二三号
実習指導万能プライス盤及併用作業　阿部要等　工業図書株式会社　昭二三　二六二頁　七三　会
実習指導プライス盤工作法　一名ミーリング盤　森道雄　工文社　昭二四　二二二頁　七二　三
実習旋盤工作法　山口次郎　京文社　昭二三　二〇〇頁　七九　九
実習電気鎔接法　中川保　工友社　昭一四　二九頁　七二　三五
実習ねじ切り作業法　森道雄　京文社　昭二三　二〇二頁　五五　三会
実証経済学　木本竜太郎　昭一〇　協同出版社　二六六頁　六六　二三
実証的精神論　コント著　田辺寿利訳　昭和一三（岩波文庫　七三七―一七三八）　岩波書店　七三〇　三〇
湿疹　北村包彦　南山堂　昭一三　六六頁　五七　二三
実生活に及ぼす固声と文字の波紋　遊野昌平　桑文社　昭一二　五ポ四一頁　七三　四二
実戦歌ふものの心理　赤松寛美　清水書店　昭一二　一九四頁　七四　一〇六
実践医理学叢書　藤浪剛一発行　昭一一　六〇　一〇六
実践営業管理法　宇野信三　日本能率技師協会　昭一一　三四八頁　七二　三〇
実践英文と調理　有本邦太郎、進藤真砂　創文社　昭一二　三五一頁　六一　四〇

実践教科経営の要訣　滋賀県師範学校附属小学校編　是非文社　昭一三　五三二頁　五二　四四
実践経営概説　鈴木保良　慶応義塾出版局　昭一一　三七七頁　335-Su96-2ゥ
実践工場管理法　宇野信三　日本能率技師協会　昭一一　五〇八頁　七二　三二
実践国語教育研究叢書　啓文社発行　昭一一至一四　六冊　五二、二　四二
第一編　明治と宗教　教育ブック組織案　郷土教育の再検討、国体
第二編　日本的場の教育（内田安久）
第三編　「場」の問題と指導過程（内田安久）
第四編　実際篇　第一　四月の教育
第五編　実際篇　第二　五月の教育
第六編　実際篇　第三　六月の教育
第七編　実際篇　第四　七月の教育
第八編　研究篇　第一巻　力学第三巻　国語　第二至三　第四巻
第九編　研究篇　第五巻　夏休課題　教材教育　郷土教育の再検討、国体
第一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第八九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第九九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一〇九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一八九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第一九九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二〇九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二八九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第二九九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三〇九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三八九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第三九九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四〇九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四八九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第四九九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五〇九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五八九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第五九九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六〇九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六一九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六二九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六三九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六四九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六五九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六六九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七六編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七七編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七八編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六七九編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八〇編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八一編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八二編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八三編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八四編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八五編　教育と宗教　教育ブック組織案
第六八六編　教育と